THE TAIWAN JIHO

臺灣時報

昭和二年七月十五日發行（毎月一回十五日發行）
第九十二號

七月號

EAST ASIATIC ECONOMIC INVESTIGATION BUREAU
登錄濟
南滿洲鐵道株式會社東亞經濟調査局
AUG 24 1927
SOUTH MANCHURIA RAILWAY CO. LIMITED.

内容目録記入濟

臺灣時報發行所

2

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

臺灣時報發行の趣旨

政事、時事、農事、工事、商事、學術技藝、統計等の報道評論特に臺灣に於ける統治狀態及び諸般の情況竝に南支南洋に關する事項を周知せしむる爲め臺灣時報を發行す。(發行規定第一條)

臺灣時報發行所役員

評議員長　後藤文夫

評議員　(以下イロハ順)

石坂荘作　農學博士 大島金太郎
石黒英彦　大越大藏
太田吾一　小野時雄
伊藤兼吉　渡邊金造
岩本多助　川崎軍治
西川利藤太　簡朗山
醫學博士 堀内次雄　片山三郎
富田松彦　吉岡荒造
富地近思　橋吉臣
陳鴻鳴　醫學博士 高木友枝
陳中和　高橋親吉
林熊徴　田村武七
林献堂　田村藤四郎
林烈堂　田丸直之
林鶴壽　高山仰
李延禧　瀧田傳吉
大竹勝一郎　武田英一
津田毅一　赤司初太郎

津久井誠一郎　後宮信太郎
鼓包美　相原粘彌
妻木栗造　近江時五郎
坂本素魯哉　永山止米郎
佐々木紀綱　中田秀造
楢瀬軍之佐　宇賀四郎
黒谷廣次　草鹿砥祐吉
蔡蓮舫　醫學博士 倉岡彦助
齋藤透　久米孝藏
佐藤得太郎　松岡富雄
木村久太郎　牧山清砂
木村泰治　松本晃吉
許廷光　増永吉次郎
喜多孝治　藤野幹
木下信　小松吉久
三好德三郎　吳昌才
三浦碌郎　辜顯榮
白勢黎吉　徐杰夫
古賀三千人　黄欣
遠藤所六　吳汝祥
平山寅次郎　黄春帆
久宗董　後藤和佐二
森廣藏　枝德二
本山文平　鄭神寶
鈴木重臣　赤石定藏

編纂委員

猪股松之助　今川淵
服部武彦　田端幸三郎
生駒高常　中瀬拙夫

常務員

原口竹次郎　中田榮次郎
大澤清高　内田隆
大竹勇　深川繁治
和田一次　淺野安吉
和田博　佐藤續
鎌田正威　水越幸一
横光吉規　城間垣人

編輯係
秦滿　眞倉民治
靈取田一郎　安藤泰夫
泉芳錄　鈴木重男
葉山石雲　伊藤悌之助

昭和二年七月十三日印刷　昭和二年七月十五日發行(每月一回十五日發行)
(定價一部郵稅共金三十五錢　廣告料一頁金二十圓)

臺灣總督府内
發行所　臺灣時報發行所
振替貯金口座臺灣二〇七〇番
電話總督府内第八九番

臺北市東門町一五八番地
編輯兼發行人　伊藤憐之助

臺北市榮町二丁目十二番地
印刷者　加藤豐吉

臺北市京町二丁目四十三番地
印刷所　小塚本店印刷工場

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

Japanese BP.
Library of
Congress
068098 1952

三井物産株式會社
臺北
臺南
支店

出張所、出張員

厦門　福州
基隆　高雄
臺中

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

臺灣時報 昭和二年七月號 目次

口繪 日月潭

時言

本島産業界の狀勢と今後の方針……片山三郎……一

臺灣民黨結社禁止に就て……本山文平……七

時報

臺灣民黨成立 臺灣民黨結社禁止 關係更迭 後藤總務長官歸任 明年度豫算編成方針 全島教育課長會議 全島消防會議 全島勸業課長會議 臺灣神社始政記念祭 敎化事業獎勵金交付

寄書

アミ族概觀……小泉鐵……一五

革命渦中の支那……秦滿……三七

講演

南支南洋園藝視察談……櫻井芳次郎……五一

說苑

革命支那の旅……波多滿……六六

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

K25

新高山を中心として……………………………………青木繁……七四

調査研究

傳說の臺灣……………………………………尾崎秀眞……一〇一

中國の工業と勞働運動論……………………………………小林一馬譯……一〇八

島情

臺灣貿易統計……………………………………總督府稅關……一二六

臺灣金融統計……………………………………財務局金融課……一二八

文苑　漢詩　俳句……………………………………一三六

臺灣日誌　人事消息　任命……………………………………一四〇

南支那及南洋情報……………………………………總督官房調査課……一六六

支那　比律賓と佛領印度支那　暹羅　英領馬來　英領北ボルネオ

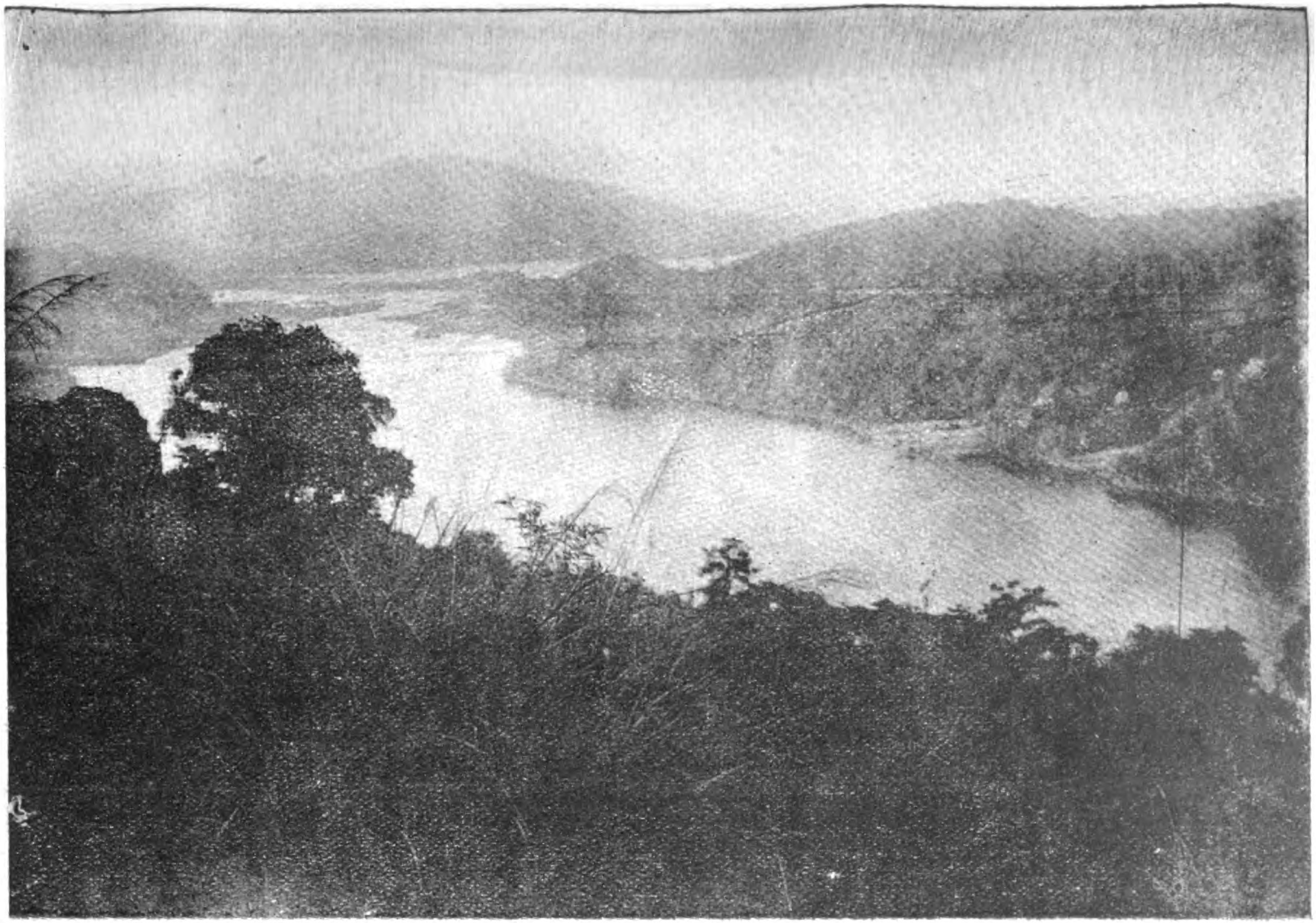
蘭領東印度　英領印度

支那及南洋其他海外重要記事索引……………………………………總督官房調査課……一一〇

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

大阪市高麗橋
株式會社三十四銀行
資本金五千萬圓
各地支店
東京、京橋(東京)、京都、神戸、兵庫、尼崎、尼崎東、西宮、姫路、
廣島、德島、阿波池田、奈良、伊丹、傳法、臺南、高雄、
(大阪市內)南天滿、雜喉場、堀江、日本橋、九條、朝日橋
本行之特色
銀行一般の業務の外擔保附社債信託法に依り信託事業を兼營す
事業資金部を置き工業資金の供給を爲す
外國爲替は香港上海銀行の代理店として最も便宜に取扱を爲す
臺北支店　臺北市本町二丁目
(電話三四、五六、二一九五)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN



山湖の涼（日月潭）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

七月號

本島產業界の狀勢と今後の方針

——勸業課長會議に於ける殖產局長の說示——

殖產局長　片山三郎

領臺以來本島文化の進歩は誠に著しきものあり殊に產業發展の事蹟は顯著なるものがありまして、近時益々内外の注目を惹くに至りましたことは御同慶の次第であります。今本島產業總生產額に就いて之れを見まするに、明治三十五年に七千七百萬圓でありましたものが、最近に於ては六億六千萬圓となつて居ります、此の一事を以てしても其の發展の趨勢が明かに窺はれるのであります。然しながら本島の豊富なる天然資源の狀態に鑑み、各種產業の實況を詳に觀察しますれば、今日迄の發達は漸く荒削の域に達したと云ふべきであつて、其の仕上は正に今後にあることを認めらるゝのであります。

世間往々臺灣の産業界は最早行詰れりとの評を爲すものあるも、是れは領臺當時と同一の眼を以て觀察するが爲めでありまして、今後の改良進歩に俟つべき範圍の極めて大なることは疑なき所と考ふるのであります。即ち我が臺灣の産業界は今後其の仕上げの大事業の爲に大なる努力を爲し、以て帝國々富の充實に貢獻するの覺悟を要する時機にある次第であります。各位は其の責務の重大なるに鑑み、能く本島産業界の狀勢を正視し、本島民度の實狀を詳察し、以て勸業行政の方針を誤らざる樣充分なる注意を以て本島産業の爲めに努力せられんことを望みます。

一、本島小作慣行の一般に不良なることは各位の知了せる所なるが、之れが爲め本島農家の大部分を占むる小作農及び自作兼小作農をして耕地に安定せしめず、自然農業經營の集約化を妨げ、耕地生産力の維持増進を阻害し、本島農産の改良發達に對し重大なる障害となりつゝあるのであります。又一面に於ては、近時之が爲小作に關し爭議を醸し、延て一般の地主小作人間の調和を破壞せんとするの傾向を呈するものがあります。依て速に小作慣行を改善し、一面農産増殖の障害を除却すると同時に地主小作人間の融和協調を圖り、其の共榮の基礎を確立するは農政上刻下の急務であります。督府に於ては此點に鑑み本年度より新に豫算を計上し、小作指導機關を設け、各州に於ける小作慣行改善事業を奬勵することになつたのであります。各位は能く地方の實情に鑑み適切なる施設を爲さむことを望む。

一、本島農業の發達と共に販賣肥料の消費高は逐年増加し、今回では年消費額約二千萬圓に達し、將來益々増加せむとするの趨勢であります。是は從來の粗放的農業より漸次集約的農業に移らんとすることを象徴するものでありまして喜ぶべき次第であります。此時機に於て肥料の品質成分を保證するが爲肥料の取締を行ひ、併て施肥の指導を爲すことは農民を保護し本島農業の集約化を促進するが爲缺くべからざる要務であります。今回肥料取締法を本島に施行せられ、近く肥料取締事務を開始することになりましたのは全く此趣旨に外ならないのであります。唯之が實行に付ては農民及當業者に直接せる各位の充分なる協力を望む次第であります。

一、本島は温濕度高き關係上農作物に於ける各種病蟲害の激甚なることは免れざる所でありまして、殊に病菌害蟲は交通機關の發達林野の開拓等に依り益々増加蔓延の傾向を有するものであります。故に農産の改良増殖を企圖するに當つては、常に

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

病菌害蟲豫防施設方法を考究し、之を勵行せしむるの必要があります。而して此驅除豫防事業の成果は到底官邊の力のみを以ては完ふし難きものでありまして、之に對する農民の自覺を促すことは本島の現狀に鑑み目下の急務と考ふるのであります。故に地方勸業當局としては各種病菌害蟲に就き精細なる調査研究を行ふと同時に、農村の實情に應じ講習、講話、實地指導等の方法に依り農民智識の向上を計り、漸次自治的防除の發達を期せむことを望む。

一、本島の產米は比年其の生產額を增加し、最近は年生產六百五十萬石、價額一億六千萬圓に達して居ります。殊に蓬萊米の出現は本島產米界に一大轉期を畫し、今や本島の產米は帝國食糧問題に對し重要なる地位を占むるに至つたのであります。然しながら本島產米の現狀を見れば、本島の二回作を以て漸く內地の一回作と其の收量伯仲の間に在るが如きは本島米作の尙甚だ粗放的なることを示すものでありまして、最遺憾とする所であります。依て督府は昨年度より之が優良原種普及の施設を爲し、各州及各州農會と協力の下に、積極的に其栽培改善の奬勵を開始すると同時に、一面米穀檢查事業を統一し、以て其の取引上の改善の基礎を固むることゝ致したのであります。各位は帝國食糧需供の現狀に鑑み、其の品種の改善と立體的增收に對し充分の努力あらむことを望む。

一、本島の糖業は逐年發達の趨勢を持續し、今や年產八百萬擔內外を上下し、帝國砂糖消費量の八割を自給し得るに至つたことは誠に喜ぶべき所であります。其の工業的方面より之れを觀ますれば、過般の稅法改正に伴ひ砂糖品質の向上に於て今後一段の進境を期待せらるゝことになりました。又甘蔗農業の方面に於ては輓近品種の改善、集約的經營の結果等に依り、其の進展實に目醒ましきものがあります。然しながら更に進んで蔗作農家の福利を增進し、同時に斯業の基礎を安固ならしめ更に一段の進展を促すが爲には農事及び工場作業の各方面に亘り不斷の努力を要する次第であります。依つて各位に於ても常に斯業の狀勢に對し注意と研究を怠らざらんことを望む。

一、茶業は北部地方に於ける重要なる產業でありまして、又本島海外輸出品の大宗であります。近年臺灣茶の輸出は烏龍茶に減じ包種茶に增加する傾向があります。之れ前者は外、米國市場に於て紅茶の壓迫を受け、內、包種茶の高値に牽制せられた結果で、後者は仕向地に於ける經濟界の狀態良好なるがためであります。然も臺灣茶全體としての產額は逐年漸く減退の徵

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

候を示し居ることは實に遺憾の至でありまして、之れが恢復には官民協力して大に努力せざるべからざる次第であります。之れが爲には生產及取引の各方面に亘り改善を要するものが多々あるのであります。茶產地の各位に於ては充分なる指導に力めむことを望む。

一、本島青果產業の現況を觀ますれば近年著しき發達を遂げ產額の增加、品質の向上等進步を認むべきものもありますが、而も尚ほ斯業の全般を見まするに今後の改善に俟つべきものが決して尠くありません。卽ち栽培技術は勿論經營の方法、生產物の處理並に販賣方法等に關し將來一層奬勵指導を必要とするものがあると共に、他面當業者を啓發督勵すべきものも甚だ多いのであります。依つて本產業の將來の發達に關し各位に對して一段の努力を要望致します。

一、本島の畜產は島民養畜の慣習と天惠に依り順調の發達を示し、殊に近昨養豚事業は異常の進步發展を爲し來つたことは喜ぶべき所であります。卽ち昨年度より開始したる國庫補助種豚事業と州廳各般の施設と相俟て、品種の改良は著しく增進し飼育頭數亦た逐年增加を來しつゝある現狀であります。然しながら其の繁殖、飼養管理特に經濟的飼育法取引關係等に對しては尚ほ幾多の改善を要すべきものがあります。各位は是等の點に關し其の指導に遺憾なきを期せむことを望む。

一、本島の水產は其の地理的關係並に海洋狀態等より見て豐富なる資源を擁するに拘はらず、其の生產總額は未だ二千萬圓を出でざるの狀態にあつて、斯業の發展は寧ろ今後にありと考へらるゝのであります。依つて督府は昨年度より漁業奬勵費を計上し、改良漁船の建造漁具漁法の改善漁場の探險擴張に資することゝ致したのであります。各位は能く督府の意のある所を體し斯業の開發振興上充分の研究と努力を望む。

一、本島の鑛業は漸次發達を示し昭和元年の總產額一千六百萬圓に上り、其の大宗たる石炭は一千三百萬圓を算し、其の過半は海外に輸出しつゝある現狀であります。又石油は夙に出礦坑に於て本邦有數の油井を出すに及び、今や臺灣の油田は內外の注目する所となるに至つたのであります。督府は此の狀勢に鑑み、本年度より四箇年計畫を以て油田調査事業を開始するに至つたのであります。本事業は本邦燃料政策上重大の意義を有する次第なるを以て、各位に於ても本事業の完成に對し充分の援助あらんことを望む。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

一、山林の經營は林產の保續增殖と同時に、治水保安に影響する所甚大なるを以て、其の經營の適否は本島產業の全般に對し至大の影響を與ふる次第である。然も積年亂伐濫墾及び野火の弊を受け、爲めに復舊改善を要する林野尠からざる現狀でありまして、林政上洵に遺憾に堪へざる次第であります。依つて督府に於ては夙に林政の根本的施設方針確立の緊要なるを認め、大正十四年度以降森林計畫の大事業を創始したのであります。本事業は當初十五箇年を以て完成せしむる計畫でありましたが、本島產業の實情に鑑み本年度に於て規模を擴張し期間を十箇年に繰上げ、向ふ八箇年を以て本事業の完成を期しつゝある次第であります。各位に於ても其の趣旨を體し一層適切に地方林業の指導に努むると共に、本事業の完成に援助あらんことを希望する次第であります。

一、政府は曩に度量衡制度に一大變革を加へ之れをメートル法に統一し、以て文化の進步と產業經濟の發達とに資する所がありました。然し多年慣用の舊式度量衡を廢止し、改正の圓滑なる施行を完ふすることは容易の業ではなく、實施後の狀況を見まするに敎育及び官營方面に付いては漸く其の緖に就きましたが、一般社會及び家庭方面に至りては未だ尙ほ見るべきものがありません。地方產業に直面せらるゝ諸君は更に不斷の努力を以て其の促進を期せられんことを望みます。

一、本島商工業界の趨勢を見るに、大正九年以來の世界的不況に伴ひ一般に不振の狀態を持續して居りますることは遺憾に堪へざる所であります。今貿易の趨勢に付いて見まするに、大正十四年の輸移出總額は四億四千九百萬圓に上り、本島の最高記錄を示して居りますが、昨年は四億三千四百萬圓に下り正に一千五百萬圓の減少であります。然しながら是れは米糖の市價下落が主因でありまして、一時的現象と考へらるゝのでありまして、大勢に於て貿易額は逐年增加せむとするの勢を示して居りますることは誠に喜ぶべき所であります。唯だ對海外貿易に付いては依然として輸入超過の趨勢を持續して居りまするとは甚だ遺憾とする所であります。各位は常に地方商工業界の實情に精通するに力め、以て其の指導獎勵に遺憾なきを期せんことを望む。

一、最後に一言すべきは、近時本島工業界に於て往々勞働者の團結に依る同盟罷業、又は怠業等の事故を發生するに至れるは注目すべき事象でありまして、產業界の爲深く遺憾とする所であります。若し斯の如き事態が頻發するに至らば本島產業の

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

基礎を動搖せしめ、延ては本島全體の發達と幸福の爲に重大なる障害を及ぼすことは論を俟たざる所でありまして、特に今後發達せむとする工業界の爲に憂慮に堪へざる次第であります。之が取締は固より警察當局の管掌する所でありまするが、產業當局としては飽く迄勞資共榮の精神を以て常に其の調和に注意し、相互の融和協同の美風を作興するに力むることは最緊要と考ふるのであります。各位に於ては不斷の注意を以て之が指導誘掖に當らむことを切望する次第であります。

以上各項は現下本島產業の狀勢と之に關し各位の注意を乞ふべき諸點に付略說致したのであります。然れども產業關係に付ては此他尚幾多の重要事項の存することは勿論でありまするが、是等は協議の際に讓り省略致します。玆に各位御參集の勞を謝すると共に、會期中は充分の御勉勵を以て本會議の趣旨を達成する樣御審議あらむことを希ふ次第であります。

臺灣民黨結社禁止に就て

警務局長　本山文平

臺灣民黨が比較的穩健なる人々に依つて企てられたのに拘らず禁止せねばならなかつたと言ふことは寔に遺憾に思ふ。別項禁止の經過及理由書にも明かである通り、當局としては出來る丈け善意に解し、不穩でないと確信が附けば之を認めて眞面目なる本島人の聲を聽くと共に、又本島人の政治的訓練の一助にもなると考へてゐたのである。所が政策の大部分は先づ宜いとしてもあの綱領を見ては何人も虛心坦懷に考へて頭を傾けざるを得ないと思ふ。本島々民とか、本島人とか、言葉は幾らでもあるのに。殊更に臺灣人全體と記し、又解放など〻矯激な文字を使はなくとも、改善とか、革新とか、利益幸福の增進とか、政策の遂行に相應しい言葉は幾らでもある筈である。何うしても修正することの出來なかつた理由として、其の言ふ所を聞けば、斯う言はなければ弱いと言ふにあつたさうであるが、それは何う言ふ意味を現はすのに弱いと言ふのであるか、民族的反抗心を唆るのには斯うでも言はなければ弱いかも知れぬが、揭げられた政策遂行の爲めの政治結社の綱領としては寧ろ不適當のものである、當局は此の點を指摘して其の反省を求めたのである、所が何うしても之は變へることが出來ないとして之が修正を肯じなかつた。のみならず反つて臺灣統治に對し反抗的氣勢を示したのである。さうなつて來ると最早や之を以て單純な政治結社と見ることが出來ない、統治の根本方針と相容れない、民族自治民族自決主義を標榜するものと見るより外ないのである。之は寔に遺憾である。

本島のやうな內臺人が色々の利害關係の下に協同生活を營んで居る所では其の間幾多の困難の起るのは止むを得ない。此の間隙に附け込んで兩者の反感を唆り其の爭鬪を惹起すると言ふことは容易に爲し易いのである。それは恰も義理ある親子兄弟を挾き附けて一家の波亂を起さすやうなものである。然し果して之が兩民族の利益幸福を增進する所以であらうか、唯紛亂を

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

捲き起すと言ふ丈けならそれでも好いかも知れぬが、眞に社會民衆の爲めに利益幸福を持ち來さうとするならば外に方法が無ければならないと思ふ。殊に私は此の種無責任の煽動に依つて無智の良民や思慮の定まらぬ青年等が徒らに自暴自棄、不平不滿の徒となつて其の一生を過つてしまふと言ふ者のあるに至つては誠に氣の毒に思ふ。斯う言ふ意味から言つても此の種の言動は充分取締らねばならぬと思つてゐる。

　私は今度の結社に加つたものが全部惡いとは思つて居らぬ、寧ろ其の大部分は良いのである。然し其の中に極端な民族主義者、言ひ換へれば帝國の臣民として有るべからざる思想言動の持主のゐることを見逃がすことは出來ぬ。つまり今度の結社は之等の者が巧みに人氣に投じて全體の空氣を支配してしまつたのである。そして恐らくは之等の不純分子が黨の將來を左右し穩健分子は全く無力となり、全然之に追隨するか、或は全く排擠されてしまふかも知れぬ。從つて黨としての活動が何う言ふ方向に行くか想像に難くない。此の點が本結社を存續せしめることの出來ない重要な理由である。然し如何に穩健を裝うて來ても、統治の根本方針に戻り內臺融和を妨げ民族自決を標榜するやうな結社は絕對に許すことは出來ないのであるから、斯う言ふ主義者は此の際反省したら好からうと思ふ。又之と主義を異にする者は速に之等と手を切つて穩健な手段に依つて主義主張の貫徹を計つたら好からうと思ふ。　（談）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

時報

臺灣民黨結成

文化協會の一派によつて組織されたる臺政革新會は、五月二十九日臺中に於て發會式を擧行し、會名を臺灣民黨と改稱し左記綱領及び政策を可決した。

綱領

一、期實現臺灣人全體之政治的經濟的社會的解放。

政策

一、要求民本政治之確立。
二、期實現集會結社言論出版之自由要求即時許可臺灣人在島內發行新聞雜誌。
三、要求州市街庄自治機關之民選及付與議決權其選擧法須採普通選擧。
四、要求保甲制度之撤廢。
五、要求學制之改革。
甲、實施義務教育
乙、公學教授用語內臺語並用
丙、公學校須以漢文爲必修科
丁、內臺人教育議會均等
六、要求司法制度之改善及陪審制度之實施。
七、要求實施行政裁判法。
八、要求渡華旅券制度之撤廢。
九、要求稅制改革節省冗費。
十、擁護生產者之利權廢除一切搾取機關及制度。
十一、改革專賣制度。
十二、改革農會及水利組合。
十三、援助農民運動勞働運動及社會的團體之發達。
十四、確認男女平等之原則援助女權運動反對人身買賣。
十五、要求警察制度改善。
十六、要求農工金融機關設置

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

十七、銀行政策改革。

臺灣民黨結社禁止

臺灣民黨は治安警察法第八條第二項に依り六月三日結社を禁止された。臺灣民黨結社禁止に就き總督府の發表せる理由は左の通りである。

臺灣民黨(臺政革新會)は文化協會員中比較的穩健なる分子により計畫せられ帝國臺灣統治の根本方針に背馳せずとの標榜の下に組織せられたるものなるも其の綱領政策を見るに殊更に臺灣人全體の政治的經濟的社會的解放なる標語を用ゐ著しく民族的反感を唆り内臺融和を妨げ或は民族自決主義を懷抱するものにあらずやと疑はしむるものありたるを以て主幹者に對し之が修正方を懇示せり、然るに其後何等の修正をなさず創立總會に於て始めて之を附議し二三幹部の斡旋ありたるに拘らず遂に原案を修正せず會の大勢は偏狹なる民族的感情に左右せられ徒らに不穩の言辭を弄し帝國の統治に對し著しき反抗的氣勢を揚ぐるの結果となれり、右の如き成立の經過に鑑み且つ其の標榜する綱領政策と對照して考察するときは本會は將來不純なる分子の左右する所となるは必然の勢力にして之を放置するに於ては徒らに臺灣島民の福祉に有害なる民族的感情を激成し穩健なる政治思想の發達を妨げ帝國臺灣統治の大眼目たる内臺融和の促進を阻害し帝國全版圖の渾然融和の下に臺灣の秩序ある進步發達を妨げ一般島民の福利の增進を害し統治上質に憂ふべき結果を招來する虞あり因つて此際之が禁止を命じ禍害を未然に防がんとす、素より集會結社の自由は臺灣に於ても等しく尊重せらるべき處にして本島統治の根本方針に反せず眞純に島民の利益幸福の增進を目的とする結社に對しては其の成立を認むべき論はを俟たず、然れども本結社の如く此の根本主義に戾り徒らに民族的反感を助長し島民永遠の福祉を妨ぐるものに對しては斷じて其の存立を認むる能はず之本結社を禁止するの止むを得ざるに至れる所以なり。

閣僚更迭

高橋藏相辭任に伴ふ三土新藏相水野新文相の親任式は六月二日午後一時赤坂離宮に於て行はれた。

後藤總務長官歸任

後藤總務長官は六月十日、基隆入港の因幡丸で約半歲振に歸任された。よつて臺北官民は長官在京中本島財界安定の爲め努力されたる勞を謝すべく、同日午後六時鐵道ホテルに招待會を

開き、高木友枝氏發起人を代表して、豫算通過並に本島財界の安定について長官の努を謝し、長官の謝辭があつて主客歡談裡に同八時半散會した。

昭和三年度豫算編成方針

明年度總督府豫算に就ては既に財務局より各部局に豫算編成方針を示し目下各課内で編成中で本月末日迄に財務局に提出のことゝなつて居るが九月大藏省から總督府に通牒された中央政府の昭和三年度豫算編成方針は左の通りである。

一、昭和三年度豫算に於て實現を期すべき重要政策は速かに閣議の決定を經ること。

二、前項以外の經費に付ては極力緊縮の方針を採ること。

三、新規要求をなす場合に於ては特に他の費途に於て節約を加へ之を財源とする方針に出で歳出の總額を增加せしめざることに努力し且つ人員の增加要求は努めて之を避くること。

四、各省歳出歳入概算は必らず七月十六日限り之を提出すること。

五、各特別會計豫算に於ても亦一般會計の例に準じて概算書を調製し昭和二年八月二十日限り之を提出すること。

全島教育課長會議

全島教育課長打合會は六月九日十日の兩日總督府に於て開會左記事項に付き打合を爲した。

一、師範教育に對する州當局の希望あらば承りたし。

一、小公學校教員の需給に關する件。

一、學級增加及學校新設に關する件。

一、各州廳に衛生體育主事設置に關する件。

一、講習會開催に關する希望の件。

一、女學校に幼稚園附設に關する件。

一、公學校教科書販賣人に小學校教科書販賣を兼業せしむるは教科書供給上圓滿を缺く虞れあり適當の時機に分離せしむるを可とす御意見承り度し。

一、本府に於て新に補助々成を要する社會事業施設あらば其の事情並現況承知致したし。

全島消防會議開催

全島消防會議は十日午前九時から總督府會議室に於て開會された總督府から本山警務局長小林保安佐藤警務木原理蕃各課長其の他、臺北外全島の各消防組長副組長出席、小林保安課長の開會の辭に次いで本山警務局長から大要左の如き訓示あり直ちに議事に入り臺灣消防協會設立の件を可決し會則案を附議

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

決定して同四時閉會した。

本山警務局長訓示大要

惟ふに火災の慘害たるや啻に個人生活の最大脅威たるに止まらず社會公共の安寧を害し延いて地方の發達と國運の進展とを阻害すること尠からず而も近代社會生活の複雜化は逐年火災事故増加の趨勢を示し大正十四年中我が日本全國に於て之が爲に被りたる慘害は實に死傷者三千七百餘名、損害價格一億餘圓の巨額に上り、我が臺灣のみにても昨年中に於ける火災件數千餘件死傷者六十三名、損害價格百三十餘萬圓の多きに達し直接間接に被むる損害は實に莫大なるものあり、而して此惧るべき災害を未然に防止し既發の危害を最少限度に止まらしむべき方策としては都市計畫の實施、市街地建築物の制限其他警火思想の普及發達を企圖する等爲すべき事項尠からずと雖就中其の樞軸を爲すものは消防組員の崇高なる犧牲的精神と消防施設の充實に在るは多言を要せずして明なり

抑々我が國消防は慶安年間に創設せられたる武家消防の古より義勇消防制度の今日に至る迄過去三百有餘年の永き歴史を有し其の間消防組員間に傳統的に繼承せらるゝ義勇奉公の精神を遺憾なく發揮し普く衆庶の感謝と信頼とを博し又互助共榮を基本として事ある毎に一致團結し常に地方民衆の中堅となり水火警防の本務以外に於ても廣く精神に社會奉仕の實績ありしは世人の周く認むる所なり。

我が臺灣に於ても領臺間もなく此の種仁俠の有志に依りて創設せられたる義勇消防組の組織あり、茲に會同の諸君並諸君の先進者が日夜營々として其の進步改善に奮鬪努力せられたる結果今日の如く消防設備の普及發達を見るに至れり、然れども文運の進展に伴ふ人口都市集中の趨勢と各種產業の進步發達とは必然的に火災事故の頻發と其火災程度の增大とを招來せんとする傾向あり、故に臺灣現時の消防組織と其設備とは永く現狀を以て甘ずべきにあらずとなし是れが充實の一方策として消防協會設置の必要を認め茲に其の議を遂ぐる爲め本會を開催するに至れり。

凡そ物の成就は機會の到來に俟たざるべからず、往年關東地方に起りたる大震火災の影響は全國消防に異常の衝動を與へ爾來著しく消防事業の發達を促進したる跡ありと雖尙未だ其の核心に觸れざる憾あり然るに昨年一月今上陛下未だ皇太子殿下にて在しませし際畏くも帝都消防隊御親閱あらせられたる盛事は全國消防の甚大なる感激となり共に倶に發奮興起して聖旨の存する所に副ひ奉らんことを期するに至り氣運の熟する所昨秋九月遂に全國消防組頭の大會開催せらるゝに至

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

れり。

我が臺灣としても此の機會に於て全島消防協會を設け以て消防事業の進歩發達を促進せんが之れ我が國の大勢と時代の要望とに順應する所以にして實に意義ある計畫なりと信ず蓋し之れが設置實現の曉に於ては本島消防界の爲め貢獻する事尠少ならざるべきは予の信じて疑はざる所なり諸君幸に愼重審議以て本會同をして有終の美を收めしめんことを希望し止まざるなり。

全島勸業課長會議

總督府主催の全島勸業課長會議は六月十三、十四、十五の三日間總督府會議室に於て開會された、その第一日は十三日午前九時開會、各州、廳、勸業課長及び係長技師出席、殖産局から片山局長以下今川中瀨淺野山村各課長其の他列席、劈頭片山殖産局長の挨拶あり直に諮問事項地方産業の現況に鑑み勸業施設に關し改善を要すと認むる事項如何の答申に入り、各州廳よりそれぞれ答申あり、更に左記事項を議題とし三日間にわたつて協議した。

協議事項

一、小作事情改善施設に關する件
二、農事改良任意團體指導奬勵に關する件
三、農事試驗機關と奬勵機關との連絡に關する件
四、肥料奬勵並に取締に關する件
五、官廳農會任意組合等が採りつゝある糖業施設に關する件
六、甘蔗苗圃經營の狀況並に之れが共同經營に關する件
七、青果物(バナナ鳳梨柑橘)産業に關する件
八、茶の生産取引改善に關する件
九、蕃地茶園に關する件
一〇、産業組合の指導監督奬勵に關する件
一一、産米の取引改善に關する件
一二、養豚改良奬勵に關する件
一三、役用牛の增殖に關する件
一四、漁業奬勵に關する件
一五、水産會指導に關する件
一六、副業奬勵に關する件
一七、金融變動の商工業に及ぼせる影響に關する件
一八、國有林野經營上地元住民との關係に關する件
一九、保安林の管理經營に關する件
二〇、度量衡のメートル法實行普及に關する今後の方針に關する件

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

教化事業奨勵會の奨勵金交付

恩賜財團臺灣教化事業奨勵會は十七日の始政記念日をトし教化事業奨勵の爲め優良社會事業團體に對し左の通り奨勵金及び教化事業助成金を交付した。

奨勵金（單位圓）

▲臺中州　三〇　圓内轆國語練習會、三〇　豐原街大湳國語練習會、三〇　牛眠山國語普及會、▲臺南州　五〇〇　臺南州共榮會、三〇　白河婦人會、三〇　歸仁婦人會、三〇　學甲國語普及會、三〇　乾溪子國語普及會、三〇　蔦松國語講習會、▲高雄州　省心社、三〇　高樹庄國語普及會、三〇　里港庄國語講習會、▲臺東州　三〇　馬武窟國語普及會、三〇　蘭馬國語普及會、三〇　新港國語普及會、▲花蓮港廳　三〇　觀音山國語學會、三〇　猫公女子國語夜學會、三〇、馬太鞍國語夜學會　▲澎湖廳　三〇　望安庄家長會。

教化事業奨勵助成金（單位圓）

▲臺北州　五〇〇　臺北州聯合同風會、三〇　五結庄同風會、五結戸主會、三〇　新店庄同風會、大坪林戸主會、三〇　大稻埕同風會、梅庭國語普及會、三〇土城庄同風會、頂埔戸主會、國語練習會、三〇　三芝庄同風會、土地公埔國語練習會、三〇　金山庄同風會、南勢湖國語練習會、三〇　内湖庄同風會、北勢湖國語練習會、▲新竹州　三〇　關西庄家長聯合會、三〇　新竹郡振興會、新埔庄支會所屬家長會、三〇　新竹郡振興會、新埔庄支會所屬婦人會、三〇　内柵國語練習會、三〇　桃當學會、三〇　大溪郡文化會員、樹林國語練習會、三〇　桃園郡興風會、樹竹庄支部庶錐學會。▲臺中州　五〇〇　向陽會、三〇　竹塘家長會、三〇　石岡庄家長會、三〇　下城主婦會、三〇　竹塘主婦會、三〇　秀水庄國語研究會、三〇　集々國語練習會。

臺灣神社始政紀念祭

本島始政第三十一回記念日（六月十七日は、時諒闇中にて官廳は休務し各學校は訓話のみがあつたが、同日午前八時臺灣神社に於ては始政記念祭執行され後藤總務長官其の他文武官多數の參拜があつた。

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

アミ族概觀

小泉鐵

四

アミ族の蕃社組織に於て蕃社の男子は或る期間の年齢に達すると夫れ〳〵自分達の蕃社の階級に取入れられるのであります。この階級のことを北部及び中部ではスラルといひ、南部ではカプットといつて居ります。そして其の階級は蕃社に依つて異なりますが、年齢別にきざまれた數段若しくは十數段の階梯に重つてゐるのであります。是等の階梯の一つ一つを爲すものは一つ宛の階級團體であります。そして是等の階級團體には其の各々に名稱が附せられるのであります。是等の名稱は蕃社に依つて古から一定した一列の名稱のあるところと、さうした既定の一列の名稱はなくて階級團體が編成せられる度毎に其の都度新しく名稱を選定するところとがあるのであります。

次に或る年齢に達したものが階級に取入れられるのでありますが、それは隨時に行はれるのではなく、各蕃社に依つて何年目に一度といふ風に定つてゐるのであります。その年限は短いところは滿三年、長いところは滿七年の間隔があるのであります。それ故に同一階級團體の成員の間に夫れ〳〵短い長いにより三年乃至七年の差が各蕃社によつてある譯であります。然し又それを何年目といふやうに年限を定めずに、略ぼ基

本になる標準數を定めて、ある年齢以上のものが其の定數に滿ちた年に階級團體が編成せられる蕃社もあります。

次には此の新しく階級團體の編成せられる時期でありますが、それは編成すべき年度に當ります年のイリシンの時であります。イリシンとは蕃社の正月祭でありまして、ミハバエノリシン即ち粟刈祭をやつて、粟を刈取り、それをアリリ（穀倉）に納めてからでありますから、普通太陽暦の七八九月の中であります。それは地方により蕃社によつて違ひまして、早いところは七月の末、遅いところは九月の初めになるやうであります。この階級編入式のことをミスラル又はミサウイドゥ等と申します。

次に是等の階級團體は次ぎ次ぎにと後から新しく編成せられてくるのでありまして、新しく階級に取入れられるものが既存の何れかの階級團體の中に其の成員の一人として取入れられるのではなく、必ず別に一つの新しい階級團體を作るのであります。そしてそれは階級の中で一番下の列次に坐はるのであります。そして一定の年限を經て次ぎ〲にと階級に取入れられ、階級團體が編成せられるにつれて、一つ宛段々に階級の列次が上進してゆくのであります。

次に階級を列次に從つて上下に別け、下の列次の階級の成員をカッパハ（又はカパ、カッパ、カッパア）と稱し、上の階級の成員をマトアサイと稱するのが普通であります。其の階級の列次を何處で切るかは各々蕃社によつて異なります。又此の他に階級の列次を固有の階級名によつて示してゐるところもあります。然しそれは凡てに共通ではありません。

之だけでは可成り抽象的でお解りにくいと思ひますので重なる蕃社に就いて例を申しあぐることに致します。北の方から申しますと第一に薄々社（荳蘭社、里漏社共）でありますが、

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

薄々社にては

マオラチ、マオアイ、

アルムツト、ララオ、アラマイ、アラデワス、アラバガス、マタボツク、マオラツ

の九の階級團體がありまして、是等の名稱は昔から定つた一列の名稱であります。

現在にてはマオラチが一番下の階級でありまして大正十三年七月の末に編成せられたのであります。其の上のマオアイは大正六年に編成せられて居りますから滿七年、卽ち八年目毎に階級團體が編成せられる譯であります。それ故同一階級團體の成員の間に年長者と年少者とで少なくも七年のひらきがある譯であります。そして當社にては階級に取り入れられるのは昔は二十二三歲以上であつたのですが、唯今では可成り若くなつて十七八歲位で旣に階級に入るものがあるやうになりました。

次に同社にては第三級卽ち現在ではアルムツト以上の階級の成員をマトアサイと呼ぶのでありますが、それ以下の階級にカツパハといふ名稱は使つて居りません。そして第一級第二級の中で第一級だけが特にトロチと呼ばれて居ります。トロチとは木の若芽といふことであります。

同社に於ては此次の階級團體の編成式は昭和六年に當る譯でありますが、其の時には新團體が編成せられて現在の階級團體は一つ宛階級の列次が上進する譯になり、現在の第二級マオアイは第三級となり、其の成員はマトアサイと呼ばれるやうになるのであります。そして新しく編成せられた階級團體には現在の最上級の名稱マオラツが與へられるのであります。斯樣に旣定の一列の名稱は下から上へ、最上級から最下級へと循環するのであります。然し若しも現在の最上級マオラツが昭和六年になつても未だ其の成員の一人でも生存して居る場合には其の階級團體は矢張り存續してゐるのでありますから、それは其の儘として置き、其の

名稱を重復して最下級の新階級團體に附與するのであります。次ぎに申しあげます太巴塱及び馬太鞍では斯様な場合には最上級か若しくは成員の非常に減退して仕舞つた階級團體の成員を其の下の組に合併して、そして其の組の名稱を新しく編成せられた階級團體に附與することになつて居ります。それですからこの點に就ては蕃社に依つて二つの取扱ひ方がある譯であります。

次に太巴塱社では

ラテヨール、ラトマイ、マオアイ、ラデワス、ラツガウ、

カラベ、

ラオイチ、ラトド、ラタボツク、ラテアム、マオラドウ、ラウワウ、ラトロン、ラコワ、

の十四の階級團體がありまして、是等の名稱は薄々社と同じ様に既定の一列の名稱でありまして、循環的に下から上へ、最上から最下へと順繰りに附與せられ、階級團體の數が十四以上に達する場合があれば前述のやうな取扱ひをするのであります。其の場合には名稱の列次が變更せられることもやむを得ないのであります。

現在ではラテヨールが最下級で大正十二年九月の編成であります。そして第五級までがカツパで、第六級卽ちカラベがハピクランであります。第七級卽ちラオイチ以上がマトアサイである譯であります。

パヒクランはパヒクダンだらうと思はれますが、奇密社に於てはパピクダンは未だカツパハであります。そしてパヒクダンといふ名稱は、後に申しあげますがカツパハ若しくはマトアサイのやうに成員箇々の資格への稱號ではなしに、階級の列次を表示し、其の階級に附帶せる役割を指示するのであつて、この成員は矢張りカツパハなのであると考へる方が正しいと私は信じて居ります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

同社にても最下級の階級をトロチと呼んで居ります。卽ち現在ではラテョールがそれであります。階級團體の編成は五年毎に一度でありまして、大凡十五歳以上のもので前囘の編成に加はらなかつたものが取入れられるのであります。それ故此處では同一團體の成員の年齡に五年のひらきがある譯であります。

次には馬太鞍社でありますが、

ラホワツク、アラクリン、アラヴェア、マオアイ、

アラワオ、マラボカ、

アラサナ、ツボラン、アラオノチ、アラテョル

の十階級團體があり、是等も亦前二社同様に既定の一列の名稱でありまして、順繰りに新階級團體の編成せられる度に與へられたものであります。そして階級團體の數が既定の名稱數に超過する場合には太巴望社の如くに取扱はれるのであります。

現在では大正十三年九月に編成せられたラホワツクが最下級で、矢張りトロツと呼ばれます。そして第四級卽ちマオアイまでがカツパであり、第五第六の二級がパピクランであり、第七級卽ちアラサナ以上がマトアサイとなつて居りますが、パヒクランに就いて太巴望社の處で申しあげました通りであります。

唯馬太鞍社は他社と異りまして、階級への編入が年限によつて定められずに、新しく編成せらるべき新團體の成員の數によつて行はれるのであります。その定員數は昔は蕃社の人口も多かつたので或る時は五十人、六十人といふことがありましたが、現在にては三十人位を基本數としてゐるやうであります。それでも尚五六年目位に一度だといふことであります。そして階級に取入れられます年齡は大凡十四五歳位からであります。

次には奇密社の例を申しあげますが、本社にては其の成員を上下にカツパハとマトアサイとに別けますが、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

マトアサイにならない、即ち其の成員がすべて未だカッパハである階級には別に階次の列次を示す名稱があるのであります。以下括弧の中に記しますのは即ち階級の列次による名稱であります。

ラックル（ルブルブ）
ラシワ（チヨペハイ）
ラコワウ（トクルル）
ラダマイ（アダワガイ）
ラクワ（パピクダンカッパハ）
ラトマイ（パピクダン）
ラトロク（パヒクダンマトアサイ）

以上がカッパハでありまして、次からがマトアサイになるのであります。即ち、ラコリ、ラガッアオ、ラシドン、ラアペ、ラッアパ、ラッガオ、ラウイッチ、ラサナ、ラパラル、ラタカン、ラオラッ、ラテクル、ラチハクがマトアサイであります。

唯今では是等の二十の階級團體がありますが、是等の名稱は既定のものではなく階級團體が編成せられる度毎に其の都度新しく選定せられた名稱であります。

同社にては階級の編成は三年に一度でありまして、其の年齢は約十三四歳であります。現在では大正十三年に編成せられたラックルが最下級でありまして、最下級は常にルブルブと稱せられ、次ぎ〳〵に上進して最下級のルブルブであつたラックルが三年後にはチヨペハイとなり、更に三年後にはトクルルとなり、次いでアダワガイとなり、パヒクダンカッパハ、パヒクダン、パピクダンマトアサイとなるのであります。そ

してこの間は箇々の成員はカツパヽなのであります。そして是等の階級の列次に附帶せる役割を指示するのであつて本來箇々の成員を稱呼するものではないのであります。即ち現在ではラックルといふ階級團體がルプルプであり、ラシワといふ組がチヨペハイであるのであつて、箇々の成員は唯其の組の成員であるが故にルプルプと呼ばれ、チヨペハイと呼ばれることもあるのであります。

次に海岸地方で都歷社(トレク)に就て申しあげますが、こゝでは階級のことをスラルとはいはずにカプットといつてゐます。そして海岸地方では大凡沙汝瀞(シャニワン)以南の各社ではすべてカプットであります。それで都歷社のカプットは

ライヨン、ラウンテ、ラコレ、ラサマイ、ラカラツ、ラリポン、ラツケン、ラトグス、ラペン、ラバヤツク、ラデヘブ、ラテルツオ

の十二であります。是等の名稱も亦既定のものではなく、カプットの編成せられる度に其の都度選定せられたものであります。

同社にては第八級即ち現在ではラトグスまでがカツパアであり、それ以上がマトアサイであります。そして最下級のカツパアの組をトロツノカツパア、最上級のカツパアの組、即ちラトグスをママノカツパア、マトアサイの中の最下位、即ち第九級ラペンをトロツノマトアサイと呼んで居ります。ママとはアミ語の父といふ意味であります。

尚同社にてはトロツノカツパアの下にバカロガイと稱せられるものがありまして、階級に正式に入る前の見習生であります。本社ではバカロガイにされるのは大凡十二歳からであります。そしてバカロガイの期限は五年間であります。従つて新階級の編成も亦五年に一度であります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

次に馬蘭社も階級はカプットであります。

ラパテヤウ、ラウシン、ラッキン、ラインパイ、ラウンテ、ラスンテン、ラサマイ、ラチンピン、ラコリ、

ラッポン（ミヒニガイ）

ラックル（ミルモロマイ）

ラトンソ（イパラウキライ）

ラアペン（イパダライ）

ラウゴズ（イツアポガイ）

ラシンシン、ラツギア、ラサカム、ラバヴイ（イシュピアイ）

でありまして、第九級卽ちラコリまでがカパであり、最下級ラパテヤウがトロツノカパであり、ラコリがマノカパであります。そしてそれから上は順々に括弧内に入れて置きました稱號が一階級毎にありまして、ラシンシン以上の組はイシュピアイであると共に其の個々の成員はすべてマリテガイなのであります。

そして是等の名稱も亦既定のものではなく、階級團體の編成せられる都度に新しく選定せられたものであります。尙トロツノカパの下に未だ階級に入らざる者にパカロガイのあることは都歷社と同じであります。パカロガイには大凡十五六歲からであり、五年間はパカロガイの修業をして、更に階級に取り入れられるのでありますが、パカロガイの間は團體名を有たないのであります。それは都歷社も同樣であります。階級の編成は從つて五年毎に一度になる譯であります。最近の編成は大正十一年にライヨンが出來ましたので、現在のパカロガイが階級に取入れられ、階級團體を編成するのは恰度今年に當る譯であります。

之にて略ぼ階級團體の編成のことゝ其の內容とに就いてはお解りのことゝ思ひますが、斯樣にして編成せ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

られた階級團體の成員は一生涯を通じて其の名稱の階級團體に屬して居り、其の階級團體は死亡するもの及び退社するもののある場合を除いては常に同一成員よりなり、其の成員の全部が死滅するまで持續せられるのであります。勿論太巴塱社及び馬太鞍社の例の如く新階級團體が編成せられる時に或る階級團體が他の階級團體と合併するといふ場合がありますが、それは特殊の場合で例外にすぎません。そして編成せられた最初には最下級の組であつたのが、全員が死滅しない限りは次ぎ〳〵に上進して最上級となる譯なのであります。

それでこの階級團體名といふものが何等の特殊なる內容を表示するものではなく、又この階級團體名に固有の權利義務の附帶するものでないことは申すまでもなく明かなことであります。唯それは各々の階級團體をあれこれと指稱し、階級に取入れられたものの所屬を示すにすぎないものであります。卽ち階級に編入せられることと自體は男子が或る定年に達し、カッパハとして社會的に公認を受けることであり、其れによつて始めて蕃社に於ける權利義務の負擔が生じ、又個人としての蕃社內に於ける資格、例令ば結婚の自由といふやうな資格が出來てくるのでありますから、勿論重大なる社會的意義を有するのであります。が然し、それは階級團體名の何れかによるのではなく、何れの階級團體名であつても變りはないのであります。繰返して申しますが、新に編成せられた階級團體の成員は其の當時に於て階級的地位は最下級に位するのでありますが、それは階級團體名自體が最下級であることを表示してゐるのでは決してなく、單に最後に編成せられた團體であるといふ事實が然らしむるのであります。

之に反してトロチ、トロツノカツパ、ママノカツパ、ルプルプ、チョペハイ、トクルル、アダワガイ、パピクダンカツパハ、パピクダン、パピダンマトアサイ、及び馬蘭社のミヒニガイ其の他の階級の列次を指示してゐる名稱はそれ自體に社會的意義を具有してゐて階級の蕃社に於ける公的負擔を明かに示してゐるものなの

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

であります。

トロチ及びトロッノカッパは階級の最下に位して、番社の公共の勞働に服する義務を有してゐるのであります。公共の勞働と申しますと道路の草取りであるとか、修繕であるとか、橋や土手を作ることであるとか、集會所の修繕であるとか、すべて番社の爲めの公共の勞役に服するものはすべて彼等であります。又奇密社に於けるルプルプはマトアサイの給仕小使の役目をするものであり、チヨベハイは傳令の役目をするものであり、トクルルは上級からの命令を受けて下級のものに傳へ、その仕事を指示するものであり、アダワガイも同樣に上級からの命令を傳へ、下級のもの丶仕事を指示するのであります。重なる番社の勞役にはすべて下級のものから順々に當り、上のものは手不足の場合に之を補ふのであります。次ぎにパピクダンはカッパハの上級を占めてゐて番社の中堅となり、マトアサイとの連絡をとる役目を有するものであります。ママノカッパハも亦パピクダンと同樣の役目を有するものであります。次ぎにトロッノマトアサイはマトアサイとして最下級なるが故にマトアサイだけの集會、例令ば日中マトアサイが警戒の爲めに集會所に張番をしてゐるやうな時に彼等が上級のマトアサイの爲めに必要な勞務に服するのであります。又馬蘭社に於けるミヒニガイ以上の階級は番社の祭の時の必要な制度でありまして、その役目に應じて其の位置及び仕事に固有なしきたりがあるのであります。詳細のことは他日に讓りまして、是等の名稱には夫れ〲固有の社會的意義が附帶せられてゐるものであることだけを申しのべて置きます。

それから順序が少し前後したやうでありますが、既定の一列の階級團體名を有たない番社にあつても、夫れ〲の階級團體名が次ぎ〲にと上進してゆくことには變りはないのであります。唯其處では其の成員の全部が死滅すると共に其の名稱も亦なくなつてしまふので、一代限りのものであります。最も夫れ等の名稱

が又更に新しく選定せられるといふことは少しも差支ないことで、又幾度か繰返された例は少なくないのであります。然し是等の蕃社に於て新階級團體の名稱を選定する場合には重に其の當時の種々の事件に因んで附けることが普通でありまして、例令ば今年一月に命名しましたハラワン社のラヘワの如きは昭和に因んだものであり、チヨカガン社のセウワダンの如きは餘りに明かにそれを示して居ります。

次ぎに是等の年齢別の階級を上下に別けて上級をマトアサイとし、下級をカッパとするといふことは既に幾度も述べてゐることであります。そして其の分線のひき方は各蕃社によつて異つて居ることも既に前に述べました例によつてお解りのことゝ思ひますが、然しそれは大約四十歳前後であります。ところで其の名稱の示す品性に就いてゞありますが、それは階級そのものゝ列次に依つて或る分線を境としてカッパハであり、マトアサイであるのでありますが、それはその分線より以下の階級はカッパハによつて組織せられ以上の階級はマトアサイによつて、組織せられるといふ組織するものの質を示してゐるものであつて組織せられたものの形を指してゐるのではないといふことを特に御注意を願ひたいのであります。それ故に階級團體名は夫れ〱の階級を集團的に指示し、階級の列次を示す階級名は即ちルプルプ、チヨペハイ等は階級團體の職分を指示し、カッパハ及びマトアサイの名稱は夫れ〱の所屬階級團體の列次に支配せられてのことであるのは勿論ですが、階級團體としてゞはなしに、階級團體を組成する一箇の成員としての品性を表示してゐる稱號であつて、それは箇々の成員に附與せられた品性を示すのであります。

私の説明が之だけでは充分にお解りにくいかも知れませんのでも一度繰返して申しますと、一人の男子が或る期間の年齢に達すると階級に入ることをゆるされる。然し階級團體が編成せられる年まで待たなければならない。そして愈々其の年が來て編成式があつて始めて、階級の成員となつて彼等はカッパハたる品性を公

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

的に有することになります。それ故いくら或る年齢に達しても階級に入らない間はカッパハたることは出來ないのであります。カッパハとは若者といふ程の意味でありますが、いくら見掛けは若者になつても階級に入らなければそれを認められないのであります。其の間はワワ(子供)であります、マミスラルアイ、階級に入らざる者でカッパハではないのであります。そして階級の列次が進んで來て或る一定の列次に其の所屬階級團體が達するといふと、其の成員であつたカッパハは此處に一躍してマトアサイとなり、其の品性を認められることになるのであります。そしてマトアサイであり、カッパハであることの爲めに與へられる資格は個人的性質を帶びたものが多いのであります。そして社會的性質を帶びたものは常に階級の列次に從つて其の階級團體共同の負擔に歸するのであるところから見ても、是等のカッパハ及びマトアサイの名稱は個人の品性を表示する稱號であることは明かなのであります。唯それが何處までも階級團體の階級的列次と結び付いて離れないといふことが認められなければならないのであります。卽ち階級團體の成員であるが故に認められるのであるが、それは階級團體といふものに附帶する集團的の內容を有するものでないといふことがお解りになつてほしいのであります。

次に階級團體が如何にして編成せられるかでありますが、この階級に入ることをミサスラル、ミサウイドウ、ミスラル、ミカプット、ミウイドゥン等と地方〳〵に依つていはれて居ります。そして其の時期は其の階級團體を編成すべき年のイリシンの時であることは前に申した通りであります。それから其の年に階級に取入れらるものは豫め定められてゐるのであります。そしてそれも前に申しましたやうに各蕃社によつて略ぼ年齢が定まつてゐるのでありますが、昔は確實に年齢を記憶してもゐなければ、又知る方法もなかつたので其の身體及び智力の發達に依つて適宜に判斷されたものであることは當然であります。そして其の編成に當つて儀

式が行はれるのであります。それがイリシンの祭の日に共に行はれるのであります。それは各蕃社によつていろ〳〵でありますが、其の時に踊りをおどることだけは共通であります。然しイリシンの時に踊られるその踊りはマリコダでありますが、踊りをおどる前に彼等は一つの業を經なければならないのであります。其の業も亦各蕃社によつて異つて居りまして一様ではないのであります。そのイリシンの時の儀式及びそれに先き立つ業のことに就いては餘りに煩雜に渡りますから此處では省きまして、それは他日「アミ族のイニシエーション・セレモニイに就いて」といふやうなものを纒めました時にお目にかけることにいたします。

そして此處ではこの業、イニシエーションが行はれるといふことを御注意を願へば足りるのであります。彼等は或る年齡に達したといふだけで無爲にして階級に取入れられるのではないのであります。業とはある目的を有つて困難苦勞に堪ゆる修練をすることであります。たとへて申しますならば神社に參拜祈願するものが水垢離をとるとか、寒參り寒行をするとかいふことも一つの業であります。波羅門の坊さん達がするかの言語に絶する禁欲生活の如きも亦業の一つであり、又カトリックの敎團に入るものがその入團の始めに當つて受けなければならない苦行の如きも亦業であります。が然し是等は箇々に行はれ、個人の目的を有つてするそれでありますが、唯今此處で申します彼等の業は新しく階級に入るものが一つになつて集團として其れを行ふのであります。それは一方に於て個人にとつての苦行であることは勿論でありますが、同時に他方に於ては集團的訓練なのであります。そしてそれは箇の忍從と團體への服從であり、共同的動作の練磨なのであります。是等の制度はアミ族ばかりでなく一般にプリミティーヴスの中に行はれ、今日アミ族にては可成りに其の業は輕るくなつても居り、弛緩せられても居りますが、非常に嚴格なるものがあるものなのでありま す。彼等の社會に於ては誰でも有し得る一般の社會的品性ではあるのでありますが、それを有することが

始めて社會的公生活に入るのである場合には、それを獲得する爲めには必ずこのイニシエーションを經なければならなかつたのであります。殊に或るプリミテイーヴスの内には社會的に特殊なる特權を有する神秘結社がありますが、それに入る爲めには隨分に嚴格にして寧ろ殘酷とまで思はれるやうな業を經なければならなかつたものもあるのであります。

アミ族の間にはそれらの神秘結社は存在して居りませず、唯この年齢別階級團體があるだけでありますが、それに取入れられる爲めに集團的な業を經なければならないのであります。最もアミ族でも古い蕃社では現在でも行はれて居りますが、新しい蕃社や小さい蕃社では全くなくなつてしまつたやうな處も少なくないのであります。それでも幾分かづゝその形骸はとゞめて居るのであります。

以上申しましたところにて大體アミ族の年齢別階級制のことはお解りのことゝ思ひますが、それを社會組織の上に要約して申しますと、アミ族の蕃社組織にては年齢別階級に立脚して、其の階級に應ずる階級團體があり、其の階級に入るには一つの業を經なければならず、階級に入らなければ公的生活に參加することが出來ないといふこと、即ち蕃社の社會組織は階級より成り、其の階級は年齢別によつて列次を定められ、他の何等の條件によつて支配せられず、各人は階級に取り入れられることに依つて、すべてが平等なる品性をかち得る資格が出來るといふところに重要な點があり、次に階級が個人を單位とするのではなしに、階級は必ず團體であらねばならぬことが前提とせられ、其の同一成員が階級團體の列次の上進するにつれて上進し、その成員であることに依つて始めて個人としての品性が附與せられるといふのが第二の要點であり、階級の成員はその成立の當初より最後まで同一成員であり、同一團體が持續して變らないといふことが第三の要點であります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

以上は男に就いてのみのことでありますが、沿岸地方の二三の蕃社には女のカプットを有する處があります。其の例として都歷社を擧ぐることが出來ます。それは二つのカプットから成り、年若の方をプラブラヤンといひ、年齡は略ぼ十八歲から二十五歲まで〻結婚期の女の團體でありまして別に之といふ團體としての仕事を有つては居りません。それから年上の方はラガツアウといひまして、年齡は四十歲から五十歲までの女の團體でありまして蕃社の接待役を務めるものでありますが、他に特別な權利のあるものではありません。之に入る爲めに業もなければ、又編成式のある譯でもないのであります。唯一つは結婚期の娘の集りであり他は生殖時代を終つた女の集りであることに興味があります。殊にプラブラヤンのカプットと婚姻との關係が注意されねばならぬ、それは婚姻に對する一つの制限の現はれであると私は考へて居ります。

五

次にお話し申しあげねばならぬことは集會所 Men-House であります。之をアミ族では蕃社によつてタロアン(薄々社、マコタイ社)スララタン(太巴塱社、馬太鞍社)アダワン(ラガツアン社、奇密社、加納々社)カルマオツアン(ハラワン社)バラコアン(クアリツ社)スヴィー(マカラハイ社、チョカガン社、都歷社、馬武窟社、都鑾社、馬蘭社)等と呼ばれて居ります。この集會所といふものは必ずアミ族の蕃社にはなければならないものの一つでありまして、其の建物と共に集會所制といふことは極めて肝要な、社會組織に缺くべからざるものであります。其の建物は一箇若しくは數箇の場合もありますが、數箇の場合は其の蕃社の入口に近くその通路の一つ一つに設けられてる場合であります。一箇の場合にもそれは最も大事な通路の入口に設けられるのが常であります。其の通路の入口にあるといふ必要は蕃社への交通の見張りであることは勿論であります。然し集會所は斯く他蕃社や敵蕃に對する警戒ばかりでなく、蕃社內の警戒及び警護でもあるので

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

あります。今日にても、移轉部落や最近に改築したものは別でありますが、私共が蕃社に參りますと必ず集會所の前を通らなければならないのであります。昔ならば其處で他蕃社のもの丶出入を誰何もし、又訊問も行つた場合があり、又場合に依つてはそれを頭目なり何なりに報告することをしたのであります。又社內のものが外に出掛けて行つて異變のあつた場合には先づそのことを報ぜられるのは其の集會所なのであります。そしてそれから蕃社に告げ知らされるのであります。

そして日中はマトアサイ達か何人か宛順番に集會所に詰めてゐるのであります。今日でも若し皆樣が蕃社をお訪ねになるならば數人の年寄り達が必ず集つてゐるのを御覽になるでありませう。然し今日では薄々社あたりだけを見物なさる方にはそれを見ることは出來ないかも知れません。彼等は其處で煙草をふかし無駄話をしてゐることが多いかも知れませんが、今日でも彼等は其處で蕃社の警戒の役をつとめて居るのであります。又客人の接待等の役目をも有つてゐるのであります。

次に夜になりますとそれらの年寄り達と交代して蕃社の若者達が集つて來るのであります。それは若者の全部であります。そしてそれは階級に取入れたもの卽ちカッパハばかりでなく、男の兒は旣に十歲前後になりますと夜は必ず集會所に集り其處に寢るのであります。そして彼等は結婚するまでは集會所に必ず寢泊りしなければならないのであります。又一度結婚したものでも其の妻が死んで獨身に復へれば又前の如くに集會所に寢るのであります。

そして女は集會所に入ることは一切斷く禁止せられてあるのであります。今日では可成りこの制度は弛緩されて居りますが、それでも未だ夜分に女が集會所に出入するとか、日中男達が集つてゐる處に女が出入するとかいふことは殆どないのであります。ある特別な場合を除いては彼等の間では今日でもそれを禁止して

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ゐるのであります。唯今日では私共が參ります時に、それは日中ではありますが、女が混つてゐることはないではありませんが、それは制度に對する第三者の或る無理解がさせることであります。

幼兒及び結婚した男の外はすべて集會所を寢泊りの場所とし、家は夫婦達と女の子と幼兒だけのものであります。勿論男の子達も飯だけは自分の生れた家でとりますが、他は殆ど家にゐないのであります。然し薄々社では現在は日中順番に義務としてマトアサイ達が集會所に詰めるといふやうなことをしませんし、夜はスラルに入つた未婚の男達だけが寢泊し、其の他の未婚の男達は自分の家の母家の外に小舍を作つて其處で寢泊りすることになつて居ります。唯薄々社ではパブルアイ及びララウツアンのものが朝夕二回集つて、蕃社の毎日の仕事を協議するといふのが日常の集會所の使用であります。

これらは集會所の日常のことでありますが、其の他蕃社に事件が起れば集會所は常に中心になるのであります。蕃社會議の開かれるのも其處でありますし、昔未だ出草の行はれました時に彼等が凱歌を奏し、祝宴を開くのも其處でありますし、祭の日に彼等が集つてくるのもすべて集會所であります。さういふ時に女も勿論集つて來ますが、彼女達はその前庭に竝ぶのであつて中へ入ることはなかつたのであります。

かくの如く集會所といふものは蕃社に必須缺くべからざるもので蕃社の中心となるものであります。その建物は長方形をなして前に廣場を控へて道路に面し、床は竹若しくはコアチンを以て敷かれてあります。其の床の取り方は各蕃社によつて異つて居りますが、少なくも土間があつて火をたくことが出來るやうになつてゐることは一つです。

餘りに永くなりますので集會所に就いては之れ位にとゞめ、次ぎに簡單に統治機關に就いて申しあげて本講演を終りたいと思ひます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

今日では番社に頭目、副頭目といふやうなものを置いて居りますが、其の制度は本來の彼等の制度ではないのであります。唯昔からその頭目に類するものゝあつたことは事實であります。

それを薄々社に就いて申しますと番社の首腦部はパブルアイであります。其に定員はなく必要があり、資格のあるものさへあれば幾人でも選ばれたのであります。現在では薄々社は二人、里漏社は一人、荳蘭社は三人であります。そして首席のパブルアイをサカイノパブルアイと呼んで、それが先づ今の頭目に相當するものであります。パブルアイとなるのは今日の吾々の概念で申します選擧とは異りますが、それは其の資格があり、番社の仕事を任せるに足ると番社中のものが認めた人を推薦するのであります。從つてそれは世襲ではないことは明かであります。

而してパブルアイになつたものは勿論大きな勢力を有つ譯でありますけれども、然し番社のことを獨斷專行するといふやうなことはないのであります。日常のこと及び小さな出來事に就いてはパブルアイの協議できめますが、それでも彼等は決してそればかりでは決定せず、社内のマトアサイ達にも相談をもちかけるのであります。そして重大なる事件に就いては凡べて番社會議を集會所に開いて衆議に從つて其の執行官となるのであります。

此處ではパブルアイの下にララウッアンといふものがあります。それはパブルアイを助けて番社の統治に當るものであります。普通パブルアイはこの中から選ばれるのであります。パブルアイとララウッアンとが朝夕二度集會所に集つて番社の仕事を協議することは集會所の項で申しあげましたことです。パブルアイとなるにはマトアサイ以上でなければなれないのでありますが、ララウッアンはマトアサイでなくとも選ばれるのであります。

尙此の外に各スラルにパプルアイヌスラルと稱する組長がありまして、組を代表するものがあるのであります。其の定員は一定してゐませんが、普通一人若しくは二人であります。

馬太鞍社では矢張りパプルアイがありまして、其の定員は昔から二人ときまつてゐます。選定の方法は蕃社中のものが集會所に集つて協議の上定めるのであります。其の職分は前同樣であります。

蕃社會議のことをルマウッと申します。そして普通ルマウッにかけることは道路の件、盜賊の件、警戒の件、社内の喧嘩、殺人の件、土地の件、祭の件等に關して行はれるのであります。

此處ではパプルアイの外にララウッアンはありませんが、各のスラルの組長はありまして、それをサコパガイといつて居ります。定員は二人であります。

太巴塱社にてはパプルアイといはずにコモトといふ組織があつて、其の定員は五六人であります。職分は他社のパプルアイと同樣であります。他には各のスラルにパプルアイが二人宛あります。コモトにはマトアサイに限らず、カッパの中からも選ばれることが出來ると申しますが、多少疑がはしい點があります。

奇密社が現在の地に蕃社を作りましたのは決して新しいことではありません。然し蕃社だけの年代に於ては奇密社よりも古い蕃社はないことはないのでありますが、アミ族、少なくも中部のアミ族の中で最も古い傳統を有つてゐるものは現在の奇密社なのであります。そしてカケタンを世襲する家が二つありまして、其の各々から一人宛を出してゐるのであります。そして其の二軒の家はアミ族の先祖に當る神々の中でタパンマスラとツアナパナハイとの二神の直裔になるのであります。

その世襲の仕方は前に女系制の項にて申しあげました通りであります。然し例外として女が男家に入ることもあるものと見えまして現頭目タアエは今はカケタンではないのでありますが、カケタンを自分の弟、現

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

カケタンモツナに讓ります前まではタアエがカケタンであつたのであります。彼は妻を自分の家に迎へたのでありますから、他家に婿入らずに自分の家に殘ることもあつたのであります。この事に就いては別に考察して見たいと思ふことがありますが他日に讓ります。然し佐山氏の報告書にありますやうに頭目の家だけが男系であつたといふのは事實ではないやうであります。

同社に於てはカケタンの他にパブルアイがありまして、各々二人宛であります。然し之れを詳しく申しますと普通カケタンと呼んでゐるのはサパルガウノカケタンであり、パブルアイの方はパブルアイノカケタンなのであります。そして前者即ちサパルガウの方は他社のシリシナイノカケタンでもあるのであります。そして前者サパルガウは非常に神聖視されて祭事以外の社事俗事等には關係しないのであります。蕃社中が皆獵狩りにゆくやうな時に途中で雨でも降れば直ちに小舍を作つて其の中に入れ、又道をかけさせるとか、山を登らせるとかいふやうなことはしないのであります。そして社事は一切後者即ちパブルアイに任せてあるのであります。他社のパブルアイ、コモト等と同じ性質のものであるのであります。この點に非常に面白い問題が殘つて居ります。これはアミ族の祭政といふものと合せ考へる時に非常に興味ある問題であります。他の蕃社に於けるシリシナイに就いても同樣に考へられる問題でありますが、唯奇密社に於ては尙一層すゝんで前者サパルガウノカケタンの選定が其の世襲の家によつてきめられ、パブルアイノカケタンがサパルガウノカケタンによつて任命せられるといふ事實のあることは問題の解決に非常に興味のあるところであります。然しそれも亦他日の機會にゆづります。

話が少し脇に外れましたが、奇密社は斯樣な統治組織になつてゐるのであります。それから此處では各スラルの組長をコモトといひますが、ルブルブ、チヨベハイの間はそれがなく、トクルル即ち第三級以上から

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

あるのでありますが、その定員は二人であります。

次には都歷社のお話をしますと、此處ではカケタンが人數は普通二三人であります。その下にタルクスがあつて、五乃至八人であります。又各カブットには組長カクレダンが二人宛あります。

馬蘭社にてはカケターンが四人ありましてその下に一人のタルコスがあります。これはカケターンからの報告命令等を傳ふる役をつとめるものであります。同社にてはカケターンは別に協議の結果選定せられるといふやうなことはなく、カケターンたらんとするものが自分の實力によつてなるのでありまして、自然その下に服するやうになるのであります。定員は四人であつて、すべての事はその四人の協議によつて決せられるのであります。然しカパからカケターンになるやうな者はなく、それはミヒニガイ以上からであります。其の他各カブットにはタルコスノカブットがあつて其の定員は二乃至三人であります。

大體之にて各蕃社に於ける統治機關の一般がお解りになつたことゝ思ひます。そして一見非常にデモクラチックのものであります。奇密社にはカケタンの世襲制があり、馬蘭社にては實力による獲得といふやうなことはありますが、然し統治の實際はすべて或るものゝ獨斷專行といふやうなことをなさずに、それが蕃社會議にはかられ又はマトアサイ達にの意見をきいて決定するといふ事實は同一であります。

此の他にお話しすべきことが多々あり、又申しのべました一つ〱の事柄に就きましても尙申しあぐべき點が多いのでありますが、唯今は唯その概觀をのみ申しあげた次第であります。詳細なる事につきましては一つ〱の項目に就いて私の考察を發表する機會までお待ちを願ひたいと思ひます。兎に角私にとつては餘りに多くの興味ある問題を提供しくれて居ります。

永々と御清聽を煩はして有りがたう御座いましたが、若しお氣付きの點に就き事實の上に於て、又は考察

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

の點に於て誤りがありましたならば何卒御叱正をいたゞきたいと思ひます。

最後に私は昨年末にアミ族に關する年齡別階級制に就いて報告書をかいたのでありますが、その中に卑南族をアミ族の中に包含すべきもののやうに記して置きましたが、それはその後の調査によつて、卑南族をアミ族の中に入れることは未だ充分の研究の餘地があり、恐らくアミ族の外ではないかと思はれて來ましたので此の機會に訂正をさせていたゞきます。

之にて、甚だ冗漫な、且つ前後錯雜してお解りにくかつたらうと思ひますが、講演を終ります。

之は私が今年一月十五日臺灣博物學會にて講演しましたものの速記に手を入れたものであります。勿論槪觀でありましてほんの一通りだけ簡單に申しのべたにすぎません。それにしろ余りに物足らなく感ずところが多いのであります。尙其後の研究が更に補充を要し、修正を加へなければならないことを私に敎へて居ります。それは是等の中、女系制、家族、親族分屬系統、婚姻に就いては「アミ族の女系別と家族、附親族分屬系統と婚姻」といふもの、年齡別階級制、イニシエーション・セレモニー、統治組織に就いては「アミ族の年齡別階級制と統治組織」といふものに研究を纒める考でありますから。それ等に就いて更に御覽を願ひます。その中後者の研究は過日脫稿しましたので不日發表されることゝの思ひます。尙「アミ族の信仰と宗敎觀念」を纒める筈であります。

校正を了つて、六月十三日

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

革命渦中の支那（三）

秦滿

八　國民黨及び國民政府の實際運動

中國々民黨は黨を以て國を治むる方針を採り、その指導監督の下にある國民政府は國民革命の實行機關である。從つて國民黨の主義政綱は國民政府の施政方針となり對內對外の政策となる。故にこゝに便宜上兩者を一括して其の實際運動を紹介しよう。

國民黨の宣傳　は國民黨の實際運動中最も重要なるものゝ一である。國民黨は上は中央黨部より下は區分部の最下級機關に至るまで必ず宣傳部を設け、その部長以下部員には極めて有能の士を置き、あらゆる方法を以てあらゆる機會を利用して活潑に地方宣傳に從事して居る。彼等は、民衆を喚起し孫文主義を實現する爲に宣傳事業は最も大切なものである、宣傳は群力を造成するもので革命運動の第一要件たるものである、との信條の下に異常の感激と熱情とを以て活躍して居る。

國民黨の宣傳計畫は、第二次全國代表大會で次の如く決定した。卽ち宣傳事業を統一すること、宣傳は目前の政策に集中し具體的事項を列擧して實利を根據に民衆を味方とすること、宣傳の重心を民衆に置きあらゆる事件を利用すること、總理依囑の實現は中國解放の成功であること等を擧げ「凡そ本黨の統治區域に於ける宣傳事業の普及に努め、民衆をして國民政府擁護の念を喚起せしむべし」と決議したが、この宣傳計畫は著々實行されて居る。

國民黨の宣傳は中央黨部と各級黨部との嚴密なる組織と統制の下に、大小の各都市より農村に至るまで、その宣傳網は蜘蛛

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

の巢の如く張られ敏速に且つ普遍的に宣傳さるゝ。而かもその敏活にして普遍的なることは恰も動脈が流るゝ血液の如く、國民黨が一事を爲さんとする每に、この宣傳脈は一脈を打つ。故に國民黨が今何を爲しつゝあるか、また何を爲さんとしつゝあるかは、その街頭に於ける宣傳によつて窺ひ知ることが出來る。例へば筆者が漢口滯在中「聯俄聯共是總理之遺訓」、「軍事專制反對」、「個人獨裁的封建思想糾正」、「黨的指導機關統一」等のポスターが武漢一帶に貼出されて居るのを見て、武漢派の蔣介石及びその一派の排斥が如何に猛烈であるかを知り得たが如きそれである。

北伐宣傳はその代表的なもので、昨年八月北伐軍が特に湖南に進出せんとするや、總司令部は先づ一隊の宣傳隊を組織してパンフレット・ポスターの類を山の如く汽車に積み込み第一線に出動せしめた。さうしてこの宣傳隊は軍隊と共に否軍隊よりも先に、北伐軍の進出せんとする都市に農村に縱橫に活躍し、長沙も岳州も軍隊によつて占領さるゝ前にこの宣傳隊によつて占領されたさうである。

國民黨の宣傳は前記パンフレット・ポスターの外、各大小の都市に日刊新聞があり、月刊または週刊の革命雜誌がある。國民黨は是等の機關新聞に對し每月一紙少くとも二三千圓から五千圓の補助金を交付し、盛んに宣傳記事を書かせて居る。更に革命關係のパンフレットや雜誌類は全國の各黨部、勞働組合事務所、書店等に配付され、小學兒童に對してすら每週一二回三民主義や國民革命に關する講演を爲し、三民主義小學讀本、新國民讀本の類も數種供給されて居る。

また革命軍の勢力範圍に歸した各都市に於ては、市中に林立する電柱は一本も剩さず國民黨の主義政綱を揭げ、國民政府各部及び國民黨の各級黨部、幾百とある勞働組合事務所には青天白日旗が高く飜へり、活動寫眞は開幕の始めに於て必ず孫文の遺像と遺囑とを映寫する。その外各種のポスター、ビラの類は市中至るところの壁に貼られ、夜の市中はイルミネーションによつて革命歡迎の辭が現はれるなど、革命支那各地の市民は行住座臥、頭上より脚下に至るまで國民黨の宣傳に浸つて生活せねばならぬ有樣である。

黨勢擴張　國民黨はその實際運動の一として黨勢の擴張に腐心して居る。黨勢擴張は統治區域の擴張と黨員の募集の二方面に向つて行はれ、前者は黨勢の地的擴張であり後者はその人的擴張である。統治區域の擴張は國內の統一を目標として居る

從つてその統治區域は國民革命の根據地であつた廣東及び外二三省に止るべきでなく、長江以南を攻略して尚は滿足せず更に北伐を繼續し、全支那の統一に向つて進んで居る。

黨員の募集は黨勢の地的擴張に對する人的擴張であつて、國民黨はこの一兩年間に青年學生の有力者の殆んど全部を黨員とすることに成功した。が、更に進んで勞働者及び農民を黨員たらしむべく、また商工階級をもその味方たらしめんと努力して居る。

今日まで支那に於ける革命運動の大半は學生によつて動いて來た。即ち支那の學生運動はこれまで民衆運動の急先鋒であつてその運動は善かれ惡かれ、今日まで幾多の問題に關係して支那の内治外交社會教育等に重大なる影響を及ぼした。即ち愛國運動としての排外。文化運動としての教育革命及び家庭改革、思想運動としての孔教革命、基教反對、政治運動としての軍閥打破、對外運動としての國權回復等擧げ來れば支那の革命運動は殆んど青年學生の手によつて爲された。この學生運動は民國四年の日支交渉二十一箇條に端を發し、五四運動に至つて全國學生運動の基礎を作り、今日では全國學生聯合會の下に各地に學生聯合會を設け一大體系を爲して、國民黨の指揮監督の下に農民勞働者と共に革命運動の第一線に活躍して居る。

國民黨が民衆運動の急先鋒たる全國學生の有力者を黨員としたことは大なる成功であつて、その實際に於て民衆、そのものを味方としたと同じ效果がある。何となれば支那の民衆は學生を尊敬し信頼すること非常なもので、民衆は常に學生によつて指導されて來たからである。しかし國民黨は青年學生を味方たらしめたことに滿足せず、更に進んで農民及び勞働者を革命の支持者たらしめんと努めて居る。

支那の農民及び勞働者は今日まで一般に無智であつた。然しながら彼等の自覺を促し之に與ふるに實利を以てすれば其の實行力は極めて大なるものがある。何となれば彼等農民勞働者は机上の空論にこだわることなく指導さるゝがまゝに所定の方向に猛進し得るからである。

農工運動 國民黨は農工運動の機關として中央黨部は勿論、他の各級黨部に工人部及び農民部を設け中央黨部は不斷に各地の工人部及び農民部からその活動と勞働狀況の報告を受け、之を基礎として運動の計畫を計て各地の農民及び勞働者を指導

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

し、また定期刊行物パンフレットの類を配付して絶へず運動者を啓發して居る。

國民黨の勞働運動指導の目標は、第二次全國代表大會に於て議決した勞働者の地位改善案、即ち勞働法の制定以下十項である。國民黨はこの指導目標の下に、國民政府の勢力範圍外にあつては、勞働者を指導して勞働條件の改善に關する各種の要求を提出せしめその運動を援助して居る。故に一度國民革命の勢力範圍に歸した地方では各種の工會「勞働組合」が續々組織され總工會は之を統制する。そして工會の組織なれば必ず各種の要求を提出して同盟罷工を行ふ。而かもその爭議は多くの場合勞働者側の勝利に歸する。

支那の勞働者は今日まで勞銀が非常に低廉であつた、その勞銀が勞働能率と比較して當然であつたか否かは別問題として、兎に角非常に低廉であつた、故に資本家は或る程度の要求を容れても尚ほ利益があるから勞働爭議は或る程度までは勞働者側の勝利に歸する。從つて勞働者は爭議によつて增加した賃銀の一部を工會に納めても尚ほその實收入は從前より遙かに多い。こゝに於て勞働者は、國民黨の指導原理と工會の主張とが現實と一致し、而かも自分達の收入も增加するので國民革命の支持者となる。たとへ勞働者達にとつては如何に堂々たる理論でも饑へたる彼等を救ふことが出來なければ何の役にも立たぬ。革命の前夜まで饑へ、または革命後何時までも今日の狀態に甘ずることは、彼等の欲せざるところで一錢でもより多く得んことを望むのがその常である。故に爭議によつて一擧に數錢乃至數元を贏ち得たときの彼等の得意を思ふべしである。而かも從來人の數にも入れられなかつた勞働者が、今や、我も人なり彼も人なりとの意氣を以て堂々天下を濶歩し得るに於ては蓋し得意の絕頂であらう。勝に乘じて停止するところを知らないのは人の常であるが支那の勞働者に於て特に然りである。從つて彼等は一回の爭議に成功すれば更に第二次第三次の要求を提出して其の當不當は問ふところではない。今日國民政府統治下の各地に於ては、勞働者の跋扈甚しく資本家は昔日の如き巨利を博し得ず產業は一般に衰退しつゝある。國民政府及び黨に於ては此の點に鑑みて爭議調停法を制定し調停機關を設けたが、幾多の爭議は矢張勞働者側に有利に解決され、たゞ勞働者側の極端に不當な要求と過激な行動だけが阻止されて居るに過ぎない、然るに勞働者側に於ては、我等は國民革命の急先鋒である、國民政府の今日あるは我等の賜である、我等によつて支持さるゝ政府が我等の要求を阻止し我等の行動を牽制するは甚だけしからぬ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

と、なか〳〵その命令に服しない。しかしこういふ傾向は初期の勞働運動には免れ難き傾向であつて、勞働者の自覺と共に漸次穩健になつて行くものと一般に觀測されて居る。

農民運動は勞働運動に比し創始以來日淺く、勞働運動の如く全國的にはゆきわたつて居ないが、國民黨は現在非常な意氣込を以てその運動の發展を助成して居る。それは、支那は今なほ農業經濟の時代であつて、全生産の九割は農産であり、農民人口は全人口の八割以上を占めて居るからである。從つて國民革命の基礎を鞏固にするには、先づ第一に農民を解放して政治運動に於ても經濟運動に於ても農民を基礎とせねばならぬ、といふ見地から國民黨は農民を非常に重視しその運動を極力援助しつゝある。

農民運動に關して國民黨第二次全國代表大會は、政治經濟教育三方面の目標を揭げた。即ち政治に於ては農民を指導して組織ある民衆たらしめ國民革命に參加せしむること以下七項、經濟に於ては小作料の低減外十項、教育に於ては義務教育補習教育の勵行外二項を提示し、各地に勃興せる農民協會はこの指導目標の下にあつて盛んに活躍して居る。

國民黨の農工運動に關連して注意すべきはその對商民關係である。國民黨は農民勞働者を革命の味方たらしめても商民を敵とすることは不利益である。故に國民黨は全國各階級の利益を代表するものである、國民黨の目的は帝國主義者や軍閥に勾結する劣紳を倒すにあつて純粹な支那商人は之を保護することを宣言した。

しかしその實際運動に於ては、國民黨は國內の比較的小商人階級に商民協會を組織せしめその活動を援助し、比較的大資本による商人を以て組織する商會を壓迫して居る。これは商人階級の勢力增大に伴ひ商人派政府の出現せんことを慮り、これを未然に防がんとするものと見られる。國民黨は商人階級をも單なる一部として之を包容せんと、先づその大多數を占むる小商人階級を革命の味方たらしめんとして居る。そしてこの小商人階級を以て組織せしむる商民協會は、國民黨の主義を商民間に普及せしめ政治運動に參加せしむることを目的として居るが、農工運動に比して甚だ振はない樣である。また國民黨は商民協會の外、海外居住の華僑を國民革命の一部に加へて之をその勢力下に組織すべく熱心である。それは從來華僑が國民黨のために役立ち、將來も亦支那國民の海外發展上相當に重視すべきものと考へたためであらう。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

反動派の彈壓　中國々民黨はその黨章第一章第七十四條に於て紀律に關し

凡そ黨員は紀律を恪守するを要す　入黨後は卽ち黨章を遵守し黨議に服從し其の本黨執政地方及び軍事期間に於て最も遵守を厳行するを要す黨內の問題は各自由に討議するを得　但し一度議決を經たる後は一致進行するを要す

と規定して居る。がこれは當然であつて、苟も團體行動をとり會議制を採用する以上、その黨員が黨章を遵守し黨議に服從すべきは勿論、黨議に服せず黨章を破壞し黨議黨德に違反する者を懲戒に付し、これを黨報上に公表して漸次或は永久に黨籍を除くことも何等異となるに足らぬ。けれども本年二月漢口に於ける國民政府中央聯席會議に於て決定した反革命罪條例は峻嚴極まるものである。本條例によれば、軍隊、土匪、暴徒、金錢、文書宣傳、謠言捏造、外力の利用、帝國主義者との通謀、其他如何なる方法手段を以てするを問はず、苟も國民政府の顚覆或は國民革命の權力を覆へす目的を以て反革命の行動に出づるものは、死刑、財産沒收、無期、有期徒刑等各々その罪狀によつて夫々處斷することになつて居る。

反動派に對する取締は反革命條例に斯く厳重に規定するばかりでなく、實際上に於ても相當厳重に行はれて居る。殊に反革命軍閥に對して峻嚴を極め、軍閥一派の財産は猛烈に之を追及して財産整理審査處によつて彼等の私有財産を片つ端から沒收する。而かも軍閥の財産沒收だけに止まらず、軍閥に加擔した所謂附近の連中の財産まで沒收するので武漢一帶は一大恐慌を來して居つた。

此の如く反革命派に對する彈壓は、文書言論其他何等の方法を問はず徹底的にやッつけて居るが、佛蘭西の革命其他に於けるが如く殘忍の壓迫處刑は行はれて居ないやうである。しかし國民革命內部の暗鬪が激成されて居る今日では、一方の領袖と雖も何時反對派の爲めに暗殺さるゝかわからず、除名どころの騷でなく生きた首が飛ばないとも限らぬから、其の警戒は頗る厳重である。

反帝國主義と軍閥打破　は今次の國民革命に於ける二大運動である。この二つは國民革命の對句的標語であつて、對外的には中國をして帝國主義の束縛から脫せしめ、中國の國際的政治的經濟的自由平等を獲得せんとするものであり、對內的には軍閥を打破して民衆の國家を確立せんとする運動である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

然らばこの反帝國主義と軍閥打破の運動は何故に起つたかといふに、それは列國の支那壓迫と軍閥の專制とに因るものであると國民黨はいふ。卽ち列國の支那壓迫は第一に政治的領土的の侵略であり、第二に經濟的文化的の侵略であると。孫文は其の著三民主義に於て

支那は歐米の壓迫を受くること正に百年、この間幾多の領土を失つた。以前列國は支那を以て爲す無しとし、各地を占領して根據地を設け支那分割を企てたが、次いで革命が起つたゝめ列國も支那の爲すあるを知つて分割の企圖を止めた。民國革命以來、列國は政治的分割が容易でなく、政治力を用ひて征服しても將來必ず反抗を受くる不利を知り、且つ政治的壓迫は各國相互の衝突を來す虞もあるので、列國は政治的侵略に代ふるに經濟的壓迫を以てした。支那は列强の經濟的壓迫を蒙ること幾十年、然かも國民は今尙ほ之れを悟らず支那をして列强の半植民地たらしめた。と、

海關、外國銀行、外國貨幣、爲替、外船運賃、租界及び租借地の課税投機事業等を擧げて之を說き支那は今や亡國の危機に瀕して居ると絕叫した。そして國民黨はこの見地より民衆の對外感情を激成するに努めた。從つて從來民族的に國家的に何等の自覺なかつた民衆も、一度先覺者によつて亡國の危機が叫ばれ、世界の新思潮に浸り、日本思想界の影響を蒙り、またロシア革命、ウイルソンの民族自決の叫びに刺激された今日に於ては、最早吾關せずで居られなくなつた。その結果、列國の對支文化事業は經濟的侵略の前提であり、次に來るものは經濟的侵略そのものであるとして極力これに反對するに至つた。そして鐵道の共管、並に支那共管論が列强によつて唱へられた時、その憤慨は頂點に對した。

かくて特別關稅會議や治外法權會議に於て、反帝國主義は愈々國民的輿論となつた。國民黨はこの輿論を提げて起き國民政府をして之を實行せしめつゝある。

國民黨の對外政策は、一切の不平等條約の撤廢、平等條約の締結(國民黨の政策參照)外六項である。そして國民政府の對外政策の實行は可成直接的で急進的で、九江、漢口の英租界回收、海關稅二分五厘附加稅の施行の如きその代表的なものである。

しかし如何に國民黨並に國民政府と雖も、凡ての對外問題を悉く斯の如く急進的に且つ直接的に施行し得るものではない。それは時と場合により臨機應變の處置に出づるもので、最近の外交方針は一般に穩健化して來た。南京政府外交部長伍朝樞の外

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

交方針の如きそれである。即ち伍朝樞は、國民政府の外交方針は孫文主義に基き支那全國民の要望に從つて支那を開放し平等の地位を確立するにあり、舊不平等條約は支那の不利なるのみならず外國の利益でもない、貿易上の不利である。從つて國民政府は之が撤廢に向つて努力する、この目的を達する爲めには合法的手段により國際法上の一般原則に從ひ、外人の生命財産の保護を完ふする旨を發表した。

軍閥打破　の運動は反帝國主義運動と相關的な關係に立つものである。支那は帝政時代から内外の亂によつて國帑を疲弊せしめ、中華民國となつて財政は益々窮乏した、其間我利々々の地方軍憲は内亂に乘じて租税を強奪し、私利私益權勢の爭奪をこれ事とし苛斂、誅求、懲發掠奪を逞ふして人民を虐ぐること甚しかつた。而かも帝國主義の列强は絶へず軍閥を援助して自國の利權伸張を策し、軍閥はその援助の下に益々暴威を振ひ革命を斷壓し人民を益々苦境に陷れて呻吟せしめた。故に帝國主義列強と國内の軍伐とは支那を苦しむる兩頭の蛇であつて、この兩者は同時に之を打倒さねばならぬと。そして此の軍閥打破の運動に多年軍閥によつて苦められた民衆が共鳴するのは當然であつて、所謂北伐軍が今日まで民衆の支持を受けた所以の一は實にこゝにあるのであらう。

國内軍閥の打破は北伐軍の長江進出に南京、上海の攻略によつて相當の成功を收めたが、北閥軍は更に全支那の統一に向つて猛進し、西北國民軍は河南より中原に迫らんとして居る。かくて北洋軍閥の勢力は日に月に凋落し、その巨頭張作霖は安國軍の大元帥に就任し内部を結束すべき餘義なき狀態にある。

九　國民革命部内の暗鬪

國民黨及び國民政府内部の暗鬪はその因を遠く國民黨の改組に發し、爾來數次内紛は外部に暴露されたが、國民政府の武漢移轉以來益々激成された。そして南軍の上海、南京の攻略を機として國民、共産兩派の確執は遂に暴發し所謂共産派は武漢を國民派は南京を根據として兩々相對峙して居るがこゝにその大體の經緯を簡單に紹介しよう。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

中國々民黨は 民國元年八月北京に於て成立大會を開き孫文司會の下に宣言及び政綱を發表した。さうして二大政黨の對立と政黨內閣制の確立とを要望し政綱として政治の統一促進地方自治の發展、種族の同化、民生政策の實行、國際平和の維持等を揭げ孫文黃興宋教仁外六名が理事となり、參議中には李烈均譚延闓于右仁柏文蔚等が加はつて實に堂々たる一大政黨であつた。けれども袁大總統のクーデターに遇つて宋教仁は暗殺され同志は四散し、次いで來る內訌等でさつぱり振はなかつた。茲に於て孫文及びその一派は從來の行掛を捨て民國十二年一月政治的國民黨をして革命的國民黨として更生せしめ、黨綱として三民主義五權憲法を發表した。

中國共產黨 は民國九年に組織され上海に於て第一次全國代表大會を開き、第三インターナショナル加入を決議し代表者をモスコーに派遣してその支部となつた。爾來毎年一回全國代表大會を開いたが、民國十一二年頃は其の宣傳の活潑なること寧ろ國民黨を凌ぐ慨があつた。中國共產黨の根本政策は第三インターナショナルに屬する各國の共產黨と同樣であつて黨員の大部分は鐵道鑛山紡績等の工人及び海員等の無產階級で、革命思想を抱く智識階級が之に加つて居る。そして幹部として陳獨秀李太釗譚平山等が黨を牛耳つて居つた。支那には中國共產黨の外モ一つ中國共產主義青年團がある。

中國共產主義青年團 は民國十一年廣州に於て第一回全國代表大會を開き綱領と規則とを定めた。團員は各地の勇敢なる社會的活動の中心分子たる青年を以てし、その機關雜誌「中國青年」は青年學生の間に廣く愛讀されて居る。中國共產主義青年團は政治上に於て中國共產黨の指揮を受けて一致の行動を採り、青年の文化教育及び經濟的利益の鬪爭に就ては獨立の責任を負ふて活動するものである。

兩黨の合併 孫文の國民黨、國民黨の孫文は、多年の革命失敗による、くるしき經驗に鑑みて、國民黨を革命的政黨として更生せしめたが、當時支那に於ける共產黨は一勢力としてその活動力は頗る旺盛なるものであつたが。孫文および國民黨の一部ではこの勢力を黨內に取り入れて國民黨をして一層有力ならしめんと考へた。また共產黨と雖も國民黨を決して敵視しなかつた。如何に共產黨が必死の努力をしても、單獨では大勢を支配することは出來ない、寧ろ國民黨に割込んで黨を赤化し國民黨の勢力を利用してその目的を遂しようと目論んで居つたやうに思はれる、即ち國民、共產黨兩黨間には蟻穴一點相通ずる

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ものがあつた。時しも國民黨とロシアとの提携は兩者の合同を一層可能ならしめ、兩黨より委員を擧げて協議した結果、十三年一月の大會に於て國民黨を改造して共產黨員の個人加入を認めた。當時國民黨の一部には反對があつたが、孫文は之を聞かず改組を斷行した。

國民黨は共產黨の組織と宣傳とを取入れて以來その活動力は俄に增大した、けれども之と同時に黨內に左右兩系の爭が生じた。孫文在世中はそれが表面に表れなかつたが、十四年三月孫文仆るゝや兩派の爭は遂に爆發し、同年八月時の國民政府財政部長にして左傾派の領袖であつた廖仲愷が暗殺され、この嫌疑を以て黨の元老胡漢民はロシアに追はれた。また同年末には舊國民黨の一派戴天仇外十一名が北京西山に會して、共產黨員の排除、露人顧問解雇、第二次大會の否認等を決議した。しかし是等舊國民傾の一派は黨より處分され黨は益々左傾した。

然るに十五年三月に廣東政變が起り蔣介石の獨斷的行動を不滿に廣東政府の總理格たる汪精衞は憤然として廣東を去つた。かくて蔣介石は廣東政府の政治と軍事の兩權を一手に併せ、同年五月の中央執行委員會に於ては國民共產兩黨の結束提携を決議せしめた。こゝに於て蔣介石は國民共產兩黨を完全にその命令下に服せしめ、多年幾多の企ても成らなかつた北伐を斷行し長江沿岸に進出して赫々の武勳を樹てた。

然るに廣東の一角に蟠居せる左傾派の領袖達は、蔣介石の獨裁を快とせず、國民政府の武漢移轉を提議し、大に自由の天地に活躍せんと企てた。そして昨年十二月國民政府と共に中央黨部まで武漢に持去り、蔣介石が南西の戰に沒頭して他を顧みるの暇なきを幸ひ、武漢一帶の地にその勢力を扶殖し、蔣排斥の決議を爲さしめ反蔣介石の宣傳に熱中した。

かくて、本年三月十日から漢口に於て開かれた國民黨中央執行委員會第三次全體會議に於ては、全體會議主席團の選擧を行ひ、蔣介石が黨章違犯として極力反對した國民黨中央委員國民政府委員の聯席會議及びその決議まで有効なりと決議した。その上この全體會議は黨指導機關の統一、軍事委員會組織大綱其他の重要事項を議決し、中央黨部各部長、政治委員會常務委員、國民政府委員の改選を行ひ軍事委員を新選した其の結果、中央執行委員會の主席であり國民革命軍總司令であつた蔣介石は、その權力を合法的に剝奪されて僅かに一委員としてその中位を占むるに過ぎなかつた。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

當時蔣介石は南昌にあつて南京上海の攻略に忙しく、單に一片の反對宣言を出したばかりであつたが、南京及び上海がその手中に歸すると共に、果然、内共產黨派の彈壓に鐵腕を振つた。この時かねてより武漢派によつて歸國を要請されて居つた王精衛はロシアより歸り、上海に於て蔣介石と會見したが、兩巨頭の會談も黨内の二大潮流を如何とも爲し得なかつたと見へ、その後蔣介石は南京に國民政府を樹立して、一方武漢派と對持すると同時に、更に捲土重來して北閥を繼續して居る。

十　國民革命の意義

革命可能の要因　今次の支那國民革命にロシアの援助あることは隱れなき事實である。また孫文の三民主義其他の指導原理が革命の進行に大なる力あることも否定することは出來ない。けれども、國民革命をして今日の如く進行せしめた要因は他になくてはならぬ。然らば革命の進行を可能ならしめたる要因とは抑々何であるか。これを一言にして云へば、それは支那の現狀そのものである。支那の現狀については本項の冒頭に紹介した如く、今日の支那は歐米列強の政治的經濟的壓迫下にあり國内は亂れて軍閥封建の專制時代である。さうして支那四億の大衆は外列强の壓迫と内軍閥官僚の專制に苦められて居る。如何に支那の民衆の大多數が今日まで一般に無知であつたにせよ、民族觀念や國家意識がなかつたにせよ、今日の如き支那の現狀亡國の危機を叫ばるゝを聞いては、さうして自己の實生活を顧みるときは國民革命に全々無關心で居ることは出來なかつたであらう。而かも澎湃たる世界思潮の波は獨り支那のみを取殘さず、中華として内外に誇つた自尊の夢は根底から覆されて先づ思想革命行はれ、次いで文學革命成つてその自覺は進められた。そしてこれ等は互に相關して革命の進行を可能ならしむる要因となつた。

若し支那にして是等革命の進行を可能ならしむる要因がなかつたならば、如何にロシアが支那の共產黨を指導し援助してもまた孫文並に國民黨の領袖達が如何に民衆を煽動しても、今次の支那革命は到底今日の如き大勢を馴致することは出來なかつたであらう。革命の進行、そこにはそれを可能ならしむる要因があつたからである。

政治革命ヨリ社會革命へ　然らば今次の支那に於ける國民革命は政治革命であるか、更に一歩を進めたる社會革命で

あるかといふに、政治革命より。社會革命に一歩踏み込んだものと見ることが出來よう。いふまでもなく革命は一國の政治組織、經濟組織、社會組織、其他社會上あらゆる事物または狀態、方法、運動等の上に急激にして根本的な變革を來さんとするものである從つて常に異常な悲慘事を伴ひ幾多の犧牲を拂つて成就さるゝものである。しかし如何に流血の慘事と幾多の犧牲を拂つても、それが政治的若くば社會的に急激にして根本的な變革を將來せんとするものでなければ革命とは云ひ得ない。年中行事の如く繰返された支那軍閥の私鬪の如き革命ではなかつた。

然るに今次の支那に於ける國民革命は名實共に革命である。さうしてそれは單なる政治上の急激にして根本的な變革、卽ち政治革命たるに止まらずして、更にそれが經濟組織、社會組織の根底まで食込んで居る點に於て政治革命より社會革命の一歩踏込んだものと見ることが出來る。何となれば、國民革命黨の進展するところは、都市と云はず、農村と云はず可成な程度に經濟組織、社會組織の急激にして根本的變革が將來されんとして居るからである。尤も國民革命の勢力範圍外に於ては都市の勞働者も地方の農民も、自發的に根強く革命精神に燃ゆるものではなかつた。けれども一度國民革命の勢力範圍に歸した地方に於ては勞働者は工會によつて農民は農民協會によつて組織され統制され、日一日歩一歩經濟組織の根本的變革に踏込み、マルクスの所謂あらゆる社會上の上層建築を根本的に覆へさんとして居る。そして是等の農民及び勞働者は國民黨と國民政府の指導の下に革命運動の第一線に奮鬪して居る。

破壞か建設か 支那今次の國民革命を極端に輕視して、從來の軍閥の私鬪と同一視し、到底建設の望みなく單なる破壞に終るであらうと觀測するものがないでもない。卽ち支那人は多年環境の然らしむるところ、民族的觀念乃至國家意識に缺乏して居る。而かも民衆の大多數は今日なほ無智であつて、一般に利己的で宿命觀に捉はれ享樂をこれ事として居る。彼等はより一錢でも多く儲け、より一日でもその生活を享樂せんとし、附和雷同し圖に乘り易き傾向がある、そして彼等民衆の大多數にとつては、自己の統治者が皇帝であらうと大總統であらうと、將また列國の政治的經濟的壓迫がどうであらうと問ふところでない。彼等は今日のなほ日出而作日入而息、鑿井而飮耕田而食、帝力於我何有哉で時と所を異にするも、その生活振は舊態依然無政府的傾向を帶びて居る。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

また軍閥の私鬪、官僚の權勢爭奪は何も今日に始つたことでなく、それは古來歷史と共に繰返されて居る。國民革命の內部に於ける國民、共產兩黨の暗鬪の如きも一にその現れであつて、その內に個人的權勢爭奪の念が少しも含まれて居ないとは斷じ難い。而かも今次の國民革命を指導しつゝある者の多くは、中產階級より出でゝ當世に志を得ざる少數不平の徒である。從つて今次の國民革命も要するに新軍閥の私鬪たるに過ぎずロシアの東方赤化の野心これに加はり、無智なる民衆は彼等の煽動によつて盲動して居る。かゝる狀態であるから健實なる新社會、統一ある新國家の建設は望みもよらぬことである。

また之に反して今次の國民革命を過度に重視する者は、今次の國民革命は從來繰返されたる軍閥の私鬪と斷じて同一視すべきものでない。その根底には建設の理想燃へ、而かも指導者達の多くは或は海外に留學して最新の科學を修め、或は他國に亡命して各國の勞働運動革命運動を實地に究め彼等は將來これを鐵火の行動に譯して國民革命の完成に一身を挺して居る。そして是等指導者達の行動は民衆をして感激せしめ、その宣傳は廣く深く全國的に行渡つて居る。從來無知なりと評せられた支那の民衆も最早昔日の無智と闇愚そのものでない。彼等は時代に眼覺め國民革命の急先鋒は我等なりとの信念を以て極力國民革命を支持しその第一線に立つて重大なる役割を演じて居る。從つて今次の國民革命は必ずや新社會の建設、少くとも統一ある新國家の組織を完成し、三民主義五權憲法は遠からず實行され、或は共產主義の天下となるであらうと。

今次の支那に於ける國民革命を正視するものは、この相反せる兩者の見解が全然現實を無視した架空の論斷でないことを首肯するであらう。けれどもこの兩者は餘りに一方の要素のみを重視した結果、相異れる結論に到達したのではあるまいか。即ち支那人は一般に民族的觀念や國家意識がなく砂の如く團結なき國民であるとは一般外人の評するところであつた。また民衆の大多數が無政府的生活振を爲し享樂を事として居ることも否定し得ない事實であらう。しかしかく斷論し去るときは今次の國民革命は最初から全然問題にならず、今日までの革命の成功を單に野心家の煽動によつて民衆が盲動したもので、其の結果は破壞の外何物も無いであらうと見るには餘りに根底が深過ぎる。

また國民革命の指導者達が世界最新の思想に眼覺め新社會新國家の建設に向つて燃ゆるが如き熱情を以て理想に猛進して居ることも事實である、けれどもその間に全然個人的野心なしと斷じ去ることも出來ない。また今日の支那の民衆が昔日の如く

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

無智蒙昧でないことも事實であらうが、民衆の大多數が眞に革命精神に燃ゆるものと見ることも出來ない、從つて革命の大業一朝にして成り三民主義權憲法直に實施され、或は共產主義の社會となつて、日本が多大の脅威を感ずるであらうとも考へられぬ。

蓋し兩者は等しく支那の現實に立脚した所論とは云へ、餘りに楯の一面のみを重視したものではなからうか、今日國民革命に從事する者は、支那四億の大衆に比するも、決して顯微鏡的少數ではない。そして是等革命の指導者達の行動と宣傳とは、多くの牧牛が物靜かに樹によつて牧草を食べて居る時、數疋の蟋蟀がやかましく鳴立て逃廻つて居るのと同視すべきでない。革命運動者と四億の大衆とはしかく絕緣的のものでも斷じてない。革命のプロパガンダは嚴密なる組織と統制の下に、あらゆる機會にあらゆる事件を利用して有效に且つ普遍的に廣く深く民衆の間に宣傳されて居る。國民革命の進展するところ、都市と云はず農村と云はず、農民と勞働者と學生と商民の團結なり、國民革命の烽火は全支那に擴がり、革命軍は破竹の勢を以て全支那の統一に向つて猛進して居る。さうして支那の民衆は、今や、幾千年の古き因襲から脫して民族的國家的自覺に移りつゝある、世界大戰の產物たるプロレタリアの自覺は獨り支那のみを取殘さなかつた。

實に支那今次の國民革命は、縱に民族的國家的自由平等が叫ばれ、橫に階級的攻爭の念が含まれ、相交流する二重の不安が支那全土に渦卷いて居るのである。おゝ破壞か建設か、吾人はこれを明日以後の歷史の語るに任せよう。

將來支那を統一すべきものが蔣介石であるか、王精衞であるか、馮玉祥であるか、張作霖であるか、或はまた混亂に混亂を重ねて新軍閥の群雄割據となるかそんなことは本稿の關するところでない。猫眼の如く急轉する局面、南北兩軍の宣傳電報等によつて一喜一憂すべく、支那は餘りに擴大である、その國民性？は復雜である。

我等は、たゞ何人と雖も、また如何なる權勢を以てするも、狂瀾を旣倒に廻らし、民衆の自覺を根底から覆して、再び昔日の特權と優越の地步とを鞏固に且つ安全に保持するの不可能であらうことだけを記し極度の關心を以て時勢の推移を注視しよう。（完）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

講演

南支南洋園藝視察談（三）

士林園藝試驗所所長　櫻井芳次郎

次に世界に有名なデリー煙草の栽培を鳥渡お話して見たいと思ひます、此處から出ます數量は僅かでありまして全世界の煙草の生產額から言ひますと、約五パーセント位にしか當つてをりませぬが、併し葉卷の一番外を卷きます仕上用のラッパーの生產ばかりを目的として煙草を栽培してゐますので仲々收約的なものであります、御承知でもありませうが煙草の葉は安いものは一封度二三十錢、高いものは一封度二十圓三十圓もいたします。一度煙草を栽培致しますとこちらあたりは贅澤でありまして七年間も休閑しています、さうしてそのあひだにミモーザを栽培してゐます、ミモーザと云ふ荳科植物は煙草のおそろしい病害でありますところの立枯病などに對しまして非常に有效な抵抗作物になつて居ります。之れを植えまして復た七年後に煙草を植えますれば煙草の立枯が澤山出ないと云ふのであります。此處に矢張り害蟲として煙草蛾や夜盜蟲などが煙草に澤山付くのであります。がそれを藥品を用ひて驅除してをるものでありますが、こうゆう收約な仕事になりますと蔬菜でもさうでありますが支那人が多く働いてをるのであります、頭を用ひる栽培になりますと比較的南洋の土人には少しく不向であるらし

く思はれます。要するに收約的な栽培になりますと支那人の方が土人より多少進んでをるのであります。又た此の方面で土人より優つてをる支那人よりも日本人の方が更に優つてをると云ふことに就きましては後程申上げます。煙草の害蟲を驅除豫防しますには主として砒酸鉛を用ひて居ります、スマトラでは年に此の砒酸鉛を四百噸も用ちいてゐますが全部獨逸品であります。最近日本の古河で出來ます砒酸鉛を大量に此のスマトラへ賣込みに、古河理化學研究所の技師が御見えになりまして私も此の方と一緒に煙草試驗場等へも參りましたデリー煙草試驗場での話では此の日本製の砒酸鉛は仲々立派なもので、獨逸品と較べて決して遜色がない唯値段の問題だと言つて居りました。それからこの古河の技師の方は爪哇の煙草の試驗場へも宣傳且調査に參られました。後ちに此の方と爪哇で又お遭ひしまして御話を伺ひましたが一寸面白い事を承りました。それは「スマトラでは大變此の砒酸鉛が捌けるのに、爪哇に行くと餘り捌けないので何う云ふ譯であるかと爪哇の技師に聞きましたら爪哇の技師の言ふのに、お前が今來た途中に澤山の子供が遊んでゐたらう、あゝ云ふ子供に皆蟲を取らせれば非常に安上りであつて敢えてさう云ふ高い藥を使ふ必要がないではないか」との話で御座いました。之は一面又爪哇とスマトラの人口の密度の差が甚しいと云ふことにもならうと思ひます。

スマトラの煙草の乾燥小屋などは大變大きなものでありますが、その材料の丸太は全部チークであります、之れは非常に贅澤なものであると感じましたがチークの造林などをみますと非常に簡單なものでありまして、三、四年經ちますと實に立派な材になります。それを全部煙草乾燥小屋に使用します全く結構な國柄であると思ひました。それからスマトラで有名な避暑地でありますブラスタゲ此は高さ五千尺位ありますが其處に參りました。茲で極く簡單に南洋に於ける蔬菜栽培に就いて私の豫想を裏切つた現象を目擊した事を御話申上げたいと思ひます。それは南洋至る所の平地では相當に蔬菜が出來るものと思つて居りました、所が實際は全く反對でありまして、南洋の各都市到る所恰も蔬菜饑饉であるが如く非常に蔬菜の値段が高いのであります。それは臺灣や南支那に較べまして大變高いと云ふことを痛感致しました。これを逆に申しますと實際我が臺灣の蔬菜は非常に安く供給され、且つ南支及び臺灣は優秀な蔬菜の生產地であると云ふことを痛感したのであります。同時に將來臺灣の蔬菜の販路も此南洋に於て立派に見出し得るものであると云ふことを思ひ込んだのであります。南洋でも蔬菜は平地に全

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

然出來ないと云ふほどでもありませんが栽培に困難である理由を簡單に申上げますと。丁度臺灣でも夏になりますと氣溫と日光の強すぎる關係で栽培が困難であるやうに、南洋では年中夏でありますので先づ第一に蔬菜が出來にくいと思ふのであります。

それから南洋の土人が斯う云ふやうな收約的の栽培に熱心でないのも理由の一つであります、又交通の便利が開けて居ないので地方と蔬菜の消費都市との連絡が全く開けて居ない所が多いので、それが爲めに栽培して折角出來ても捌くのにこまると云ふのも一つの理由であります。又もう一つ困りますのは種子が氣溫の高くて不變の爲め結果不充分の爲めでせう。ひどく退化致しまして、そこで出來たものは發芽も生育も非常に不良で年々溫帶產地の種子を買はねばならぬのであります。さう云ふ色々の原因が御座いますので南洋の平地に於ては蔬菜が出來難い所以であり、且つ大都會で高價であると思ふのであります。之に對し是等の缺點を除く爲めに各地では比較的高い山の比較的交通の便利な場所を利用して其處で蔬菜を栽培してをるやうな次第であります。

御承知の通り百米上ります每に攝氏で約半度づゝ氣溫が下るのであります。で御座いますから五千尺のブラスタゲになりますと日中でも氣溫が華氏六十度前後でありますから平地に較べて大變涼しい所でありまして又設備完全なる避暑地であります。こゝで作つて居りますものはキャベツとか馬鈴薯とか葱とか白菜とかでいづれも相當に良く出來て居りました。ブラスタゲでに出來る主な蔬菜は之れをメダンの町に供給してをるのでありますがその一部分を新嘉坡に供給してをるのであります、此の新嘉坡と云ふ所は何れだけ蔬菜とか果物を消費するかと云ふと一寸見當がつき兼ねますが、新嘉坡の町と船との消費高は大したものであります、馬來半島で出來るもの丈けでは不足するので至る所から蔬菜果物の供給を受けてをるのであります。ボルネオのクラツやクーチンからも果物を送つて來ます、それから爪哇、スマトラあたりからも馬鈴薯等を送ります、支那からは白菜それから柑橘にしましても其の他色々のものが參つてゐます。將來軍港にでもなれば益々蔬菜果物類の需要が增すばかりでありますから、このブラスタゲの高原に廣いよい所がありますので、さう云ふやうな高原地を利用して大企模の蔬菜、果樹、園藝業を初めたら有望ではなからうかと爲渡考へを起しました次第であります。それから又護謨のことになりますが變つた護

護園の工場を視ましたので一寸御説明申上げます。

玆にキサランと云ふ所がありますが此處に大變有名なスプレー護謨工場があります。又之れも門外漢でありますが日興に乘りました、此の會社はユーナイテッド・ステート・ラッバー・プランテーションと云ふ名前でありますが非常に大きな資本で出來て居ります。普通は護謨の樹から流れて出る護謨汁を皆集めましてバケツ等に入れ、工場に持つて來まして酢酸などを入れて豆腐のやうに固め、此を壓搾してシートにしたりクレープにしたりするのでありますが、玆では護謨のラテックスを非常に高い塔の所迄上げましてそこから順次少しづゝたらす譯であります、そのすぐ下に直徑一尺から一尺五寸の圓盤があります、此處に護謨汁が落ちますと之が一分間に三千回とか非常に早く回るのであります、さうしますと護謨の液が皆噴霧されまして丁度霧のやうになりまして此の高い塔の上から下に落ちるのであります。さうしますとその下の方からは乾燥空氣が來まして落ちる途中で乾燥せしめ護謨の粉末となつて下に沈澱します、丁度出來上つたものを見ますとカステラのやうであります、それを壓搾しましてパッキングしまして米國に送つて居ります鳥渡變つてゐるので御參考に申し上げておきます。それから申し遲れましたが、スマトラのブラスタゲでの大變自慢の果物について少しばかり御説明致します。それはテーロンバター（Telor g Batak）と云ふ果物であります。テーロンと云ふのは馬來語で茄子の事であります、バターと云ふのは此の附近に居りますバターと云ふ蕃人の族名であります、之れは英語で云ふツリートマト（Tree Tomato）であります、向ふではテローンバターと云つてゐます此れは丁度士林の園藝試驗支所に御座いますカリッサと云ふ果物にその形が一寸似て居りますが、カリッサを倍にした位の大きさで中に大變種子があります熟しますと黄紫になります。味はトマトに似て居ります大變面白い果物で向ふでは自慢の果物になつて居ります、幸に之れは亞熱帶の果物で御座いますから之れも大分持つて歸りまして今蒔いてありますから二年程經ちますれば皆さんのお口にも這入りやしないかと思つてゐます、調べてみますと此は確かペルーの原產になつてゐます、それから今度はスマトラを自動車で横斷旅行を致しました、此のメダンから出まして、有名なトバ湖の邊りを通りましてさうしてパダンに出たのであります丁度距離で申しますと八百三十六粁であります。八百三十六粁と云ふと約五百二十哩程に當ります、此は基隆と高雄を往復する位にあたります、それを四月かゝつてスマトラのすごい山中を自動車でブットバして非常に痛快で

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ありました、目的はスマトラの熱帶森林の實際に接し、且つこの山の中で土人がその耕地を如何に利用してをるかを觀たいと思つたのでありました。此の横斷旅行中には漠々たる大高原を通つた事も御座いました、又植物繁茂の物凄い力、まざ〳〵と熱帶森林に接し全く壯嚴の感に打たれたのであります、此の間の旅行は全く一編の美しい紀行文にも書かれると思ひますけれども悲しいかな筆も立ちませぬで、此の愉快且壯絶であつたことをお裾分することが出來ませぬが今から思ひますとまことに懷しい旅行で御座いました。

これは外のことでありますが、此八百三十六粁の旅行中自動車を借切りでブッ通しましたが途中で一回も自動車がパンクしたことがありませんでした、之れでも如何に此間の道路がよく出來てをるかと云ふことがお判りになると思ひます、後から伺ひますとオランダの大變御自慢の道路ださうです。昔はスマトラの山中と申しますと非常に南洋の中でも野蠻地の如く云はれて居りましたが、今は非常に美しい開けた村が多う御座いました所が此の途中で思ひがけないものを見たのであります。それはパダンシデンプアンと云ふ村を一寸出ました處で、非常にすばらしい鳳梨の野生狀態のやうになつてゐるのを發見しまして驚きました。鳳梨はスマトラに行きましてもさう大いしたものはないと思つてゐました所が、此處でこんな立派な鳳梨を發見しまして實に驚いた次第で御座います、早速調査して寫眞に撮したりしましてそれから爪哇のボイテンゾルグに行つて、農務局の園藝の方の專門の技師に會ひまして說明を聞きました。さうすると向ふでは「さうでしたか」と言つて次の說明をして呉れました。それは數年前濠洲のクインスランドよりスムース、カイエン種を輸入されまして此れを蘭領各地に試作的に配布したのであります。それがもう既によく出來てゐて私のやうな外國人の眼にも止まるやうな立派なものが出來るやうになつたかと云ふて、その園藝の主任技師は非常に喜んでをられたのであります。斯う云ふやうに蘭領にしても英領にしても比律賓にしても相當の年限を要する果樹類を、一定の試驗場でゆつくり試驗をしてその成績が判つた後ちに一般に配付すると云ふやうな叮嚀な方法を採らないで直接廣く配布してしまふとか或は又た結果を見る迄もなく唯成育が宜ければドシ〳〵蕃殖して配布してゐるのであります。

パダンから爪哇に渡りまして、十一月十六日にはバタヴヰヤに到著致しました。丁度參ります少し前からあの喧しい爪哇の

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

暴動が起りましたが、些も著くまで知りませぬでした。著きまして新聞を見ますと、新聞の第一頁欄に尨大に事件が報告されてゐました。えらい所にやつて來たと思ひまして視察も出來ないのではないかと思ひましたが、豈計らんや我々旅行者に取りまして何處に暴動が起つてをるか知れぬ位でしたが、日々の新聞の報告を見ますと此度の動亂は甚だ組織の立つた大企模のものであることを知りました、總督が暗殺されたのではないのであります。日本内地の新聞あたりにあやまり傳へられて大變喧しく出て居た丈の事であります、それから暫らくボイテンゾルグに落付きまして園藝の色々の調査材料を集めました、有名なボイテンゾルグの植物園も見學致しましたが詳しいことは略します。それから政府の園藝試驗場をあつちこつち訪問しました、先づバタヴヰヤとボイテンゾルグの間にパッサルミンゴと云ふ所があります。此のパッサルミンゴ附近一帶は果物がよく出來る所でありまして非常に澤山各地に果物を出して居ります。園藝試驗場も此のパッサルミンゴに御座います。バタヴヰヤからボイテンゾルグに行きます途中は、ズーとゆるやかな傾斜地でありまして上りになつて居ります。一體に此の附近は傾斜地でありまして從つて果物もよく出來るのであります。丁度行きました時はドリアンの時期で御座いました爲め、バタヴヰヤからボイテンゾルグに行きます汽車の中ではドリアンの臭い匂で一杯で御座いました。話は少し前になりますが馬來半島に參りました時のことです、ドリアンの臭氣は初めての私にとりまして誠に耐え難いものでありましたが、果物屋の私がドリアン嫌だとあつてはならぬとつまらぬ所に力を入れまして臭氣に對する修養をいたしました。それはシャムの盤谷から新嘉坡へ歸る三日間の直通列車の借切りの一等室の中に、三日間ドリアンを入れて旅行しましたら全く臭氣にも狎れてしまいまして、その蠱惑的な芳香と複雜美味の肉に全くチャームされてしまいました次第で御座います。ドリアンは却々その匂ひと云ひ味と云ひ八釜敷いもので御座いまして、通から云はせると凡ゆる果物の味を備へてをるものださうで御座います、日本人の方でも所謂ドリアンの戀者になりますと全く南洋から離れ難いとまで云はれる位蠱惑力を此の果物が持つてゐるのださうであります、あつちこつちの試驗場に參りまして專門技師に、お前ドリアンを食べるかと聞きますと、いや食べられないと云ふ方が多いやうでありますが之は余談であります。此のパッサルミンゴ園藝試驗場で最も力を入れてゐましたのは、パインアップル、アボガド、ポメロ類、ランブタン、ランシ、ランシユーム、マンゴーなどであります。それから色々の苗木を澤山作つて居りました。果物の改良

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

に全力を注いで居りますのでその苗木床などは非常に立派で御座いました。茲からもサラークとかクチアピ等の珍らしい果樹を買ひ込みました。それからバンドンを濟ましてガルーに出ました。ガルーではよく日本人間に有名であります大谷のシトロネラグラス園や佐藤農園の馬鈴薯栽培等を見學致しました。此處は海拔二千五百尺位で大變に涼しい所でありまして土壤も良く蔬菜などは非常によく出來て居りました。聖護院大根或はねぶか白菜が大變よく出來て居りました、所がもう少しバタビアなどに近いと蔬菜栽培も大企模にやつて有望であるが鳥渡遠いので困ると言つてをられました。それからガルーでは私の珍らしいものが二つありました。それは乾柿バナヽであります。柿は支那人が入れたものでせう臺灣にも御座いまする四周柿に以たもので、其の乾燥方法も蒂の上から押へる式で日本内地式ではありません。主に土人の作り出すものを支那人が生柿を買つて乾上げるのであります、却々各地に出してをりまして相當の産額らしう御座いました。それから乾バナヽも見ましたが向ふの政府では餘り乾バナヽに就ては力を入れてゐないやうでしたがこゝでは名物になつて居ります。確かバナヽの種類が臺灣のものと違つてゐると思ひました可成りの色上げでありました。

それから爪哇で有名な鳳梨の産地に行きました。それはバンジャルと云ふ所であります、之れはガルーから自動車で三時間程かゝります鐵道の沿線にあります、此の種類はナナス、ボゴルとかナナス、バンジャル等と申します既に本種は臺灣にも這入つてをりまして、爪哇種とも云はれ又新嘉坡種などとも稱されてゐるもので、臺灣での品種試驗の結果でも生食用としては本種が第一番であります唯少し小さ過ぎるのが缺點であります。果肉は黄金色で葉には刺があります、爪哇種と言つた方が穩當だらうと思ふのであります。新嘉坡あたりでは本種類は殆ど栽培してをりませぬのです。鳳梨は大體生果として輸送貯藏力の少いものでありますが本種は其中でも最も輸送貯藏力の強い品種であります。爪哇のバンジャルでは之れを各地に鐵道便に依りまして生果を送つて居ります。バンジャルでの栽培狀況を見ますと臺灣の在來の栽培法と似たり寄つたりでありまして大した變りは御座いませんでした。やはり傾斜地で他の作物と一緒に作つて居ります、又平地に作つてゐるのみますとやはり排水のよい砂質土で栽培してをるのであります、一體に爪哇の各地では此の鳳梨を少し早く收穫しすぎて、まだ青味の時にマーケツトに出す嫌れがあります。所が此のバンジャルでは充分熟してから收穫して各地に送つてをるやうであります。即ち本種の

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

貯藏耐久力の强い特徴を充分利用してゐるのであります、それが爲めに此のバンジャルの鳳梨が他に比してうまいのだらうと思はれる次第です、それからスラバヤに參りましてスラバヤからマランと云ふ所に參りました此處も却々高い所であります、千五百尺位の高い所でありますが涼しい所でありまして暮し良い所であります。此處に農學校がありましてそれを鳥渡參觀しました。それからバトー（Potoe）（バトーはは前申しました石の事で此の邊石が多いのださうであります）を過ぎましてプンテン（Poenten）と云ふ所に參りました。之は海拔三千尺であります、此の邊一帶はまことにかんまんなる傾斜地でマランからずつと少しづゝ上りになつてゐます、此の沿道が果物、蔬菜の栽培地でありまして同時に花もやつて居ります。このプンテンには柑橘試驗場がありますのでそこを參觀致しました。此處は極く最近出來たばかりでまことにさゝやかな試驗場であります。一體に爪哇もさうでありますが南洋の蜜柑には割合に實生が澤山あります、卽ち種子から生えたものを皆蜜柑の母樹としてやつて居りますが「蜜柑の實生では不可ぬ接木して良いものを作らなければ不可ぬ」と云ふ非常に簡單なことを盛んに此の試驗場で實地宣傳してをつたやうであります。先き程申上げましたやうにマランからプンテンに參ります一帶の高地では蔬菜果樹の栽培をやつて居りますが、此處では和蘭人が菊を栽培してその菊の切花を大きな籠に入れて、スラバヤに澤山送つてゐるのであります、此處で面白いと思ひましたのは菊などを毎月〳〵挿木してをきますと氣溫が年中同じでありますから年中菊の花が絕えないと云ふことであります。鳥渡臺灣の氣候とは違ふのであります。それからマンゴーの試驗場の御座います所のパースルワンに參りましたが、玆には皆さんも御承知の有名な糖業試驗場があります。糖業試驗場は町の眞ン中にありますがマンゴーの試驗場は一寸町はづれにあります。此處では世界各地で有名なるマンゴーの各種を集めて比較試驗をやつて居ります、而白いと思ひましたのは世界一であると云ふ旣に定評のある印度ボンベー原產のアルフオンソ種もまたはマニラで最優良種のカラバウマンゴーも、此處ではその味が餘りよくないさうでありまして、やはり爪哇のアルマニスとかマナラギ等と云ふやうな品種が一番よいことになつてゐます、又マニラに參りましてその品種試驗の成績を聞きますと「爪哇のものは駄目だ、ボンベーのものも駄目だ、マニラのマンゴーが一番甘い」と言つてゐるやうな譯で御座います。之れは何ふ云ふ譯であるかと思ひましたが、之れには多少お國自慢もありますが又國柄が變れば風味の鑑賞標準も多少違うものと思はれます、その他に餘程土質の影

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

種があるものとおもひました將來臺灣に於ても益々マンゴーの品種試驗には力を入れることが必要であることを充分に感じたのであります。何故に政府がパスルアンにマンゴーの試驗場を拵へたかと云ふことを聞いて見ますと。パスルアンはプロボリンゴ等と共に昔から有名なマンゴーの産地であります。何故有名かと試驗場で聞きますと此の邊一帶乾燥期には爪哇の中でも一番つよく乾燥する地方であるらしいのであります、マンゴーは濕地にはあまり適した果樹でないけれども乾燥に對しては非常に強い木だと云ふことを向ふで斷定的に云つて居ります。玆で我が臺灣に於ける實例を思ひ出しました。成る程臺灣の南部の乾燥地によくマンゴーが出來ると云ふことを思ひ出しまして、マンゴーが乾燥に強いと云ふことを大變はつきりと頭に入れることが出來ておそまき乍ら恬然と悟りを開いた譯であります。又た之れに依つて將來臺灣に於けるマンゴーの栽培奬勵につきましてもよい參考資料を得た譯で御座います。それから又た歸りに比律賓のマニラ附近でマンゴーの罐詰工場を見ましたがマンゴーの立派な罐詰を試食いたしましてパインアップルより甘いと思つた程でありました。成程之れなら將來幾らマンゴーを增殖しても加工が出來るから、立派な產業になると思ふた次第であります。此處で矢張りマンゴーの苗木を澤山仕込む心意りでありました所が丁度殘念なことには、此處も今年度の苗木が配付濟でありまして殆んどありませぬので、やつと最優良種であります二種類アルマニスとマナラギを二十本程仕込みまして臺灣に送りました、私は丁度苗木と一緒にスラバヤからマカッサルを經ましてそれからタワオに參りましてタワオで船を離れたのであります、此處までは苗木を無事に世話をして參りましたがそれから、その船はダバオと香港の間でモンスーンの時期ですから、非常に大きな暴風に遭ひまして苗木もすつかり潮を被つて殆ど枯れてしまつた次第でありますが、殘りのものが只今嘉義の農事試驗支所で氣息奄々としてをる次第であります。大變ガツカリしました、新嘉坡から送りましたのは幸ひ良い成績でありましたが、爪哇から送りましたのは殆んど失敗に歸した譯で御座います。それから今度は爪哇第一の避暑地であります高さ六千尺のトサリに參りました。トサリはパスルアンから四時間程で行ける所にあります。此處に參りまして溫帶の果樹或は蔬菜栽培を見學したのであります。此處で私の全く驚きましたのは桃が四季成りになつてゐた事でした、花が咲いてをるかと思ふとその枝の隣の枝には實が大きく成つて將に熟さんとしてをると云ふやうな狀態であります、熱帶地の高い處へ溫帶果樹を持つて來れば斯ふ云ふ事になるのかと思ひまして、恒溫

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

の影響の大なることを見る事が出來て、大變よい參考になつた次第で御座います。此のトサリのポテトーは非常においしうございましてバタヴキヤとかスラバヤの一流の料理屋或はホテルはわざ〳〵トサリのポテトーを取り寄せてゐると云ふやうな譯で、非常に粒は小さいが良い品種ださうであります。栽培されてゐますものはポテトー、コーリフラワー、人參、キャベツ、アスパラガス、グリーンピース等で色々出來るやうでした、是等を毎日六千尺もありますその高い所から、貨物自動車でどん〳〵運んでをろしてスラバヤ等に送つてをるので御座いまして、非常に不便であり、野菜が高くなる譯であります。此れを御覽になつても如何に熱帶に於ける蔬菜栽培で困難であるかと云ふことが之れで御判りになるかと思ひます。それから今度は大變飛びまして爪哇の一番東にありますバンニヨワンギ(Banjoewangi)と云ふ港へ參りました。此處は丁度バリー島と向ひ合つてをる所であります。こゝへ參りました目的は此處からバナナを年に二、三十萬餘程輸出してをるのでそれを調査に參つたのであります。而かも此のバナナを輸入してをる國はオーストラリヤであります。オーストラリアは御承知の通り大變大きな土地柄で熱帶地もあれば亜熱帶地もあり溫帶地もありまして、殊にクイーンスランド等はバナナの名産地であります、さう云ふバナナの名産地を持つてゐるオーストラリアが、わざ〳〵爪哇からバナナを輸入してをると云ふことは何う云ふ譯であるかと云ひますと、こうゆう譯になるのであります。それは此處からバナナが出まして西部オーストラリアのフレマントルと云ふ小さな港に輸入されるのでありますクイーンスランドあたりに出來ます、バナナを此のフレマントル迄持つて來ますには約十二日もかゝります、所が、爪哇のバンニヨワンギからフレマントルにバナナを運ぶには六日間位で届くのでありまして、唯船賃の關係でバナナのよく出來る國へバナナが輸入されると云ふ譯であります。面白い所に商賣が成り立つものであると思ひました。此の輸送狀態を調べに行つたのであります、輸出される量も少ないのでありまして月に三百噸位の荷で月二回程の航海であります。何う云ふ方法で輸出してをるかと言ひますと長さ二尺五寸深さも幅も一尺位の木箱にバナナの段切りにしたものを十四、五入れてギッシリ詰めてパッキングします。バナナの種類は臺灣のものと同じであります、さうしてそれを船の奥に入れると全部蒸れますからそれを全部甲板に積上げてゐる丈けのことで、至つて簡單な方法で送つて居ります。そこで臺灣の話をしてやりました。そして臺灣の色々の狀況などを寫眞で說明してやりました所が非常に喜んで吳れました。此のバナナ輸出業を營

なんでをるのは、オーストラリア人でありまして、スラバヤに支店があります、夫れから十二月九日にスラバヤを立ちましてタワオに參りました、タワオには既に皆樣も御承知のやうに久原ゴム園或は三菱椰子園などが中心となつて日本人が非常に發展して居ります、詳しいことは時間が許しませず且つ私の專門外でありますから略します、とにかく大變順調に發展しつゝある所で臺灣關係の人が仲々多う御座いました。丁度參りましたときには元臺灣で海軍武官をしてをられました折田さんが農林省の補助を受けて移民をお入れになつたばかりで、大變忙しく活動をしてをるのやうでありました、充分御成功を祈つてをる次第であります。それから十二月二十四日にサンダカンに着きましたが二十六日の夕方 大正天皇御崩御の報に接したのであります、此處は新嘉坡の領事館の管轄で新嘉坡へは二十五日の午後公報があつたさうであります。それからこちらのサンダカンの日本人會へ通知が御座いまして陛下の御崩御を知つた譯で御座います、サンダカンには北ボルネオ政府の農事試驗場がありますが、寔に貧弱なものでありまして曾て臺灣總督府の補助を受けて試驗場を經營して居りました、タワオの久原の農事試驗場の方が餘程良い成績を擧げて居ります、それから寔に殘念なことでありましたが船繰と日程の關係上、ボルネオで一番果物のよく出來ますクダツに參ることが出來ませんでした。クダツと云ふ所は南洋界わいでの蜜柑の名產地で主もに支那人が經營してをりまして、サンダカンやタワオで此のクダツ蜜柑を試食した所によれば、椪柑の實生を主として向ふで傾斜地に植えてゐるのであらうと思はれました。此の椪柑の實生の他に朱欒もありますが殆んど新嘉坡に出してをると云ふことであります。それから今度はサンダカンからフイリツピンに渡りまして、ミンダナオのザンボアンガに上陸致しました。丁度此の航の中眞にホロー（Jolo）と云ふ島がありますがホローの島に船が着いて呉れるものと思つて居りましたら船が着かず直接ザン海ボアンガに着きまして之れも非常に殘念でありました。それはホローはフイリツピン群島でも有名なる果物の產地でありまして、マンゴスチーンやドリアン、ランソネスとかその外色々の果物が隨分澤山出來るさうであります、聞いて見ますと猛烈なモロ蕃人が殆んど野生狀態にあるものを取つて集めて出すと云ふやうな狀態であるらしいのであります。ザンボアンガからダバオに參りました丁度此のときに臺灣總督府調查課から出張して來られました戸川さんに會ひまして一緒にダバオに參りました。此處では餘り果物の方の視察は餘り出來ませんでした。玆には數千人の日本人が居まして旺んにアバカの栽培卽ちマニラ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ヘンプを作つてゐまして全く日本人町であります。私は此處で此のアバカ栽培の他に如何なる作物を取入れたらよいかと云ふことを考へました。あの相場の變動の激しいマニラヘンプばかりの事業丈けを、永久に經營して行くのは危險ではないかと思ひました。マニラヘンプが不況に陷りましたらダバオの邦人が受ける打擊は大きからうと思ひます。アバカの他に取入れる可き作物は今迄廻つて來ました經驗によりますと、平地には煙草高地には茶、傾斜地には鳳梨が可いだらうと考へた次第であります。果せるかな此のダバオ灣の隣にありますサランガニ灣のマカー (Makar) と云ふ所にアメリカの或罐詰會社が、鳳梨の大規模栽培を始めてをると云ふ事を烏渡噂に聞いたのですから出來るだけ調査致しました。それはカリホルニヤ、パッキンコオポレーションと云ふ大會社でありまして、既に一年程前に布哇のスムースカイエンを約十三萬本程をマカーの附近の五六箇所の地に試作してをるのであまます。何れその中に大きな工場を作つて盛大にやるのたらうと思ひます此のマカーと云ふ所は餘程土地の善い所で一體に低い傾斜地でありまして大變パインアップルに適した所らしいのであります。大體ミンダナオはフイリッピン群島の中でも一番將來ある、農産物の多い所でありましてカリホルニヤ、パッキンコオペレーション等が、一生懸命になつてやればどれだけ大きな鳳梨事業になるか臺灣でも今から充分氣をつけねはならぬものと思ひます。それからダバオから直接マニラにまゐりました。マニラではフイリッピンの農務局に大變御厄介になりましてルソン島内の政府の園藝試驗機關を見て參りました。第一にラマオ農事試驗場に參りましたが此處は非常に不便な所で餘り視察者が行かれない所であります、此れはフイリッピン第一の大きい試驗場であります。普通兹へマニラから參りますには一週間に一度定期小蒸氣でマニラ灣を横斷して行くのであります、私は日程の關係上迚てもさう云ふ日を待つことが出來ませぬので、六日間自動車を傭切りにして一日かゝつて參りました、此處で視察しまして一泊して復たマニラへ歸つて參りましたので二日間かゝつた譯で御座います。此試驗場の事につきましては時間のない爲め只今は略しましてそれからその次にバギオに參りました。バギオは丁度マニラから百五十哩の所にあります、此處は比律賓第一の避暑地であります。又此處からは百五十哩も離れた遠いマニラ市へ蔬菜類を供給して居るので有名な所でありますが、此處は海拔四千尺程もありまして大變涼しい所であります、總督などは始終此處に御滯在のやうであります、此處では蔬菜栽培が非常に盛んでありまして而かも此の蔬菜栽培に從事して居る

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

ものは日本人が主であります、日本人同志の蔬菜栽培の組合も設けられてありまして仲々旺んで御座います、栽培してゐる蔬菜はキャベツが主もでありましてマニラ市場ではキャベツの相當大きいものは一個四十錢から八十錢位も致します。此處にも土人の栽培家がゐますが日本人の方がその技術にかけては仲々收約で熱心で優れてゐるさうであります。もちろん蝶の幼蟲が大變此處のキャベツを荒らしてゐましたが一向に共同的に砒素劑の驅除を行はぬので御互に困つてゐるやうでした。之れはバギオで聞いた事ですが最近驚いた事にキャベツを亞米利加からマニラ市場に送つて來るやうになつた事でありまして、之れが爲めに非常に日本人の蔬菜栽培に影響を來したと云ふことであります。そのキャベツは普通より稍小形の輸送貯藏に耐へ得る品種でありまして亞米利加からどし／＼冷藏でマニラに持つて來てゐるのには全く敬服する次第であります。併し臺灣からでも將來は玆へ供給の出來ないことはないと思つて居ります。バギオで私に大變參考になつたものは農務局の經營してゐるアクリマチゼーションステーション (Acclimatization Station) と云ふ試驗場であります。各種の溫帶果樹を熱帶地の高山に栽培して如何なる種類がよく同化して此の地に適するかを研究する園藝試驗場でありました。丁度私が關係して居ります士林と同じやうな仕事をしてゐるのでありまして、優良な日本內地及外國の溫帶果樹を臺灣の風土化するには如何にすれば可いかと云ふことを研究してゐると同じやうに、向ふでも私共の苦しんでゐることを同じやうに苦しんで居りましたのには同病相憐んだ譯で御座いました。日本の獨活を輸入して居りましたが獨活の栽培の仕方を知らないものですから非常に大きいものにしてしまつて居りました。之れは一體何うして栽培するかと云ふことを聞かれましたのでアスパラガスのやうにして栽培すれば善いだらう、と話して來ました。實際に大きくなつてゐまして、學名を見まして獨活と云ふことが判つたやうな次第であります。更に此處の詳しいことは何れ別の機會に申上げることに致します。それから柑橘栽培で有名なバタンガス州のタナワン (Tanauan) 柑橘試驗場に參りました其處で先刻お話し申しました暹羅の文旦の苗木を手に入れたのであります。此處の試驗場が出來た原因が烏渡變つて面白いのでそれをお話を申し上げますと、一體バタンガス州と云ふものは古くから柑橘栽培を以て非常に有名であつたのであります、所が何う云ふ譯であるか漸次栽培が衰へて參りましたのでその衰へた原因を調査し、さうしてバタンガス州の柑橘栽培を復活しなければならぬと云ふ使命を持ちまして、此の柑橘試驗場が出來たのであります、で此處で苦心慘

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

膲して色々の恢復策の研究をやつて居りますが、向ふの場長のお話では一説にどうも衰徴の原因が附近にあるタール火山の爲めではなからうかと云ふのであります。タール火山は餘程昔から噴火をして居るのでありますが千九百十一年に大噴火をして後にバッタリ休火山になつてしまいました爲めに、今迄多量の炭酸瓦斯のお蔭を蒙つてこのバタンガス州の柑橘の栽培が旺んであつたものが、炭酸瓦斯が急に減つたので柑橘の生育が惡くなつたのであらうと云ふことも一つの原因に入れて居りますがはたして之れがほんとうかどうかは知りませぬが、とにかくさう云ふことを言つて居りました。併し栽培を復活せしめる爲めに努力してゐる一番主なるものは矢張り色々の綠肥を間作しましてさうして之れに依つて改良して行かうと言ふのであります

それからロスバニオスの農科大學に參りまして此處の學長のベーカー博士から色々と面白い講義を聞いて參りました。私は主として溫帶作物の熱帶地に於けるアクリマチゼーション（Acclimatization）即ち同化に就て質問致して色々とお話を承りましたのであります。伺ひました大體の所をお話しいたしますと次のやうで御座います。「かうゆう熱帶地で溫帶作物の品種試驗を行ふには、凡ての世界の品種を集める事に努めなる可く數多い品種について同化の適、不適を檢出す可きでその中から最も優秀なるものを捉へると云ふことを心掛けねばならぬと云ふのでありましてそれから更にかうゆう風の數の多い品種の試驗同じものを、一國のあちらこちらに一齊にやらねば徒勞に歸すると云ふのであります、成る程亞米利加式の大仕掛の所があると思ひ感心致しました。此の筆法でフイリッピン農務局の匙を投げた蔬菜類に就ても此處で百数十品種の試驗の結果フイリッピンに適するものを三種見出したと云ふのであります、さうしたやり方でないならば十品種のものを十年間かゝつて試驗しても、成績が判らなければ兎に角次には又た品種を變へてそれを十回繰返します、百年かゝつても成績が判らぬ、然るに百品種を集めてさうして十年間にすれば成績が一遍で判ると云ふのであります。之れは熱帶果樹のアボカドの一例でありますが、佛蘭西印度支那あたりから技師がみえてフイリッピンで成功してゐる色々の果樹を入れましたがその中にアボカドもほんの少しばかり苗木を持て歸りまして、試驗の結果一向成績が上らぬ所から佛領印度支那には、アボカドは不適だと言つてゐるのを學長は笑つてをられました、又新嘉坡植物園でも此のアボカドが出來ないがどうしたものかとこの大學に聞きに來たさうですが調べたらやはり僅かの品種でその試驗地が唯一の箇所で、それがとても惡い場所であることが判つてそれを教へてやつたらよく出

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

來るやうになつたとのことであります。それから最近の例として亞米利加で有名なるバーバンクの話をされました、バーバンクは別に學問はなかつたけれどもよくあれだけの大きなことをしたのは兎に角唯此の數多い品種を一時に集めてその中からチヤンスを捉へることに努力しました爲めである、と云ふやうなことを言つてをられました。それから此處の大學で兼てから聞いてゐましたバナナの品種試驗地を見ましたが仲々よく各國各地のものがよく集つていまして羨しう御座いました。今は豫算の關係で餘り手入れしないのだ等と話をしてゐましたが、此の品種試驗では此の大學が甚だ權威のある報告を出して居ります恐らくバナナの品種試驗に就てはロスバニオスの大學が南洋第一だらうと思ひます。それから視察を終りまして香港を經て二月一日高雄に上陸致しましたが、丁度臺灣を出ましてから百八十三日、丁度半年の旅行であります。此處で結論に致したいと思ひます。もつと時間がありますれば箇々別々に珍らしい果物に就てお話を申上げることも出來ますし、又栽培に就て見學したこともお話したいと思ひますが、時係間の關上私の視察談丈けに止めまして之れで切上げたいと思ひます。

之れで簡單ながら結論を申上げます即ち私が各地方を斯くかけ足で巡つて參りまして滿足に調査の結果を臺灣に齎らすことが出來ませぬのでしたかも知れませぬが、廣く廻りましたお陰で遠い外國の土地から臺灣の土地を眺めまして、臺灣の園藝上の價値を明瞭きりと知ることが出來たやうに思はれます、即ち臺灣は優秀なる蔬菜栽培適地を有つてゐます又た柑橘類にしても非常に多くの適地を有つてをるのでありますから、將來交通の便がもつと開ければ否開く事に努力すれば蔬菜、柑橘類の消費地を廣く南洋に見出し得るものであつて、園藝の方も益々發達する餘地があり且つさう云ふ風になることだらうと思ふた次第で御座います。然し純熱帶果物につきましてはまだ〳〵揃つてゐませんし且つ現在あるものでも、氣溫の關係上南洋より劣るものもありますが、尙ほ臺灣で熱帶の果物として自慢して南洋のものと較べて決して恥かしくないものは柑橘類とそれから鳳梨、木瓜それから最後にバナナと云ふやうなものであります。全く臺灣に於ける園藝は將來益々有望であると思ひます。今日の講演は大體之れで終りたいと思ひます。

御靜聽下さいました事を深く感謝致します。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

革命支那の旅（三）

波多　滿

月明の長江を下る

混亂と不安の巷、赤色首都を左樣ならして、月明の長江の岸に出たのは三月二十日夜九時頃だ。

漢口埠頭、月明の長江に浮ぶ日清汽船の鳳陽丸は、僕の着いた頃は既に有賃無賃の船客を以て充されて居つた。多くの支那人達は夜具から炊事道具まで船に持込んでデッキに横になつて居る。そして色褪せたりと雖も、武裝した青天白日の兵隊さんだちは、月明の夜にも拘らず、彼等の間に異彩を放つて居つた。

これらデッキの船客は、殆んど全部が無賃のお客樣であり而かも勝手に道路に横になつたり轉がつたりして居るのであるが、足でも踏んで因緣でもつけられては災難だ。高い船賃を出した僕達は、この只乘のお客樣に敬意を表して、足を踏まないように氣をつけねばならなかつた。

こゝは特等船室だ。元來、僕みたいなプロが、特一等、一等のその上の………特一等船客なんか贅澤の限りだが、こゝは鐵板も厚く豫防設備が他より比較的安全に出來て居る。鐵板の厚さに對して財布を倒樣にしたのだから、無限の同情はこの特一等の船客たる筆者に寄せらるゝであらう。

赤色首都武漢が左傾派の根據であるならば、こゝは僕にとつて、少くとも長江下航四日間の根城なのだ。安全地帶に避難した氣持で、トランクをおろし雙眼鏡をはずしてサロンに出る。そこでは、先夜、漢口の日本人クラブの歡迎會で遭つた大内代議士其他の諸氏に出會つた。暫らく雜談にときを移したが、あまり月がいゝのでデッキに立つて、月光と波と武漢の街とをカメラに入るべくコダックを柱にくゝりつけた。

空高く昇つた月は長江の波に碎け、浮城のように横たはる

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

軍艦の向ふには、武昌や漢口の街々の灯が見ゆる。ジヤンクが通る、小蒸汽が赤く火を灯して江を橫切る月は雲に霞む。

そんなことは革命支那の旅に何の關はりもない、とけなせばそれまでゞあるが、如何に動亂支那の旅とは云へ、絕へざる不安と危險連續では第一生命が續かない。

その中に我が鳳陽丸は、月明の長江を下り、より不安な渦卷の中へと吸ひ込まれるのであつた。

南京の總攻擊

民衆が暴力を以て英租界の回收を決行したといふ九江を過ぎて、靑天白日の兵隊達は多く船を去つた。硝子戶越に右岸を見ると、二三人の兵が銃を擬して僕等の船を狙つて居る。ソラー來るぞ、といふ間もあらず數發の小銃彈は船に命中したが鐵板に彈ねかへされて船客には何の怪我もなかつた。

ナーンだ、物足りない、擊たれる覺悟をして居るんだものも少し擊つて吳れねば話の種にならぬ、などゝ着彈距離外に逃げ去つた僕等は大にメートルをあげた。

翌日の午後、我が鳳陽丸が南京に着くと、帝國の驅逐艦のモヽ、ヒノキ、ハマカゼの三隻が、軍艦旗を長江風になびかせて橫はつて居る。

間もなく驅逐艦からボートが下されて、數人の水兵と一人の將校が此方にやつて來る。「うまいぞ何事かあるんだな、サー來い、玉でも鐵砲でも」一同は馬鹿に氣強くなつた。

モヽの艦長井原少佐は、僕等一同をサロンに集めて停船命令を下し、その理由を說明した後、南京の戰況と情報を傳へて吳れた。

「南軍は既に南京の城外を包圍し、今夜から明朝にかけて城內の總攻擊に移る。北軍も今度こそは死守する覺悟で大に防備を窮めて居る。勿論支那の戰爭であるから戰況が如何に急轉するかわからないが、先づこゝ數日間は相當に激戰が行はるゝものと見なければならぬ」と。

戰爭なら大にやつて吳れ、今まで爺の喰跡ばかりで物足りなかつた。帝國軍艦に守られての觀戰、それは願つても出來ないことだ、と大に期待してデッキに立つて觀戰武官を氣取る。僕等の眼に第一に映じたものは、數十隻のジヤンクに乘つて此方にやつて來る南京の避難民であつた。無論それは全部支那人だつた。彼等は僕等の船に漕ぎつけて、船員の制止も聞かず 船內に轉けこむ。何千何百といふ避難民に乘られては船は沈んで仕舞ふだらう。だが彼等は死物狂だからソンなことにはお構ひなし、來るは來るは、燕のように列をなし

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

てやつて來る。可愛想だが、乘せては僕等が助からない。

我が勇敢なる陸戰隊、陸戰隊——といへば陸で戰ふものであるが、海軍の海戰隊もおかしい——陸戰隊に異議があるなら無難に水兵として置こう。その水兵の陸戰隊によつて數千の避難民は撃退され、お蔭で僕等もホッと一息ついた。

やつと安心して再び視線を南京埠頭に向ける。そこには數千の北軍の兵隊が黑山のようにたかつて居る。そして對岸の南港?に後方進撃を始めだした。戰はずして逃ぐる、支那でなければ見られない事である。南京の土手には、柳の下に主なき軍馬がキョトンとして居る。日が暮れたが、戰爭らしい戰爭もない夜に入つて北軍の退却は益々猛烈だつた、が、餘り他愛ないので僕等は寢て仕舞つた。

翌二十四日の朝、眼を覺すと、南京は遙か下流の方に見える。船長に聞けば「今朝未明激烈なる拂曉戰があつて、盛に小銃彈が飛んで來た、それで軍艦と共に着彈距離外に溯航したのだ。南京はもう完全に南軍の手に歸した、となるほどデツキに鐵砲丸が落ちて居る。サロンのピアノにもあたつて、その内側に我が三八式の小銃彈が殘つて居つた。

昭和二年三月二十四日、南京大掠奪の行はれた其日の午前十時だ。我が驅逐艦モ、は檣頭高く戰鬪旗を掲げ、威勢よく黑烟を吐き出した。數門の砲は悉くカバーを取去られ砲彈を抱へた水兵が上甲板を右往左往する。間もなく我がモ、は僕等の後方を迂廻して、南京埠頭に向つて波海を蹴つて突き進んだ。

咋日僕等に停船命令を下した我が井原少佐は、前方の司令塔に陣取り、肘を突ッ張つて望遠鏡を手にした、その勇敢サッたらない英姿。

願はくば砲彈をブッ放して呉れ、最後の一發までと僕は心ひそかに祈つて居つた、にも拘らず數十分後に引返したモ、は、一發の砲彈も放たず、連れて來たのは避難民、何だケチな、一發何千圓するにしろ親方日の丸だ。遠慮なくブッ放せばよかつたに、僕は一機關兵の死骸を目撃して殘念でたまらなかつた。

彈丸飛來頭の徹邊を掠む

その日の午後三時、軍艦から停船命令を解かれた。「危險は危險だがそれを覺悟なら出船してよし」と。そこで船長は全員に命じて、死線を突破すべく、最大のスピードを出したおゝ懐しき我が驅逐艦よ、さらば……だ船は長江の波を蹴つて飛ぶが如く流れに從つて下り行く、兩岸の樣は雙馬燈の繪

のように僕等の眼に映じ來り映じ去る。

船が將に南京埠頭を去らんとする刹那、右岸から猛烈な一齊射撃。僕等十數人はサロンの鐵板に身を潜めて鳩首、何事も語らず、豆鐵砲を食つた鳩のように只眼をキヨロ／＼さすばかり。すると又一齊射撃、銃彈は飛び來つて僕等の頭の徹邊を掠めたその時ばかり一同全く生きた氣持はしなかつた。若し僕がクリスチヤンでなつたなら「おゝ神よ」と叫んだであらふ。

かくて我が鳳陽丸は約半時間、小銃彈の雨を浴びながらヒタ走りに走つた。最早銃聲も聞へなくなつた、一同やつと我に歸り、物足りないなどゝ廣言した口から「モー澤山だ、これでコリ／＼だ」と。

鎭江に難を遁れると、そこにも我が驅逐艦が居つた。そして上海の陥落と總罷工の報に接した。帝國軍艦は船長に注意した、「次の砲臺も、その次の砲臺も、夜間の航行は一切禁止する。若しこれをするときは何國の船艦たるを問はず砲撃する旨、支那官憲が警告した」。それでは次の砲臺は、どうしても日沒前に通過せねばならぬ。我が鳳陽丸は再び轉がるようにして江を下つた。

砲臺の下を通り過ぎようとするとき、僕達の船は再び小銃彈の洗禮を受けた。僕等はボーイに導かれて機關室に逃げ込む、こゝなら安全だ、水面下にある人だからと。けれども思へば砲彈をブチおろされては却つて危險だ。砲彈の上に機關まで暴發したら、僕等は最早この世の人にあらず、だが今更逃げ出す勇氣もない。猫に睨まれた鼠みたいに、小さくなつて息を殺し、たゞ砲彈の來らんことをのみ希ふ。

もう、こうなつては多少や聊かの不安どころでない、最大級の不安そのものだ。如何に砲撃されてもこの方には身に寸鐵を帶びず、やらるればやられ損だ。戰場に出でゝ敵彈に傷き死するは名譽であるとしても、こゝでやられては全く犬死だ。「奴、よほど運の悪い奴で、とう／＼やられた」で葬り去られては適はない。僕等はもう恥も外聞もなく大に自重した。

その夜半、次の砲臺下を未明に通過すべく、船は夜陰に乘嘗じて江の一遇に停船せんとした。すると又銃聲。この夜、僕は銃彈二發が突き拔けた船室のベツトに横はつて居つた、嘗ては安全地帶と頼んで居つた僕の船室も、今では頗る不安極るものだ。鐵砲玉の突き拔けた部屋に再び銃聲を聞く、餘

い〻氣持ではなかつた。カーテンを引き、その上に上衣と外套を羽織つて突差の防彈設備にやつと落付いてベッとに横はる。ズボー、ズボーと夜陰を破つて銃丸は船に命中する。やつとのことで着彈距離外に遁れて停泊した。

ボーイがドアーをノックする。何事かと飛び起くれば「アブナイ〳〵、早く〳〵」と手招きする。こうなつては、もうボーイの命令に絶對服從だ。導かる〻がま〻に、野菜部屋に駈込む。夜は既に明けて居つた。

こ〻は鐵板が二重に張つてある、船內隨一の安全地帶だ。そこに內外國籍の如何を問はず、老若男女、命ほしさに詰になつて息をころして居る。ピーンピーンと彈丸が鐵板にはねかへる。煙草をふかして時の過ぐるを待つ、毛頭の婦人連顏をしかめてけむたがる。煙たいどころか、鐵砲丸が飛んで來るぞ、我慢しろ我慢しろ。

非常戒嚴令下の上海

長江下航四日間、最大級の物騒と怖さに聊か參らせられて上海に着いたのは三月二十五日の午後であつた。上海は既に南軍の手に歸し、南軍の第十六師長白崇嬉によつて便衣隊の武裝解除が行はれ總工會に罷業中止を總商會に罷市中止を命じた翌日であつた。

だが、上海は非常戒嚴令下にあつて、租界と支那街との間には鐵條網を設け、彈丸除の命綱を張り、砂袋を積み上げ、處によつては永久的の鐵門を設け或はコンクリートの嚴重な防禦工事を施し、機關銃を据付けて、各國の陸戰隊は各々部署を定めて嚴重に警備して居る。

日英米佛各國の警備中、最も大袈裟なのは英國であつて、何萬何千といふ大兵を上陸させて各所に配備し、鋼裝砲車は十數臺つながつてガラ〳〵市中を示威行軍する。鋼鐵製の陣笠を冠つた本國兵や、白布を頭にグル〳〵巻いた黑い印度兵などが、砲車の上に、オートバイに、トラックに到る所に幅を利かせて居る。海——と云つても揚子江の支流ではあるが——には大小數隻の軍艦が、何時でも御座んなれと待構へ、航空母艦からブッ飛ばす飛行機は上海の上空を縱横に飛び、海陸空の三方面から、威壓強壓到らるざなしだ。

日本陸戰隊二千餘名の警備によつて、上海の在留邦人は大に意を強うして、各自の仕事に携つて居つた。といつても、それは租界內だけであつて、租界外の支那町からは多數の邦人が租界內の安全地帶に避難して來る。旅館、下宿屋は勿論一般住民も友人知己と同居生活といふ頗る同胞愛の美しい發露を見た。けれども他人の弱目に付込んで暴利らんとする我

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

利々のあつたことは此の上なく不愉快だつた。

日本人倶樂部の附近一帶は絕對安全だが、そこに引込んで居つては僕も仕事が出來ぬ。總督府稅關の井手氏や警務局の川崎氏に連れられて不安全地帶にも毎日出掛けた。だが、混亂の巷であるだけ調査も研究も甚だ困難で、各方面の人々を訪ねてもなか〳〵逢へない、而かも時折白晝の十字街頭に銃聲を耳にする。深夜の交通は租界內と雖も絕對禁止だ、晝間美しく飾つた商店も悉く戶を締めて、猫の子一疋通りもせぬ靜寂そのもの丶深夜の街は決して氣味のよいものではなかつた。

租界內は各國兵の警備によつて、敗兵の亂入は充分に防ぎ得るが、それより一層怖いのは便衣隊の殘黨が租界內にのさばることであつた。これは防備の內側にあるので懷中から火の出るようなものだ。便衣隊は既に武裝を解除された筈であるが、武器の返還に應じないものも少くない。それは無論質の惡い方であらうが、質が惡いだけに一層物騷だ、ピストル一挺を元手に稼がれては堪つたものでない。さらぬだに幾多の流言蜚語が飛ばされて人心恟々たるんだもの。

その中に南京から避難邦人が數百人上海に着いた、そして遭難報告會が日本人倶樂部で開かれた。掠奪暴行あらゆる屈辱を凌んだ遭難者の實話は涙なくしては聽かれなかつた、が、それが飛火して領事や當局の攻擊にまで飛火した。また居留民大會や各種の演說會などが連日のように開かる丶、そして一般に强硬意見が大に持てる。「佐分利局長の如き皮相の觀察をして帝國の外交方針を誤らせた」とか、「日本は宜敷大兵を派して長江一帶を取つちまへ」とか、なか〳〵景氣のい丶意見を吐くものもある。またそれと正反對に「支那は今更生の苦みに惱んで居る、日本は宜敷大國民の襟度を示し、道の邪魔をしてはならぬ」など居留地の人々には餘り受のよくない意見も出る。

それは兎に角、居留民大會の決議などは一般に威勢のい丶もので、之は獨り日本のみならず列國もそうであるが上海に居つてはそういふ氣持にならざるを得ないであつたらう。

上海の治案は、南軍の占領前數日間は、殆んどこれを維持するものがなかつた。數千の便衣隊と市黨部や總工會の所謂共產系の急進分子は積極的に活動を開始して「反帝國主義」「不平等條約撤廢」「租界回收」などの宣傳を猛烈にやり、今にも租界を混亂せしめ襲擊するかの樣な形勢が見へ、租界內の人心は恐惶一通りでなかつた。そして二十一日からは總罷工總罷市が行はれ、閘北地方に於ては便衣隊と山東軍の激戰

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

が行はれた。

便衣隊と山東軍、山東軍と印度兵とが、大砲小銃ピストルなどで盛んに火花を散らした斷金路の十字街の長屋の或家では、子供が四五人留守して居つた。山東兵がその家の二階に上つて南の窓に機關銃を据えると、子供達は面白がつて手を叩いてよろこんだ。そして二日間山東兵の戰爭の手傳をしたそうだ。山東兵が軍用鍋でソップを作り飯を炊くと子供達も一緒に食べるといふ仕末、留守中の子供達は案外呑氣だつたそうだ。

山東兵が日本陸戰隊の勸誘に應じて、武裝を解いて出て行くとき、蒲團を借りるもの、泥だらけの軍服を脱いで背廣に着換てゆく者もあつたそうだ。

こういふ話を聞けば、ナーニ支那の戰爭だ、大したことはないサ、と一般にアッサリ片付け勝であるが、その激戰の跡をたづねると、それは〳〵噂に勝る慘憺さだ。その附近の家々は壁といはず屋根といはず、大砲小銃の彈が突き抜け茶碗大から飯碗大の穴があいて、突拔けなくとは深くえぐられた跡があり、多く蜂の巣みたいになつて居る。僕の一友人なんか、大砲小銃機關銃などが、絶間なく發射さるゝ眞最中、床板をはずして鉋丁で夜通し床下の土を堀つてその内に家内中首を縮めて夜の明けるのを待つた、そうだ。

上海在留の人達に聞くと、これまで日貨排斥や何やかにで毎日ゴタ〳〵のない年はなかつたが、今度位怖いことはなかつたと。上海在住邦人で兒女を國許に避難させて、いつ何どきたりとも引揚げらるゝ準備をして居たのに徵しても、その如何に物騷であつたかが窺はるゝ。

南軍が上海を占領して、上海の治安は先づ保たれ、外人の生命財産の保護が聲明され、數日間に亘る混亂も漸く鎭靜したが、毎日のように開かるゝ市民大會や總工會の會合遊行等があつて、如何なる騷動が突發するかわからず、特に國民革命内部の左右兩系の爭はキット上海に飛火するだらうと、人心は尚ほ一般に不安であつた。

けれども蔣介石一派の彈壓によつてか、所謂共産派の急進分子も手も足も出さず、何事かあらうと懸念されながらも格別大したこともなかつた。

さらば支那よ

革命支那の旅、五十餘日を動亂の巷に立つて、視察に調査の研究に多忙を極めた僕は、今なつかしい、そして印象深い支那を左樣ならすべく、漢口、南京の避難邦人と共に天洋丸

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

に船客となつた。

思へば我がなつかしき支那は、僕にとつて單に五十餘日の親みばかりでない。少年の昔から三皇五帝の古事は云ふに及ばず、長髮を江風に溯てゝ蹶起した洪秀全の大平天國から最近の戰役まで幼い頭に叩きこまれた。僕にとつてそうであつただけでなく、僕等の親爺も、そのまた親爺も、十八史略だの孝孫だの春秋だの其他何とかいふ初號活字の虫食んだ本を大聲あげて讀んだそうだ。

更にこれを大きく云へば我が日本は建國以來今日まで、支那とは常に密接な關係があつた。同文同種なんか黴の生へた古い文字は使はないとしても、政治的に經濟的に、而して亦文化的に日本と支那とは切つても切れぬ關係にある。

それを有難くない一視同仁、でなく目の讎に、他の列強と同列に、反帝國主義だの侵略主義だのと、攻擊の目標にされては、聊を通して大に迷惑だ。支那は頗るルーズな國だ、ヒステリー患者みたいにチツポケなことに神經を鋭らす勿れだ。

日本國民は、弱目に祟目の貧乏神や疫病神のように意地惡でない、火事泥式に圖々しくもない。それかと云つて、「何と云つても東洋の君子國だ」と自惚るほどお人好でもないが內に民衆の解放を期すると同時に、外正義を基調とした外交によつて、その共存共榮を圖らんとするものだ。

我等日本の國民は漢口の浴場に男裝の婦人が三助に流させたとて、結婚式の當日出產と結婚の二重の祝典があげられたとて、安國軍がモーダンガールの斷髮を禁じたとて、苦利がサンパン賃を貪利うと、漢口や上海で靴屋とゲートル屋と眼鏡屋と料理屋が繁昌しようと、また張作霖が大元帥にならうと、蔣介石が王精衛が馮玉祥がどうであらうと、そんなチツポケなことで、支那に愛想をつかしたり買冠つたりするほど大勢を見るの明なきものとは信じない。

孔子生れ、孟子出で、秦の始皇帝は六國を併呑し、成吉思汗は馬蹄に聊亞を蹂躙した、唐代の文化は燦として世界に輝いた、この古き歷史と四億の大衆とを有する支那は、世界の列強が垂涎措く能はざる未開發の天然資源を擁して、今や國を擧げて鬪爭と混亂の巷と化した、而してその鬪爭と混亂とが、今將に甦らんとして活潑々地の波をあげたのであるか或は單なる鬪爭と混亂とに終るであらうか。

おゝ破壞か建設か興亡玆に四千年治亂の波は起伏して長江の水と共に久遠の海に入る。おゝ、さらば支那よ、讀者よ、建在なれ。(ペンを投じて瓢汗背を洽す、(妄言多罪)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

新高山を中心として（七）

青木繁

新高登山のしをり

はしがき

新高登山も逐年盛になりつゝあるが。私の寡聞なる、まだ案内書のあるのを知らぬ。で、私は新高登山の感想を書いた序に、此のさゝやかなしをりをまとめて見ました。もし、登山者の参考となるを得ば幸ひである。

新高登山のしをり目次

一、新高山の位置と名
二、最近の登山状況
三、登山期節
四、宿泊料及案内人
五、蕃地旅行手續
六、森林植物帯
七、登山口と下山口
（一）阿里山口
（甲）和社溪口
（乙）鹿林山口
鹿林山口の沿革
（二）水裡坑口
（三）玉里口
結言
八、各登山口沿線駐在所名、駐在所間里程、標高など

一、新高山の位置と名

臺灣の地圖を繙けば、其の中央山脈と北回歸線との交界點に、つまり大體臺灣島の中心地點に當る處に、新高山彙を見る。其の主山の標高は、從來一萬三千〇七十五尺とせられてゐたが、最近陸地測量部によると一萬三千〇三十五尺、三千九百五十米突である。卽ち富士を拔く六百四十八尺、日本最高の山岳である。現行々政上の管轄は臺中、臺南、高雄の三州に跨る。勿論蕃地に屬する。

古來玉山と稱へ、歐人はマウント、モリソンの名に知られた。明治二十八年日清戰爭の結果、日本の領土となつて、明治大帝之れに新高山の名を賜はる。其の命名記に曰く「巍々トシテ峻高ナルモノハ山ナリ、鞏固トシテ動カザルモノモ亦山ナリ……子ノ始メテ生ル丶ヤ父之レニ命名ス。今上陛下ノ此ノ島中第一ノ高山ニ命名シ給ヘル卽チ亦以テ此ノ新邦ヲ子愛シ給フノ聖德ヲ仰ギ奉ルヘシ云々」今や、新高山の名は愈々高まり、島の內外登山者逐年增加しつゝある。

二、最近の登山狀況

新高登山と云ふ言葉は極めて近時的の感がある。從來は登山と云ふよりはむしろ探險と云ふ言葉であらはされた樣な狀態であつた。と云ふのは登山口には何れも生蕃が住んでゐて、順化してゐなかつたし、それに道は不案內と云ふ次第、勿論、全然登山路もなかつた。而も地勢險難であり、それに登山するには生蕃に對する防備隊を具してかゝらねばならぬので、自然經費も多く要したからだつたらう。

然るに生蕃も歸順し、大正八年以降八通關——玉里間及び八通關——水裡坑間の立派な警察道路が竣功したし且つ駐在所も沿線平均に三十町乃至一里內外の距離毎に設けられてあるので、旅行者の警備に宿泊に便宜を與へてくれる。で、旅行者にとつては安全に、旅費も少額で濟むやうになり且つ近時一般登山の流行するにつれて、現時に於ては、婦女子さへも容易に登山し得るやうになつて來た。で、この數年以來俄に登山が盛んになつて來た。要するに蕃情の平穩と、警備、宿泊の完全と、道路の立派なこと丶一般登山熱の高まつて來たのに伴ふて、日本最高の高山に登らうとする好奇心が手傳ふてゐる。又比較的短

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

日數と少額の經費で足るなどにも原因してゐる。

登山者數を見ると領臺當時は、年々僅かに數名であつたが、最近に於ける登山者數は大體次の通りである。

（八通關駐在所にて聽取）

大正十年中	二十七名
大正十一年中	六十名（登山申込數多數なりしも蕃情不穩なりしため七月中登山を禁止せり）
大正十二年中	百四十四名
大正十三年	二百六十一名
大正十四年	百八十八名（一時蕃情不穩なりしため少なし）
大正十五年	五百六十三名

大正十五年の如き、臺北第一、第二及臺中、臺南、彰化などの女學生團が登山してゐる。その他學生團、在鄕軍人團、教育團、青年團など五百六十三名の多きを示してゐる。なほ又た私が東埔から同行した臺北中學のY先生のお家族の如き、五十幾歲かになられる先生及奧さんほか令孃四人と八歲の坊ちやん一人の七人伴れだつたが、無事絕頂に立たれたほどであつた。

要するに、內地に於ける富士、御嶽などが、年々數萬の登山者あるに比すると、物の數にもならぬほどの登山者であるが、臺灣としては登山の逐年盛になりつゝあるのは事實である。

三、登山の期節

從來新高登山者の多き期節は七八月である。これは登山者の多くが學校生徒である爲め、暑中休暇に當る關係からである、必ずしも、此期節が登山の適期と云ふ次第ではない。目的次第で年中適期である。唯、登山の爲の登山であるならば第一天候がいゝこと、つまり雨期でないこと、霜雪の寒さの期でないことが必要だ。

臺灣の平地は熱帶に屬する。北部と南部は氣候上著しい差がある。北部は十月から翌年三月までが雨期で、此期間の降雨量は一年間の總雨量の約七割に當る、そして四月より九月までが乾燥期で此期間の雨量は總量の三割に當る。南部は大體之と全

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

然正反對で、北部の雨期は南部の乾燥期、乾燥期は雨期になつて居る。

然しこれは平地での話で、海拔高を增すに從て、南北による此の雨期乾燥期の相異は、著しくなくなる。即ち南北氣候を同じくする。これは平地は南北長を百里に餘るが、高度を增すに從つて距離が短縮され且海洋中に位置すること、等の爲め、氣象上の影響が高地帶一樣であるからだらう。卽ち、高度を增すに從ひ南北降期同時となり、殊に五—八月及、就中七月八月は降雨が多い。

通常臺灣の平地に霜雪を見ることはないが、高度一萬尺以上は、年々初雪十一月下旬晩雪三月下旬で、雪がある。之を要するに、夏は降雨多は、雪が多いので、結局四月及十月の二ヶ月が登山の適期と云ふことになる。

然し、登山者の大部が、學生である現時に於ては、暑中休暇を利用するの外はない。而も七月及八月に特に雨が多いと云ふても毎日梅雨の樣に降るのではなくて、其間快晴の天候が續くのであるから、その時を見計つて登山するとい〻。殊に七月八月は、臺灣で最暑熱の候である故、此の期間中に、高山に登つて高山の溫帶氣分に浸ることは最も愉快なことでもあり、實益の多いことだ。卽ちこの意味からして、此の暑中休暇に相當する七月八月も登山の適期に相異なし。まして、此の候は高山はお花畑の展開さる〻季夏の候で、最も氣候のい〻、時であるからである。

若し夫れ萬物寂滅、空氣の清澄なる十月頃の登山氣分は是れ亦前者に劣るものではあるまい。

又積雪の高山を遠望することだけでも冬の臺灣の登山は、防寒準備さへ充分にすれば、登山の困苦に充分の償ひがあらう。

今參考の爲めに、新高山に位置的に又氣候的に比較的近似の阿里山に於ける明治四十一年より大正七年までの月別、年、冬、夏、の降雨日數と降雨量とを表示すると次の通りである。(The rain-fall in the island of Formosa)に因る

	平均降雨日數	平均降雨量
一月	八・九	六六・七
二月	七・七	七三・二
三月	一三・三	一三〇・八
四月	一一・三	一八六・七
五月	二〇・六	六一八・六
六月	一七・六	五四一・八
七月	二一・〇	七四八・三
八月	二九・三	七四五・六
九月	一八・五	四四四・〇
十月	一二・九	一四四・三
十一月	九・二	七六・三
十二月	七・四	五四・二
年	一七二・四	三八二〇・四
冬	五一・三	五二四・四
夏	一〇三・七	三二八三・三

四、宿泊料及案内人

富士登山などと異つて、途中には私設の休泊所は絶無であつて、凡て駐在所の厄介にならねばならぬ。何れの駐在所でも、心よく休泊をさしてくれるので、蕃地旅行者にとつては誠に有り難い。大體海拔四千尺以上には蚊もゐないので、蚊帳を吊らずに寢ることの出來るのが年中蚊帳を吊ることに馴れてゐる臺灣平地の生活者にとつては氣持ちのいゝことだ。但し八通關は高度九千三百尺だ、盛夏の候も隨分寒いことがあると云ふ。

然し、特に大勢の登山團體でない限りは備品の毛布なども充分貸與してくれるので、寒さに凍へることはあるまい。

宿泊料は、大體一定してゐる、地位、身分によつて違ふ樣であるが、一夜辨當付き、奏任級で、四五圓、判任級で二三圓、雇級一圓内外と云ふ相場だ、然しこれは公務で出張の場合だが、普通の登山者は、辨當付一泊一圓——二圓位でやつて貰ふことも出來やう。何分蕃地は、物資は凡て擔送に依るので、八通關あたりでは、平地の五割高の物質を消費する勘定であるからそれに、いざと云ふて、いくら金を出しても物資の缺乏してゐることもある故、まづい物を食つて比較的高價につくのは止むを得ぬ。けれど、登山が目的で、然も腹はへるし、まづい物も美味に食べる。要するに、登山者は、食物どころではない、宿をかり得るさへ、そこの警官に十分の謝意を表すべきだ。若し、平地から苦力賃をかけて運びあげた白鹿や、ビールや、罐詰を開けたりして出されたり、鷄でもねぢてくれたら、懐具合では、出來得るだけ多くの謝禮すべきだ。駐在所では宿かすさへも一通りの厄介なんだから。

勿論、專ら登山の爲めの登山者や學生などは、出來合ひの食事を貰ふことにして、なるべく廉價に旅をすることは必要だ。

公務で出張するのであるならば、當局と交渉次第で、各駐在所間は警官が護衛してくれるし、小荷物は警丁が持つてくれる故、別に案内人を雇入れる必要がない。

然し、阿里山——和社溪口と水裡坑口は蕃地ではあるが殆ど絶對安全地帶であるので、護衛も不要故、案内苦力を雇ふて辨當そのほかの小荷物を持たせに道づれにするがいゝ。一人一日一圓位で雇へる。駐在所に賴めば、馴れた蕃人か、本島人を雇

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ひ入れてくれる。

阿里山から直樣新高への鹿林山口は、警備なしに、而も一人で登山するのは危險だ。州當局としては、相當人數の團體でなければ登山を許さぬらしい。

五、蕃地旅行手續

蕃人の住む地帶を概して蕃地と云ふてゐる。此の蕃地に出入するには一々所轄廳の許可を要する規定である。鑑札なしに出入すると、重禁錮又は罰金に處せられる。

新高山は勿論蕃地であるから、何れの登山口よりするも此の入蕃の許可がある。

登山者は、旅行日程が出來たら、左記樣式の許可願を出して豫め許可證を受けて置くか又は出頭して願出することが必要だどうせ蕃地に入ると、宿泊、生命財産の安全は、專ら警官によつて保持されるので、豫め入蕃について照會して置くと萬事に好都合である。

入蕃許可願は、所轄の郡役所若くは州廳理蕃課に出すのであるが、願書には一、行先地域、二、目的、三、期間、を記入することとである。

二箇以上の郡所轄地域に跨る旅行ならば、各々の郡役所若くば州理蕃課に出願許可を得なければならぬ。

途中必ず蕃人に出會ふけれども、決して恐るゝに足らぬ。彼等は撫育され馴化し日本人に特に親みを持つてゐる。吾等の同胞と思ふて親愛の心で會釋して歩くがよい。

行政區域では、警察官吏派出所と云ふが、蕃地のは、警察官吏駐在所と云ふて區別してゐる故、自分の通つてゐるところが蕃地であるか否かをそれによつて知り得る。

新高郡役所では、左記のビラを一般登山者に分つてゐるが參考に掲げる。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

◎新高登山心得

一、蕃地に入るには許可證を要します豫め手續あれば便宜の箇所にて交付することが出來ます
二、盛夏の候でも冬シャツを用意して下さい
三、飯行李を携帶して下さい
四、食糧品は集々にて準備が出來ます
五、草鞋や人夫は水裡坑にて準備が出來ます
六、宿は駐在所で引受けますが萬事不自由を忍んで下さい
七、宿の諸費は實費を御拂ひ下さい
八、蕃人が敬禮や挨拶したらえしやくしてやつて下さい
九、蕃人に戯れない樣にして下さい
一〇、蕃人には良い事を敎へて下さい
一一、急救藥品を用意して下さい

蕃地入山許可願　（樣式）

一、行先地
二、目的
三、期間　自　月　日　至　月　日

右の通り入山致度候條御許可相成度及願候也

年　月　日

住所　職業　氏名　（年齡）

所轄州知事若くは郡守又は廳長若くは支廳長宛

尚旅行日數長く且旅行地が所轄廳を異にする場合は旅行日程をも添附するがいゝ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

六、森林植物帶

水平的に見ると、新高山は熱帶圏内に聳えてゐるが、垂直的新高山は、麓の熱帶林から、暖帶林、温帶林、寒帶林と順次四帶の林相を備えてゐる。

即ち、垂直一萬三千〇三十五尺は約一里だ。此の一里の間に、丁度水平的に、臺灣平地から、樺太までの植物帶の變化が見られる次第だ。つまり、氣候の變化がそれだけあるわけだ。

で、新高山は、植物學者、林學者其他博物學者等にとつて研究上貴重な、便利な山岳だ。

若し嘉義から阿里山まで汽車にのり登山をする人は、僅々阿里山から新高山頂まで七里餘を歩いたばかりで、樺太まで旅行したと同じ効果を得る次第だ。

此の新高山彙の植物帶については相當研究されてゐる。就中、佐々木舜一君の調査になる「新高山彙森林植物帶」（總督府中央研究所林業部報告第一號）は詳細を極めた學術的記錄である。

植物帶を一覧に便するならば

各帶名	高度（尺）	代表植物そのほか
熱帶林	平地——二、五〇〇	芭蕉、椰子、榕樹、相思樹、林投など
暖帶林	——五、五〇〇	樟、樫、などの常綠濶葉樹
温帶林	——10,000	檜、紅檜、臺灣栂、新高唐檜など（阿里山森林）
寒帶林	——頂上まで	新高椴松、新高柏心など

七、登山口と下山口

新高登山口として、（一）阿里山口。（二）水裡坑口。（三）玉里口の三つがある。

阿里山口は、臺灣西部縱貫鐵道嘉義驛より四十餘哩、阿里山鐵道に乘り換へて、阿里山沼の平着、此所を基點として、水裡坑口登山道中の東埔に出て、八通關を經て登山するものと（和社溪口）、沼の平より直接山脈づたひに頂上を極むるもの（鹿林

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

山口）との二がある。

水裡坑口は、縱貫鐵道沿線の二水驛で、日月潭の方面に延びてゐる外車埕線に乘り換へて十七哩、水裡坑に下車し、途中、内茅埔まで臺車約十二哩、それより徒歩で東埔、八通關を經て頂上するものである。

玉里口は、臺灣東部方面よりする唯一の登山口である。

阿里山口及水裡口は、共に蕃人關係は殆ど絕對安全で首を取らるゝ心配はないが、玉里口は、大正十五年九月にも、警官が狙擊されてゐる位で絕對安全とは云へない。

水裡坑口は、八通關駐在所までに、平均一里に一箇所宛の警官駐在所があり、登山者の保護警戒も充分であり、而も沿道の蕃社はもう馴化して居るので、蕃人に對する心配はない、安心して步ける。

阿里山和社溪口も殆ど絕對安全地帶で、駐在所の如き阿里山東埔間七里の間に一ヶ所の設けもない位である。

鹿林山口は最近開鑿された登山道で、嶮路であると云ふことである。頂上まで七里十一町、此れ亦駐在所の設けがない駐在所のないと云ふことは然し、此線は蕃人に對して安全であると云ふ根據にならぬ。

然るに、玉里口は、前にも云ふ通り未歸順蕃も居つて、一般に前者の如く馴化して居らぬので、登山の前には、蕃情に關して、花蓮港廳若くは玉里支廳に照會して見る必要があらう。此の道路沿線の各駐在所間の距離は、近くて十町遠きも一里内外に過ぎぬ。以て蕃人馴化の程度を知るに足る。

尙何れの登山口も海拔四千尺内外まではマラリヤの危險があるから、特に蚊にさされぬ注意を要し、又種々の風土病に對する顧慮から、生水を飮まぬことだ。然し、四千尺以上になると、もう全くの健康地帶である。

今、以上各登山口より新高頂上に至る里程を一覽すれば。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

登山里程表

登山口		基點頂上間里程	備考
阿里山口	(甲)和社溪口	一三里二〇町五三間	基點沼の平、途中水裡坑口に合す
	(乙)鹿林山口	七里一一町三〇間	同　直接山づたひに新高へ
水裡坑口		一六里三四町四四間	内茅埔まで水裡坑より臺車
玉里口		二五里〇六町〇〇間	花蓮港廳下玉里基點

(一) 阿里山口

阿里山口による登山は、前記の通り、嘉義驛より阿里山鐵道により、阿里山沼の平に一泊、それより登山路は二つある。其一は和社(ホーシヤ)口、其二は鹿林山口と假に名づける。

昭和二年四月一日より阿里山鐵道列車運轉時刻が改正され次の通りとなつた。

上り—嘉義發午前七時〇分、阿里山沼ノ平着午後一時四十分

下り—沼ノ平發午前八時十分、嘉義着午後三時〇分

それ故、臺北方面よりする登山者は、前夜九時二十八分臺北發の急行に乘ると、翌朝五時十二分嘉義驛に着く故、阿里山線に乘り換へてその日の内に阿里山沼の平に着く。

又臺南、高雄方面よりする登山者は、高雄午前四時十五分發の急行に乘ると（臺南驛は同五時二十五分發）嘉義には同六時五十分に着く、故これ又その日の内に阿里山上の人となることが出來る。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

(甲) 和社溪口

日程	發地	泊地	泊地間里程	備考
第一日	嘉義	阿里山	四四、一哩汽車	前夜臺北九時二十八分急行發 嘉義發午前七時〇分
第二日	阿里山	東埔	七、〇五、五三（里、町、間）	
第三日	東埔	八通關	四、一九、〇〇	
第四日	八通關	東埔	八、一一、〇〇	新高頂上往復歸路
第五日	東埔	阿里山	七、〇五、五三	
第六日	阿里山	嘉義		夜行にて翌朝臺北着

阿里山鐵道は、別にも記する通り、既に地盤も安定してゐるので、汽車は安全だ。で、一日中に熱帶の平地から、海拔七千五百尺の温帶まで達するので、途中の眺望は雄大で、變化に富み、氣候の變化の爲め、心身の緊張するのを覺ゆる。

今では、阿里山視察は、必ず臺灣觀光客の旅行日程に編まるるほどである大森林の經營ぶりの外、春は吉野櫻、夏は避暑、秋は透澄なる月、冬は新高山嶺の雪景など、風景地として、規模大、變化に富む等のこと、又汽車の便、氣候の變化の實感を味ふ爲め等、要するに新高登山を分離して考へてさへ阿里山見物は充分の價値がある。

阿里山を出發して、間もなく下り坂一方になり、道は極めて樂だ。和社溪の左岸を水裡坑口登山路と雲懸橋に於て合する。番人に對する心配は絕對に不要だ。

東埔まで七里强の間に腦寮一二と雲懸橋の近くに製腦會社の詰所があるの外は駐在所もない。

所々溪を横ぎらねばならぬので、降雨期は徒渉困難となるから、旅行前に、阿里山駐在所若くは新高郡役所に照會して見る必要がある。

上記の日程表によつて旅費を概算して見ると大體次のやうである。（臺北からの登山として）

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

旅費概算

汽車賃	十五圓	本線臺北より嘉義四圓十錢、阿里山線二圓八十八錢及急行往復
宿泊料	十圓	五夜分、一夜二圓
雜費及豫備	十圓	內道案內苦力賃二圓阿里山東埔間
計	三十五圓	

この概算は單獨旅行の場合であるが、登山期は、團體二十人以上は本線は三割引、阿里山線は五割引となるらしいから、團體で行けば一人約二十五圓で充分であらう。團體でなくとも學生は年中汽車は臺灣島內三割引であるから。學生などは此の概算の半額で足るであらう。

序だから記するが、尙少なくとも一日を阿里山に滯在して、伐木、造材、運材等の作業を見學し、兼て高地の山の生活を味ふのは、金錢に代へられ得ぬ利益と愉快とがある。

尙、登山口を此の線にとり、下山を頂上から鹿林山口にとり、又は、別項日程を以て直ちに玉里に出で、或は水裡坑口に下れば、水裡坑からは一日中に例の日月潭を見て、更に埔里に出ることが出來る。

更に別項日程の如く臺灣の輕井澤とせられてゐる霧社に蕃社を訪れ、次で海拔一萬尺の能高越を試み、東部花蓮港に出づる。花蓮港ではここを起點として、東部の視察旅行をするに便である。

(乙) 鹿林山口

(一[illegible]案)

日程	發地	泊地	泊地間里程	備考
第一日	嘉義	阿里山		阿里山口其一參照
第二日	阿里山	主山下	六、一八、〇〇（里、町、間）	徒歩阿里山より食料夜具等一泊の準備を要す
第三日	主山下	阿里山	八、〇五、〇〇	新高山頂往復徒歩主山下より頂上まで二十九町三十間

第四日	阿里山	嘉義		

（二案）

日程	發地	泊地	泊地間里程（里町間）	備考
第一日				一案日程に同じ
第二日				
第三日	主山下	八通關（又は東埔）	二、二九、三〇（七、一二、三〇）	
第四日	八通關（又は東埔）	ナマカバン（水裡坑）	七、二三、四八（五、二九、四四）	內茅埔より水裡坑まで臺車十一哩九下り二時間を要す 水裡坑より汽車歸路
第五日	ナマカバン	水裡坑	二、二四、五六	徒歩二里二十四町五十六間 臺車等前に同し

鹿林山口、新高登山の新道は、阿里山沼の平驛に始まる。主山頂まで行程七里十一町三十間道は阿里山より主山頂に至る兒玉、鹿林山、玉山、西山等一連の脊梁を縫ひ、或は溪谷に下り、嶮路峻難を辿つて登るのである。途中一ヶ所の駐在所もない。阿里山から六里で登山者の爲の休泊所が、鹿林山、前山、主山下の三ヶ所に建てられてある。但主山下の外は水の便が無い。阿里山から六里十八町の主山下に一泊した上、翌日約三十町を主山を極め、その足で、其日の中に阿里山に歸着出來ると云はれてゐる。

路幅は三尺乃至四尺を普通とするが、一尺二尺の嶮難地もある。

朝六時阿里山を發つと、鹿林山に正午前後に着き、午後三時、四時頃には主山下休泊所に着く。

翌朝六時に主山下を發つと、八時頃には主山に到達する。引き返せば其日の内に阿里山に歸著できる。八通關に出るには、八頂上よりは二時間を要しない、で、道を急ぐ人は、更に水裡坑口を東埔にまで足を伸ばし得る。又花蓮港方面へ出るには、八通關より更に秀姑巒又はそれよりも下方まで足を伸ぶることが出來る。

けれども、八通關高度九千三百尺の地點の一夜は是非味ふ必要があるであらう、又主山を中心にして、主山下、八通關あた

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

りの景趣を見て登山の快味に浸り山の氣に充分接味する爲に、悠然時間を費消することは登山者の心得可きことだ。急ぐのみの登山は、眞の快味を味ひ得ぬ。

是非共八通關、若くは、觀高なり、秀姑巒に一夜を明すべきだ。朗明な夜は月、雨ならば雨の峰を眺め、冬ならば雪景、四時泊するに價値ありとは思はれる。

注意すべきは、前にも云ふ通り、此の新道は、危險な箇所もあり、道路の崩解なども豫想せねばならぬので、此の道により得べきや否を豫め登山前に、嘉義郡役所、阿里山駐在所、又は八通關駐在所に於て充分聞き質し置くことである。

尚此の新道の登山に就ては、今後は登山期なるものを定め、二三十人以上の團體でないと登山、入蕃を許可せぬ方針らしい。又携帶品もなるべく輕裝でないと、蕃人使用に就ても一個の荷物斤量を五十斤以内とし、一日一圓の人夫賃を支拂はなくてはならぬと云はれる（臺南新報大正十五年十月二日）

殊に、此の新道は、途中駐在所もない。又海拔七千五百尺乃至一萬三千尺を上下するので、盛夏の候と雖も朝夕、夜は華氏三四十度を往來する。で、寒氣に對する顧慮を忘れてはならぬ。沼の平で、宿泊の準備をなし、食料、夜具等を携行せねばならぬ。阿里山駐在所では、日本語を解し、從順な蕃人人夫を世話してくれる、尚主山下まで水が無いから水を携行することを忘れてはならぬ。

要するに、登山者は、阿里山駐在所の指示を受けることが萬全の策である。

此の新道は、前にも云ふ通り險路峻難を冒して登るので、他の何れの登山口よりするよりも登山者にとつては難儀である、それ丈け快味も尤であるべきは勿論である。殊に破壞されぬ千古の原始林を通過したりするので、途中の風光の秀偉變化極まりなさをさこそと察せられる。

途中駐在所のないのは心細し、宿泊に不便利だが、それだけ登山らしい。又八通關口は高度一萬二千尺附近まで、盛夏の時も清水滾々と湧いてゐるので水に困らぬが、此道は主山下休泊所のみに水利があるらしい、それも登山を登山らしくすると思へばそれだけである。瓶につめたい水を携行するならばその水が却つて有り難いものとならう。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

殊に、嘉義より僅々四日往復で、天下の森林地、林業村阿里山を觀、更に新高山頂を極め得らるゝ點に、此の新道の價値がある。

登山趣味として、同じ途を往來するのはつまらぬ故、登山口を此の新道に取り、下山口を八通關水裡坑口、若くば花蓮港玉里口にするのが理想であろう。

尙、此の新道が出來て見ると、和社溪口は全然意味をなさぬかに思はれる。只、風雨等天異の爲め、鹿林山口の登山が豫定のプログラム通り行かぬこともあるべきだから、その時、阿里山から縱貫道に引返し迂廻して水裡口によるのもつまらぬ故その時、此の和社溪口が有効になるであらう。

登山經費は、前の和社溪口から打算して、三十圓も持つて居れば不自由はないだらう。（和社溪口參照）

汽車賃	十五圓	
宿泊料	六圓	
人夫賃	二圓	（阿里山二泊、主山下一泊）
雜費及豫備	七圓	
計	三十圓	

新高登山新道の沿革

此の登山新道に關して、比較的まとまつた新聞記事の現はれ始めたのは、私の切拔帖によると、臺灣日々新報大正十五年七月八日の記事である。

……新高道路探險卽ち世界に誇り得べき七千尺の高山鐵道を利用し一面に於て阿里山を生かし又從來登山の便を有しない爲等しく登山者の希望してる臺中から入つても嘉義に拔け序に阿里山を視て歸るとか嘉義から阿里山を經て新高の絕頂を極め臺中に出ると云ふ理想を實現せしむる爲の探險隊は近く更に編成さるべく云々……

尤も、此道路は多年の懸案であつたのは勿論だが、愈々實現の可能を認め、工事に着手の豫定を樹てたのは、大正十四年十月

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

の臺南州の第一回の探險の結果である。

而も此探險の動機が、臺南州當局の自發に出でたものとしても、之が事業の實施方を認可した伊澤前總督の先見も忘れてはならぬ。而も是等當局の動機、先見が登山熱の高潮なる刺戟と、新高と姉妹の關係にある阿里山の紹介、阿里山の事業の實情に端を發してゐることは勿論である。

其後着々道路開鑿の準備をなし、經費豫算として一萬圓支出方につき、大正十五年度臺南州豫算追加として總督の認むるところとなつた。

線路豫定は大正十五年春、臺南州大竹内務部長一行の實地踏査せし足跡を基準としたものと云ふことである。

道路豫定距離は、阿里山沼の平より新高主山頂上まで約七里として、内約四里は營林所事業の進行上必要なるものとして當時既に開鑿中であつたので、臺南州の眞の新高登山路としては、主として鹿林山以西新高山頂まで三里餘の嶮難地の開鑿である。

此新道の開鑿は、勿論臺南州の施設だが、その擔任は他の蕃地道路と同樣、州警務當局である。

そして、實施の任に當るものは、殆ど凡て蕃地勤務の警官で、卽ち或は監督となり、或は自らが勞働者となり、工夫となり樵夫となつて蕃人苦力を使役して、此の工事を竣成したものだ、而も其期間は約二ケ月、家庭を去り、華氏三十度の寒氣風雨と戰ひ、天嶮と戰ひ言葉に絶する苦鬪を續けたことは云ふに及ばぬ。而も海拔七千五百尺より一萬三千〇三十五尺に至る高地での作業である。

その苦鬪の狀況は當時の新聞に散見したが、殊に臺南新報（大正十五年十一月二十二日——十二月十二日）の記事中に出てゐる俗謠はよく艱苦の狀況を物語つてゐる。其内の二三を掲げる。

○すつとゝん〳〵と唄ひつゝ、山鍬振り上げ道を掘る、降りしく雨にぬれ鼠ほんに元氣な道路隊。

○すつとゝん〳〵と道路隊、着物は泥に顏は垢、どれが隊員か蕃人か、ほんに見分けが付兼ねる。

○（鴨綠江節）道路隊、新高登りの道開き、長い月日のありや山住ひ、つらひ作業もよ、こりや世の爲めじやよほんに又、辛抱なし

ませうよ。

○道路隊、天幕出でゝ登り行く。行く手は道なきありや断崖よ、ヨイショ、堀れやくづせやこりやひろますによ、そうして又、行きませう新高に。

「誰が作つた譯ではない、永い艱苦の生活に、寂しい儘に、各員の心持が此處に泌み出た歌であらう」と附記してあるが全くその通りで、人蹟未到の蕃地、一萬尺内外の高地に於ける、二ヶ月の生活に於ける、隊員の心情と情景とが、此の俗謡に充分現はされてゐる。

工事の功程振りを新聞記事より察すると、愈々、鹿林山で起工式が形ばかりに行はれたのは大正十五年九月十七日午後である。そして十八日から愈々着手してゐる。(臺日九月十八日記事)當時の道路隊員を見ると、隊長警部一名巡査部長二名巡査十五名蕃人五十名苦力若干名と工事指導者として州土木技手一名である。

其後十一月に入つて、工事の進捗上搬送人夫十五名、工事人夫二十五名とを増員してゐる。(同上十月二十一日記事)次で、工事は豫定の通り進み、十一月六日には新高山頂に達してゐる。かくて輸送隊は十日、開鑿隊は道路の手直しを行ひつゝ同月十三日頃下山せしめ、建築隊は三ヶ所の避難所を同月十三日迄に竣成してゐる。(同上十一月七日記事)即ち十一月十四日鹿林山に於ける道路開通式の日まで約二ヶ月を費して道路が完成されたのである。

尚此式の情況及工事報告に就ての左記臺日新報大正十五年十一月二十二日の記事は、登山者にとつて尤參考となるものがあるから掲げて置く。

困苦缺乏と戰ひつゝ漸く完成を見た

新高新登山道路

感激的な熱誠を罩めた阿部隊長の工事報告

新高登山道路開通式は去る十四日正午工事起點なる鹿林山避難所に於て知事代理増田警務部長、殖産局長代理岡田營林所長を始め荒木嘉義郡守今澤警察署長其他嘉義商工會員等官民多數列席のもとにいとも嚴かに舉行された本道路は將來阿里山鐵道の生命を司り又嘉義街發

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

展の原動力ともなるべき重大なる使命を帶びて居るものとて同方面の非常な期待の裡に開鑿されたものである、此光榮ある新道路は全行程十一里にして阿里山沼の平を起點に遠く新高主山の絶巓に至るものであるが其間は峻險高峯重疊して危險を極め前人未蹈の地として久しく世人に畏怖せられて居た神祕境であつた此嶮難の地を一日僅か五十人平均の隊員が二箇月の日程と一里一千圓内外の經費とをもつて少くも立派な道路を開鑿したことは殆んど奇蹟とも云ふべき偉功であらうと思ふそれにしても開鑿隊員の勞苦を想へば感謝の念に堪へないのである舉式當日始めて髭蓬々たる隊員に面接して思はず胸の塞がるのを覺えたのは記者一人ではなかつたらうと思ふ、櫛風沐雨困苦缺乏に堪へたことはその面貌が遺憾なく語つて居るのであつた、當日開鑿隊長阿部警部が讀んだ工事狀況報告はよくこの間の狀況を傳へて居ると思ふから左に掲げる。

道路狀況　第一期兒玉山鹿林山間の工事にして、各隊は勿論蕃人も工事に慣れず且つ總ての準備も整はず主として輸送電話架設其他の雜役に從事し主たる開鑿は却つて從たるの觀ある時代にて殊に土工具の不良と不足に困り又毎日降雨多く豫想外に工事進行せず徒らに時日を消費したるの感あり、第二期、鹿林山よりタータカ鞍部を經て前山に至るの間にて氣溫漸次低下し行き毎日濃霧と風とに襲はれ蕃人は寒さに不堪感冒患者續出し蕃人交代する者多く能率揚らず又岩石と斷岩の箇所のみにて加ふるに是等岩石は全く笹の中に隱れて居るので路線の調査困難にして進行せず且つ岩石は固く爆發整理作業は多數の人員と時日を要せり當時は此分にては到底所期の目的を逹し得られまいと隊員を悲觀せしめたり、此如き有樣なるも朝夕降霜結氷等を見頓に寒氣を增したるも日中は快晴の日多く爲めに困苦の中に兎に角貫通せしめたり然れどもかくの如き所に出來上りたる道路故不良にして上り下り多く路面又狹く疎にして斷崖部の多くは架橋を以つて通過し居れり主山前山間は距離短かき爲め屢電光形を利用して登るの止むなきに至りタータカ鞍部に十五、玉山下に十二、前山下に十二、計三十九本を設けたり本道路中もつとも嶮岨なる所にして開鑿に從事せる本職以下の隊員等ひとしく滿足し居らざる有樣なり、第三期、前山主山間の開鑿にして寒さ強きも蕃人は稍これに慣れたると出役者多きとにより西山に登る斷崖の外はさしたる障害もなく一筋に主山に逹したり、第四期、兒玉山沼の平間にして何等の故障なく僅かに二日間をもつて完了するを得たり、避難所は鹿林山、前山、新高下の三箇所に建てたるも新高下の外は二箇所とも水利の便が惡く殊に前山避難所の如き一回の水汲みに三時間を要したり因に道路開通前には沼の平より新高主山迄の徒行時間約十九時間を要したるも開通後は僅かに九時間をもつて踏破し得れば今後は午前六時阿里山出發午後三時或は四時頃迄には新高下に逹し得て翌朝主山を極め阿里山に夕暮近く歸著し得べし。

かくて道路は立派に完成されたのである隊員の功績は道路と共に不滅なものとなるであらう。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

次で十一月二十日には嘉義公會堂で、道路開鑿隊員の爲めの慰勞會が盛大に行はれた。その席上に於ける官民有志總代技德二氏の朗讀した歡迎慰勞の辭は、阿里山、新高の雄大崇高なる靈美をも充分に高唱したもので、此れ又登山者の參考となるのみならず、新高新道開鑿に關する貴き記錄である。

尙、新高新道に關しての記事は大正十五年七月以降の臺日、臺灣、臺南の三日刊紙の外臺灣經世新聞等に多い。みな此新道を禮贊してゐるが、經世新報獨り（八月二十九日）「要するに此の新道路は一の道樂氣分のものと云ふべきぢや」としてゐる。其他一々切拔帖を引張り出すの煩に堪えぬ。

「臺灣山岳」創刊號には概ね臺日紙の記事が載つてゐる。が、新高新道案內紀行文としては、私は前記臺南新報大正十五年十一月二十二日　十二月十二日の「新高が近くなつた」と云ふ標題で書かれたものを其の尤なるものと思つてゐる。

（二）水裡坑口

（第一案）

日程	發地	泊地	泊地間里程	備考
第一日	臺北	內茅埔	水裡坑—內茅埔 臺車上り四時間	臺北夜九時二十八分發、翌朝四時六分二水着二水にて外車埕線午前六時三十五分乘換、水裡坑八時三十分着
第二日	內茅埔	東埔	里 町 間 五、二九、四四	
第三日	東埔	八通關	四、一九、〇〇	
第四日	八通關	觀高	四、一三、二〇	
第五日	觀高	ナマカバン	七、〇二、二八	新高頂上往復
第六日	ナマカバン	水裡坑	二、二四、五六	里程はナマカバン內茅埔間にして、內茅埔より水裡坑まで臺車二時間位を要す

備考（一）健脚家は第二日目に八通關に至り、第三日目新高頂上を極め東埔に歸來し、第四日目縱貫線に出で歸宅し得べし。即ち往復四日行程なり。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

（二）汽車時刻表（大正十五年五月改正の分）×印は午後

下り（二水―外車埕）

官線列車接續時刻 上り	官線列車接續時刻 下り	二水 發	集々 發	水裡 著	外車埕 著
六・一八	急四・〇五 五・四六	六・三五	七・五八	八・三〇	八・四〇
急八・〇二 九・〇四	九・〇二	九・二〇	一〇・三八	一一・一〇	一一・二〇
一二・三四 ×一二・四九	一二・四七	×一・一五	×二・三八	×三・一〇	×三・二〇
×三・一三	急三・三六 四・二八	×四・四五	×六・〇七	×六・四〇	×六・五〇

上り（外車埕―二水）

外車埕 發	水裡坑 發	集々 發	二水 著	官線列車接續時刻 上り	官線列車接續時刻 下り
六・〇五	六・一四	六・三九	七・四五	急八・〇三	九・〇七
九・五五	一〇・〇四	一〇・二九	一一・二五	一一・二六 急×一二・五〇	×一二・五二
×一二・四五	×一二・五四	×一・二〇	×二・二五	×三・一四	急×三・三七
×四・二〇	×四・二九	×四・五三	×五・五五	×六・一〇	急×六・三三

官線上リトハ臺北方面行ノコト
下リハ臺南高雄方面行ノコト

（三）外車埕ニ下車スレバ日月潭埔里方面行ノ定時臺車ノ便アリ

（四）水裡坑・內茅埔臺車賃二圓以下
上リ四時間、下リ二時間チ要スル。

又登山口を水裡坑、下山口を阿里山鹿林山口にとる者は次の日程によるであらう。

（第二案）

日程	發地	泊地	泊地間里程	備考
第一日	臺北	內茅埔	水裡坑―內茅埔臺車上リ四時間	（前參照）
第二日	內茅埔	東埔	五、二九、四四	
第三日	東埔	八通關	四、一九、〇〇	
第四日	八通關	主山下	二、二九、三〇	一泊分ノ食料防寒具等準備チ要ス絕頂チ極メ主山下泊
第五日	主山下	阿里山	六、一八、三〇	
第六日	阿里山	嘉義	四四、一哩汽車	午後三時嘉義着、製材工場其他視察ノ上一泊、若クバ夜汽車

備考 健脚家ハ第四日目ニ阿里山ニ着泊シ得ベシ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

水裡坑口登山は、從來普通行はれて居り婦女子も容易、安全だ。道は嶮峻な箇所が少なく概ね立派で蕃人の心配もなく宿泊設備も充分であるからだ。

普通日程は別項の通りだが主山を極めた足で、玉里口に出て東部を見學するのもいゝ。又阿里山口に新道を下ると阿里山が見られる。阿里山を翌朝八時に汽車に乗ると午後三時嘉義に着くから、更に其日の内に製材工場、林業試驗場、公園等を見學して、その夜行で若くは一泊の上臺北方面に或は高雄方面に旅行を續けられる。

旅費は前者を基準として阿里山口と大差ない。

(三) 玉里口

日程	發地	泊地	泊地間里程	備考
第一日	玉里	蕨	七三二、〇〇	
第二日	蕨	十三里	五〇七、〇〇	
第三日	十三里	トマス	五〇九、〇〇	
第四日	トマス	八通關	六三〇、〇〇	
第五日	八通關	秀姑巒	五一五、〇〇	
第六日	秀姑巒	ターフン	八一三、〇〇	新高主山往復ノ上
第七日	ターフン	蕨	七一〇、〇〇	小學校、公醫、酒保等アリ
第八日	蕨	玉里	七三二、〇〇	

從來の記録によると、此の日程よりは、更に二日を短縮し得る。

一日二圓乃至三圓の旅費を準備すればいゝだらう。

玉里口は臺灣東部鐵道沿線中、花蓮港——臺東間の約中間に位する玉里より登山するものである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

玉里——八通關は二十五里六町。大體秀姑巒溪の支流であるラク〳〵溪に沿ふて道路が開かれてある。前にも述べた通り、此の線は蕃情絕對的に安全でないから駐在所の如きも近きは十町、遠きも一里内外に配置されてある卽ち玉里——八通關の間に、三十五の駐在所があることだ。で、登山前に豫め玉里支廳若くは花蓮港廳に登山に關して照會するがよい。

水裡坑口よりは途中の風光に富んで居り且玉里附近一二里の外は、道路の沿線に近く針葉樹や濶葉樹から成る原生林が續いてゐるので步くに飽く樣な事はないと云ふことである。

然し、花蓮港方面よりする登山者の外此の線を通るものは少ない。西部方面よりする登山者で、更に此線を通つて東部方面に出るには相當日數を多く要することになるので、別段の公用で通るほかは至つて少ないのは當然である。

勿論理蕃警察上、此の道路の使命は重大であるばかりでなく、將來は登山者によつて賑ふだらうし、殊に東西連絡の必要上阿里山鐵道の延長を見るであらうことは空想には終らぬであらう。

結　言

之を要するに、阿里山口、水裡坑口、玉里口は夫々風趣に相違があり、步くに難易があり、里程も異なり、經費、時間も從つて一樣でない。

で、つまりは、旅行者の旅行の目的、健康、經費の準備の多少等によつて何れかを選ぶ次第であるが、何れにしても、往復同一道路を步くのは不利益であるし、趣味も少ないから、往復互に異なる樣に步きたいものである。

阿里山鹿林山口から水裡坑口に出るもよからう。玉里口に出るもよからう。

新高から水裡坑に出るならば、更に日月潭——霧社——能高越をやるに好都合である。

之に反して水裡坑又は玉里より頂上を極めて阿里山に出るならば、嘉義以南への旅行者には至便であり、實益である。

阿里山——新高山頂の登山路によるも、水裡坑——新高山頂往復によるも、八通關越をやつて、玉里に出で、花蓮港より航

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

して基隆に出るか又は有名な東海岸の懸崖を南澳から蘇澳まで徒歩、それより宜蘭を經て、基隆、臺北へ汽車で歸るのは順路で面白い、但し花蓮港——蘇澳間二泊を要する。臺北に歸る前に羅東より太平山の大森林境を訪れるには往復三日で充分である。歸途礁溪溫泉に旅の疲れを醫するのも結構である。

又東部臺灣で有名な日本人の移民村を訪れ、臺東を見て、知本の溫泉にも浸り、それより徒歩して恒春方面に出るは二三泊を要する。

（別項臺灣の旅に日程を揭げてをく）

八、各登山口沿線駐在所名駐在所間里程及標高表

（一）阿里山口

（甲）阿里山口——和社溪口（標高見元了氏による）

駐在所名	駐在所間里程（里、町、間）	標高（尺）	備考
阿里山	基點	七、四五〇	阿里山倶樂部又は旅館宿泊基點、嘉義郡役所管轄
東埔	七、〇五、五三	三、九〇〇	第一宿泊地、溫泉アリ。理蕃要地、以下駐在所、宿泊
樂々	一、二四、〇〇	五、六〇〇	附近雲龍瀧アリ
對關	一、〇七、二〇	七、一〇〇	森林內通過
觀高	一、〇二、二〇	八、三〇〇	景色雄大
八通關	二、一二、二〇	九、三〇〇	第二宿泊地
頂上	一、三二、〇〇	一三、〇三五	駐在所ナシ。途中休泊所アリ
計	一三、二〇、五三		

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

（乙）里阿山口——鹿林山口（臺南新報記事ニヨル）

小屋名	小屋間里程（里、町、間）	標高（尺）	備考
阿里山	基點	七、四五〇	甲參照、一泊ノ諸準備ヲ要ス。
鹿林山	三、一九、〇〇	八、五〇〇	駐在所ナシ。以下同ジ。小屋アリ。水ノ便惡シ。
前山	二、〇七、〇〇	一〇、五〇〇	小屋アリ、水ノ便惡シ。
主山下	二八、〇〇	一一、〇〇〇	宿泊地ニ適ス、水アリ。
頂上	二九、三〇	一三、〇三五	
計	七、一一、三〇		

（二）水裡坑口

駐在所名	駐在所間里程（里、町、間）	標高（尺）	備考
水裡坑	基點	九〇〇	自分推定標高、內茅埔マデ臺車約四時間。又ハ徒歩。
內茅埔	四、一六、〇〇	一、六〇〇	郡ニテ調査セシ標高、途中龍神橋第一宿泊地、マラリヤ注意。
楠仔脚萬	二、二四、五六	二、七〇〇	高標見元氏ニヨル以下同ジ蕃社アリ附近「山通大海」碑アリ。
東埔	三、〇四、四八	三、九〇〇	第二宿泊地以下和社溪口。
樂々	一、二四、〇〇	五、六〇〇	參照
對關	一、〇七、二〇	七、一〇〇	
觀高	一、〇二、二〇	八、三〇〇	
八通關	二一、二〇	三、九〇〇	第三宿泊地
頂上	一、三二、〇〇	一三、〇三五	
計	一六、二四、四四		

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

(三) 玉里口 (花蓮港廳調査ニヨル)

駐在所名	駐在所間里程(里、町、間)	標高(尺)	備考
玉里	起點		
桐林	一、〇三、〇〇		
卓麓	一、〇七、〇〇		
鹿鳴	一、〇八、〇〇		前方ニ鹿鳴鐵線橋アリ。
山風	一、一〇、〇〇	一、七〇〇	佳心ニ向ケ約三丁ノ地點ニ山風瀧アリ。
佳心	二八、〇〇	二、五〇〇	蕃童教育所蕃人療養所アリ。
黄麻	三一、〇〇	二、七〇〇	附近ニカシパナノ戰跡アリ。
桃林	一九、〇〇	二、七〇〇	警備員酒保アリ。
蘇	三四、〇〇	三、五〇〇	第一日宿泊所玉里起點ヨリ。七里三十二町。
綠	二二、〇〇	四、四〇〇	
トークン	二一、四五	五、五〇〇	
山蔭	二二、四五	六、〇〇〇	
十里	二八、五八	五、七〇〇	
三四溪	一七、〇一	五、八〇〇	
石洞	一六、〇一	五、九〇〇	警備員酒保及雨量測候所アリ
抱崖	一九、五七	五、七〇〇	
サトン	一三、五〇	六、〇〇〇	
針幹	一一・一六	六一、〇〇	

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

錢水	一一、三六	六、一〇〇	
十三里	一二、二四	六、〇五〇	第二日宿泊所厭ヨリ五里七町。
ルゝン	二九、五〇	六、〇〇〇	
ハゝピ	二二、一〇	四、九〇〇	
ターフン	二三、〇〇	四、五〇〇	玉里起點十五里六町、小學校、公醫酒保等アリ。
ラクラ	一六、〇〇	四、八〇〇	附近ニ硫黃溫泉アリ。
トーカツ	三三、二四	五、五七〇	
タタフン	九、三六	五、五八〇	
エシラ	二二、〇〇	五、八〇〇	
ホンコ	一九、三四	六、五〇〇	
トマス	一三、二六	六、九五〇	第三日宿泊所十三里ヨリ、五里九町。
サゝラピ	一四、〇〇	七、六〇〇	
マサプ	一八、〇〇	八、二〇〇	
ミヤサン	一九、〇〇	八、八〇〇	
大水窟	三四、〇〇	一、〇三〇	花蓮港廳臺中州境界八大水窟ノ西方約八丁ノ地點ニアリ。
秀姑巒	二、三〇、〇〇	九、五〇〇	
八通關	一、二三、〇〇	九、三〇〇	第四日宿泊所トマスヨリ六里三十町ターフンヨリ十里。
計	二五、〇六、〇〇		

二、八通關沿線旅行者ノ日程及一泊宿泊料

第一日　玉里發　厭着泊　七里三十二町

第二日	蕨發	十三里着泊	五里七町
第三日	十三里發	トマス着泊	五里九町
第四日	トマス發	八通關着泊	六里三十町

更ニ日程ヲ短縮スレバ左記ノ如シ

第一日	玉里發	蕨着泊	七里三十二町
第二日	蕨發	ターフン着泊	七里十町
第三日	ターフン發	八通關着泊	十里
計			二十五里六町

宿泊料標準

區別	一泊(朝夕)	(晝食賄付)	辨當行李詰又ハ握飯
奏任官	二圓八十錢	一圓	二十錢
判任官	一圓八十錢	七十錢	二十錢
巡査雇傭員	八十錢	四十錢	二十錢

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

傳說の臺灣

臺灣總督府囑託　尾崎秀眞

私の題目は「傳說の臺灣」と云ふのであります、本來なれば臺灣の傳說とあるべき筈の樣に聞えましやうが實は臺灣の傳說で無くして全く「傳說の臺灣」に就いてお話しするのであります。臺灣の傳說なれば豫て蕃族調查會の方で精しく調查した報文も出て居ります。「生蕃傳說集」などと云ふ書物も刊行されて居ります、又傳說の臺灣の方でも伊能梅陰君の「傳說に顯れたる日臺の聯鎖」など云ふ書物もありますが、伊能君のは主として日本との關係を記したもので年代も餘り古くは溯つて居りませんから私は進んで支那の太古時代並に日本の上古時代に於ける臺灣に關する傳說に就いて、傳說と云つても是等は總べて文獻に載つたものに據つてお話し致して見たいと思ふのであります。

一體傳說と云ふことが何の位歷史上に價値あるかは豫て種々議論もあることでありますが私は此口碑とか傳說とかが歷史研究の上に最も重要な價値を占むるものであることを信ずるものであります。即ち歷史の研究に文獻を除いては是非共傳說を辿つて進むのと考古學者的に土器とか石器とかの發掘物に據りて進むのと此二道に依る外無いと思ふのであります。夫故當博物館に於て臺灣の古代史を研究するには專ら石器及土器貝器等に據つてやつて居りますが夫のみでは材料が甚だ少ないので傳說

の上から研究することも必要なることゝ思ひまして、日本内地並に支那大陸に於ける臺灣に關する傳說を調べて見ましたので今日は略ぼ其綱目だけをお話し致したいと思ひます。

支那の臺灣に關する文獻は四千二百年前に支那大陸を統一した禹の時代のことが尙書に載つて居りますのを筆頭に致しまして、山海經とか列子とか云つた樣な書物に段々と傳說神話的の記載が見えて居ります。偖て其四千二百年前に臺灣からの貢物を揚州から輸入した尙書の記載に就いては豫て講演致しましたやうに最早や議論の餘地が無いことゝ信じますが、其當時の臺灣の名稱を何と云つたか尙書の記載の樣に只島夷と記されたばかりでは甚だ茫漠たる感じが致しますので、段々研究して見ました所が丁度其禹の時に著はされたといふことになつて居る「山海經」といふ書物に「蓬萊山」といふ名稱が載つて居りますのが確かに臺灣に當ります。「蓬萊山」といふと支那の仙人傳說の島であつて實在の島では無い樣に從來一般に考へられて居たものでありますが、是は全く實在の島卽ち臺灣を指して呼んだもので決して傳說ばかりではありません。併し何分にも四千年とか三千年とか久しい年代を經たことでありますから動もすれば事實も傳說の樣に朧氣に傳はつて居るのが多いことゝ想はれます。で禹の時に臺灣が既に大陸に知られて居たことはいふまでも無いことでありますが、臺灣に關する傳說としては其禹が河南省の都から船で楊子江を下つて東支那海に出で臺灣海峽を南下して安南濕羅あたりまで遠征したことが傳はつて居るのでありますが、其途中臺灣卽ち蓬萊山にも立寄つたといふことに傳はつて居ります。是が臺灣傳說の一番古いものであります。

其後段々と此蓬萊山に關する傳說を辿つて見ると周の時代（二千数百年前）に出來た列子といふ書物には色々記載があります其中でも最も面白いのは當時支那第一の琴の名人として有名な伯牙といふ人があつて夫れが臺灣に來られたことを記して居ります。何しろ此伯牙といふ人は琴にかけては神樣同樣に尊ばれて居る人でありますから琴といへば直ぐ伯牙を思出し伯牙といへば直ちに琴を持出すことになつて居て、支那で三歲の童子も其名を知らない者は無いのでありますが、此人が最初琴を稽古して段々上達した時に琴の奧義を師匠の成連といふ人に尋ねました所、成連が申すには自分が先生から傳習して覺えてゐるのは皆んなお前に傳授して終つたから自分としてはモー教へることは出來ないが若し强いて奧儀を覺えたいといふなれば、自分の師匠の芳子春といふ人が蓬萊山といふ島にをる其人を尋ねて奧儀を極めることにしやう、といふので早速船の中へ糧食を

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

積込んで東古那海を横切つて遙々臺灣の蓬萊山までやうて來ると或る海岸に着いた、大層好い景氣である、大きな樹が晝尚ほ暗い樣に茂つてゐる種々な珍らしい幽禽が微妙な聲で鳴いてゐる、上を見れば雲に聳える斷岸は斷立つた樣に高い、下を見れば限り無く深い海は風無きに波を寄せて一種幽玄な感じがする。其所で成連師は伯牙に向つてお前は玆に待つてゐなさい自分が一人で山の中に入つて子春先生を尋ねて迎へて來るからといつてサッサと上陸して行つて了つた所が何うしたものか待てども〳〵成連が歸つて來ない、四境は益々森閑として淋しさが沁々身内に喰入る樣な氣持になる、幽禽の悲鳴、海濤の愴涼、天籟水韻相和して何とも形容の出來ない所謂恍惚として身は天上に在るの心地がする其時伯牙は覺えず琴を取つて一曲を彈じ「水仙操」といふ歌を作つて歌つた所が其曲の微妙なことゝいつたら到底人間界のものでは無い。玆に於いて伯牙は俄かに手を拍つてアヽ琴の極意は此だと悟つた。成連師が自分に琴の極意を悟らしむる爲めに遙々此蓬萊山まで連れ出して大自然の神韻に觸れしめられたのであると終に大悟徹底の域に達し、始めて古今第一の琴曲の名人となつたと傳へられてをります。尚ほ列子の中には臺灣に關する傳說は別にも出てをります。其次に現はれた傳說の記載は史記であつて、これは稍や具體的に、蓬萊山は勃海の中に在り蓋し嘗て到れるもの無し、諸仙人及び不死の藥ありその物禽獸盡く白く而して黃白銀を宮闕となす未だ至らざるに之を望めば雲の如く到るに及んで三神山反つて水下にをる、之を臨めば則ち風舵を引いて去る終に能く至るなしなどある。其外膠葛には鼇千年なれば能く蓬萊山に至り仙人を覔むとか寰宇記には惠州海豐の海中に巨鼇あり幾千里なるを知らず今海を渡るに往々巨鼇の海峽の間に在るを見る背上樹木を生ずること沙島の如しとか、列仙傳には安期生といふ仙人が蓬萊山に行つたとか小洲記には蓬萊山は東海の東北岸に對し周廻が五千里ある外別に圓海があつて山を繞るの圓海は水正に黑し之を冥海と謂ふ、風無くして洪波百丈、往來するを得べからず上に九老上人九天眞王の宮あり蓋し太上眞人のゐる所唯飛仙のみ能く其處に到るあるのみ。など記載されて何れも仙人に結付けた傳說的のものばかりであるが、前後の記載を仔細に研究して見ると何れも蓬萊山が現在の臺灣に當るものであることは想像されるのである。

尚ほ史記の記載に據ると燕人宋無忌（火仙と傳ふるもの）羨門子高（古の仙人と傳ふるもの）の徒神仙形解銷化の術ありと稱し齊の威王、宣王、燕の昭王皆之を信じ嘗て人をして海に入りて蓬萊を求めしめたともある。續いて例の秦の始皇帝が徐市を

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

して海に入つて仙薬を求めたのも矢張蓬萊山卽ち臺灣だといふことになつてをります、で支那では龜の背に高い山が聳えてをつて其山の上に松の木が生へて鶴が飛んでゐる所の所謂蓬萊山の圖といふものは、或は古鏡であるとか或は金石の彫であるとか漢から唐の時代などに盛んに出來たもので今でも殘つてゐるのが澤山あります、今日でも支那で出來る蓬萊山の圖といふものは古昔と同じ圖樣で鶴龜と松とは屹度定まつて附いてゐるものである。

又日本に於ける臺灣の傳說といふものは是はまた非常に古い神代の時から澤山に傳はつてをります、勿論太古時代の臺灣の名稱を何と云つたかといふことになると古來相當に議論もあることでありますが、私は從來研究の結果、支那の所謂蓬萊山をば日本では太古時代には常世國と申してゐましたもので此ことに就いては日本書記の記載が正しいものであることを信ずるのであります。偖て所謂神代に於いて日本書記や古事記に記載された常世國が支那の所謂蓬萊山卽ち現在の臺灣の事であるとすれば可なり多くの傳說なり文献なりを有つてをります。

第一有名なのは天照大神が素盞嗚尊と御兄弟お爭ひの結果天の岩戸にお籠りになられた時のこと、第一番に謀議に加はつたのは常世の思金の神であります。此神は當時餘程の智惠者として常世の國から日本政府に雇はれてゐた方と想像されます。又此記載の中に常世の長鳴鳥といふのがあります。これは鷄のことでこれも常世の國を臺灣とする一つの有力な證明になります何となれば鷄の原産地は日本内地では無く南方の熱帶の地であるといふことは從來學者の均しく唱へてゐる所の說であります特に臺灣には鷄の原始種がゐると申してをる學者もあります。卽ち常世の長鳴鳥といふのは臺灣から日本に傳はつたものと見ることが出來ないこともありません。

又出雲朝廷に於いて彼の大國主尊が日本國土を御經營になる時、少彦名尊が御手傳ひ遊ばされた樣に記されてあります。少彦名尊は常世國の方だとなつてをりますから矢張出雲朝廷と臺灣との間にも神代の頃交渉があつたことゝ想はれます。少彦名命の御事蹟は古事記にも日本書記にも記してありますから皆樣御承知のことゝ存じますが、或る時出雲の海岸に浪の穗に乘つて來られた方がありまして言語も通ぜず風俗も異つてをるので何處の國から來られた方か一向に分りません。段々研究の結果多彌具久といふ者が申すには、これは越の國の久延毘古といふ者を召してお尋ねになれば分りましやう、此久延毘古といふ男は

足は歩かねども世界中の事を能く知つてをる者でありますといふことであつたので早速久延毘古をお召になつてお尋ねになると、これは神産巣日の神の御子少彦名命であるといふことで早速神産巣日神の處へ御照會になると自分の子に相違ない大國主の命と共同して大八州國の經營をやれとの事で、夫れから少彦名命は出雲朝廷にお留りになつて種々國土經營をなさつた上、何年かの後紀伊の國の熊野神からお立になつて御鄕里常世の國へお歸りになつたといふことになつてをります。で此少彦名命が最初お出になつた時にお召になつてゐた衣物は鵝鳥の羽の着物であるといふことになつてをります。鵝鳥なれば日本には原産種はをらない矢張臺灣方面の鳥である。又御渡海の航路も最初は日本海の方へお出になつたのであるがお歸りには南方の航路をお取りになつたといふことで見ても、其所謂常世國といふのが南方海上の國であることが想像されます。

次に常世國に關する記載としては神武天皇のお兄上御毛沼命が波の穂を踏んで常世國に至つたとあります。波の穂を踏むといふのを海中に投じて御自害遊ばされたのだなんといふ說もありますが、是は矢張少彦名命が乘つて來られた波の穂を同じ意味の船に乘つて渡られたといふことに解釋して然るべきものと思ひます。兎に角常世國が實在の國であつたなれば、其國の人が漂着したといふことも想像されます、又其國へ渡つた者のあるといふことも考へられます。古い神代のことは此位でありますが要するに常世國といふのは南支那か南方の國であることは爭ふべからざることであります。從來の學者や研究家が調べたことは兎角合理的で無い樣に思はれます餘り文献にばかり捉はれてゐるものが多い樣に見えます。私は臺灣が常世國であるといふことは從來凡ゆる常世國に關する研究資料を合理的に綜合して研究を重ねた結果最早疑ひの無いものであるといふことを信ずるものであります。

更に一歩進めて後世になりますると日本書記の中には判然と常世國が臺灣であることを示した記事もあります。萬葉などの和歌の中に於いても種々之を說明すべき記載がありますが、就中垂仁天皇九十年に帝御脳あらせ賜ひし時常世國に田道間守をお遣しになつて橘を求められたことが載つてをります。是は神代の神話より餘程具體的でありまして、田道間守の行つた橘のある島といふのは第一黑潮流域に在るのであります。記事には弱水とありますが弱水は黑潮のことであります、で弱水を渡つて行つたとすれば支那や朝鮮で無いことは明かであります。又香久の菓といふのは橘となつてをります例の四千年前に西の當

へ島夷が持つて行つた貢物の橘柚の橘であります。島夷が現在の臺灣であるとすれば橘の原産地として田治間守が香久實を取りに派遣させられた常世の國も矢張臺灣でなくてはなりません。其常世の國には或はヒリッピン諸島も含まれてゐるかも知れませんが、大體臺灣が其第一當の地であることはいふまでも無いことであります。

其次には雄略天皇の二十二年(千五百年前)の事でありますが、傳説といつてもモー餘程史實に近いのであります、日本書記に據ると臺灣を蓬萊山と記してトコヨノクニと假名をつけてあります卽ち其記載は丹波國與謝郡管川村に水上浦島子といふものがあつて秋の七月に小舟に乘つて漁をつゝて居た所が俄かに風が起つて舟は遂に漂流して臺灣に來たと書いてあります。秋七月といへば今の十月頃でしやうか季節風は是非共北から吹くのであるから南に流されるのは當然であります。そして其船の着く所といへば先づ臺灣の外はありません。で蓬萊山をトコヨの國といつて臺灣を指して居ることは否定することは出來ません此浦島太郎は暫らくして歸國したのでありますが、玉手箱を持つて歸つたとあります。乾度プユマ族の持つて居る夢の箱を持つて歸つたに違ひありません、幷して臺灣の傳説を内地に傳へて居ります。大きな龜などといふ傳説は日本海の漁師では知らない筈であります。是は是非共臺灣まで來て例の正覺坊を見たものでなくてはならぬ筈であります。

斯の如く傳説や文献を辿つて行くと常世國蓬萊山などいふ地名は現在の臺灣のことであるといふことは決して疑ふの餘地の無いことであらうと思ひます。尙ほ常世國に關する傳説は奈良朝時代から平安朝の初期に當つて段々濃厚になつて來て、宇津保物語に仲忠が彈琴の困難なことを蓬萊に不死の藥を求めるに比したのは例の伯牙が水仙操の故事と似通つた點があることも不思議であり、竹取物語にかぐや姬が倉持皇子に提出した條件に白銀の根と黃金の莖と白玉の實とを持てる木の枝を蓬萊山から持て來いとあり、殊に其燿夜姬といふのが竹の中から生れたといふ記載は正しく臺灣の南蕃の傳説と一致した點があることも不思議である。夫れから紫式部の日記には蓬萊づくりの扇のことがあり。稍降つて平家物語にも、蓬萊山には千歳經る萬歳千秋重なれり松の枝には鶴巢くひ巖の上には龜遊ぶ、などいふ今様が載つて居りますが、後世の蓬萊山に關する記載は恐らくは支那文學の輸入に伴つて傳來したものとも思はれるが、太古時代のものは全然臺灣から直輸入のもので無くてはならぬと思ひます。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

猶我々が歴史を研究するに就き、嘗て地下に埋もれたる一枚の木の葉が三千年の歴史を物語ると西洋の史家がいつた様に、臺灣の如く豐富な傳說とか記載とかのある土地に於いて之を合理的に研究したなれば立派に三千年乃至四千年といふ歴史を證明することが出來ると思ひます。私は兼て臺灣歴史の研究を進めて桃太郎の臺灣上陸地點を發見する迄にしたいと思つて居ります。何となれば桃太郎の征伐した鬼が島は臺灣のことであるといふのは之を證明することが出來ます、即ち日本本土を距る處で鬼が島といふのは臺灣の外には求めることは出來ません又持つて歸つたものについても金銀珊瑚といふのは臺灣以外には求めることが出來ません。而して鬼の住所と云ふのは日本を中心として各地と合理的に考へて見まする時に臺灣の外には無からうと思ひます。即ち桃太郎が兎も角も臺灣に來たといふことだけは議論の餘地の無いことでありますから、尚ほ一層合理的研究を進めたなれば其上陸地點を見出すことも決して不可能なことではあるまいと思ひます。但し傳說的歴史の價値如何といふ問題は自から別問題であります。（完）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

中國の工業と勞働運動論

小林馬一譯

一、概論

中國の工業は前淸の光緒時代に始まり、最近十年來稍や盛況を示すに至りしものにして、其大なるものを擧ぐれば約左の數種なるべし。

（一）製鐵業（二）電氣業（三）鑛業（四）紡織業（五）製紙業

（一）に就きて論ずれば、中國の此種工場は、原動機械或は製造機械に論無く、外國より購入せざるは無く、其自國内に於いて製造し得るものは、大半各機械の附屬品普通の器具及び簡單にして製造の容易なる機械のみなり。（惟ふに原動機械にして國内に於いて製造せらるるものは大概或種に限られ、動力は大ならず、且つ一部分の機械は尚外國品を仰がざるを得ず、故に完全なる自國品と稱するを得ざるなり。）故に專門の鐵工場にして、特殊の機械を製造し、利益を占むる生產事業家は、特に從前無きのみならず、今日も亦見ざる所にして、卽ち機械工業の幼稚なることを知るべし。（二）の電氣業の如きは、國内に於いて電氣機械を製造し得るものは、最近五六年間に始めて一二工場の出現を見たれども、而かも其資本は大ならず、製品も亦限られり。卽ち大なるは翼旋電動機の如き、小なるは電燈・絨條・電路開閉器の如き、英・獨・米・日の四ヶ國より輸入せられざるは無く、全國の土地大なるに拘はらず、而かも巨大なる發電工場及び電車公司等は、實に寥々たるものにして、殆んど無き狀況なれば、卽ち電氣事業の未だ發達せざるを知るべし。次の鑛業は、漢冶萍公司の如き、第一に指を屈すべきも而かも今日に至り尚外債を借らずして維持すること能はざるなり。近來石炭公司は、漸次發達し、中興煤鑛（中興炭礦）の如き、尤も著名なれども、而かも全國の產額は尙需要に不足せり。故に日本炭は、卽ち續々として輸入せられり。其他の鑛業は、更らに發達せず、又以て豫

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

想し得べし。

中國の製造事業は、紡織業最も發達し、近年來紡績機の錠數二百萬に達せしが、各工場は棉業衰敝の後を承け、復た時局の影響を受け、缺損破産を來すもの、時にありと聞く。其存在するものは、亦僅かに其支持に勉むれども日々衰頽し、當局も此困境に處し、卽ち最近十五年來見ざる所といふ。製紙業は、中國に於いて最も早くより發達せしが、然かも舊法を習用せるのみにして、大規模の組織を有せるもの無し。最近新設せられたる工場中、只板紙の一種は、外國貨を抵制するに足れども、其他の多量に用ひらるゝものは、學校用の謄寫紙・市場の包紙及び新聞紙類の如き、一として舶來品にあらざるは無し。原料の自國産にあらざるは、既に敢えて興すに足らざれども、而かも國産品も、亦外國人の模造する所となれるをもつて、至急起ちて之れを追ふにあらざれば、恐らく我が中國の製紙業は、將來立足の餘地無きに至るべし、

以上は國内(中國内)の根本工業なれども、而かも其程度は、卽ち僅かに斯くの如し。其他の染色業・顏料業・印刷業・釀造業・製糖業等の如きは、論ずべくも無し。之れを要するに、(一)資本の不足、(二)關稅の不平等、(三)運輸の不便、(四)金融の阻滯、(五)管理の不良、(六)時局の影響、(七)勞働運動の發生等、其最も大なる原因にして、凡そ中國の工業に注意を拂ふものは、殆んど掌を指すが如く明瞭ならざるは無し。然れども第一項より第五項に至る迄では、商工業の進步により、改善し得べく、第六項は一時的苦痛に係り、亦永久的存在にあらざれども、唯第七項は卽ち原因複雜にして、時に發し時に止り、豫測し得べからざる趨勢にあれば、心あるものは戚然として之れを憂へざるは無し。玆に此種の問題並びに此れと關係ある各種の問題を詳細に論じ、次で社會の此問題に注意するものゝ爲めに參考に資せんと欲す。

二、勞働運動の起因及其結果

一、勞働運動の起因は、大體左に記述する數種に外ならざるなり。

(一) 待遇改善の要求

(二) 勞働者の解雇に因る反抗

（三）工場の罰則に對する不服
（四）職員に對する反對
（五）他工場よりの波及
（六）愛國運動

（一）の待遇改善の四字の如き、包含する種類極めて多し。各新聞の記載する所に據れば、工會（勞働者の團體名）の提出せる種々なる條件は、皆列記せしが、其中工賃の増加を以て最も重要なる條件となせり。從來工場に於ける罷業運動は、大概此種の要求、其多數を占めり。（二）の勞働者の解雇による罷業は、日本人の上海に設立せる紡績工場に於いて、曾て數回發生せしが、中國人自身の經營に係る工場に在りては、絶えて少し。（三）の工場の勞働者處罰は、本來極めて小事なることも本人の取消を要求し、其處罰に從はざる關係上、工場に於いて更らに嚴罰に處する手段に出で、爲めに罷業を激成せしむることあり。此のことは上海に於ける日本工場に在つて、曾て一二回實現せしが、中國工場に在りては、即ち否らざるなり。（四）職員に對する反對は、例へば職員の管理嚴重に失し、勞働者の頗る不便を感ぜし關係上、反對せるが如きにして、一昨年上海の某日本工場に於ける罷業は、勞働者の管理員は將來武器を携帶するを得ずと要求せるに起因せるものにして、即ち其實例なり。（五）は甲工場に於ける罷業の近隣の乙工場に波及し、或は一會社内に於ける第一工場の罷業の第二工場に波及するが如きにして、兩三年來、上海の日本紡績工場に在りては、常に此種の勞働運動發生せり。（六）の愛國運動によりて起るものは、一昨年の五卅事件に起因し、上海の各工場の罷業せるが如きにして、二ケ月の久しきに及びたり。今回の二月十九日に於ける、各工場の罷業は、又四日五日或は六日等に及びたり。此外尚例外なれども特別なるものあり、即ち罷業にはあらざれども、而かも類似せる作業の中止にして、近來漢口の各工場に於ける勞働者の、常に某々紀念日なりと稱し、一日の休暇を要求するが如きにして、即ち各工場共同樣なり。而して翌日に至りなば、即ち自動的に出動し、又作業に從事すれども、這は又罷業の變態と觀るべきなり。但し勞働運動を廣義に解釋して之れを言はば、亦其内に包括せらるべし。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

以上記述せる所は、僅かに其大概に過ぎざれども、其他の種々なる原因に至りては、斷じて一時に記憶の及び得る所にあらず、且つ亦更らに普通調査の達し得る所にもあらざるべし。玆に試みに其結果を記述すれば、大略左の如し。

(一)工場の生産額減少
(二)勞働者の收入減、甚だしきは失業者の激增
(三)市上の不況、金融の不振
(四)外國品の侵入
(五)社會の不安
(六)物價の昂騰

若し罷業の範圍小にして、僅かに一二の工場に止りなば、卽ち其結果は(一)及び(二)の兩項に止まるべきも、其範圍にして擴大せられ、各工場の總罷業實行せられなば、卽ち上述せる各項は、皆共に逼り來り、特に產業家の苦痛たるのみならず、卽ち、勞働者自身の受くる痛苦は、更らに激甚なるものなるべし。勞働者の過半數以上は、勞働によりて生活するものにして、何等貯蓄無きを以て、何ぞ長期に亘りて無事なるを得んや。此れ吾人の最も深く惜しむ所なり。

三、工賃論

勞働者の努力に對し得る所の報酬は、之れを工賃と謂ふ。工場家は、勞働者の手藝の熟練せると否とにより、或は作業の難易により、勞働者の工賃を定むるものなり。例へば同一作業の如きも、勞働者の手藝によりて一等二等或は三等に分ち、等級に列入せざるものは、更らに傭の部類に編入し、工賃は等級によりて差異あらしめ、同等なるものは卽ち差異なからしめ、公平にして情實に左右せられざることを庶ひ、又勞働者の等級は、嚴重に甄別し、其能力を標準となし、其他の工場に於ける資格の如何、或は本工場に於ける勤務年月の多少の如き、等級別を定むる標準となさざるなり。勞働者の勤勉且つ敏捷なるものは、常に作業進步するを以て、工場は其工績を考へ、宜しく起擢し、次で其鼓舞奬勵を示すべし。彼の嬾惰にして、卽ち工

場に在りて多年勤務するも、毫も成績の見るべきもの無きものは、其年月の多年なる故を以て、特別に外給せしむるが如きは、其他の勞働者の不服を招くべく、或は之れが爲め多數勞働者の反感を引起し、即ち工場は其責を辭し難き窮地に陷るに至るべし。又老年勞働者は、苟しくも熟練者にあらざれば、其成績は見るべきもの無く、幼年勞働者は又智識能力共に十分發達せざるを以て、工場に於いて雇用する時は、宜しく簡易なる作業に從事せしめ、適當なる工賃を支給するを以て、妥當なりとす。又各工場の規定する工賃は、各工場の重要職員、即ち工場長或は技師等により主として定めらるれども、而かも實際は、之れを各部の工務員に依頼せざるを得ざるなり。即ち工務員は、其勞働者間に處して密切なる關係あるを以て、之れを熟知するを以てなり。從ひて其定むる工賃も、亦大體錯誤無しといふべきなり。斯くの如きを以て、工場の工務員選擇は、將來特に注意を要すべく、特に其能力のみを視るに止まらず、品性行爲も、亦宜しく顧慮し、工場に於ける勞働者に對し、其に利益を受くべく庶ふべき所なり。抑も又之れを言はゞ、前節に於いて記述せる罷業の起因は、工賃の增加を條件とするもの最も多數を占むと稱せしが、這は事實にして、勞働者は生活の壓迫を除く爲め、此方法に出づるの外途無きなり。然れども、其結果工賃は增加せらるれども、物價は亦之れに隨ひて騰貴し、而して徒らに一般の貧民をして愈々其生活を困難ならしめ、社會をして愈々不安なる情態に陷入らしむべし。近年來上海に於ける生活程度著しく向上し、彼の強盜事件の續出するを観るも、明かに之れを證明するに足るべし。(此れは盡く勞働運動の影響によるものなりといふにあらざれども、而かも其勞働運動は、亦其一因なるを否定するを得ざるなり。)

茲に之れを略言すれば、(一)工賃の增加により、工場の製品は必ず元價增加し、知らず知らずの間に、其品の賣價も亦之れに隨ひて增加し、其結果貧家の買主にありては、何れも物品を高價に購買するの損失を受け、而かも免れ得べくも無し。(二)工賃の增加により、勞働者の消耗費は增加し易く、而して飲食品は尤も顯著なる影響を受くべし。蓋し土地の生産は限りあれども、而かも節制無き消耗は窮り無く、消耗愈々多ければ、生産に努力すと雖、亦不足を來す嫌あり、其結果必ず百般の物價は騰貴し、工場は維持の困難なるに鑑み、縮少策を取らざるを得ざることゝなり、是に於いてか職工の淘汰事項を發生するなり。工場より之を観れば、此計劃は誠に宜しきも、而かも此れが爲め、失業者は更らに增加を來し、優良なるものと雖、或は

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

流れて乞食となり、桀黠なるものに至りては、或は盗賊と爲るべし。吾人にして試みに上海に於ける最近の狀況を調査すれば我が言の過言にあらざるを知るべし。然らば即ち工賃増加の法は、如何にすべきか、曰く、吾人個人の理想に依れば、上海市政當局は、一の物價指數調査會を組織し、民國十五年度全年の物價平均指數を百分なし、以後毎月詳細に一回調査を行ひ、概して前定の百分數を標準と爲し、物價の昇降を視、而して平均指數表を作成し、上海の各日刊新聞紙上に發表し、各工場は此物價指數表に據り、規定指數の増加の程度の如何により、其工賃の増加も如何なる程度に定むべきやを議すべし。（百分法を以て計算す。）斯くの如くにすれば、勞資兩方面は、各平均を得るものといふべく、從ひて其間爭執の如き發生せざるべし。

四、勞資調和の意見

吾人は前篇に於いて、勞働運動を除去すべく種々なる意見を記述せしが、其窮極の目的は、亦勞資の兩方面をして調和せしむるに外ならずして、更らに一歩を進めて言へば、即ち勞資をして團結せしむるにあり。然れども勞資の團結を求めんと欲すれば、即ち勞働者と工場方面とは、共に必ず先づ各意見の融洽を計り、然る後工場方面より、第一は、勞働者の困苦を憐むことにして、夫れ作業は固より嚴重に行はざるを得ざれども、而かも待遇は優遇せざるべからざるなり。第二は、勞働者の人格を高潔ならしむることにして、譬へば、若し勞働者にして失誤あるも、其情節の輕重を視て、而責し、或は解雇すべく、即ち凡そ規則に合することは何等不可無きも、只肆に毆打罵倒するが如きは不可なり。又罰金の一項は、實に勞働者の收入と關係深きにより、工場家は萬已むを得ざる時にのみ、處罰すべきも、而かも亦宜しく輕きに從ふべきなり。然れども、若し此罰金の規定にして除去せられなば、尤も善策となす。第三は、工務員は勞働者と共同して作業に從事すべきにして、凡そ仕事は自身親しく其境に臨むにあらざれば、常に其實狀を熟知すること能はざるものなれば、工務員は必ず自身親しく作業場に臨むべきにして、若し作業の急を要する時に當り、勞働者に代りて作業に從事しなば、即ち勞働者の疾苦は、必ず愈々明瞭に了知し得べく、而して勞働者は又工務員に對し、必ず愈々敬愛の念を加ふべく、從ひて勞働者及び工務員は、日々接近親密の度を増し、工場の成績も亦之れによりて必ず優良となるべし。更らに工場の利益を得たる際の如き、剩餘金の百分の五を提出して、

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

專ら勞働者の補助事業、即ち職工補習學校及び勞働者の疾病傷亡等の救濟費に充當し、其金額を規定して供給し、此金額內に於いて之れを用ふべし。即ち凡そ此數項は、皆工場と勞働者との感情聯絡上、頗る効力のあるものなり。斯くの如くなれば、百般の事業衰頽の時期なりと雖、而かも其工場は稍や薄利を占め得べく、或は利益を得ること能はずと雖、尚損失を來すが如きことは斷じて無かるべし。斯く勞働者の爲めに規定を設けなば、勞働者は即ち欣然として其作業に從事すべく、且つ又其作業に從事するを以て、一種の義務と考ふるに至るべし。勞働者の智識は淺しと雖、而かも此狀況にして持續するに於いては、即ち彼等も自然に其感化を受くるに至るべく、從ひて外界よりの煽惑も、亦何ぞ其技を施す餘地あらんや。

次に勞働者に就きて之れを言はば、即ち先づ資本主義の打破を論ずべし。然れども我が國（中國）の工業は頗る幼稚にして諱言を容るゝ餘地無く、國內を通覽するも、眞の實業家たるは實に寥々たるものにして、指を屈して數へ得べく、合資會社あれども、而かも其資本は少く、株式會社は尚未だ發達せず、歐米に於ける大トラストの數億萬の資金を擁せるものゝ如き、試みに問ふも中國全體には一つたりともありや。所謂資本家は、一二の工場を創設し、或は二三の會社を經營するに止り、而かも多數の資本は何れも自己の出資にあらず、縱ひ巨額の富といふも、何ぞ國內（中國內）の大軍閥に敵せんや。假に外國の資本家と比較するも、恐らくは猶塵を望むも及ばざるの歎きあるべし。故に嚴格に之れを言はば、中國に實業家はありと稱すべきも、而かも未だ資本家はありと稱すべからず、廣義に之を解釋するも、亦最少數の資本家あるに過ぎざるなり。此時代に處し、吾人は工業にあらざれば、國を救ふに足らざることを知るべし。資本家にして、工業に投資するや、營利を目的となすと雖、而かも其外國品を抵制し、失業を救濟するを以て、誠に亦多とするに足るべく、吾人は其成功を希望すべきにして、萬々之れを打破するが如きは宜しからざるなり。若し會社にして飄搖せる際は、宜しく忍耐し、最も自重すべきなり。倘此時工場主にして其經營を欲せず、賣却を決意し、一旦外國人の手に落つるが如きことあらば、更らに憂慮すべきなり。即ち會社の利益ある時、過分に要求するが如きも、亦良計といふを得ざるなり。倘株主の利益無しとの理由により、他人に轉讓するが如きこと、一度起りなば、亦必ず其前途は只營業停止の一途を辿るの外無かるべく、此くの如き橫暴なる擧動に至りては、尤も深く戒むべきなり。即ち大は工場の閉塞を招き、其影響は多數人に及ぶべく、小は其罪の誰に及ぶべきや、即ち自身に其戚を遺すなり。故に吾人

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

は深く勞働者の爲めに取らざるなり。

工場に於ける待遇の不良、或は規則の不善に就き、勞働者にして知る所あらば、先づ工務員に陳述し、其工場に、傳達方を請ふも妨げ無し。若し果して其陳述の合理的にして、其工場の許可する所となりなば、即ち之れを罷業によつて外國人の調停を請ふものに比較しなば、遙かに勝れり。

五、結論

今日國內（中國內）人士の勞働運動を論ずるものは、皆左の兩種に外無しと云ふ。一は政治的作用を帶び、二は共產的性質を含むものにして、中に潛伏すれども、一度觸るれば即ち發すべく、此れ此勞働運動の解決困難なる所以なり。然れども第一種より之れを論ずれば、勞働者の思想は簡單なるを以て、人の煽動を受け易きも、愛國心より發せりといはゞ、亦不可にあらざるなり。但し其用ふる方法の錯誤により、全然無効となり、徒らに自から損失を取れども、屢々經驗を經なば、或は減少すべし。唯第二種は即ち人々の皆恐怖心を懷く所にして、將來中國の工業は、如何なる結果に陷るや豫測し難しと思惟せり。即ち年々新事業の興れるもの絕えて少きは、此勞働運動の影響を受けしにあらずといふべからず、其言や誠に適切といふべし。但し吾人の常識を以て之れを判斷すれば、久しきに亘り存する理由無し。即ち露國の往事を觀れば、充分監察せらるべし。國家の富充實し、而して後外に對すべく、一國の稅源は、貨物の充實に賴るべし。論者或は謂ふ、一昨年の五卅事件に當り、學生の多數勞働運動に加入せるものありしが、而も其後は然からざるを以て、已に多數人民の心理を證明するに足るべし。此數種の方面より之れを觀れば、即ち吾人は中國の工業に對し、寧ろ樂觀を抱くなり。（上海總商會月報三月號）

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

島　情

臺灣貿易統計（昭和二年五月）

臺灣總督府稅關

◆貿易額比較

外國貿易	二年五月	十五年五月	二年累計	十五年累計	增減（●）
輸出	三、五七四、七三〇円	四、三九九、七八九円	一五、五三三、四二一円	一八、五九九、二七八円	●三、〇六五、八五七円
輸入	六、五一五、六〇三	六、六〇一、一四一	三二、五三三、六〇〇	二九、九三六、四八四	二、五八六、一一六
計	一〇、〇九〇、三三三	一一、〇〇〇、九三〇	四八、〇四五、〇二一	四八、五三五、七六二	●四九〇、七五一
輸出（入）超過	（入）二、九四〇、八七三	（入）二、二〇一、三五二	（入）一七、〇〇〇、一八九	（入）一一、三三七、二〇六	—

內地貿易	二年五月	十五年五月	二年累計	十五年累計	增減（●）
移出	一三、九三二、一九四円	一七、三四九、七〇六円	一二〇、〇三八、六六三円	一二二、五三五、七六九円	●二、四九七、一〇六円
移入	九、二九三、七九六	九、四三一、八五九	四六、〇六一、五五五	四八、八二三、四一五	●二、七六〇、八六〇
計	二三、二二四、九九〇	二六、七八一、五六五	一六六、一〇〇、二一八	一七一、三四八、一八四	●五、二四七、九六六
移出（入）超過	四、六三八、三九八	七、九一六、八四七	七三、九七七、一〇八	七三、七〇三、三五四	—

◆輸出

品目	五月 數量	五月 價額	二年累計 數量	二年累計 價額	十五年累計 數量	十五年累計 價額	增減（●） 數量	增減（●） 價額
石炭 噸	三六、六六六	三九五、二九四円	二五九、八五〇	二、八六四、一一一円	三三三、〇九三	三、七七五、〇二五円	●七三、二四三	●九一〇、九一四円
包種茶 斤	七九八、七四五	五九六、三七四	二、二四七、七〇九	一、七四七、〇二八	二、五八六、三一八	二、〇四七、一二一	●三三八、六〇九	●三〇〇、〇九三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

品目		五月 數量	五月 價額	二年累計 數量	二年累計 價額	十五年累計 數量	十五年累計 價額	增減(•) 數量	增減(•) 價額
烏龍茶	同	八三,三二七	四六,九四六	八三,五〇五	四七,二〇〇	二六,五一八	一三,九六七	•五六,九九七	•三四,二三三
綿織物	碼	一,三一九,二七〇	二四三,五〇八	五,三二二,二八一	一,〇八五,一三一	七,八〇九,七〇三	二,二二八,九一八	•二,四九七,四三三	•一,〇四三,七八七
鹹魚及乾魚	斤	一,九〇〇,八五二	二八六,九一九	一五,〇七六,〇〇九	一,五三七,六五九	二,四〇九,〇〇九	五〇八,七七四	一二,六六七,〇〇〇	一,〇二八,八八五
砂糖	同	三,一七七,九七五	四二一,七五三	一三,三三三,五二五	一,七一一,二〇〇	一四,六五〇,九二八	三,〇六〇,四五三	•二,三三八,四〇三	•三四九,二五三
酒精	升	四〇四,〇〇〇	一三三,二六三	二,九六三,七六〇	九四〇,〇六九	二,四一〇,七八〇	八二一,一一八	五五二,九八〇	一二八,九五一
樟腦	斤	一〇三,五〇〇	一三四,七八八	五三三,三〇〇	六八五,一一八	六一六,五〇二	一,〇七七,八三六	•九四,二〇二	•三九二,七〇八
錫	同	三九二,四三五	一六三,六九三	一,七二八,八六八	六九八,五〇四	四,一三〇,五七四	一,三三九,三六四	•二,三九一,七〇六	•五三〇,八六〇
セメント	同	三,一六二,一四九	六三,四八六	二八,一三五,七一三	五五三,九四九	四一,八四〇,五七四	八九六,三五四	•一三,七一四,八六一	•三四三,四〇五
絹及絹綿織物	碼	一七一,〇八七	一〇三,四五一	四六八,七六八	二七八,三〇九	三六七,八八〇	二二七,三七六	一〇〇,八八八	五〇,九三三
貝柱	斤	四八,七九七	六一,一四〇	一二四,三三八	一四二,六八一	一三四,四〇六	一七七,九四六	•二〇,一六八	•三四,三六五
苧麻	同	二〇八,五七七	七五,一六八	五五〇,〇三〇	一九二,二七五	三六六,二六〇	一三九,〇〇三	一八三,七七〇	五四,二七三
紙	同	四〇八,二八七	二四,七九〇	一,五〇七,九八〇	一三三,一九九	二,七九四,〇三五	二六六,三三九	•一,二四六,〇四五	•一〇三,一四〇
芭蕉實	同	四七二,一一五	二四,六三三	一,五六〇,六七三	七三,四五九	二,三七一,八八六	二三九,二〇四	•七一一,二一三	•六六,七四五
其他諸品		—	八〇一,五三五	—	二,八三三,五〇九	—	三,一三一,四八一	—	•二九八,九七二
計		—	三,五七四,七三〇	—	一五,五三二,四一一	—	一八,五九九,二七八	—	•三,〇七六,八六七

◈輸入

品目		五月 數量	五月 價額	二年累計 數量	二年累計 價額	十五年累計 數量	十五年累計 價額	增減(•) 數量	增減(•) 價額
大豆油糟	斤	一六,四六七,五四〇	六九六,六四三円	一三九,九三〇,〇六二	五,五一〇,〇五五円	一三六,四二四,〇四六	六,六六四,三七一円	三,五〇六,〇一六	•一,一五四,三一六円
米(籾共)	同	三九,四三九,七六一	三,一三三,六五二	一四三,九二四,〇四七	一一,〇九九,〇〇六	五〇,二〇九,三四六	四,七五一,六四四	九三,七一四,七〇一	六,三四七,三六二
硫酸アンモニウム	同	五,四八二,〇八五	四三一,九五一	三三,〇七四,八六八	二,六一五,九七二	二五,三〇一,七九四	二,五六二,二四九	七,七七三,〇七四	五三,七二三
砂糖	同	—	—	二九,九五九,四九七	二,七九四,三一〇	二五,三三五,三一〇	三,一五二,三〇〇	四,六二四,一八七	•三六八,〇九〇
大豆	同	二,六三三,九〇三	一五四,一一三	一五,八五一,九九六	九一七,三二八	一九,四三五,七一五	一,二五三,一〇五	•三,五七三,七一九	•四三四,七七七

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ガソニー嚢	箇	九八,二〇〇	四六,九九〇	一,六一九,六八九	八〇三,八五三	一,八二一,七九九	一,三七〇,二九八	•一九三,一一〇	•五六六,四四五
木材	立方尺	四〇六,七〇四	二六〇,八九三	一,八二八,〇〇九	一,三三九,三八四	一,三五五,九四八	八一八,三六六	五七二,〇六一	四一〇,九一八
燈油	ガロン	二〇八,六四四	一三三,四〇八	一,五一七,八一九	六七八,四四一	一,〇七七,八七九	五五六,四〇〇	四三九,九四〇	一三三,〇四一
鹹魚	斤	七五五	一三八	一,二六九,三一三	九二,九七四	一〇,八六七,〇〇〇	七五八,八八〇	•九,五九七,六八七	•六六五,九〇六
小麥	同	三,三七四,五八二	二三三,八四五	九,七四一,七五三	六六七,〇七四	一,一四四,五二九	四七二,一六三	四,五九七,三三四	一九四,九一一
阿片	同	一三,五〇〇	二一七,〇〇〇	一三,五〇〇	二一七,〇〇〇	三三,三二三	八七六,二九五	•二〇,七三三	•六五九,二九五
包蓆	枚	九八,九〇〇	一三,三〇七	二,一九一,一四〇	二六六,六四八	二,三四六,五六〇	四五一,七五八	一五五,四三〇	•一八五,一一〇
葉煙草	斤	二九五,七九三	一三,〇〇〇	一,六四三,〇五八	六二一,六七五	一,〇五七,八〇五	五五一,七〇一	五八五,三五三	五九,九七四
鐵	同	六八三,九七五	六五,三四九	二,五四三,六三五	二一七,五五八	二,五三九,一九五	二三三,九七三	•一四,四四〇	•一六四,一一四
棉綿	同	一三,五三一	五,五五〇	二三八,四三一	九七,八五三	二八四,三八八	一四九,八六一	四五,九六七	•五三,〇一八
黃麻	同	二一,五〇七	二,六六〇	七一,九六一	八,四四七	二,二九〇,五四一	四〇九,〇八〇	•二,三二八,五八〇	•四〇〇,六三三
禮拜紙	同	一四一,九一八	三一,七〇一	八六九,一二〇	二〇一,〇〇三	七〇〇,五六九	二〇一,〇三四	一六八,五五一	•九〇一
石炭	噸	二,五四三	四五,二七六	五,八三九	八二,五三二	四,五八〇	五三,五五〇	•一,三三九	•二九,九七一
苧麻布	方碼	一二三,五七四	三四,五五九	五一五,三六六	一二四,四三四	七四三,八五八	一九八,三三七	•二三八,四九二	•七三,九〇三
毛織物	同	一九,八三四	三,五八八	二一九,七六九	一五一,九〇七	一五八,四四六	三三三,七六七	•二八,六六七	•七一,八六〇
綿織物	同	二七,八〇八	一,七九〇	三三八,四〇四	二三五,八八四	三二九,一九四	三五一,三四五	一九,三二〇	三五,三六一
陶磁器	同	—	二〇,四五三	—	八六,三四一	—	一三三,一一〇	—	•四六,七六九
原油及重油	ガロン	五一,五〇九	一〇,〇六五	八〇六,三三一	一六三,一八八	五三三,三二九	一三〇,六九一	三八三,〇〇三	四一,四九七
揮發油	同	一八,〇八〇	一七,一七五	七五,九四二	六八,一九七	一一九,二七〇	二九,三二八	•四三,三六八	•六一,一一三
唐紙	斤	一四四,六〇五	三,一一〇	八二三,四一六	七〇,三八六	一,二三三,二四八	一三三,五五七	•四〇七,八三三	•五三,一七一
綠豆	同	二三五,九〇一	一五,一〇〇	一,四六六,五九六	九四,〇九七	一,三四七,三〇六	一〇四,〇二八	二一九,二九〇	•九,九三一
錫	同	一〇,六八八	一八,九七七	六七,二九五	一三〇,七四二	五七,一二三	一〇三,四三六	一〇,一三三	一七三,一三六
豆素麵	同	一〇一,七四七	三五,八五二	三三三,九七八	六二,七一六	二六六,三三九	八一,七四〇	•三三,三五一	•一九,〇三四
胡麻子	同	四〇,九三三	七,三二四	三五九,八六二	六三,八三九	三三八,八二一	五九,二六八	二一,〇四一	三,五七一
パラフイン、ロックス	同	八,三四九	一,三八九	一二四,六六四	二六,四三一	一九〇,七七五	五〇,四三四	•六六,一一一	•二四,〇〇三

品目	単位	五月 数量	五月 価額	二年累計 数量	二年累計 価額	十五年累計 数量	十五年累計 価額	増減(•) 数量	増減(•) 価額
其他諸品		—	七四五,〇六七	—	三,一五五,五一六	—	二,九七一,六三六	—	一八三,八八〇
計		—	六,五一五,六〇三	—	三三,五三三,六〇〇	—	二九,九三六,四八四	—	三,五八六,一一六

◈移出

品目	単位	五月 数量	五月 価額	二年累計 数量	二年累計 価額	十五年累計 数量	十五年累計 価額	増減(•) 数量	増減(•) 価額
砂糖	斤	六〇,〇八五,七六六	八,〇〇三,七六三	六一三,一〇八,三六六	八五,六九九,〇一四	六八四,五七七,四五三	八九,八二〇,六八五	•七一,四六九,〇八七	•四,一二一,六七一
米	同	一五,八一八,三八二	一,五三三,四四二	一八九,三三四,一一九	一九,四三七,八〇八	一五三,六四四,四九八	一六,九三九,四一七	三五,六八九,六二一	二,四九八,三九一
芭蕉実	同	二三,八五二,六五五	一,三七八,九七二	六二,八四八,五四〇	三,六六〇,一二九	五八,一三二,四三〇	三,四〇九,一九四	四,七一六,一一〇	二五〇,九三五
酒精	升	三六五,二〇〇	一九四,八六六	三,〇四〇,八一〇	一,五九八,三〇六	四,三八〇,三八〇	二,三〇一,四六八	•一,三三九,五七〇	•七〇三,一六二
木材	立方尺	五八,〇三〇	一三八,六七八	五六八,七九四	一,三三九,六七一	五〇〇,六五七	一,二六三,七五一	六八,一三七	•三四,〇八〇
樟脳油	斤	五四七,三三三	二八,六四〇	三,三六九,三一四	八六〇,五三六	二,七〇七,七七六	一,四一三,三一四	•四六八,四二三	•五五一,七八八
鰹節	同	二一七,三三〇	八〇,八九七	一六九,二二九	一五五,二六七	三一〇,八二八	三九五,九八五	•一四一,六〇九	•二四〇,七一八
模造パナマ帽子	箇	一五四,三〇〇	六一,六八〇	八九五,〇三〇	四一三,〇七〇	一,九六三,六〇〇	六五五,一〇〇	•一,〇六八,五八〇	•二四二,〇三〇
鳳梨罐詰	打	四〇三,三〇二	一六〇,〇八六	二七六,三七二	一,〇六九,六三一	一六四,〇一九	六〇〇,四一三	一一二,三五三	四六九,二一九
樟脳	斤	四三,六五五	九,五〇四	二五三,四一四	三八三,七〇三	五一三,七〇二	一,〇一三,三九八	•二六〇,二八八	•六二九,六九六
鑛	同	一〇,六九〇,五五七	三八四,四八一	四一,〇七〇,九二一	五六九,四一八	二三,八一三,九七七	四九六,一三〇	一八,二五七,九四四	七三,二八八
石炭	噸	一三,四五〇	一四三,五五〇	五五,三四九	五三一,〇〇〇	六四,〇一三	六一〇,六八七	•八,六六四	•七九,六八七
食塩	斤	三〇〇	九	三二,〇九九,六七〇	二八七,四六〇	五六,三二〇,〇〇〇	四四一,一七四	•二四,二二〇,三三〇	•一五三,七一四
鮮魚介	同	一九一,八四〇	五五,八六六	二,七一五,三四五	八〇六,三六六	一,九七一,七四八	五八〇,八九〇	七四三,五九七	二二五,四七六
切乾薯	同	四,五三六,三〇〇	一九〇,一三三	一〇,〇九三,四八〇	四九九,〇八六	二五四,三八〇	一二,五五八	九,八三九,一〇〇	四一七,五二八
其他諸品		—	六三三,〇〇八	—	三,〇九三,三〇九	—	二,五九三,七三六	—	四九九,五七三
計		—	三,九三二,一九四	—	一三〇,〇六八,六六三	—	一三三,五五五,七六九	—	三,四八七,一〇六

◈移入

品目	單位	五月 數量	五月 價額	二年累計 數量	二年累計 價額	十五年累計 數量	十五年累計 價額	增減(•) 數量	增減(•) 價額
綿及絹織物		—	一、〇四八、九四〇円	—	五、七〇三、〇一四円	—	七、七〇三、六六一円	—	•二、〇〇〇、六四七円
鐵	斤	六、四四三、八六五	六一九、〇六三	二九、四九一、〇三九	二、九三七、四七六	二三、七九四、九五七	二、八三一、四四一	五、六九六、〇八二	一〇六、〇三五
鹹乾魚	同	四、一〇四、二九九	五三〇、四八三	三五、三八七、九五二	二、八三八、八二一	八、四九五、六二六	一、七二一、三八〇	二六、八九二、三二六	一、一一七、四四一
肥料	同	三、四三二、四三五	二〇七、九七一	三一、九一四、二七五	一、三六五、七六〇	三五、七六〇、九七九	一、八五五、八一四	•三、八四六、七〇四	•四九〇、〇五四
小麥粉	同	二、七四四、三九九	三三〇、八三七	一一、六七一、六九九	一、三四六、〇一九	一三、九九九、一一七	一、七三六、六八一	•二、三二七、四一八	•三九〇、六六二
木材	立方尺	二四二、一四一	二六〇、一一二	一、一七〇、六九四	一、三六三、五四〇	一、一三一、九六四	一、四一〇、二四七	三八、七三〇	•四六、七〇七
紙		—	二四八、四〇二	—	一、三二六、六三九	—	一、三四一、七六一	—	•一五、一二二
錫	斤	四二九、二九〇	一八三、六五三	一、九六一、〇九九	八一五、七八八	五、一七一、九七五	一、四八三、二九三	•三、二一〇、八七六	•六六七、五〇五
鐵製品		—	三三〇、三九三	—	一、一六四、八八七	—	一、〇三八、三四一	—	一二六、五四六
麥酒	打	四七、〇四四	二三六、三五三	二五三、五三八	一、三八七、四〇二	二三三、六〇七	一、二〇一、四五一	一九、九三一	一八五、九五一
紙卷煙草	千箇	三四、七〇〇	七八、五三四	三二一、三〇〇	七四三、九四四	三九〇、三三〇	九三三、二四六	•六九、〇三〇	•一八九、三〇二
絲類		—	一〇三、七六一	—	六七一、九〇九	—	九七七、六三一	—	•三〇五、七二二
各種ノ罐詰		—	一六五、七七六	—	八三一、九七八	—	八一四、六六二	—	一七、三一六
ガンニー嚢	箇	一五三、四五〇	六六八、八三七	七七一、五五〇	三一七、二五七	六一九、六五〇	三四五、二一五	一五一、九〇〇	•二七、九五八
清酒	打	五、六四〇	五〇、三三三	六五、五六九	六〇〇、〇九四	三八、二一七	三四六、五四八	二七、三五二	二五三、五四六
メリヤス肌衣		—	四五、九〇〇	—	二五五、〇一四	—	二七一、九八一	—	•一六、九六七
自轉車同部分品及附屬品		—	一二九、五一二	—	六〇九、六七七	—	六八九、七〇五	—	•八〇、〇二八
毛織物		—	二〇、六五九	—	二七五、〇七七	—	三一八、五〇四	—	•四三、四二七
燐寸	罫	二四〇、四一八	一七〇、七七三	六一四、三〇一	四四五、九一三	六二七、九二一	四八五、七五九	•一三、六二〇	•三九、八四六
菓子類		—	九二、七〇八	—	四〇一、八九三	—	四四七、七七一	—	•四五、八七八
麥	石	三四三	六、一四二	七、〇八五	一四三、九六八	一一、八七〇	二八三、七五六	•四、七八五	•一四〇、七八八
製帽原料		—	六八、一五〇	—	一九八、二七六	—	三七四、六一四	—	•一七六、三三八
米	石	一、一四二	四八、四三一	九、二〇〇	三〇一、〇〇四	一四、二一〇	五〇五、三三五	•五、〇一〇	•二〇四、三三一

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

陶磁器	—	83,533	—	335,354	—	339,983	—	•14,629
砂糖 斤	183,668	66,833	913,697	333,168	[illegible]	[illegible]	•[illegible]	[illegible]
石鹸	—	57,125	—	234,537	—	235,946	—	8,591
醤油 石	978	57,353	5,016	295,323	4,442	275,113	605	20,211
燈油及輕油 ガロン	134,410	665,748	613,645	295,643	704,980	375,982	•91,335	•80,240
仕組板	—	47,462	—	274,322	—	356,048	—	•78,727
自動車同部分品及附屬品	—	55,025	—	240,510	—	234,389	—	70,123
其他諸品	—	3,829,017	—	1,807,441	—	1,769,371	—	38,070
計	—	9,293,796	—	4,606,155	—	4,882,415	—	•276,260

◈港別貿易額

港別	輸出	輸入	計	二年累計	十五年累計	増減(•)	移出	移入	計	二年累計	十五年累計	増減(•)
基隆	2,053,514円	4,620,400円	6,673,914円	28,197,254円	26,909,388円	1,287,866円	4,794,827円	6,762,128円	11,556,955円	71,795,190円	73,416,900円	•1,621,710円
臺北	641,617	140,328	781,945	3,015,331	3,305,923	•290,681	—	—	—	—	—	—
淡水	89,003	234,633	323,636	1,665,840	1,464,238	201,602	—	—	—	30,000	60,000	•30,000
安平	87,345	157,025	244,370	850,879	888,825	•37,946	44,025	908,056	952,081	4,822,564	6,346,054	•1,523,490
高雄	666,510	1,279,439	1,945,949	12,754,521	16,429,322	•3,674,801	8,080,962	1,562,417	9,643,379	88,786,656	90,971,301	•2,185,645
其他諸港	36,631	83,868	120,499	573,326	548,057	25,269	50,000	63,575	113,575	683,808	607,029	76,779
計	3,574,720	6,515,603	10,090,323	48,045,021	48,535,762	490,741	13,932,194	9,392,796	23,324,990	166,100,228	171,348,184	•5,247,956

臺灣金融統計

財務局金融課

市街地信用組合事業一覽表（昭和二年四月末日現在）

（其ノ二）

州廳別＼種別	組合數	組合員數	出資口數	資産 未拂込出資金	資産 貸付金	資産 土地建物什器	資産 有價證券	資産 預ケ金	資産 假拂金	資産 手形割引	資産 其他	資産 現金	資産 計
臺北	九	六、一四二	四六、〇五四	八三、七〇一円	五、〇三七、九八六円	一四一、〇三四円	七五九、五〇八円	一、三三六、九五三円	七、三二〇円	一三四、五〇三円	一二三、一〇七円	五九、五四八円	七、五七五、四一三円
新竹	二	一、一二三	一〇、三五五	六、三二七	八二三、六三四	二〇、八七五	五〇	五二三、一一七	一、〇三六	—	—	一四、九四三	一、三八〇、〇一四
臺中	二	一、一〇八	四、七五二	一、一〇七	八七一、八一五	三三、五八九	一八、四四六	二八八、九〇〇	一、一五八	—	三、四四四	二、三八六	一、一〇八、八七九
臺南	六	三、〇七六	二一、九七七	一一三、四四四	二、一七一、九三〇	五八、九七三	一三六、三一三	三〇九、七三〇	五、八五七	四八六、〇三六	一二、四一五	六〇、七四九	三、三四四、四二一
高雄	一	三二七	一、三一六	一、〇〇五	二六三、一〇六	三一、六七八	一四、五六一	五九、八四一	—	—	—	五〇七	三六九、六九九
澎湖	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
臺東	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
花蓮港	一	一九五	四、四二五	—	三九八、九九五	四、三一五	—	一六、七八三	一、四九九	三八、一七〇	—	四六三	五六〇、二〇六
合計	二一	一一、九七一	八八、三四〇	二〇五、五八五	九、三六六、四三八	二七九、四五六	九一八、八九〇	二、五九五、三五五	一六、八五一	六四八、五〇〇	一三八、九七七	一三八、五九八	一四、一三八、六三四
前月末合計	二一	一一、八四四	八八、一九一	二〇四、七六〇	九、二〇三、七六八	二七九、〇一一	九三二、二〇三	三、四九七、〇七四	一八、九六七	六六一、六三三	一三九、八九〇	九六、三一三	一四、九六一、六三三
△は減	—	一二七	一四九	八二四	一六二、六七〇	四四五	△一三、三一三	△九〇一、七一九	△二、一一五	△一三、一三三	△九一三	四二、二八五	△八二三、九九八

（其ノ二）

種別 州廳別	負債									
	出資金	貯金	準備金	各種積立金	未拂配當金	借入金	假受入金	其他	剩餘金	計
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
臺北	一,五〇一,九五〇	四,六三五,三五九	五六一,八一九	一,六三三,七五二	一三,〇四二	四八八,八〇五	六,九八四	三四,八八七	一六七,八一四	七,五七五,四一五
新竹	二〇六,四九五	九三六,〇〇五	一三三,〇一九	七六六,六九六	一,七一七	—	五,三七一	三,七一四	二八,九九二	一,三八〇,〇一四
臺中	二三七,六五〇	六四二,二五六	一三一,〇三三	六七〇,八五九	三,一四六	—	七三	一二,五〇四	二五,三五八	一,一〇八,八七九
臺南	八一三,四九〇	二,〇二一,五四二	二七四,一六八	七四〇,〇四五	三,三六二	一一,八三〇	六,八七九	三五,〇七一	一〇四,一三〇	三,三四四,四二一
高雄	六〇,八〇〇	三〇一,五三五	二三五	—	—	五,〇〇〇	—	—	二,一三八	三六九,六九九
澎湖	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
臺東	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
花蓮港	八八,五〇〇	一七六,八六二	四七,三三〇	二〇,七八三	—	一七,〇〇〇	一,五七八	三,三六五	四,八九八	三六〇,二〇六
合計	二,九〇八,八八五	八,七一三,五六三	一,一三六,四八四	四,〇三三,一三八	二二,一六九	五二二,六三五	二〇,八八四	八九,五四一	三三三,三三〇	一四,一三八,六三四
前月末合計	二,九〇五,〇〇五	一〇,〇七九,五一八	一,一三三,九七五	四,〇三六,〇〇六	二五,八三六	五一,八〇九	二二,五一七	八七,八八〇	二六五,四七五	一四,九六一,六二三
△は減	三,八八〇	△一,三六五,九五五	△二,五〇八	△四六八	△三,六六七	△四七〇,八二六	△一,六三三	△一,六六一	六七,八五五	△八二二,九八九

（其ノ三）

種別 州廳別	貯金內譯				貸付金利率			貯金利率			借入金利率			預ケ金利率			手形割引步合		
	組合員貯金	第一條第三項貯金	第一條第四項貯金	計	最高	普通	最低	最高	普通	最低	最高	普通	最低	最高	普通	最低	最高	普通	最低
	円	円	円	円	厘	厘	厘	厘	厘	厘	厘	厘	厘	厘	厘	厘	厘	厘	厘
臺北	一,六三五,八六五	一,七二〇,七四七	一,二七八,七四六	四,六三五,三五九	三八	三三	二五	二〇	一六	七	二三	二三	八	一二	一三	六	三六	二四	二四
新竹	三九五,九三七	三九四,二四七	一四五,八二〇	九三六,〇〇五	二七	三三	二〇	一八	一六	一〇	—	—	—	一七	一四	八	—	—	—
臺中	一五一,九一七	四三四,〇〇六	五六,三三三	六四二,二五六	三六	三〇	二八	二三	一三	七	—	—	—	二〇	一三	七	—	—	—
臺南	九五三,四八九	八〇二,八三六	二六五,二三六	二,〇二一,五四二	四五	三一	二八	二五	一七	一〇	二四	—	二三	二〇	一四	七	二八	二〇	二三
高雄	一七九,八〇〇	六七,九三二	五三,八一三	三〇一,五三五	四八	四八	二五	二三	一八	八	—	—	—	二〇	一三	七	—	—	—
澎湖	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
臺東	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

花蓮港	八四、五九八	五〇、七八九	四一、四七四	一七六、八六二	三七	三七	三五	三三	一八	一八	二四	二三	二三	一七	一七	一四	三七	三七	三七
合計	三、四〇一、六〇九	三、四七〇、五三九	一、八四一、四一四	八七二、五六三	四六	三七	三五	三〇	一八	七	三三	三三	一八	三〇	一四	六	三八	二四	三三
前月末合計	三、六四〇、五三二	四、二五二、六八七	二、一八六、二九九	一〇、〇七九、五一八	四六	三七	二五	三〇	一八	七	三六	三三	三三	三五	一四	六	三八	三五	三三
△は減	△二三八、九二三	△七八二、一四七	△三四四、八八四	△一、三六五、九五五	—	—	—	—	—	—	六	—	△四	△五	—	—	—	△一	二

◆臺北物價指數表（昭和二年五月末）

品目		本月	前月	前年同月
白米	(十)	二四一・二七	二三九・四六	二四七・〇九
支米	(十)	一七七・一九	一七五・四三	二三三・一五
清酒		三二一・四二	三二一・四二	三二一・四二
麥酒		一七二・〇〇	一七二・〇〇	一七二・〇〇
紅酒		三三三・三三	三三三・三三	三三三・三三
澤庵漬	(十)	三三三・三三	二四八・八一	一九九・四三
小麥粉	(一)	一六三・七七	一六四・一五	一六四・九〇
砂糖	(一)	一三五・七九	一三六・六七	一三八・三二
鰹節		一九七・四二	一九七・四二	二〇七・八一
味噌		一三八・四六	一三八・四六	一五八・四六
醬油		一五六・八一	一五六・八一	一七〇・四五
鷄卵		二二一・四二	二二一・四二	二三八・五七
火油		一三五・八九	一三五・八九	一五八・九七
鹽		一四〇・九一	一四〇・九一	一四〇・九一
煙草		一八〇・〇〇	一八〇・〇〇	一八〇・〇〇
烏龍茶	(一)	七五・九〇	七九・六九	九一・〇八
包種茶	(一)	一三四・一三	一三四・四八	一三七・五八
白木綿	(十)	一三八・八八	一三七・三〇	一六八・五七
綿布	(十)	一二六・五〇	一二四・〇九	一四五・七八
洋紙		一六九・五六	一六九・五六	二〇〇・〇〇
日本紙		二二八・八八	二二八・八八	二三三・三三
杉板		一六六・六六	一六六・六六	一九四・四四
杉材		一七五・〇〇	一七五・〇〇	一八七・五〇
洋鐵		一四七・三六	一四七・三六	一八一・五七
鉛		一五〇・〇〇	一五〇・〇〇	一六二・五〇
銅		一二八・五七	一二八・五七	一三八・七七
煉瓦		二〇八・七〇	二〇八・七〇	二〇八・七〇
日本瓦		一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇
板硝子		一二二・五〇	一二二・五〇	一二七・五〇
セメント		一八五・二九	一八五・二九	一七六・四七
燐寸		二二二・二四	二二二・二四	二二七・一六
石油	(十)	一四八・八六	一四八・八六	一五三・一八
石炭		一七〇・〇〇	一七〇・〇〇	一三七・五〇
木炭		二五三・三三	二五三・三三	二四七・三三
薪		二五七・一四	二五七・一四	二五七・一四
平均	(十)	一七七・六四	一七七・六四	一八六・〇二

備考　本表は大正三年七月の物價を一〇〇として計算せり（十）印は騰貴（一）印は下落を示す

□平均指數五箇年對照表

月次	昭和二年	昭和元年・大正十五年	十四年	十三年	十二年
一月	一六八・四〇	一九〇・七九	二〇六・三三	一九一・八一	一九一・六四
二月	一六八・八三	一九〇・九五	二〇三・三〇	一九一・九四	一九五・三三
三月	一六六・二九	一八八・三一	二〇〇・六〇	一九一・三三	一九六・〇六
四月	一七七・三七	一八八・三五	二〇〇・三三	一九一・三九	一九六・〇一
五月	一七七・六四	一八六・〇二	一九二・五〇	一九四・一六	一九五・二七
六月	—	一八五・二〇	一九二・八七	一九二・七六	一九五・〇七

月次	昭和二年	昭和元年・大正十五年	十四年	十三年	十二年
七月	—	一八五・一一	一八五・二〇	一九一・六一	一九〇・八六
八月	—	一八四・六六	一九六・二七	一九三・九二	一九〇・五六
九月	—	一八三・三五	一九五・六三	一九八・三〇	一九二・〇四
十月	—	一八二・五四	一九二・三八	二〇二・四一	一九〇・三三
十一月	—	一八一・五九	一九三・一六	二〇五・〇二	一九二・三八
十二月	—	一八〇・〇七	一八九・七四	二〇三・三三	一九二・六六

□各年月ヲ一〇〇トセル本月平均指數

基礎年月	二年四月	十五年五月	十四年五月	十三年五月	十二年五月
本月平均	一〇〇・一五	九五・四九	九二・二八	九一・四九	九〇・九七

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

漢詩

東閣雅集詩三讀編

東閣雅集分韻得知字　伯漁　陳　其　春

春風淡蕩柳舒眉。東閣吟筵酒滿卮。藹々一堂欣聚首。
新朋舊雨契相知。

同得民字　炳煌　倪　希　昶

吟壇東閣會吟賓。偷得繁華忙裏身。庭有紅花樽有酒。
悠然自得葛天民。

春雨初晴景乍新。揚風扢雅宴芳辰。敲詩漫道雕蟲技。
不少人文可牧民。

同得山字　應榴　連　城　璧

莫道揚文會莫攀。春風桃李正開顏。東門高閣陪追唱。
願把詩觴献壽山。

同得聽字　啓越　謝　師　鰲

東閣庭園幾度經。風光不改舊時形。卽今白社重修禊。
擊鉢聲喧側耳聽。

同得鄉字　臺北　李　遂　初

屯山嵐影入簾光。南國人文會一堂。絕好囂塵飛不到。
元音嘹喨起仙鄉。

同得鄉字　臺北　林　述　三

仰見卿雲覆太虛。羣賢雅々復魚々。持慚故我重來客。
龍馬精神拜起居。

同得煙字　磐石　盧　子　安

共登鈴閣謁高賢。瀟洒吟懷似謫仙。省識公餘無事
日。揮毫落紙起雲煙。

同得分字　澹廬　曹　秋　圃

堂開綠野集斯文。得字攤箋韻事殷。廿四番風過欲盡。
景明南國正春分。

同得催字　肇潘　高　樹　木

布衣也與醉香醅。南國山光霽色開。綠野堂前春正麗。
詩情畫與一時催。

同得論字　夢庵　卓　周　鈕

過隙駒光轉瞬奔。幾時雅集共臨軒。今朝詩酒堪爲樂。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

富貴功名且莫論。

同得苔字　臺北　張家坤

藹々春風亦樂哉。昇平雅會集蓬萊。酡顏一笑君知否。喜見紅花點綠苔。

同得悠字　臺南　黃谿荃

東閣巍々聳北州。一橋彎曲水爭流。昂頭獨向中天望。可卽卿雲爛不悠。

同得迎字　式垣　黃守謙

花朝過後暢春晴。東閣庭園草木榮。今日得隨多士入。時禽弄喜語相迎。

同得顏字　臺北　李悌欽

東閣澄明水一灣。小橋亭午聽潺々。靜觀自得開胸次。退食悠々可駐顏。

同得回字　蒼崖　林子楨

揚文雅會綺筵開。先後名公盡愛才。綠野堂前春似海。叨陪末席已三回。

同得還字　林摶秋

春風浩蕩日斜山。樽酒從容唱和間。恰似無心雲出岫。終隨倦鳥共歸還。

同得田字　歐陽朝煌

登龍何幸立階前。得識韓荊賜一箋。愧我才疏難展布。卅年藏拙守書田。

同得章字　嘯霞　楊仲佐

雨餘天氣十分涼。附驥同登君子堂。自是高山人景仰。也忘鄙陋獻詩章。

同得央字　仁閣　莊贊勳

桃紅李白競呈芳。東閣筵開會一堂。共說明公能愛士。政聲如日正中央。

同得瓢字　劉文達

筵開東閣百花嬌。詩虎吟龍共刻雕。佳句天然欣偶得。歸來風月滿仙瓢。

同得謀字　雲汀　陳木池

羨公風雅集吟儔。賓主東南共唱酬。裙屐聯翩欣盛典。扶輪專仗展宏謀。

同得場字　石谷　榕庵

榕樹毿々映玉堂。莘々學子索詩忙。盡數思入風雲裡。大似秀才試驗場。

同得篇字　夢鷗　劉春木

駐節南瀛教化宣。七鯤齊仰舜堯天。思無邪足一言蔽。三百瑣々雅頌篇。

同得移字　張　鏡　村

盍簪春好共詩詩。東閣分陪得句遲。盡有胸中閒日月。朗吟不覺漏聲移。

同得嬌字　仰山　杜　天　賜

昇平只合奏虞韶。閭杼多勞折柬邀。髣髴滕王高閣上。春風無限鳥聲嬌。

同得壺字　菊隱　許　存　德

詞客三千著屐朱。五雲深處任攀趨。春風暖送閣公宴。我亦開懷一倒壺。

同得千字　桃園　吳　袞　臣

晴花幾處露嫣然。翠影嵐光映眼前。最喜明公能下士。座中常滿客三千。

同得今字　學三　劉　振　傳

日暖風和淑氣臨。滿園花木鳥吟音。平分春色逢佳會。坐倚階前說古今。

同得舟字　樹滋　張　長　懋

方殷邊事問西疇。稼穡艱難慶有秋。盛老欣逢堯舜日。不妨攬勝棹扁舟。

同得然字　青蓮　林　其　美

鳥歌蝶舞艷陽天。花木神仙洞裡妍。多謝明公能下士。哦詩許我樂悠然。

同得高字　綠波　簡　長　春

經綸蓋世羨詩豪。東閣佰樽韵事多。春色滿園風日麗。文星炳々白雲高。

同得塵字　痴雲　蔡　三　恩

重開東閣會詩人。花木繁華二月春。絕好園林新雨後。許多齒屐印香塵。

同得徊字　竹蔭　陳　江　浦

春風東閣雅筵開。不學如余幸許陪。爲愛滿林花木好。閒吟庭外自徘徊。

同得幽字　夢樓　洪　玉　明

筵開東閣集吟儔。末席叨陪寵命優。此日分曹成一賦。園林如畫景清幽。

同得斜字　古桐　游　木

絕無官氣絕無華。大府偏容共品茶。山色水光詩料好。閒吟不覺夕陽斜。

同得啼字　基隆　廖　藏　芝

東閣名園文物齊。聯翩裙屐共拈題。陽春白雪羞難和。坐聽綠陰小鳥啼。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

俳句

孕江選

日盛りや門の外なる忘れ鍬　きうり
夏の夜や電燈引ける一番社　同
街路樹の合歡の花咲く頃となり　同
起されて降りたる夏の夜驛かな　荏吾
夏の夜や片輪はづしの置き車　同
昏れかゝる海の蒼さや冷奴　同
合歡の花吹くともなき風を見し　素山
合歡の花僅かに濡れて霽れにけり　同
合歡咲ける下の土俵に角力ひけり　同
替へてやる氷枕や燈取蟲　波光
燈取蟲留守の電燈めぐり居り　同
夏の夜や蛇皮線彈いて琉球女　壹陽
燈取蟲紫檀の卓にうつり飛ぶ　同
合歡の花散る木の下を歩き見る　綠泉
ひそやかに母子の膳や冷奴　同
薄絹のセード飾や燈取蟲　巨洲
梁守の燈を襲ひける燈取蟲　同
蕃山へ晴れゆく雨や冷奴　靜雪
夏の夜の終ひ渡舟にかけつけし　同
濱へ出る林投路や日の盛り　芦雪
花合歡に聊か風のあるを知る　同
干網の溢の匂ひや夏の夜　玄德
山井戸の冷たき水や冷奴　同
夜荷役の苦力騷がしや夏の夜　淡水
水牛の繋がれゐたり合歡の花　同
日盛の峠に馬車と出會ひけり　秀峰
炎天の流れに浸り野水牛　同
大灯蛾や碇泊燈をめぐり居り　今城
牧場垣くゞる小豚や合歡の花　同
夏草や石門近き遭難碑　洋々
後庭や夏草中の佛桑花　同
金魚賣り手を拭いて出す大財布　女外
燈ともして納涼船となりにけり　同
滿ちて來る潮と氣づきし濱涼み　孤江
眞上なる雷恐れ歩きけり　同
遠雷や咲きゐて濃ゆき布袋草　孕江

臺灣日誌

自五月十八日
至六月十五日

五月

▼十八日
・臺北師範分立、第一師範開校式擧行
・花蓮港高等女學校始業式擧行

▼十九日
・木下交通局總長中南部業務視察に出發

▼二十日
・臺灣軍司令部聯隊長會議を行く

▼二十一日
・基隆市教育講習會開始
・全島實業大會委員會宜蘭に開會
・片山殖産局長宜蘭へ

▼二十二日
・全島實業大會宜蘭に開催、片山殖産局長列席

▼二十三日
・臺北第二師範開校式擧行
・刑事講習會開始

▼二十五日
・臺北茶商公會總會を行ふ
・本島女子就學三十年記念會開催

▼二十七日
・海軍記念日、各所に講演會等催さる
・暴風雨警報出づ

▼二十八日
・青果同業組合聯合總會開催

▼三十日
・嘉南大圳組合總會を開く
・臺北商工會常議員會を開く

▼三十一日
・宜蘭線龜山大溪間不通となる

六月

▼一日
・警察航空班東部飛行を終了

▼三日
・臺灣民黨結社禁止さる

▼四日
・極東オリンピック選手臺灣豫選會を行ふ

▼五日
・屏東練武會發會

▼六日
・臺南州社會事業講習開始
・航空法發布さる

▼七日
・臺南州中等學校長會議開催
・屏東官民陸軍航空隊歡迎會を開く

▼八日
・田中軍司令官澎湖要塞檢閲

▼九日
・全島教育課長會議開催

▼十日
・後藤總務長官歸府
・臺北官民後藤長官招待會を開く
・各地、時の宣傳を行ふ

▼十二日
・基隆中學校開校式を行ふ
・高雄州教員農業講習會を行ふ
・東洋鳳梨罐詰會社創立
・臺北城隍爺祭執行

▼十三日
・全島農業教員講習會發會式を行ふ
・全島勸業課長會議總督府に開催

▼十五日
・臺北市公園に納涼展覽會及發明品展覽會開かる

人事消息

小野府技師　五月二十五日歸臺
吉武馬公要港參謀長　同上
中屋重治氏　五月二十七日來臺
井手府技師　同日歸著
西村稅關鑑定官　同上
内藤工學博士　同日來臺屏東へ
新村檢察官　同日著任
帶金檢察官　同上
田中法院判官　五月二十八日内地へ
武田臺北高商校長　五月三十日歸著
市川中研技師　同上
上内檢察官　六月一日上京
相原法院長　同上
原口統計官　六月四日歸著
池田交通局技師　同上
古賀三千人氏　六月六日上京
松本交通局技師　六月九日内地へ
後藤總務長官　六月十日歸著
高橋府技師　六月十三日内地へ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

大島高農校長　六月十五日歸著
小林音八氏　同日來臺
萩原府技師　同日歸著
浮田編修官　六月十七日歸著
高須時太郎氏　六月十八日歸臺
小原大藏事務官　同日歸京
中田金融課長　同日上京
梅田海軍大佐　六月十九日南支那へ
松方正態氏　六月二十一日内地へ
三澤高校長　同日上京
中村高校教授　同日在外研究の爲出發
金平中研技師　六月二十二日外遊より歸著

任命

昭和二年府報　自第百十號　至第百三十六號

○五月二十三日
臺灣總督府法院檢察官　松村勝俊
補臺北地方法院宜蘭支部檢察官

○五月二十三日
休職臺灣公立高等女學校長　楠基道
任臺灣總督府臺北高等學校教授
宮崎高等農林學校教授　田中長三郎
任臺灣總督府臺北高等農林學校教授
臺灣總督府事務官　澁谷信吾
依願免本官

○五月二十三日
臺灣總督府法院判官　相原祐彌
東京、長崎、廣島ノ各控訴院管内へ出張ヲ命ス
臺灣總督府法院判官　田中吉雄
東京、大阪、京都ノ三府下ヘ出張ヲ命ス
臺灣總督府法院檢察官　上内恒三郎
上京ヲ命ス
臺灣總督府地方技師　大橋準一郎
東京、大阪、千葉、新潟、宮崎、鹿兒島ノ二府四縣下及朝鮮ヘ出張ヲ命ス

○五月十七日
休職臺灣總督府州事務官　中尾重治
任宮城縣書記官

○五月二十六日
臺灣總督府臺北高等農林學校教授　木村謙介
同　阿部文夫
同　野田幸猪
同　杉本正篤
同　金森貞吉
同　一色周知
同　鹿討豐雄
同　馬場爲二
同　澤田兼吉
同　芹澤立
（各通）
臺灣總督府中央研究所技師　柳川秀興
同　櫻井芳次郎
昭和二年度農業教員養成講習會講師ヲ命ス

○五月二十六日
公立實業學校教諭　佐藤秀男
任臺灣公立實業學校教諭
臺灣公立實業學校教諭　佐藤秀男
補臺中商業學校教諭

○五月三十日
臺灣總督府醫院醫官　國友良茂
臺中醫院長上田温良不在中代理ヲ命ス

○五月三十日
臺灣總督府專賣局技手　前川寛
任臺灣總督府專賣局技師

○五月二十八日
臺灣總督府技師　高澤壽
東京、神奈川、千葉、靜岡、愛知ノ各府縣下ヘノ出張命令中千葉、神奈川ノ二縣下ノ出張ヲ免ス

○五月三十一日
臺灣總督府專賣局技師　前川寛
依願免本官

○五月二十九日
臺灣總督府醫院醫官　大場辰之允
臺中醫院兼務ヲ命ス

○五月六日
臺灣總督府地方技師　佐藤林藏
赴任ノ途次上京ヲ命ス

○六月七日
領事　坂本龍起
兼任臺灣總督府事務官
臺灣總督府醫院醫長　上田温良
依願免本官

○六月六日
臺灣總督府地方理事官　堀内林平
東京、長野、鹿兒島ノ各府縣下及朝鮮ヘ出張ノ命ス

○六月七日

臺灣總督府醫院醫官　今田貫一
京都、山口、熊本ノ各府縣下ヘ出張ヲ命ス

臺灣總督府交通局技師　松本虎太
香川縣下ヨリ大阪、兵庫、愛知、神奈川、福岡ノ各府縣下ヘ出張ヲ命ス

臺灣總督府師範學校教諭　大河原欽吾
東京、京都、大阪、福岡、岡山、奈良、三重、愛知、神奈川、群馬、栃木、長野、滋賀ノ三府十縣下ヘ出張ヲ命ス

臺灣總督府事務官　坂本龍起
總督官房文書課勤務ヲ命ス

臺灣總督府醫院醫官　國友見茂
臺中醫院長事務取扱ヲ命ス

○六月八日

臺灣總督府醫院醫長　服山昇
文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス

○五月二十日

臺灣總督府臺北高等農林學校教授　日比野信一
臺灣總督府在外研究員ヲ命ス
一年五箇月間米、英、獨、墺、佛、伊ノ各國並英領印度及蘭領爪哇ニ在留スヘシ

○五月二十三日

臺灣總督府臺北高等農林學校教授　田中長三郎
臺灣總督府在外研究員ヲ命ス
一年六箇月間英、米ノ二箇國ニ在留スヘシ

○六月十一日

臺灣總督府交通局技師　高橋春吉
門司鐵道局管內ヘ出張ヲ命ス

○六月十三日

臺灣總督府臺北高等學校教授　中村爲吉
臺灣總督府在外研究員ヲ命ス
九箇月間獨、墺ノ二箇國ニ在留スヘシ

○六月十八日

臺灣總督府事務官　中田榮次郎
上京ヲ命ス

臺灣總督府臺北高等學校教授　中村爲吉
東京、和歌山ノ各府縣下ヘ出張ヲ命ス

○六月二十日

公立中學校長兼公立中學校教諭　根井久吾
任臺灣總督府師範學校長

○六月二十日

臺灣總督府師範學校長　根井久吾
補臺北第二師範學校長

臺灣總督府師範學校長　志保田鉎吉
臺北第二師範學校長兼務ヲ免ス

臺灣總督府臺北高等學校長　三澤糾
東京、京都、大阪ノ三府下ヘ出張ヲ命ス

臺灣總督府事務官　和田一次
歸任ノ途次名古屋、長崎ノ各控訴院管內ヘ出張ヲ命ス

臺灣總督府秘書官　一戸二郎
歸任ノ途次大阪、山口各府縣下ヘ出張ヲ命ス

○六月二十一日

臺灣總督府交通局技師　山下繁造
東京、大阪、新潟、神奈川、兵庫、福岡ノ二府四縣下ヘ出張ヲ命ス

○六月十八日

臺灣總督府事務官　辰野緣男
株式會社臺灣銀行監理官富田松彥不在中代理ヲ命ス

臺灣總督府事務官　中田榮次郎
株式會社臺灣銀行監理官代理ヲ免ス

○六月二十二日

臺灣總督府臺北高等商業學校教授　吉成鐵雄
臺灣總督府在外研究員ヲ命ス
一箇年間米、英、獨、佛ノ四箇國ニ在留スヘシ

臺灣總督府臺北高等商業學校教授　室田有
支那廣東、英領香港、蘭領東印度、海峽殖民地及暹羅ヘ出張ヲ命ス

臺灣總督府臺南師範學校教諭　木田乙之進
東京、京都、大阪、福岡、廣島、岡山、奈良、三重、愛知、神奈川、栃木ノ三府八縣下ヘ出張ヲ命ス

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

支那及南洋情報

臺灣總督官房調查課

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

目次

支那

北京内閣の新閣員と政綱……一
張作霖氏大元帥就任と對外挨拶……一
吉林省の五台教……二
直督軍の防戰危し……三
山西軍が奉天軍を襲撃することなし……四
福建省の近情……四
汕頭の反目と推移……五
上海の錢莊業調査……六

比律賓

ウッド比島總督の歸國……一八
米領比律賓栽培企業可能性一覽……一八
比島の葉卷業危機に瀕す……二一
一九二一、二二及二三年に於ける比島鑛物資源……二一

佛領印度支那

一九二五年の印度支那鑛業(2)……二七

暹羅

暹羅のラック培養及貿易(前承)……三九

英領馬來

英領馬來時報……四五
馬來半島のガッタパーチャに就て……四七

英領北ボルネオ

英領北ボルネオ土地法の改正……五一

蘭領東印度

蘭印情報……五三
蘭領印度の財政……五六
一九二六年度に於ける大農業植付面積並に生産……六〇
ケダレン製糖工場の落成式……六一
新漁業條令及蘭紙の日本人漁業保護……六二
苦力獲得條令の改正及歐人栽培業者の困難……六五

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

情報

支那

□北京内閣の新閣員と政綱

北京政府は六月二十日國務總理潘復氏の就任式を擧行したるが、閣員の決定は左の如くなりといふ(六月二十日—北京電)。

總理	潘復	教育	劉哲
外交	王蔭泰	實業	張景惠
軍事	何豐林	農工	劉尚清
内務	沈瑞麟	交通	潘復(兼)
財政	宦澤暄	司法	王蔭泰(兼)

かくて新總理潘復氏は、同二十四日外國記者と會見の席上、施政方針につき述ぶる所ありしが、要領は左の如し。

余は今回大元帥の命を受け内閣を組織したるが、新内閣の最大政綱は、共產黨を殲滅して鞏固なる國家を建設するにあり。而して新内閣の政綱としては(一)赤賊討伐。(二)内政改革。(三)税制經濟を改革して現存各有力團體との結合を圖ること。即ち苟も共產派ならざれば現在の敵とも妥協することを辭せず。(四)軍權の統一(五)關稅改正。(六)外交的平和的方法によりて國際不平等主義の實現を圖り、不平等條約の束縛より免かるること。而して之が實現の爲、財政及び經濟狀態を整理し、平等國の原則に準じ、對外關係を改善して、外交事項中條約改正、關稅改正等國際形勢に順應し、輕重緩急を考察し、以て正當なる解決を圖らんと欲す。かくて新内閣は支那國民が法律上與へられたる諸權利を均等に享有するに力む(六月二十四日 北京電)。

□張作霖氏大元帥就任と對外挨拶

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

張作霖氏は、安國軍各司令の推戴により、大元帥に就任することゝなり、其の推戴の通電は孫傳芳・張宗昌・吳俊陞以下安國軍巨頭連の連名を以て六月十六日各方面へ發せられ、同十八日午後二時半張作霖氏は大元帥の正裝を以て懷仁堂に入り、小憩の後午後正三時大元帥就任の宣言を爲し、就任後非公式に外交官招待會を開き、各國公使も出席し、北京の支那各新聞紙は全赤刷として此の大元帥就任を祝賀したり。當日の北京は、各官衙大商店等朝來五色の民國旗を飜へして祝意を表し、張氏邸の順承府より懷仁堂までの沿道は軍警憲兵によりてゝ警戒され、同日午後一時以後は、懷仁堂は參列の文武官にて滿たされ盛大なる狀況を呈せり。當日張大元帥より外交部に於ける外交團招待茶話會席上にて左の如き挨拶ありき。

余は今日まで孫傳芳・張宗昌と共に赤化討伐に努力し來りしが、今回は、一層鞏固なる團結を以て赤討實行の爲各將領の推戴を受け其の任にあらざるも之を承諾したり。余は國際信義を重んじ、法令的外交をなす決意をなしたり。若し、余の外交に誤あらば敎示を望む。但し干涉は謝絕すべし。北京の治安はあくまで之を保持して、外人の生命財產は誓つて保護すべければ、各位の安心あらんことを請ふ。

かくて南方革命軍は、此の張氏大元帥就任に對し、其の反感尤も甚しく、加ふるに西北國民軍と南京政府との提携成立し、賀元帥を打倒せとの聲各處に宣傳せらるゝに至れり。然るに隣近に蟠居せる閻錫山氏は、此の推戴に對し何等の意思をも表せざれば、北京政府の不安と疑惑とを增し、妥協は一時移煩の狀況に在り。

□吉林省の五台教

近年以來、支那人民は非常に兵火流離の苦に惱まされ、各人の思想は自然に幻妄の一途に向ふの傾を生じ、種々の黨なり會なりが出來る樣になつた。紅鎗會・大刀會・紅燈敎等の如き皆これである。最近に至り吉林省の五臺敎が流行するようになつたが、これ又秘密結社の一である。今其の內容の一班を述ぶるに左の如くである。

五臺敎は吉林省城に發生し、盛に松化江・牡丹江の兩流區域に行はれ、去年から今日まで僅かに一年に及ぶだけであるに、各縣城鎭到る處之れあらざるところなきに至つた。同敎の宣敎者は、五臺に登り玉帝を參拜すると呼號し居るが、入敎者は所有產業を悉く擧げて同敎法師の收用に供して、自已が仙人となるの代價に當て、其價の數は一千元を單位とし、一千元を增す每に登山一齋の割とし、若し能く供養して五千元に至るものは、三年以後に直に五臺山に登るの希望ありと

じてゐる。五蘊山にさへ登れば、饑えず寒えず病氣もなく痛苦もなく、能く雲霧に乘じて天帝のお膝下へ參同することが出來、朝には北海に遊び夕には蒼梧に宿り、塵の浮世を超絶し、人間の禍福は更に此處へは至らないと云つてゐる。一般の愚民は皆之を信じて疑はず、實心に供養を敬しゐて、金銀財寶の如きは少しも各々惜しまないのである。

同教法師の法を傳へるには暗夜を以てするのであるから、如何なる情況なるかは知り得ない、官署の探偵も亦十分に之を偵察し難い。

近頃聞くところによれば、吉林城内の三四家は、已に同姓數萬家の資産を湊集し、全家族を携へ法師に隨同し五臺山に赴いて仙人とならんことを求めつゝあるが、他日如何なる悟を得るやは不明である。留つて吉林省に在る傳教徒は、現に仍ほ朝夕奔走し布教に力めて居るが、入教の善男信女は各村共に相當の入數があり、其の勢力も亦大なりと謂ふべきである（六月十四日—新聞報—阿誠）。

□直魯軍の防戰危し

直隷山東軍の三防線　張宗昌は六月一日午後七時徐州から濟南に赴いたが、之に隨行したのは寇鴻逵の第十一・第十二の二個師團と鐵甲車一列とで、外に兵車六列を從へたが、其の中に在つた將官佐尉官等の眷屬五車輛は、天津に向つたといふことである。直隷及び山東軍は此の時始めて韓莊に集中し、之を第一防禦線とし、次で臨城を第二防線、兗州を第三防線と決定し、山東軍第十三師團長顧震は、所部及び鐵甲車隊を率ゐて第一線先鋒を擔任し、第十二軍々長馬玉仁部は和園驛にて防禦陣地を布き、第三軍黄鳳起部は嶧見莊の防務を擔當し、直隷山東軍の大本營は兗州に設けられることゝなつた。取り分け兗州は特別に重視され、後方重兵の所在地と定められたのは、河南の靳雲鶚殘部が同地を窺つて居るとの說があるからであるといふ。

韓莊附近の陣勢　國民黨軍胡宗鐸・夏威の二個師團は、已に和園驛に到り、三日山東軍と韓莊平谷村で接觸し、山東軍は張敬堯・孫嘉福の二個師を以て之を迎へ戰ひ、褚玉璞は鐵甲車に乘じ臨城に至つて防禦線の視察をなしたが、双方の陣勢は均しく變動はない。現に海州の孫傳芳軍三個師は山東境沂州府に入り、孫自身は已に臨城に到り、其の第八師は嶧見莊に集中し、臨城に赴いて山東軍の作戰に加入の準備中である（六月六日—順天時報）。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

□山西軍が奉天軍を襲撃することはない

山西代表李慶芳は、六月五日客の問に答へて云ふ、閻百帥(錫山)は孫中山の三民主義及び國民會議を認めて時局收拾の唯一辨法とし、曾て各方面の實力ある首領に勸めて地盤主義を抛たしめ、自身は專ら保境安民を主として發展を求めず、國是は三民主義を超過せるものと認むるものを制止し、之に及ばざるものは策進を加へ、同一主義の下に在つて省民自決に贊成して居るので、北方が南方を侵略するに同意しない如く、南方が北方を侵略することも願はない。かくして孫文の主義精神を完全に表現せしめるの考であると。

されば奉天と山西との關係如何といふに對して、歴史上兩者間に何の惡感もなく利害も決して衝突しないと答へるの外はない。但し奉天側の討赤は、國民黨の清黨運動と同じであるが、看板が偽過ぎるので却つて南方北伐の目標となり、政治上の運用にヘマを見るのである。それ故山西側は友誼的に常に三民主義の實行を勸めつゝある。然るに奉天側の實力派は幾多の勢力の結合である爲め、之を改造するは容易でない。幸に第一等幹部人物たる湯鄉鄰・葛芳宸の如き、皆己に同主義贊成の表示を示し、閻百帥と精神上の合作をすることに傾いて居るから、國是の前途は甚だ樂觀すべきである。山西軍の石家莊に在るものとてはない、唯三國の兵を石家莊を距る約二百支里なる東天門(山西境上)に駐めるの意は確にあつた。しかし、この事は我より正式に總奉天司令部に説明濟であつて、奉天軍が一歩出關の砌は山西の門戸を固守させる必要があるからである。後奉天側から河北の固守を表示し來たので、右は一時沙汰止とし、娘子關一帶に駐在させ決して東進しないことゝなつた云々と(六月六日ー順天時報)。

□福建省の近情

福州排日の一時閑却　六月十八日福州市中の一商店に於て、商業稅徵收上に關する爭を生じ、國民黨中央部員が店員を射殺したゝめ、商人團體は罷業を以て之に反抗しつゝあるので、事件解決まで排日問題は一時閑却せらるゝかと思ふ(六月二十日ー福州電)。

反日出兵大示威決定　福州にては二十一日軍警々察廳の檢查員が稅金の事につき船人夫を傷害した事件があつて、船舶罷業荷卸不可能となり、二十三日は日本出兵反對大會の排日大示威運動開催に決定したが、經濟絕交は未だ實行には至らぬ(六月二十二日ー福州電)。

示威運動中止の口實と其の裏面　二十三日の示威運動は急に中止する事となつた。表面は準備間に合はぬ爲めとの事であるが、實は十

八日、二十一日の兩事件解決未濟の際に付、意外の出來事を恐れたのと、省政府組織に關し陸海軍間の關係が緊張したとの事であるから、官憲より命令禁止したものと思はれる（六月二十三日―福州電）。

福州の示威運動は平穩裡に經過　六月二十五日の示威運動は、最初不良分子の日本人に對する不穩なる計畫ありとの噂があつたが、其の筋の嚴重なる取締要求と、誠意ある支那官憲の取締とにより、該遊行は漸次平穩に終了した。然れども排貨問題は形勢不良で、漸次具體化してゐる（六月二十七日―福州電）。

厦門の遊行も平穩　昨六月二十三日の大會にて、山東出兵反對、對日經濟絕交の實行を各地に電信方、並に經濟絕交準備委員設置を決議したが、排英をも加味し、親日演說さへあつて氣勢甚だ揚らず、遊行又至極平穩であつたが、上海の方面惡化と共に樂觀を許さない（六月二十四日―厦門電）。

排日實行は七月四日より　六月二十八日委員會にて七月四日より排日實行を決議した（六月二十八日―厦門電）。

□汕頭の反日と推移

日本山東出兵反對準備會　六月十三日午後二時より國民黨汕頭市黨部樓上にて開會、十八日實行と決定し、經費は六百弗支出を可決し、總務部・交際部・布置部・糾察部・宣傳部を置きて當日の事務を分擔せしむることゝし、殊に糾察部に農會を配置したるは、從來かゝる運動に多く參加せざりし農民を多く集むると共に、共產派に因りて主に支持せられ居たる農民に對し、方向轉換の機會を與ふるに在るを想見すべし。

對日經濟絕交の意思弱し　各種の方面より觀察するに、對日經濟絕交の實行に關しては頗る熱烈の意思なきものに似たるのみならず、かゝる運動會合に關する事務分擔が、官邊の色彩濃厚なるは、特に過激派の機會利用を防止すると共に、對日感情反撥の時機選定の全權を完全に當局の手に掌握せんとするものならん歟（六月十六日―汕頭情報）。

汕頭の反日出兵示威大會　會場を中山馬路西端とし、六月十八日午前十時半より開會し、集合者の實數は工界約六百人、學生約二百七十人、軍隊約二百四十人、計一千人強なるが、新聞には二萬人の群衆と吹き立てあり。同地警備司令何輯伍代理として參謀長羅欄出席、主席者側續々起つて演說をしたが、其の主旨は多く當日撒布せる宣傳ビラに同じ。同日決議した事件中には左の如く（一）日本の山東出兵反對の通電を發する事。（二）南京政府に電請するに、南京中央國民黨部・國民政府外交部を督して嚴重なる對日抗議を提出せしむることを以てす。（三）武漢共產政府を速に撲滅することを南京政府に電

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

請す。(四)貪官汚吏孫文英を懲辦せんことを政府に電請す。(五)日本社會民衆黨と一致して、日本の帝國主義に因る山東出兵及日本の帝國主義者打倒に合作することを通電す。(六)日本發動機船晴榮丸及福和丸が舢板夫許飾岑・陳虎西の二人を海中に溺沒せしめたる件につき、政府に請ひ嚴重に抗議し損害賠償、家族撫恤を求める事等あり。又巡行の模樣は一般に熱なく、行程未だ半ならざるに散去するものありて該會に至らざる前に終了せり(六月二十日—汕頭情報)。

對日經濟絕交委員會　二十一日汕頭總商會委員會にて日貨排斥を決定した(六月二十二日—汕頭電)。

汕頭市各界の對日決議　六月二十日午後國民黨政治部樓上に開かれたる汕頭市各界對日經濟絕交討論會にては、下の如き各事項を議決せり。(一)對日經濟絕交を實行す。(二)對日經濟絕交委員會・日本山東出兵反對委員會を即日開設す。(三)「イ」當市各活動寫眞館に於て開映前「反日標語」を映寫せしむ。「ロ」宣傳隊を組織す。「ハ」各新聞社に書面を以て反日宣傳方を依賴す。(四)反日一切の事項につき調査し、各界反日經濟絕交委員會に於て發行す。(五)輪渡工會(汽船荷役貨物の揚降に從事するもの)は努力奮鬪して各界の主旨を援助す。(六)日本人民及び支那在留民に對し各界代表大會の名義を以て忠告書を發す。(七)日本政府に對して宣言書を發す。(八)日本社會民衆黨に書面を發す。かくて總商會は翌日午後より協議を始め、其の結果關係筋に對して、委員會の名義を以て日貨抵制方につき極力實行する樣書面を發せり(六月二十三日—汕頭情報)。

□上海の錢莊業調査

我が國(中國)は各國と未だ通商せざりし當事、銀行なるもののあるを知らざりき。但し銀行の性質と類似せる金融機關は、卽ち古くよりありたるものにして、且つ或る人の如きは、世界金融機關の發達は、我が國(中國)が最も早かりしと謂ふも、此說の確實なりや否やは、尙ほ考證を待つべきなり。唯紙幣及び其他信用手形は、卽ち我が國(中國)の最も先に創用せるものなり。我が國(中國)の理財機關は新式なるは銀行と謂ひ、舊式なるは錢莊或は銀號と謂ふ。近年來外國の新式銀行の我が國(中國)に成立せらるもの漸次多しと雖、而かも錢莊の勢力は、未だ少しも衰へず、其營業方法も亦何等變更無く、卽ち國內自設の銀行は、日に徐々發展し、錢莊も亦未だ深く其影響を受けざるなり。近年來外國貿易漸次發達せしが、凡そ此種貿易の金錢出入は、多くは外國或は本國銀行の支配に屬し、唯錢莊は卽ち其市場上に於ける固有の勢力を維持せるのみなり。

錢莊の制度は、實に中國特有のものにして、其他世界各國には此種類似の制度無く、其組織は甚だ簡單なれども、而かも市場上に於ける潛勢力は甚だ強く、金融の逼迫せる時に當りても、常に從容と

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

して支拂に應ぜり。我が國(中國)の銀行組織の繁複せる事は、外國の各銀行と類似すと雖、而かも錢莊は表面上甚だ靜穩にして、唯個人の信用に憑りて投資するものなり。故に資金は多からざれども而かも其利益は甚だ巨額なり。上海は中國錢莊業の中心にして、該滙の初めて開かれし當時、已に此業の踪跡を認め、卽ち商業界に在りて甚大なる勢力を占めしなり。故に錢莊間に閉店或は破產するものあれば、卽ち商業界の受くる影響は頗る甚大にして、一九〇九年護謨市場の大恐慌を來し、錢莊の破產するもの甚だ多かりし時、商業界も甚大なる影響を蒙りたり。

我が國(中國)の錢莊は二種に分るべく、一は北幫と稱し、山西票號を主となし、一は南幫と稱し、紹興錢莊を主となせり。北幫は民國の成立せられし以來、上海に於ける金融勢力大いに衰へしが、但し南幫は近年來、新式銀行の異常なる發展を示せるに拘はらず、尙絕大の勢力を有し、其中最も勢力のあるものは滙劃莊と謂ふ。經營者は大半紹興及び寧波人にして、鎭江人も少數あり。吾人の商業眼を以て、上海の錢莊を觀察すれば、三類に分たるべく、(一)滙劃莊、卽ち第一等の錢莊にして、資本は他の二類に比して巨額に上り、卽ち滙劃總會の會員なり。該會の性質は、錢莊間の相互取引及び手形交換の便宜の爲め設けられたるものなり。(二)挑打、卽ち第二等の錢莊にして、資本は第一等のものに比して薄弱なれば、滙劃總會に加入するに足らざるなり。其有する手形は、單獨にて自から賄ふなり。此種の手續は、俗稱にて挑打と謂ふ。(三)零兌、卽ち第三等の錢莊にして、此等の錢莊は、金融市場と直接甚だしき關係無く、其營業は唯店の賣場台上に於いて、銀錢紙幣を兌換するのみなり。以上分類記述せる以外、錢莊には尙大同行と小同行及び入園と未入園の別あり。城內南園に總會を設け、南市及び閘北の錢莊は皆入會すべく、凡そ該會に入りて會員となれるものは、之れを入園と稱し、否らざるものは、卽ち之れを未入園と謂ふ。而して未入園のものは又其營業規摸の大小・資金の多寡によつて、元・亨・利・貞の四稱に分ると云ふ。

第一年度に於ける錢莊の資金は、三萬兩を超ゆるもの無し。但し其營業は、一種の無限責任會社の性質を有し、各株主は無限の責任を負ふものにして、破產の時に當りては、債務の淸算に對し、資本額のみを限と爲さざるなり。一般商人及び社會の普通人民にして、凡そ某錢莊と取引あるものは、該錢莊の支配人卽ち株主に對し、社會上の聲譽及び個人的資產に就き、甚だしく注意し、其標榜資本額に對しては、反つて甚だしく關懷せざるなり。錢莊は一成本(資本)卽ち運轉資金以外に、尙所謂「護本(保障資金)」を有し、其性質は新式會社及び銀行の準備金に類似せり。錢莊は大部分株式組織の經營に係り、常に未だ開業せざる時に、卽ち已に、外間の預金を取扱ふものなり。故に營業開始の時には、其實際に有する資金は、常に表面に標示せる金額に比し巨額なり。其簿記制度は、卽ち單式簿記に

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

局し、其收支は分類せずして記載す。新式簿記の借方と貸方とは、彼等の事實未だ知らざる所にして、所謂科學方法の銀行簿記は、多くは繁複に過ぎ、實用に適せず、徒らに消耗多し、故に舊法を墨守すといふ。

錢莊内の職務は、四部に分ちて處理す。（一）帳房、記帳事務を管理し、當座貸付簿、原簿及び其他附屬帳簿を備ふ。（二）銀房、通用銀、現銀、紙幣等を管理す。（三）錢房、昔日は專ら銅錢を管理せしが、現在は此種銅錢の用ひらるゝもの日に少く、其管理する所は、實際は小銀貨及び銅元なり。此種事務は、營業上甚大なる關係無きを以て、時に此房を設けず、銀房に於て附帶管理す。（四）信房、各港に於ける支店の取引通信事務を管理すと云ふ。

錢莊内の最も重要なる事務は、支配人によりて處理せられ、跑街數名之れを補佐し、時に跑街中の一名を擇びて副支配人と爲す事あり、所謂跑街は、即ち街を往來跋涉する意なるを以て、其人は終日店内に留まらず、外間に在りて各取引先を訪問し、彼等と面接して取引を取極むるなり。即ち錢莊は何等信用、取引機關無きにより、顧客と談合せざるを得ず、否らざれば即ち取引の持續容易ならざるなり。我が國（中國）の舊式商店は既に資産負債の對照表無く、亦損益帳簿も無きを以て、其營業狀況の如何は、外界より容易に推知し得るものにあらず、若し直接當事人に對して詢問すれば、必ず其怒に觸るべし。之れによりて跑街あれば、一般顧客との友誼關係を生じ、彼我互に熟知する所となるべく、然る後個人關係に據り、貸付に從事するものにして、必ずしも擔保品あるにあらざるなり。此種の貸付制度は範圍甚だ廣く、即ち我が國（中國）の僅かに有する特制なり。故に外國商にして、驟に之れを見たるものは、常に駭き奇事と爲せり。

錢莊の事業は、之れを大別すれば、六種に分たるべく、（一）預金（二）貸付、（三）莊票、（四）國内爲替、（五）兩替、（六）銀元及び銀兩の買賣、是れなり。左に之れを分述すれば左の如し。

（一）預金　錢莊は營業を開始せざる以前、已に預金を有する事甚だ多く、此事は前に已に記述せるが如し。錢莊は陰曆の初め各熟知し、營業關係を有する商家に對し、預金通帳を發送して取引を通知す。預金は其性質及び時期の長短により浮存と長存の二分たるべし。浮存は普通銀行の當座預金に類似し、當座預金は錢莊より前に取纏めたるものゝ場合の外、何れも必ず或種の保證をなすべきにして、錢莊は初めて其金額の受取りを承諾するなり。蓋し浮存は大部分通帳の額面以上貸越さるゝ利益あるが爲めなり。長存は即ち定期預金なれども、唯錢莊は預金の指定期日に對し、普通銀行の如く嚴格ならず、即ち時に期日以前にも融通し、顧客の感情に聯絡せり。預金の利率は時に變遷し一定の標準無く、價額の多寡及び個人の友誼關係の親疎によりて定まるなり。

（二）貸付　錢莊の外間に對する貸付は、之れを放帳と稱し、又は缺銀と云ひ、二種に分たるべし。一を浮缺と稱し、他を長缺と云

ふ。浮鈌は卽ち短期の貸付なり。凡そ當座預金者は、錢莊に對し當座貸越の權利を有する事は、前に已に記述せる處にして、此種貸越は短期なるもの及び長期なるものあり。時に又錢莊は、未だ以て取引關係無き者に對しても、短期の借款卽ち當座貸付を許す事あり。此多くは其個人の社會に於ける名聲信用のある場合、錢莊の信任によるものにして、浮鈌の時期は、大體甚だ短く、長き場合にても一ヶ年以上に及ぶ事無し、長鈌は三月六月及び一年の數種あり。

（三）莊票　莊票に二種あり、一は錢票と稱し、源は銅錢の盛に流通せる時に起りしものにして、現在は卽ち銀元及び銀兩を以て單位となせる一種の約束手形なり。一は期票と稱し、金の支拂に一定の期限を有し、期限の滿了後支拂ふものにして、期限の未だ滿たざる間は、其通用貨幣と異なるところ無し。若し手形を持つ者にして期票に疑惑の所あれば、手形を發行せる錢莊に對して證明せしむべく、錢莊にして若し其自ら發行せる莊票の金額を期日に支拂する事能はざれば、卽ち償還の力無き事を認むべく、而して少くとも其信用は此れによつて大いに喪失すべし。

（四）國內爲替　昔日山西の錢莊全盛なりし時、國內の爲替に對しては、頗る嚴密なる規制ありたり。但し現今上海の錢莊は、唯各地に設けられたる經營所に對し、爲替を取扱ふなり。此種の地點は唯江蘇、浙江の二省及び重要なる開港場卽ち天津・漢口・廣州・廈門・烟臺蕪湖及び九江等の如きに限られり。

（五）兩替　各種補助貨の兌換は、大錢莊の事務にあらず、唯一般小錢莊の經營に係り、此種錢莊は上海には其數一千以上あり。

（六）銀元及び銀兩の買賣　我が國（中國）には銀元及び銀兩の兩種の貨幣單位あり、銀兩は實際に其物があるにあらざれば、相互に授受は不能にして、唯金融界及び商業界の假定せる貨幣の單位に係り、商業上の取引は、零細なる取引を除きなば、大部分銀兩を單位と爲せり。銀元と銀兩は二種の異なれる貨幣なるにより、二者の間には、其價値に一定の比率あり。故に錢莊は銀元及び銀兩の買賣により、其間利益を獲得すべく、此れ金磅金弗の買賣と異なる所無く、亦錢莊の利を得る一道なり。

上海の錢莊は互に利益を謀る見地より、四種の團體を組織せり。取引上爭の生ぜる場合、此種機關は亦其調停處理に從事すべし。

（一）錢業公所　此れは南市及び閘北の錢莊の共同組織せるものに係り、每年正月十三日に開會し、所長を選擧し、會員の利益を增進せしむるを宗旨と爲し、公衆方面に控訴する所あれば、亦該會に於いて處理す。

（二）錢業會館　南市及び閘北に各一會館を有し、各獨立し、每年一月初旬世話役若干名を選擧し、實際の處理者は、每月交代す。

（三）錢行　此れは南市及び閘北に於ける錢莊の共同組織せる營業機關に係り、每日早朝弗及び爲替相場を公表す。其正式の名稱は錢業公會なり。

（四）滙劃總會　凡そ滙劃莊會員は、卽ち第一等の錢莊にして、該會の會員となるべく、其職務は歐米の手形交換所（Clearing House）と相同じく、各錢莊は毎日午後二時以後、收得せる其他各錢莊の發行せる莊票を集め、四時以前に滙劃總會に入り、各錢莊と帳簿上の勘定を清算す。現在該會は尙自ら建設せる家屋無きを以て、暫時錢行内に在りて滙劃事務を處理すると云ふ。

玆に滙劃總會の會員錢莊を列記すれば左の如し。

名稱	資金銀兩	株主	株式	支配人	所在地
大德経記	一五〇·〇〇〇	王篤六	一株	曹根仙	天津路祥康里
		李清如		葉洪清	
元生恆記	四〇·〇〇〇	周濟記		沈景芳	天津路永安里
	加入三〇·〇〇〇	余積記		陳元泉	
		嚴永記			
		夏吉記	一株		
		謝仲記			
		袁杏記			
元盛	四〇·〇〇〇	陳彥清		蔣福昌	天津路癸記弄
	加入四〇·〇〇〇	周晉甫			
		孫廷煥			
		田永祥	一株		
五豐	一〇〇·〇〇〇	陳秋山		謝鍾齡	河南路吉祥里
	加入四〇·〇〇〇	王百治	一株		

名稱	資金銀兩	株主	株式	支配人	所在地
仁亨	一〇〇·〇〇〇	陳笙南	四株	胡海泉	寧波路興仁里
	加入五〇·〇〇〇	郭樂軒	三株		
		丁仁德	二株		
		成錫峯	一株		
永聚	一〇〇·〇〇〇	嚴康懋	二株半	吳廷範	寧波路同和里
		陳星記	二株半		
		徐成勳	二株半		
		秦珍蓀	二株半		
永餘和記	八〇·〇〇〇	田永祥	二株	李菊亭	天津路長鑫里
		王曉籟	二株		
		郭秀夫	一株半		
		吳乘初	一株半		
		郭星閣	一株半		
		何長庚	一株半		
永豐	三〇〇·〇〇〇	陳春洲	七株	田祈原	寧波路同和里
		王馨泉	三株		
安裕	一〇〇·〇〇〇	方季揚	五株	王鞠如	寧波路興仁里
	加入一四〇·〇〇〇	黃伯惠	三株		
		方葭生	二株		
安康昌記	一三〇·〇〇〇	方式記	五株	趙文煥	寧波路興仁里
	加入一五〇·〇〇〇	方季記	四株		
		方濟記	二株		
		方選記	一株		
		方興記	一株		
存德和記	六〇·〇〇〇	江同德堂啓記	六株半	張文波	寧波路同和里

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

		江鶴笙記 一株半		
		江季愛記 一株半		
		江達源堂祝記 一株半		
		馮瑞東記 一株半		
		謝檢庭記 一株半		
		謝聯升記 一株半		
		張榮洲記 一株半		
兆豐德記	一五〇·〇〇〇	陳一記 五株	王志衍	寧波路興仁里
		陳秋記 五株		
同春	一三〇·〇〇〇	吳成和 二株半	裘雲卿	寧波路吉祥里
		吳瘦梅 二株		
		俞星耀 二株		
		張杏村 一株半		
		唐吉生 一株		
		米靜安 一株		
同泰	一三〇·〇〇〇	譚步韶 四株	傅裕齋	北京路福興里
		譚竹馨 二株		
		桑振葆 二株		
		黃振桑 一株		
		譚子明 一株		
同餘永記	六〇·〇〇〇	陳濟美堂 二株	邵燕山	天津路泰記弄
	加入一四〇·〇〇〇	王柏年 二株		
		姚絅南 二株		
		姚錫舟 一株半		

		黃心涵 一株半		
		謝[illegible]輝 一株		
同豐泰記	八〇·〇〇〇	葛詞蔚 四株	趙炳彥	寧波路興仁里
		葛蔭梧 二株		
		陸冠羣 一株		
		徐秀蓀 一株半		
		陳竹軒 一株半		
志裕	二〇〇·〇〇〇	劉星樵 二株	劉午橋	河南路如意里
		劉鴻生 二株	曹炳臣	
		杜家坤 二株		
		徐根卿 二株		
		嚴如齡 一株		
		張周坪 一株		
志誠裕記	一〇〇·〇〇〇	謝仲笙 三株	盛眉仙	河南路濟陽里
		周鹿甫 三株		
		徐承勳 二株		
		盛眉仙 二株		
均泰	二〇〇·〇〇〇	汪海樓 四株	葉丹庭	寧波路興仁里
		汪寬世 二株		
		薛文泰 二株		
		楊文卿 二株		
長盛興記	一三〇·〇〇〇	徐眉泉 六株	張卿青	天津路泰記弄
		張右方 二株		
		孫吉孚 一株		

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

		張卿青	一株		
承裕甡記	一三〇·〇〇〇	方嫁蓀	七株	謝弢甫	寧波路興仁里
	加入二〇·〇〇〇	方選青	一株		
		黃伯惠	一株		
		陳文齊	一株		
怡大永記	一〇〇·〇〇〇	孫直齊	一株	胡熙生	寧波路同和里
		胡純薌	一株		
		吳麟書	二株		
		陳一齊	二株		
		胡耀庭	二株		
怡昌	一〇〇·〇〇〇	湯椿年	三株	周雪舲	豆市街吉祥弄
		胡莪儒	三株		
		葉聘侯	二株		
		徐藹堂	一株		
		周雪舲	一株		
信成	六〇·〇〇〇	陳玉亭	四株	陳梅伯	寧波路同和里
	加入一〇〇·〇〇〇	陳青峯	三株		
		陳子芳	一株		
		鄔晉卿	一株		
		郭若雨	一株		
信孚	八〇·〇〇〇	陳青峯	三株	胡滌生	河南路吉祥里
	加入二〇·〇〇〇	鄔淇亭	三株		
		鄔建明	一株半		
		鄔支松	一株半		

		胡稑卿	一株		
信裕	一三〇·〇〇〇	陳青峯	五株	傅松年	天津路泰記弄
		郭子彬	三株		
		鄔建明	二株		
		傅松年	一株		
恒祥永記	二〇〇·〇〇〇	嚴康懋	二株半	邵燕三	寧波路興仁里
		蘇經田	一株半		
		徐慶宋	二株		
		黃伯惠	二株		
		謝榜輝	二株		
恒隆	二〇〇·〇〇〇	恆豐昌	五株	陳子壎	河南路濟陽里
		徐慶雲	二株半		
		嚴康懋	二株半		
		陳子壎	一株		
恒興	一〇〇·〇〇〇	恒豐昌	五株	沈翌笙	寧波路同和里
		秦君安	三株		
		李瑞湖	二株		
信豐	二〇〇·〇〇〇	周敬之	五株	傀貴生	寧波路興仁里
		陳幹庭	二株半	劉然青	
		鄔卓如	二株半		
春元	一〇〇·〇〇〇	匡仲謀	三株	沈晉[illegible]	天津路泰記弄
		李仲斌	二株		
		陳一齊	一株		
		楊文卿	一株		

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

		羅慰鄉	一株		
		黃振榮	一株		
		朱葆元	一株		
厚豐	一〇〇·〇〇〇	趙雨亭	三株	羅稚雲	北京路福興里
		陳秋山	三株		
		王除亭	二株		
		陳一齊	二株		
益大昶記	一五〇·〇〇〇	鄭支松	三株	何梁甫	寧波路興仁里
		鄭建明	二株		
		陳玉庭	二株		
		鄭淇亭	一株半		
		鄭佐之	一株半		
益昌	一六〇·〇〇〇	嚴如齡	三株	徐伯熊	天津路永安里
		戴耕辛	一株		
		俞福謙	二株		
		徐承勳	二株		
		徐蕊堂	二株		
益康	四〇·〇〇〇	嚴如齡	三株半	陶善梓	豆市街敦厚里
	加入三〇·〇〇〇	鄒雲芳	二株半		
		吳成和	二株		
		彭桂年	二株		
益愼昌記	八〇·〇〇〇	胡晴筠	三株半	沈荻莊	南市豆市街吉祥弄
		王用霖	二株		
		王培之	二株		

		胡文儒	一株半		
		趙雨亭	一株		
益豐	一六〇·〇〇〇	周敬之	六株		
		周茂臣	二株		
		陳芝初	二株		
至鮮	三〇·〇〇〇	嚴味蓮		玉伯瓛	南市豆市街吉祥弄
	加入三〇·〇〇〇				
泰康福記	一五〇·〇〇〇	奚尊衡	五株	馮燮之	天津路源遠里
		張雲江	二株半		
		陳德明	一株半		
		楊元棟	一株		
振泰潤記	一〇〇·〇〇〇	趙雨亭	四株	金少筠	天津路阜成里
		吳耀庭	三株		
		嚴畏謀	二株		
		楊元棟	一株		
祥裕	一三〇·〇〇〇	鄭漢秋	二株半	朱鴻昌	寧波路興仁里
	加入四八·〇〇〇	陳幹庭	二株半		
		鄒介如	二株半		
		陳國安	二株半		
		鄒卓如	二株		
乾元德記	六〇·〇〇〇	鄒鑑之	二株半	朱允升	南市化衣街施家弄
		郭光裕堂	二株	沈履康	
		陳玉亭	一株半		
		姚紫名	一株半		

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

		王秀祺	一株半		
		鄭洪亭	一株		
順康	二〇〇·〇〇〇	程觀岳		李壽山	天津路祥康里
	加入一五〇·〇〇〇			應芝庭	
裕大	一五〇·〇〇〇	周暁卿	四株	田玉樹	天津路阜成里
		趙雨阜	二株		
		周紫珊	一株半		
		周渭濱	一株半		
		張村屏	一株半		
		吳成和	一株半		
裕成	一〇〇·〇〇〇	劉子鶴	四株	邱積卿	天津路惟慶里
		公尊衡	三株		
		萬振聲	三株		
敦餘泰記	一〇〇·〇〇〇	李詠裳	三株半	樓恂如	河南路吉祥里
		薛文泰	二株		
		陳楠岑	一株半		
		徐慶雲	一株		
		俞福謙	一株		
		宗季生	一株		
復康	一〇〇·〇〇〇	方季揚	四株	王允中	寧波路興仁里
		方椒孫	三株		
		黃伯惠	三株		
義生	五〇·〇〇〇	張願山		田子馨	河南路濟陽里
	加入五〇·〇〇〇				

源昇	六〇·〇〇〇	葉聘侯	六株	周子文	南市花衣街吉安里
		葉理君	三株		
		汪介眉	一株半		
		周子文	二株半		
福泰	一〇〇·〇〇〇	葉鴻英	二株半	周介繁	北京路慶順里
		吳耀庭	一株半	張步洲	
		潘璧臣	二株		
		張驤雲	二株		
		施[illegible]初	一株		
福康	三〇〇·〇〇〇	程觀岳	八株	秦潤卿	寧波路興仁里
		程彬庭	二株		
福源	二〇〇·〇〇〇	程觀岳	五株	秦潤卿	寧波路興仁里
		程彬庭	五株		
慎益福記	一〇〇·〇〇〇	徐屑泉	五株	嚴諧甫	寧波路興仁里
		席裕興	二株	吳衛孫	
		孫吉孚	一株		
		吳伯記	一株		
		嚴諧南	一株		
滙昶	一六〇·〇〇〇	邱謂卿	七株	諸增煊	寧波路興仁里
		顧松泉	一株半		
		厲蓬仙	一株半		
慶裕明記	一三〇·〇〇〇	方季揚	四株	盛筱珊	寧波路興仁里
	加入六〇·〇〇〇	黃伯惠	三株		
		方式如	二株		

		方濬記	二株		
		方選青	一株		
潤餘	一八〇·〇〇〇	陳幹庭	四株	鄭厚甫	河南路濟陽里
		鄭晉卿	三株		
		鄭溪芝	二株半		
		陳國定	二株		
		鄭厚甫	半株		
聚康	六〇·〇〇〇	隨青峯	四株	王藹青	天津路源遠里
	加入四〇·〇〇〇	陳運初	三株		
		陳玉庭	二株		
		謝[illegible]輝	一株		
德昶	一三〇·〇〇〇	郭潤卿	四株	劉祝三	南市花衣街施家弄
		郭柏香	三株		
		郭柏如	二株		
		郭惟一	一株		
滋康	一三〇·〇〇〇	貝潤生	七株	傅洪水	天津路泰記弄
	加入一八〇·〇〇〇	薛[illegible]泉	五株		
滋豐	一〇〇·〇〇〇	薛寶潤	三株	經濟美	北京路福興里
		陳一齊	三株		
		徐[illegible]卿	二株		
		嚴如齡	一株		
		李濟生	一株		
慶大	八〇·〇〇〇	王駕六	四株	葉[illegible]高	天津路阜成里
		萬振聲	四株		

		陸寅生	二株		
慶成	二〇〇·〇〇〇	萬振聲		嚴均安	寧波路興仁里
鼎元	一〇〇·〇〇〇	楊浙生	五株	席啓孫	天津路河南里
		王憲臣	二株半		
		程齡孫	二株半		
鼎康源里	二〇〇·〇〇〇	王駕六	八株	李麗川	天津路集益里
		葉[illegible]甫	二株		
鼎盛	一〇〇·〇〇〇	陳玉岡	六株	胡楚卿	天津路阜成里
	加入四〇·〇〇〇	陳星帆	四株		
徵祥	六〇·〇〇〇	郭孚生	二株	徐鳳鳴	南市豆市街吉祥弄
	加入三〇·〇〇〇	翟鶴鳴	二株		
		丁仁德	二株		
		郭樂軒	一株半		
		郭振鳴	一株半		
		李鴻採	一株		
衡九	四〇·〇〇〇	梅丹若	六株	周叔唐	南市豆市街業興里
	加入八〇·〇〇〇	楊松生	四株		
衡通鈞記	一二〇·〇〇〇	姚頌南	三株	陳煥然	寧波路興仁里
		徐[illegible]臣	三株		
		沈和甫	二株		
		王筱穎	一株		
		包蒓伯	一株		
衡餘	一〇〇·〇〇〇	程齡孫	二株	洗釆生	寧波路冠寧里
		周儒庭	二株	魏晉三	

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

		呉乘初	一株半		
		郭柏田	一株半		
		郭星閣	一株		
		何長庚	一株		
		沈滋生	一株		
鴻祥	一三〇·〇〇〇	郭子彬	四株	馮受之	天津路阜成里
	加入一八〇·〇〇〇	郭濬之	四株		
		鄭培之	二株		
		秦潤卿	一株		
		馮受之	一株		
鴻勝	七二·〇〇〇	郭子彬	五株	鄭秉權	天津路源遠里
	加入一六八·〇〇〇	鄭培之	四株		
		陳浩然	二株		
		鄭秉權	一株		
鴻豐	一三〇·〇〇〇	鄭培之	三株	祝善寶	寧波路興仁里
	加入四八·〇〇〇	郭振鳴	三株		
		郭輔庭	二株半		
		郭永昌	二株半		
		陳一齋	一株		
寶成	一三〇·〇〇〇	鄭晋卿	二株半	鄭季生	寧波路興仁里
		陳元棣	二株	陳仲棠	
		陳玉亭	二株		
		郭振鳴	一株半		
		郭若雨	一株		

		鄭德卿	一株		
寶祖	六〇·〇〇〇	鄭佐之	三株	朱鑑堂	天津路泰記弄
	加入一四〇·〇〇〇	鄭鑑之	三株		
		鄭伯生	二株		
		鄭湛庭	二株		
義興	六〇·〇〇〇	陳甘棠		陳載峯 葛麗齋	天津路長鑫里
寶豐	六〇·〇〇〇	薛寶潤	四株	趙徵卿	河南路泰記弄
	加入一三〇·〇〇〇	陳春潤	三株		
		鄭徵卿	二株		
		陳一齋	一株		
泰昌	一三〇·〇〇〇	薛文泰	三株	沈闇書	北京路福興里
		陳齡孫	三株		
		殷如齡	一株半		
		呉梅卿	一株半		
		戴畊莘	一株		

茲に更らに未入園の錢莊は、元・亨・利・貞の四號に分たれ、これを分述すれば、卽ち左の如し。

元號

致和	寧波路興仁里
同益	天津路永安里
元順	河南路如意里
裕源	寧波路同和里
鼎甡	寧波路同和里
鼎大	河南路如意里
億成	河南路如意里

隆泰	北京路清遠里
德祥	天津路永安里
鉅大	河南路望雲里
寅泰	北京路興仁里
衛昌	寧波路興隆里
亨號	
裕康	佛租界天主堂街七三號
萃康	佛租界天主堂街四一號
永慶	佛租界天主堂街七五號
錦康	佛租界公館馬路六八號
德茂	山東路三百二十三號
志成	南市棉羊里
生大	南市棉羊里
正康	南市太平弄
元發	南市豆市街
義源	南市吉祥弄
德豐	南市關橋
泰和	河南路二百七十五號
愼康	河南路四十七號
德新泰	南市郎家橋
慶和	江西路三六及三七號
厚豐	北京路五十九號
恒裕	北京路慶順里
和泰	四川路二百二十九號
同亨	佛租界天主堂街六五號
謙康	江西路二六二號
富豐	北京路慶順里
泰昌	河南路如意里
祥泰	法大馬路九四號
永孚	佛租界天主堂街六三號
興大	江西路二四九號
聚盛	天津路永安里
裕隆	北京路如意里
正昌	南市吉祥弄
同春	南市吉祥弄
寶隆	南市棉羊里
同德	北京路如意里
均益	南市敦仁里
恒春	河南路望雲里
怡春	南市吉祥街
豫康	北京路如意里
裕如	南市吉祥街
志泰	南市吉祥街
裕盛	北京路如意里
厚生	河南路望雲里
長元	河南路二四三號
曾成	佛租界天主堂街六一號
利號	

廣源	北京路如意里
聚康	西華德路三二四九號
濂豐	南市外鹹瓜街
義康	江西路愛多亞路轉角
鴻盛	四川路二百三十號
仁大	南市大碼頭
長豐	三洋涇橋九十二號
泰源	山東路二十四號
恒康	江西路十九號
九如	西華德路三號
厚裕	法大馬路九十七號
同慶	法大馬路九十五號
貞號	
魁泰	派克路八四及八五號
德康	福建路九十五號
久康	廣東路七百十三號
義泰	西華德路三二五十號
怡和康	吳淞路一四五九號
成茂	浙江路二百八號
通泰	十六舖三十三號
謙益	四川路二百二十六號
阜康	城內福佑門
孝裕	怡和碼路九二七號
順餘	閔行路五十四號
銘大	四川路二百八十八號
寶康	四川路百八十六號
晉和	福州路五百三十九號
厚吉	衛勤路六十七號
連益	四川路八十八號
運大	天潼路十五號
鴻利	虹口百老滙路三六號
萬利	天潼路吳淞路轉角一千五百五十八號
鴻大	愛多亞路二二二號
正旭	北四川路一九七九號
福和祥	法大馬路二十二號
瑞豐泰	福建路二及三號
乾泰	文監師路二二七一號
鎮興	天潼路二十六號
福泰祥	北海路四五及四六號
兆餘	四川路九十號
聚興	芝罘路十七號
鴻康	吳淞路二百七號半
恒大	佛租界鄭家木橋二百四十九號
乾康	西華德路天潼路
慶康	浙江路二百五十號
大有興	北山西路四百五十號

（上海總商月報八月及九月號　沙秋）

比律賓

ロウッド比島總督の歸國

比島總督ウッドは五月二十八日午後一時半夫人、幕僚レッド大佐及フレッチャー軍醫と供に、プレヂデント・マディソン號に乘船歸米の途に就いた。今度の歸國は四ヶ月間であつて、ウッド・フォーブス調査員として比島に來て以來初めての賜暇である。其目的は大統領に會見して、比島統治の實情を述べ將來の打合せをするためとも云はれ、又一説には次期大統領に共和黨から立候補するためとも云はれてゐるが、其眞偽を確める由もない。五月二十九日マニラ・タイムス所載の記事によると、ウッドは歸國匆々夏季白堊館に大統領を訪れ、次でワシントンの陸軍卿と面會の上種々打合せすると云つてゐる。

總督不在中はギルモア副總督代理事務を執る事になつてゐて、總督府の政策及重大なる任命等に多大な變化は與へられない事になつてゐる。（五月二十八日比律賓ヘラルド）

出發に先達ち、總督は副總督ギルモアと四時間に亘る會議をなし官業問題即ち馬尼剌ホテル民間拂下の件（馬尼剌鐵道會社所屬）其他に就て意見の交換をなしたと傳へられてゐる。

ロ比律賓總督辭表を出す

健康の爲か比律賓總督ウッド將軍は大統領に辭表を提出した。醫師が將軍の現在に反對すれば大統領は適當の時期に於て、同將軍の辭表を聽許するものと信ぜらる。

（馬尼拉二十八日發）

ロ米領比律賓栽培企業可能性一覽

米領比律賓

一、自然的要素

A 廣袤　一一四、四〇〇平方哩

ミンダナオ島の廣袤　三八、〇一二平方哩
ミンダナオ島開墾地積　二九一、三五七ヘクター
同　未開墾地積　九、五五三、七五一ヘクター

b 地味

適當なる氣候雨量と相俟ち熱帶農耕適地を提供す

c 運輸交通

良

d 食糧其の他生活必需品の産出狀況

比律賓産米　四一、五七〇、七〇〇「カバン」
同　産甘蔗　四七九、九八七、八〇五「キロ」
ミンダナオ島産米　二、四四五、九〇〇「カバン」
同　産甘蔗　一、九三九、二四五「キロ」

二、人的要素

a 勞力及勞働賃銀

自由移民の入國差支なきも契約移民の入國は禁止せられ支那移民は入國を禁止せらる。　人の賃銀一比五十仙乃至二比邦人麻山勞働賃銀食料附一ヶ月給料參拾五比乃至七拾五比

勞働者刑罰規定なし

b 金融

日本人農場が比律賓ナショナル・バンク等より資金の供給を仰ぐこと不可能

c 企業助長機關

ダヴァオには邦人組織の栽培協會あれども其働き積極的ならず。

d 企業者團体

組織整備せり

e 市場との關係

良

f 爲替相場の變動

對米爲替相場を標準として上下す

g 運輸交通の便

大體に於て頗る便利

三、政府の政策

a 土地政策

外國の企業家を歡迎せざること佛領印度支那に同じ

官有地を拂下け又は租借し得るもの（一）米國人（二）比律賓人（三）米國又は比律賓の法人にして其の株式の六割一分以上が米國人又は比律賓人の手にあり、且比律賓群島にて營業をなすことを許されたるもの（三）比律賓人に對し官有地拂下けの權利を認むる國の人民は比律賓議會の協賛を經て之れを許可す

拂下け又は租借の限度は一千二十四「ヘクター」

私有地の賣買には何等制限なし。

非基督教徒所有土地の賣買、讓渡又は擔保に關しては總て非基督教徒局長の認可を要す。

b　土地拂下料

拂下料一町歩二十ペソ乃至三十ペソを徴收す。尚拂下げに關する廣告料、測量費を負擔するを要す。

c　租借料

租借料は土地評定價額の百分の三以上、土地の價額は十年に一回評定す。

尚開墾に際しては伐木税一立方米十仙乃至六比を課せらる

一等材二比五十仙（但しエボニー六比 カマゴン四比五十仙）二等材一比五十仙　三等材一比　四等材五十仙　五等材十仙乃至二十仙（各一立方米に）

d　不動産税戰時利得税

所有土地及地上物に對し政府評價額の一、一二五%

e　道路税其の他の地方税

人頭税二比の内一比を道路税に充つ

商人に對する賣上税率は賣上高の一、五%

（但し公設市場に於て魚肉、野菜等の小賣をなすものにして三ケ月間の賣上通計二百比に達せざるもの、一定の賣場に於て果物飲食物等の小賣をなすものにして一日の賣上三比に充たず而かも其の仕入れを二十四時間内に一回をなさゞるもの、自家にありて家庭各自により生産さるゝ物品にして一日一人當り生産一比を超過せざるもの、特殊税を課せらるゝもの。農産物にして生産者自身又は、生産物を得たる土地の所有者により賣却せられたる場合は課税せず）

f　株式會社所得税

純所得の〇、三%

g　自然人の所得税

一萬比までは〇、三%　一萬比以上二萬比まで〇、五%

二萬以上三萬比まで一、%　三萬以上四萬比まで一、五%

四萬以上五萬比まで二、%　十萬以上二十萬比まで五%

五百萬比以上二〇%

但し獨身者に對しては四千比、既婚者に對しては六千比、滿二十才以下の子女各一人に對しては四百比の免税あり

印刷、出版、造船、倉庫、仕立、鍛冶職、タンク職等は總收入の〇、一%

h　輸入税

米國品は無税

他國品は高率の税を課せらる

輸出税

麻一擔　十二仙半　コプラ一擔　十二仙半

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

砂糖一キロ　十二仙半　煙草一キロ　十二仙半

以上

（本稿は曩に當課より南支那及南洋調査第百二十三輯として出版せられた南洋各地栽培企業可能性一覧の比律賓に關する部分を訂正した物であつて、資料は在ダヴァオ馬尼刺總領事館分館から提供されたのである）

口比島の葉巻業危機に頻す

現在の比島葉巻業は且て見ざる重大なる危機に立つてゐる。大多數の工場は、米國市場の需要停止とせるため閉鎖を余儀なくされ、葉巻製造業者は氣息奄々たる有樣である。

米國は比島煙草の大需要者であつて、一九二五年には全輸出額中の五十五%は米國が占めてゐるのである。從つて米國に於ける比島煙草の需要停止は卽ち比島に於ける煙草生產の停止を意味する事となるのは明なる事實でなければならぬ。五月二十二日の比律賓ヘラルドは「米國に於ける五仙葉巻比島を害ふ」と題して此の理由を說明してゐる。「廉い葉巻の廣告戰は昨年の中頃から初められた、其當時丁度內國收入税の新表が効力を發生したのであつたが、此の新表はA級の葉巻の實價を五錢に減價せしめる事になつたのである。一方生產は躍跳的に增加しA級の葉巻だけでも一九二五年の二六、七三六三七、〇〇〇本から一九二六年の二、八八六、〇〇〇、〇〇〇本となつたのに、價格前述の事情と供給過多のため低下し一九二五年の米國輸入額が九、五〇〇、〇〇〇弗であつたのに一九二六年には八、二八二、〇〇〇弗となり、比島に採つては莫大な損失となつてゐるが、加之米國には猶多大のストックがあると同時に比律賓煙草の需要は減少を見つゝある」と。米國商務省當局は市場の轉換卽ち西班牙をして比律賓煙草の需要國としたらどうかと云つてゐる。

口一九二一●二二及二三年に於ける

比島鑛物資源

銅、鉛及亞鉛

アントニオ・デー・アルヴアー述

銅

過去三十年間卽ち米領になつてからは、比島には銅の大生產はなかつたと稱せられてゐるが、銅製の可成多くの機具が土人の手によつて製作されてゐた、山岳州マンカヤン、イゴロテなどは其例である。西班牙時代には多量の銅鑛がマンカヤン、ソヨツク銅鑛層から採掘され、原始的鎔鑛爐によつて銅を抽出してゐた事が知られてゐる。現在では最も重要視されてゐたマンカヤン、ソヨツク銅鑛層の外にベンケツト、パンガシナン、バタンガス、ミンドロ、マリンドウケ及マスバテ州、サマイ、ミンダナオの各島にも數個所の銅鑛層がある。

エー・ジエー・イーヴランド（A. J. Eveland）（一）はマンカヤン、ソヨツク鑛層の事に就いて長々しい程の報告をしてゐる。

（一） A preliminary reconnaissance of the Mancayan-Suyoc mineral region, Lepanto, P. I., Bull, Mining Bureau No. 4(1905)

此外に此の鑛層に就いて幾個かの西班牙語で書かれた印刷物があるが、然し史實的な方面は別として大した價値のある物とは云へない又試驗も時にふれて行はれた結果一％乃至十％の多量の銅鑛の存在が確められたのである。此の層は大きな不規則な岩礫岩脈であつてあ基の罅隙は鑛石を以て充されてゐる。石英斑岩である磐岩の交替及缺隅も從來屢々惹起した。エル・エー・フオースチイノー（L. A. Faustino）博士は此地域から採出した見本のボリツンユド・セクションから次の鑛石と確め得た。石英、高陵土、黄鐵鑛、黄銅鑛、銅藍硫砒銅鑛、及ルーゾナイト（二）

（二） A metallic reddish-gray copper-arsenic sulfid that is found massive and is regarded as dimorphous with enargite

玆に舉げる最近三年間マンカヤン銅鑛層の發展狀況はウイツテツカー（Whitaker）氏により與へられたものである。マンカヤン鑛區に於ける開發事業は現在に至る迄續けられて來たが、事實上一片の銅も生產されなかつた。ヴイ・イー・レツドニツキー（V. E. Lednicky）氏が開發事業を委託されてゐたが、不幸にも數箇月前米國へ去り、其のなせる記錄は止めていつたが、其觀察及意見に就いては何等の記錄をも止めて置かなかつた。

鑛脈に對して直角に二つの横坑道が掘られた。第一横坑道は西班牙時代のドレイン・トンネル下三十五米の邊にあり、磐岩に達する事なしに鑛石中八十米掘り進められた。第二横坑道は第一横坑道の下三十八米の邊にあつて、三百米も掘られ、若干の鑛石に出會した。豫期に反して、開發事業の結果、鑛石は西班牙時代作業地の下少くとも七十八米の深さにある事が解つたのであるが、現在に至る迄品

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

量に關する確かな報告はない。約四〇、〇〇〇比が一九二一年に開發事業が開始されて以來支出された。空氣壓搾器及動力發生用の管及ペルトン輪が鑛區に設備されてゐる。

鉛及亞鉛

比島に於いては、鉛及亞鉛は全然商業的に生產された事がない。然しながら、之等の鑛物の價値ある鑛層は其存在を確かめられてゐて、其の中最も重要視されてゐるものはサンタ・クルズとトリホスとの中間に在る東方マリンドゥケ及マスバテのミラグロスである。マリンドゥの鑛層はマリンドゥケ鑛業會社によつて所有されてゐて、本會社は一九一六年から一九二〇年まで五年間に亘つて十五割宛地に於て開發事業をしてゐたが、最近三年間に於ては何等其以上の事業は進められなかつたのである。鑛層は安山岩罅隙鑛脈であつて廣さは四乃至十呎ある。鑛石は石英鑛土に包圍されてゐる方鉛鑛及閃亞鉛鑛である。或る豐富な鑛脈は六十%の鉛及四十五%の亞鉛を含んで居る事もあるが、其他の鑛脈は二乃至三%の銅を有してゐるに過ぎない。然しながら、普通鑛石帶は鉛六%亞鉛六%である。若干の開發事業がマスバテのミラグロスに居るスクワップ(Schwab)氏によつてなされた。

鐵及鋼金屬

ラモン・エフ・アバルケス述

第一表　一九〇七—二二　比島鑄鐵生產表

年次	產出量	價格	年次	產出量	價格
一九〇七	一三一	一九、五三六	一九一七	六六	一七、九三六
一九〇八	九七	一七、三〇〇	一九一八	七〇	二四、九八三
一九〇九	七八	三一、〇七八	一九二〇	六七	二四、九六四
一九一〇	五〇	二〇、〇二三	一九二一	八七	四〇、一九一
一九一一	二七	二九、一五九	一九二二	一七四	二九、二三五
一九一二	一四一	四九、二七三	一九二三	一五六	三〇、六二一
一九一三	二三七	六四、四七一	一九二四	二六九	四九、二七六
一九一四	一九九	五六、二七四	一九二五		
一九一五	九六	二三、六九四	一九二六		
一九一六	九三	一八、八六四	一九二七		

緒言

比島の鐵工業は一鋤頭(Sud-sud)及鋤頭(Lipa)製造業を含む—一九二一・二二及二三を通して相當の活動を續けて來た。一九二三年の產出高は量に於ては一九〇七年以來の事ではあつたが、價格の點に於て一九一三年及一四年に劣る所があつた。

鐵鑄造の價段は、一九二一年に最高潮に達した一般的不景色及戰

後の影響のため桁はずれの現象を呈してゐた。中央市場に於ける値段は五十%の下落を示めし現在迄（一九二五年）も継續してゐるのである。米國製品は輸入せられ、廉價な代用品は支那人により鐵屑から精製されてはゐるが、鐵鑄造の島内生産（重に農業機具であるが）は過去三年間に於て、滿足すべき物であつた。繼續的に増加しつゝある需要は島内の生産物が輸入品よりも優つてゐるといふ證據なのである。事實アンガット鑄造物は農夫等によつて支那人の其れより固く且磨がよくきゝ、從つて望ましいものだといふ事が證明されたのである。

米に對する需要増加の結果として、非常なる注意が同産業に振向けられてゐる。高き場所は勿論山腹でさへも、米作地に變更されんとしてゐる最近比島議會を通過したホームステッダーに便宜を與へる法律はホームステッドの状態にして大いに進歩せしめたものと云はねばなるまい。又將に完成せんとしてゐるアンガット灌漑制度は毎年間放棄されてあつた可耕地をして米作の用に供せしむものである。米作に對する田野の準備行動としては、耕作地を先づ第一に鋤の助を以て、各季節に應じて緩くしなければならぬ。比島の田は地形の上から見て特に比島土産の鋤尖及鋤頭を使用するに適してゐて其能率も大きな機械を用ひる以上で、之は現在のみでなく、過去を通じてずつとそうであつた。よつて、鑄造鐵の需要は米田に供せられる面積が増大すれば、之に比例して増大するのである。

鐵鑛

現在迄知られてゐる中で、島内に於ける最も重要鐵鑛層はブラカン、カマリネス及スリガオである。ブラカンに於ける鐵鑛埋藏量は科學局の計算によると、一、〇〇〇、〇〇〇屯以上であり、カマリネスの分も同じく一、〇〇〇、〇〇〇屯以上、スリガオの分は五〇〇、〇〇〇、〇〇〇屯以上である。又バタン州マリヴェレス附近の馬尼剌灣に沿ふて事業を經營するに足るだけの砂鐵の量が存在してゐるとの事である。

ブラカンの鑛層は、各鑛區に於ける劃一的な開發事業は行はれてゐないが、土人鎔鑛爐に用ふる鑛石を供給する。鑛石は重に磁鐵鑛及赤鐵鑛より成つて居るが、緻密な混合をして居り、所によつて性質を異にしてゐる。石英は顯著な鑛土物である。黄鐵鑛は鑛石中に異なつた割合で發見される。磁鐵鑛は軟く且大部分掘られた鑛石の中二十%位は又矢鱈に細かいのである。一九二三年には約四〇五屯の鐵鑛が掘られ、二二年には二三四噸、二一年には六一屯が掘られた。是等の數字はアンガット鎔鑛爐に入れられた量を示めす物である。

カマリネス・ノルテ州のマムブラオ灣のカラムバヤンガ島の西部に位置してゐる。カマリネス鑛層は殆ど純粋な赤鐵鑛からなつて居り夫に少量の磁鐵鑛を含むのみである。鐵鑛は赤塊状或は粒状をなし

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

居り、鑛石は稍軟く非常に氣孔があるが又小胞狀をなしてゐる。赤鐵鑛の鮮かに結晶したものが赤鐵鑛中に在る事もある。又石英は廣い範圍に粒狀になつたり又小細脈中に少量ではあるが發見される。普通の鑛石は鐵を約六十％程含有してゐるが、望しからざる組成物はない。此の鑛層は日本人會社によつて經營採掘されてゐる。一時之は大規模に採掘されてゐたが、一回本島から日本へ船積されたのみで、其後の活動は中止された。

スリガオの鑛石は重に鐵粘土であるが、小圓球の含水酸化鐵を多量に含んでゐる。普通の鑛石鐵は五十二％の鐵を含有してゐるが、硫黄だとか又燐だとか好ましからざる不純物は有してゐない。此の鑛層は政府によつて保留されてゐる。

マリベレスの砂鐵は海岸に沿うて發見せられ、磁鐵鑛九十％を含有してゐるのである。

採鑛と鎔鑛

鑛石の採堀は未だ幼稚の狀態であつて、重に、ハムマーか鐵の棒で小片に破壞するか又單純なる方法によつて、淺い露天掘跡から鑛石を掻き集める位のものである。鑛石はピットに於て掘られ且選出され、籠に入れて鎔鑛爐に運ばれる。鎔鑛爐に入れられる鑛石は鐵含有量六十％以上のものである。總べて石英を含んでゐる材料は除去され、何かに少量でも黃鐵鑛及黃銅鑛を含んでゐる物は不要物として取棄てられる。

一九二三年に於て十六の鎔鑛爐がアンガット地方に於て動かされ、別にカマシンに於て二つ、モンタモロンに於て一つ、テインクガンに於て五つ、ピロンに於て四つ、コリアノルに於て二つ、及アサナに於て二つの鎔鑛爐が活動させられてゐた。そして數種の工場の鎔鑛爐に使用せられた原料は僅かであるが種類がある。例へばカマシンの附近に於けるが如く鎔鑛爐の上ぬりに、よい粘土を使用し得ない所は輸入耐火煉瓦が過去三年間に於て此の目的に使用されてゐた。モンタモロン、テインクガンピロン、マリアノ及アサノの如き場所に於ては耐火粘土のよい物があつたので之の必要はなかつたのである。

マニラ鐵鋼會社の組織は一九二〇年にされ、衝風爐と其他近代的の設備をして、マルベレス沿岸にある砂鐵を處理するに盡力したのであるが鎔鑛爐に投込むに適する樣に磁鐵鑛砂を採取する時は砂鐵を充分得られなくなつて其結果事業は中途にして挫折するに至つたのである。

現在作業してゐる所の一つであるマヂイアス、ノエルナンドーはアンガットに於て一鎔鑛爐を設置せんとしてゐる。今迄普通の習慣として鑛層及木炭の供給場に近い山岳地に鎔鑛爐は設立されたのであるが、現在では次第に人口の多い地方に移轉されんとする傾向がある。勿論鑛石燃料及粘土を得るについては種々不便もあるが、之等の不利益は企業の一大要素である、勞働賃銀の低下充分なる監督

によつて相殺される事が出來却て利益となるのである。斯の如き氣運はフランシスコ・デ・ラ・コンチヤ(Francisco de la Concha)をも動かし、氏はサン・ミギエルのシアル區を其の工場建設豫定地としてゐる。

鐵及鋼の輸入

比島は多量の鐵鋼を輸入する。一九二一年の輸入價格は四三、五二九、〇七九比、二二年は一五、二〇八、七六一比、二三年は一七、三九二、〇〇一に及んだ。第二表は關稅局の報告から得た物であるが、一九二〇、二一、二二、二三の各年に於て比島に輸入された各鐵鋼の價格を示めしてゐる。

第二表　鐵及鋼の比島輸入表

品名	一九二〇年 數量	一九二〇年 價格	一九二一年 數量	一九二一年 價格
銑鐵	二・一四九・三〇一	一七〇・三八五	一・三四六・三二四	八九・七九九
棒鐵	五三四・三三〇	一〇七・五四九	三三二・八七七	五一・一六一
鋼製棒及竿	一四・四八六・九八四	二・八四二・〇〇五	一九・五三八・七九一	三・三九五・六三三
鐵道トラック材料	三三・四五一・〇四一	三・一九六・五八〇	一四・三八四・三三〇	二・八〇〇・三七一
屋根用生子板	二四・三三六	一・七四一・三三〇	一一・〇一六・三三〇	三・三一五・四〇三
其他のシーツ及プレート	三・七八七・四二二	一・二〇八・四八[illegible]	五・九七七・九四九	一・七二四・六八五
建築用鐵鋼	七・一三八・八五一	一・一七二・八九一	四・四三一・五三六	一・四四九・〇八三
電信線及電話線	二・七三三・六六七	一・三一五・四九九	三・八四三・三〇三	一・五四九・一五〇
釘、スパイク及鋲	二・四〇二・八六三	六八二・〇七一	四・〇一九・七六八	一・二〇七・三六五
針ナットボールト坐金及リベット、	—	五三二・四四三	—	七〇六・七一九
管及附屬品	四・三八七・三九五	一・六〇二・三八四	五・三二六・八三七	一・九一九・五四一
道具	—	一・六三六・八二一	—	一・七三八・三六八
其他の製作品	—	二七・四七三・四七四	—	三三・五八三・六四三
合計	—	四四・一〇九・八〇七	—	四三・五三九・〇七九

品名	一九二二年 數量	一九二二年 價格	一九二三年 數量	一九二三年 價格
銑鐵	七二一・一六八	四四・三六六	一・五三二・一九〇	一〇三・七一二
棒鐵	三三・七九〇	八・〇九九	一六四・三七七	二〇・九六八
鋼製棒及竿	三・三〇八・四四七	四〇五・三三一	六・〇四七・〇九七	七六四・九九八
鐵道トラック材料	三・四四七・四八五	三三九・三〇九	八・四七八・一八七	九四七・四四七
屋根用生子板	三・八七一・五五七	二・九一〇・八九三	七・三四七・五六一	一・七三八・六三六
其他のシーツ及プレート	三・六四七・一六五	九四一・三四一	七・八三三・八一四	一・六九三・二一四
建築用鐵鋼	二・八一六・三九五	六六六・〇五五	五・五八六・七五三	七七七・三八一
電信線及電話線	二・一七三・八一九	四五〇・四二四	三・一四一・三一四	六九三・九一一
釘、スパイク及鋲	三・四九七・三七一	五六七・〇八七	三・七三〇・三五四	六八五・〇五四
針ナット、ボールト、坐金及リベット	—	二三四・一五六	—	二六〇・八〇〇
管及附屬品	二・四九三・四八三	六五六・三九七	三・六四三・四〇六	七九四・三一六
道具	—	七八五・七八六	—	七五五・一六八
其他の製作品	—	七・二〇九・五三三	—	八・一六七・五九七
合計	—	一五・二〇八・七六一	—	一七・三九二・〇〇一

鐵合金金屬

滿俺ー圓狀を呈してゐる酸化滿俺はイロコス・ノルテに淺床に存在してゐると知られてゐる。其の發見地はスミス氏によつて最近安山岩の流れ出た小鑛條である事が解つた。又滿俺はベンケツト、マスバテ及カマリネスの余鑛屬に發見せられる。又非常によい滿俺鑛がパンガシナン前に發見されたが、區境が限立されて居り、殆ど產業的の價値はない。

クロミウムー格督誤鐵鑛がベンケツト州メイジャー・クリーク鑛脈の或る所に、半光澤を呈し黑色な小さい葡萄狀塊として存在してゐる。又アンテイークにも黑い粒狀塊をした蛇紋岩と一所に、斑點のある黑い或は靑い色をして存在してゐる。又同樣なものがサンバレスのカンデラリヤにも發見されるのである。

モリブデナムー硫水鉛鑛の小片が山岳州の石英鑛脈及パタンガス州のロボ山に鋼靑色を呈してゐる小片として存在してゐる。

タングステンー滿俺鐵重石がパナイ島のアンテイーク州に存在してゐると報道されてゐるが、未だ確められてゐるわけでない。

（未完）

佛領印度支那

□一九二五年の印度支那鑛業（二）

二、主要炭礦會社の發達狀況

イ、無煙炭坑

東京ーアロン灣及ドンチユウ低地

東京炭鑛會社　本社の業務革新の計畫は非常な活氣の下に着々と實現されつゝある。カムフア坑（Campha-Mines）よりカムフア港への鐵道も既に敷設された。本路の電氣裝備に先ち、先づ蒸氣機關車によりその運輸力が確かめられた。カムフア港も混凝土によりその外廓を劃し初め、堤防の外關の盛土作業も續けられてゐる。Frances-Coprée de Liège 會社の手で設置されつゝあるカムフア選炭場、洗炭場も大體出來上つてゐる。石炭の選別階級は三〇粍下と三〇粍以上八〇粍迄及八〇粍以上の三段階に分け、三〇粍以下のものからは更に一〇粍以下の粉炭、一〇粍以上三〇粍迄の中塊炭を選別する。而して更に一〇粍以上三〇粍迄の中塊炭は洗炭され、一〇粍以上十八粍まで、十八粍以上三〇粍までの二に分たれるので

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ある。而して三〇粍以上の塊炭は選炭されたまゝ何等洗炭の工程を經ないのである。

洗炭場は四槽よりなり、二槽は中塊炭一〇粍以上十八粍迄のものに、一槽は一八粍－三〇粍のものに當てられ、殘り一槽は豫備に保留してある。 又第七罐として傳熱面積五〇〇平方米突のバブコック式罐が設置され四千キロワットの新中央動力所が出來上つてゐる。この汽罐は全く完備したもので、間もなく動かされる樣になるであらう。 運輸線路の敷設も、工場鴻基坑の中心及工場とハトユウの中心に連絡されてゐる。ハトユウの中心から、カムフア坑及カムフア港への線路敷設も工事を初めてゐる。

ハラム（Halam）の露出坑はミイヌ河近く、ハトユウの西方三基米突の位置にあるが、本坑の採掘も規則的となり、一九二五には五萬噸の生産を擧げてゐる。此地方の埋藏量は既に百五十余萬噸に評價されてゐる。 ハラム坑産の石炭運送は、ハトユウ鐵道より二基米突離れてるゐモンプラネ（Monplanet）附近迄の假支線により行はれてゐる。 又採掘された石炭はハラム、鴻基間十四基米突の間を蜒々と輸送されてゐるが、 この二個所を一直線に結び輸送するとせば僅かに五基米突に過ぎない、 この變則を除去するために一哩の鐵路を敷設しつゝあるが、 本路は前記ハラム、鴻基間とミイヌ河谿谷及ナゴトユナ（Nagotna）を經由し直接に結びつける處のものである。 この線路は約七基米突の長さのものとなるだらう

第一九〇號以上の露出礦及カムノアの東部露出礦の東に在る露出は被覆層である土石層の掘深が増加した故、やがて採掘の運びを見るに至るであらう。 カムフア區に於ては又新三坑の採掘が研究されてゐる。 即ち一はカムフア坑の北方一基米突の處にある第二五號露出で、これはカムフア區の分脈として存在してゐるものゝ樣である。 カムフア坑山の東方二基米突の處に在るセルフ山露出は多量の石炭埋藏量を含んでゐる樣である。 又これは土石の被覆層が稀弱である モンヂヨン（Mong-Dzuong）路に沿ふケー・エム第六號（Kilom. 6）と呼ばれてゐるセルフ山の東北斜面上の試掘坑は、豐富な礦脈の存在が分明した。 本坑はその規則的採掘可能なるものの如く期待されてゐるが、 その採掘物運送方法の綿密な研究が採掘者側に於て唯殘されてゐる問題である。

又モンヂヨン區に於ては現在採掘地の西方一基米突の處に、 例へばジー・アーシュ床等（Couches G. H. et……）の如き數多の素晴しい新礦床が存在してゐる。

ドン・チユウ炭礦會社

一九二五年の當初クロテイルッヅ・ルイス礦山からソンダ・バ（Song-D.-Rach）ポル・ルドン（Port-Redon）への直線道路により連絡を見るに至つた。 蓋しウオン・ビ河（Uong-Bi）に懸けられた橋梁によりこの完成を見たのであるが、 本橋梁は本植民地政府との共同出資に係るもので、 本橋により海防鴻基間の道路も亦通ずるに至つた。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

本橋の完成以前に於ては、運送荷物は何れもポル・ルドンに於ける河岸で積卸されてゐた。

本社所有礦山の實際に認められてゐる埋藏量は多量のものである。クロテイルド・ルイス炭坑に於ても、其頗る順調に採掘し得る一礦脈は百萬噸を凌駕してゐる。本社の發達を維持するにはその外的施設即ち中央動力所、選礦所、洗礦所等の設置が必要である。本社に關する報告としては、その產額著しく增加すべきこと及その將來如何と共にこれ等の外的施設の設置のみが殘されてゐるやうである。

東京無煙炭礦會社

本社はエドュアール（Edouard）採掘許可地の東區及スウドラン（Schindoin）採掘許可地の西區に於ける l'amont pendage（坑道の上位に位置する斜礦床）の採掘準備作業を盛んに繼續してゐる。本礦床は四列の横道段階を爲し、各自四百米突の長さを有し、其北部傾斜層に於て各自約二百米突の垂直高（Panneau）の採掘が可能である。本傾斜層は七層より成るその利用厚層は二十五米である。

エドュアール採掘地の西區及クロテイルド採掘地の境外附近に於ては、クロテイルド坑に於て採掘せる砂の流入のため深さ十五米突處で中止してしまつた。

J層の採掘は、又本坑の附近に二つ宛の相對形を爲せる斜坑の集りを二坑採掘する様準備されてゐる。東斜坑は走向に沿ひ約二百米の長さを有す。傾斜度は五〇度である、J層の現在採掘區は炭幅十二乃至九米突五〇を有してゐる。

更に又火急であると言はれてゐる本社礦山の外的施設即ちその中央動力所、選礦所の設置は目下研究中である。

ケバオ區炭礦會社

一九二二年から一九二四年にかけて行はれた探礦作業の結果、本社はミ・ハン・ルイ（Mi-Han-Loui）、ムイ・リアン（Moui-Lieng）の二ケ所の採掘と、ケイ・ダイ（Cay-Dai）及バン・トン（Ban-Thong）二ケ所の採掘準備を行つてゐる。既に知られてゐる層の厚みは一米突五〇から三米突五〇で頗る規則的の様であり且採掘は好條件を提供してゐる。

ポル・ワルー（Port-Wallut）港に於ける荷物の排泄設備も、改善と共に擴張され、運送物に數量を增加してゐる。ムイ・リアンの採掘地は亦〇米六〇の鐵路敷設により接續され、インクライン裝置により、一噸五〇〇の荷車二臺を一度に降し得る。

アロン及ドン・ダン炭礦會社

本社は資本金四百八十萬法を以て、一九二四年九月四日に設立されフランシス（Francis）イエン（Hien）ロータス（Lotus）の各坑を所有してゐる。本社はその採礦年產平均十萬噸に到らしめんとする作業のプログラムを計畫してゐる。

フランシス坑（Dong-Dang）に於けるこのプログラムは、直徑三米突一〇、深さ一〇〇米突迄の竪坑の石盤石採掘の作業である。坑の現

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

在深度は三六米突で、それは片岩と砂岩とに交代に横切られてゐる。而して石盤石採掘作業としては特殊な困難は存在してゐない。採掘工事の進捗は、月當り一五米突、一米突當り費用一一〇ピアストルを要してゐるが、本坑によりて將來六礦床の一群(厚み六乃至八米突)が採掘されるに至るであらう。

動力としては四五馬力の動力所が中央に設置されるであらう。而して採掘は二二馬力の捲揚機に依つて行はれ、一日の採掘量二五〇噸と豫定されてゐる。又揚水喞筒は電力により動かされる様になるであらう。

本社產炭は、從來印度支那炭礦商會(la Compagnie des charbons de l'Indochine)及カン・エン精煉所(la Fonderie de Quan g-Yen)に買收されてゐたのであるが、それは本社產炭はその鑛滓の熔解點の高いといふのが非常に尊重されてゐるからである。

其他の炭礦

同時に亦東京に於ては緩慢な進歩をしてゐるとはいふものゝ、依然として進歩を繼續してゐるものに、株式會社パニエル商會を茲に指摘し得る。同商會所有礦山の中特にシャーシャ(Chacha)礦は進歩著しく、その採掘高一九、三二九噸に達し、同社全產額の約三分の二を占めてゐる有様である。

次にTach-Thai-Binh氏の所有に係るファビアン(Fabien)及アレキザンドル(Alexandre)礦は、一九二五年七月以來減產を示してゐるが、目下次の様な重要な作業が行はれつゝある。一は荷物の直接積何可能ならしめんといふ見地から、ソン・ダ・バ(Dong-Dang-Bac)に於ける〇、六〇哩の礦山鐵道の敷設、二はファビアン舊坑の下位に存す下層傾斜の採掘のため岩上の斜坑作業、三はアレギザンドル坑に於ける横道採掘作業等である。

鑛物探鑛採掘會社の採鑛

プラティーヌ工業會社(la Société industrielle du Platine)の子會社である本社は、マオ・ケ(Mao Khé)の西部から、ドンチユウ附近迄の間に在る、競賣に附せられた所の礦脈の探礦をこの九月から開始してゐる。本地方はソン・キ(Song-Ky)平原に擴がつてゐる炭田の一部である。この探礦は現在東京無煙炭礦會社のエドユウアル坑の西境のラン坑(Lang)に採掘されてゐる若干の小坑に限られてゐる。又横道はドンチユウの西部のガブリエル坑迄續いてゐる。

安南ノン・ソン低地(Bassin de Nong-Song)

ヴアン・フー(Vinh-Phuoc)**炭礦會社**

本社は資本一〇萬ピアストルで一九五年四月四日に創立を見た會社である。目的はソン・ヴユ・ヂヤ(Song-Vu-Gia)の南及ヴアン・フー(ヘトユウラン附近)の眞向に位置するサラ(Sara)及ブランシユ(Blanche)許可地の坑掘である。是等の礦山は一九二二年から一九二三年にかけての採礦作業の結果、揮發分約六%を含有する渺き四無煙炭礦

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

層を擁し多望なるものなることが分明したのである。層の厚みは〇・五〇—一・〇〇米突である。而して比例して粉炭の産出が多い。地層はドン・チュウと等しく珠羅紀に屬してゐる樣である。採掘作業は一九二五年の中頃よりかゝつてゐる。

ロ、牛灣背炭

東京—フ・ノ・カン低地の安南東京拓殖會社 (Société Française de colonisation en Annam-Tonkin) の産額は、一九二四年には二二、二七四噸、一九二五年は一八、二四〇噸を見た。

本社が一九二三年から一九二四年にかけて、ノアール河畔のショホ (Cho-Bo) 附近の類似層の上に行はれた種々作業の結果、一九二五年の初め、この類似層は放棄せられた。

ハ、瀝青炭

東京 ファン・メの瀝青炭礦脈、は一九二五年の一月一日以來佛及植民地金融會社の子會社たる印度支那炭礦及鑛業會社の手に依つて採掘されてゐる。

而してこれは東京炭礦會社より向ふ廿五ヶ年間、産物を同社に賣却するといふ約束の下に貸借してゐるのである。

理論的採掘上より見たる坑の深さとして、ラン・カム (Lang-Cam) 坑は五〇—一〇〇米突の深さに掘り下げた。五〇—一〇〇米突の深さに於て本坑は石炭片岩及扁豆狀岩塊炭とを截つてゐる。而して石盤石採掘作業に於ては、多量の水の浸入することなき良好の狀態に於て爲されてゐる。

現在認定されてゐる横層は、層幅一〇米突のものが一直線に百米突水平を保つて西へ走つてゐる。これ等の層は曾つて截炭されなかつた所のものであるが、厚み〇・四〇から一・四〇米突迄の不規則な多數の脈がこれ等の層と出會つてゐる。

他の瀝青炭坑としての石盤石採掘作業は、ファン・メ州のルイセット (Luisette) 礦山に企業されてゐる。現在この坑の深さは三十米突であるが、六〇米突の處まで掘り下げる豫定である。

二、褐　炭

トユエン・カン炭礦會社 (Société des charbonnages de Tuyen-Quang)

五月から十月迄續いた洪水の爲既設工事が毀された結果、その後の豫定採掘準備作業は未だに完成されない。而して採掘は二坑からなされてゐて、其の内のシモーヌ坑 (Simone) は表面三、五〇に二、三〇米突の矩形面に深さ四五米突である。一横坑は底部に達し、一部分脈の層を截つてゐる。又本坑は六〇噸の採掘物捲上機を有してゐる。他坑マルゲリト (Marguerite) 坑は二、二〇に一、二〇米突の矩形三面に四米突の深さを有す。本坑は此地盆地の南部を盤掘しエリザ (Elise) 斜坑の深さ迄掘り下げてゐる。又層は坑底の東西に走る二五米突の横坑により截炭されてゐる、因にこの炭區の石炭層の厚みは約三米突である。

ドン・ジャオ炭礦 (Mine de Dong-Trieu)
本年一九二六年當所に於て著しく採炭を擧げたがため、本坑礦は八月の中頃から年末迄採炭を中止した。

第二章　金屬鑛物

第一節　金屬市場の概況

印度支那の石炭市價は、歐米市場には殆んど無感動に拘はらず、東京産鑛物の賣買は、世界市況に直接從屬する關係にある。所で現在この市況は頗る好望である。卽金屬の相場は、一九二三年以來一帶に昂騰を示し、特に現在印度支那に於て産出されない、銅を除く重要金屬は悉く戰前に比し、著しき高値を呼んでゐるのである。

次に示す數字は、近年數十年間に於ける重要金屬の世界産出高及消費高を表示したものである、而して本表は英國金屬同業組合(British Metal Corporation)により作成された統計に據るもので、各産額を一〇〇を以て單位として表示し比較に便ならしめたものである。

金屬名	生産高 一九二一年	一九二二年	一九二三年	一九二四年	消費高 一九二一…	一九二二年	一九二三年	一九二四年
銅	五七	九一	一一三	一一三	五九	九六	一一九	一三九
鉛	四七	九三	一〇一	一一三	七〇	九〇	一〇二	一一〇
亞鉛	四六	七三	一〇〇	一〇五	四七	七九	九九	一〇三
錫	八五	一〇三	一〇〇	一〇七	六六	一〇四	一〇九	—

第二節　印度支那に於ける各種金屬鑛業の概況

次表は一九二五年印度支那に於ける主要金屬鑛業會社及其他の生産高及輸出高を掲げ、前年に對比したるものである。

印度支那主要金屬及其他會社の生産高及輸出高

各會社	製品含有率	生産高 一九二四年 數量(噸)	一九二五年 數量(噸)	一九二五年 概算價格 千ピアストル	一九二五年 概算價格 千法	輸出高 一九二四年 數量(噸)	一九二五年 數量(噸)	一九二五年 概算價格 ピアストル	一九二五年 概算價格 千法
印度支那鑛業及冶金業會社	金屬亞鉛 九八・六%	七二	一、一五八	三二九・三	四、〇五一	—	九〇七	二六五八	三、一七三
印度支那炭鑛及鑛業會社	酸化亞鉛 八二%	四、一五	—	—	—	—	—	—	—

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

	東京錫及ウォルフラム採鑛會社		東京炸酸鑛會社	印度支那黒鉛會社	合計
	金屬錫 九九・九%	金鑛 九九・五%	粉末燐酸鑛	黒鉛 八三—八六%	
	—	—	—	—	—
	二五七、〇四五	[illegible]	一四、四七四	三二	—
	六九九・〇	—	二八九・五	一六・六	一、三四四・四
	八、三四六	—	三、四五六	一九八	一六、〇五一
	—	—	—	—	—
	二六三、五〇七	七一、五二〇	四三	三二	—
	七三一・四	—	九	一九・二	一、〇一七・三
	八三三	—	一〇	一三〇	三、一四五

第三節 一九二五年に於ける印度支那各鑛山の成績

イ、亞鉛及鉛鑛

東京の部

トュエン、カン鑛區

鑛山名	Tranda		
所有者名	Sté des mines de Trang-Da		
採掘者名			
鑛物の平均含有率	カラミン 二三—五〇%	方鉛鑛 五四%鉛	硫化方亞鉛鑛
生産高 一九二四年 數量(屯)	一四、〇三九	一八	
生産高 一九二五年 數量(屯)	一七、七〇八	四二	五四四
生産高 一九二五年 概算價格 千ピアストル	七三九・九		
生産高 一九二五年 概算價格 千法	八、七二五		
輸出高 一九二四年 數量(屯)	一一、〇三五		
輸出高 一九二五年 數量(屯)	一六、二九〇		五四四
輸出高 一九二五年 概算價格 千ピアストル	七二一六		
輸出高 一九二五年 概算價格 千法	八、四九六		
含有金屬量 一九二五年 生産高	亞鉛 五、七二五屯	鉛三噸	
含有金屬量 一九二五年 輸出高	亞鉛 五、二二六屯		
使用人數 歐人	三		
使用人數 勞働者 坑外	三七五		
使用人數 勞働者 坑内	九〇三		

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

Bac-Nhung	M.M. Perrin Frères / Sté des Mines de Trang-Da		探鑛中												
Kem	M.M. Perrin Frères / Sté Minière de Yên-Linh	カラミン 四一%亞鉛	一,四一〇	三,三四九			九〇二	三,三八九			亞鉛 一,四一八(屯)	亞鉛 一,四三五(屯)	四	一四九	四〇三
		白鉛鑛		四三	一,八七·九	二,二四三			一,六六·三	二,三四三	鉛 二三(屯)	鉛 一七、(屯)			
		方亞鉛鑛 四〇%亞鉛	九六	一一三			一五〇								
		混合鑛 二八·七%亞鉛 / 三·五%鉛						一二四							
Con-Rong	(Compagnie minière et métallurgique de l'Indochin)	カラミン 四二%	一六												
シヨデイエン鑛區															
Rubis	Compagnie Minière et Métallurgique de l'Indochine	方亞鉛鑛 五二%亞鉛	一四六	一〇五			一四六	一三八			亞鉛 二,三九八(屯)	亞鉛 二,一六三(屯)	二五	二,〇七一	八三二
		カラミン 四一—五三%亞鉛	二四,六五七	二八,二一四	一,四三八·五	一七,〇五六	二〇,三八〇	二七,六〇〇	一,六六四·九	一九,八七八					
		方鉛鑛 七〇%鉛	一〇八				一〇八								
Séverin	Seciété des Mines de Cho-Dôn	カラミン 三五%亞鉛	八〇												
		方亞鉛鑛 四〇%鉛	六〇	二〇〇	八·四	一〇〇					亞鉛 八〇(屯)		三	四三	四一
シヨ・ドン鑛區 (Cho-Don)(Boc-Kon)															
Sté Antoine	Sté des Mines de Cho-Dôn	前行 Séverin 鑛山の方亞鉛鑛中に含まる													

ラン・ヒ鑛區 (Lang-Hit) (Thai-Nguyen)

Métis	Sté Indochinoise de charbonnages et de Mines Métalliques	方亞鉛鑛 四五%亞鉛	二、〇九八	二、四七一			二、四三八	一、八九六			亞鉛 一、一八二(屯)	亞鉛 八五五(屯)	八	一九	七〇
		方亞鉛鑛 一二%鉛			一五八・七	一、八九五			一三四六	一四八八					
		カラミン 四二%	六五	一六五			二四〇				鉛 二九六屯	鉛 三七(屯)			
		方鉛鑛 五五%鉛	三												

安南の部　ホアン・メイ鑛區 (Hoang-Mai)

Spé ranga	Sté Commerciale et d'exploitation Minière	白鉛鑛 四〇%鉛	五五	七〇	六八	八一		七〇	七二	八六	鉛 二八(屯)	鉛 二八(屯)	一		二四
		白鉛鑛 銀〇・五基瓦									銀 三一、八五〇 基瓦	銀 三一、八五〇 基瓦			

亞鉛及鉛鑛合計	カラミン	四〇、一一一	四九、六三六			三一、五四七	四七、四一七			亞鉛 二〇、七九三(屯)	亞鉛 一九、六五七(屯)			
	方亞鉛鑛	二、三四〇	三、三三三	二、五二〇、二	三〇、〇九〇	二、七二四	二、七二四	二、七〇四六	三二、二九三	鉛 〃 三六九	鉛 〃 一七三	四九	二、六五七	二、一七八
	方鉛鑛	三一八	四二			一〇八	七			銀 三一、八五〇(基瓦)	銀 三一、八五〇(基瓦)			
	白鉛鑛	五五	一二六											
	混合鑛						一三四							

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

ロ、錫及タングステン鑛

東京の部　ピア・カ鑛區 (Pia-Quac) (Cao-Bang)

Camille / Sté Alexandre / Sté Adèle	Sté des étains et Wolfram du Tonkin	ウォルフラム 六七% wo.	(屯)三四・五九〇	(屯)四六・二一九			(噸)六〇・〇〇〇	七〇			ウォルフラム 五〇・二〇三(屯)	ウォルフラム 四六・九〇〇(噸)			
		錫石 六八% 錫	(屯)四八・七三四	(屯)五四・八五一					三三・五	四〇〇					
		混合鑛	(屯)一八・三〇〇	—	六六七・五	七、九七〇	一八・三〇〇				錫 三八・三三〇(屯)		一四	四五八	七六八
		錫石 六八% 錫	(屯)四三一・三九〇	(屯)四三七・九八八											
		ウォルフラム 六七% wo.		(屯)二八・八二一											
Beausite / Ariane	Sté des Mines d'étain du Haut-Tonkin	混合鑛 三三% wo.	(屯)一三七・〇〇〇	(屯)一三五・五〇〇	一四三・一一	一、七〇九	(噸)一七五・〇〇〇	一六〇	一四五・一	一、七三三	錫(屯) 五五・一一	錫(噸) 五三・八〇〇	三	三〇九	一
		混合鑛 三三% 錫	(屯)三六・〇〇〇	(屯)三一・五〇〇							ウォルフラム 五五・一一(屯)	ウォルフラム 五二・八〇〇(噸)			
Robert / Minos / Man-Muc	Sté des études et Wolframs du Pia-Quac-Est	混合鑛 三五% wo.	(屯)七・〇〇〇	(屯)一三・〇〇〇	一一・九	一四一					錫 四・五五(屯)		一	三四	一
		混合鑛 三五% 錫									ウォルフラム 四・五五(屯)				

老撾の部　パ・ハン・ブン鑛區 (Pak-Hin-Boun)

Solange	Sté d'études d'exploitation Minières en Indochine	錫石 六三% 錫	(屯)一四〇・〇〇〇	三三三	三八三・七	四、五八二	一四〇・〇〇〇	三三三	三九九・九	四、七七四	錫 二〇・三四九(屯)	錫 二〇三・四九(屯)	二〇	一八四	一四七

錫及タングステン鑛合計		錫石	(噸)六三・〇二四	(噸)八〇五・八三九			(屯)一四〇・〇〇〇	三三			ウオルフラム 一〇九・八六三(屯)	ウオルフラム 九九・七〇〇(屯)			
		混合鑛	(同)一九八・三〇〇	(同)一八〇・〇〇〇	一、二〇六・二	一四・四〇三	(同)一九三・三〇〇	一六〇	九七八・五	六、九〇七	錫 五九一・四八〇(屯)	錫 二五六・二九〇(屯)	三八	九八五	九二五
		ウオルフラム	(同)三四・五九〇	(同)七四・九三〇			(同)六〇・〇〇〇	七〇							
ハ、燐酸鑛 東京の部 タン・モア鑛區 (Than-Moi)(Lang-Son) Bui-Huy-Tuân Philippe Larndieu Arthur Blauce	Sté des phosphates du Tonkin	Phosphate tricalcique 四〇%	九、二八一	一五、二七四	七六・四	九一二							六	二二四	八八三
		無水燐酸二〇% 燐酸二〇%	三、一八〇	一四、九六二	七四・八	八九三									八六四
燐酸鑛合計		粗燐酸鹽	一二、四六一	三〇、二三六	一五一・二	一、八〇五							六	二二四	一、七四七
ニ、黒鉛 東京 老會鑛區 Nan-si	Sté des phosphates de l'Udochine	黒鉛一二%を含む粗礦	二、二六四	報告すべき数字なし											
ホ、寶石 東埔寨 ファイ・ラン鑛區 (Phai-Lin)(Battambang)	土人に依て採掘さる（緬甸人苦力を使用）	青玉	カラット 四、二一四	カラット 五、二四〇	五二・九	六三一								五二〇	
		紅玉	二四												

總計				三、九三〇・五	四六、九二九	—	—	三、二八三・一	三九、二三〇	—	—	九七	四、四七四	四、九一四

附記、生產されたる鑛物の數量及その含有率は、各鑛業會社によつて作成せられた數字である。生產高及輸出高の概算價格は、世界市場の實際價格を基礎として計算したもので、生產地或は積荷港より歐州市場への運賃は控除されてゐる。

又鑛物の價格は、金屬の成分に據り正確に計算したるも、場合により熔鑛費銀を含んだものゝあることは、讀者に於て諒されたい。

次に本表に於ける各種鑛物價格の算出方法の詳細を記す。

イ、亞鉛及鉛鑛　本表に適用された亞鉛及鉛鑛の基礎價格は、歐州に於ける各地自由港に上陸される鑛物の價格にして、これは Echo des Mines et de la Métallurgie 紙に發表された價格である。而してそれをピアストルに換算したものである。卽ち歐州に於ける金屬の本位價格は次の通りに計算されたのである。

カラミン　四〇％　屯當り　六四・八〇ピアストル
方亞鉛鑛　四五％　同　六二・六五同
方鉛鑛　五〇％　同　一一九・〇〇同

次に之れより海防に於ける同成分の鑛物一屯當りの價格は、海防港よりの運送費と前揭の數字より控除すれば得られる譯である。卽ち亞鉛及鉛鑛の歐州迄の運賃は、屯當り一〇ピアストルなるが故、更に之より海防に於ける各金屬の本位價格を知ることが出來る。卽ち次の通りである。

カラミン……… $\frac{64\$80-10\$00}{40}=1\$37$

方亞鉛鑛……… $\frac{62\$65-10\$00}{45}=1\$17$

方鉛鑛……… $\frac{119\$00-10\$00}{50}=2\$18$

從來海防に於ける輸出鑛物一屯當りの價格計算は、その含有分率に前述の金屬の本位價格を乘ずることによつて得られてゐたのである。鉛鑛內に含有されてゐる銀の價格は、一基瓦三三、五〇ピアストルと評價されてゐる。

次に採掘地に於ける生產費は、前述の數字より鑛山から海防までの運賃を控除しなければならないこととなる。卽ち各地より海防への運賃は次の通りである。

ショデイエン　(Cho-Dien)　から海防迄　九・五〇ピアストル
トユエン・カン　(Tuyen-Quang)　同　三・〇〇同
ラン・ヒツ　(Lang-Hit)　同　五・〇〇同
ホアン・メイ　(Hoan-Mai)　同　五・〇〇同

ロ、錫及タングステン鑛　倫敦に於ける金屬錫一屯の平均價格は二、二〇七ピアストルであるが、歐州に於ては、印度支那よりの錫塊一

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

屯當りの運賃二四ピアストルを加へたものと見なければならない。之により積荷港に於ける金屬の價格をも計算し得る。即ち老撾鑛山に對する西貢港、東京の各鑛山に對する海防港に於ける積荷港の價格は一屯當り二、一八三ピアストルになる譯である。

又之等港に於ける鑛物の價格は、その成分に應じて計算されてゐた。熔鑛費用も又控除されなくてはならない、即ち東京產錫石に對しては、八%、老撾產錫石に對しては一〇%と控除しなくてはならないのである。

採掘地に於ける價格は、前述最終の數字より採掘地から積出港迄の運賃を控除すれば得られる。これは五〇ピアストルに相當す。何故なら、これはピア、カ（Pia-Quac）より海防迄及パ、ハン、プシ（Pac-Hin Boun）より西貢迄の行程に對する費用であるからである。

ウオルフラムの價格は、前述せる亞鉛及鉛鑛の場合と同じ方法で計算した。即ち馬耳塞に於ける含有六七%のウオルフラムは四九六ピアストルなるを以て、之を基礎としたのである。勿論屯當り一八ピアストルに當る印度支那から歐州への運賃を控除しなければならない。斯うて積出港に於ける酸化タングステンの本位價格七・一一ピアストルを前述の方法により算出し得。又更にそれより屯當り五〇ピアストルと控除することにより、採掘地に於ける鑛物價格を知り得るのである。

混合鑛（これは東京に於てのみ產出）に對する價格は、海防に於ける錫及ウオルフラムの價格に據り算出す。即ち次の二を控除したものである。

一、熔鑛及分離作業費として五%

二、鑛山より海防迄の運賃

ハ、燐酸鑛　粗鑛燐酸鑛一屯の價格は、採掘者の言に據れば採掘地に於て五ピアストルと評價されてゐる。

ニ、黑鉛　マダガスカルより馬耳塞に送らるゝ黑鉛の平均相場に據れば、噸當り、一、二一八法、即一〇二ピアストルと評價されてゐる。之に基き、輸出價格の算出には、海防・歐州間の運賃即噸當り一五ピアストルを控除すればよい、採掘地の價格を見るには、老會から海防迄の運賃噸當り一一、八〇ピアストルを更に控除すれば得られる譯である。

（未完）

暹羅

□暹羅に於けるラック培養及び貿易（前承）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

四　暹羅産スティックラックの貿易

スティックラックの輸出

米、チーク、錫、魚類、家畜を除けば、スティックラックは、小培養産物の中で最も重要なる輸出品の一である。

廣く名聲を博してゐる胡椒と比較すれば、スティックラックは遙かに重要であつて、其輸出數量及び價格は、從來齊一なる增加を示してゐる。

過去十五ヶ年の間の輸出增加を明示すれば次の如くである。

スティックラック輸出表

年次	年當り平均額 數量(担)	年當り平均額 價格(銖)	担當り平均價格(銖)
二四五一—五五	七、八五九	一九七、一七四	二五・〇九
二四五六—六〇	一〇、五三六	三八五、五三九	三六・六三
二四六一—六五	一七、〇八六	一、三一七、三三三	七七・一〇
二四六六—六八	三五、〇一三	二、七〇七、〇二七	七七・三〇

上記の表より見れば、スティックラックの數量は倍加し、而も其價格は、約一五—二〇年前より三倍になつてゐるから、當時の輸出額の七倍の數字に達してゐる。斯てスティックラックは、小産物よりして現今最も重要なるものの一となつてゐる。

スティック採集量の殆んど全部は外國に輸出し、暹羅に於ける消費は頗る小量である。

暹羅産スティックラックの主要仕向國は、新嘉坡、印度、米國、獨逸及び英本國である。

二四五一—二四六八年間に諸國に輸出したるスティックラックの數量、價格及び其歩合を示せば次の如くである。

輸出國別表（年當り平均額）

國名	數量(擔) 二四五一—五五	數量(擔) 二四五六—六〇	數量(擔) 二四六一—六五	數量(擔) 二四六六—六八	價格(銖) 二四五一—五五	價格(銖) 二四五六—六〇	價格(銖) 二四六一—六五	價格(銖) 二四六六—六八
新嘉坡	五、八九七	七、六七一	一三、二六五	一五、九八二	一三八、七九〇	二六九、六四八	八九三、四九一	一、〇九九、一六三
印度	六	二〇七	五〇三	一三七	一三〇	一〇、七四六	三六、〇五〇	七、九四一
米合衆國	二八	四四六	二、〇八三	一三、五〇三	三、〇八〇	二一、〇五七	一九八、八一四	一、〇一八、〇二七
英本國	一九	七五二	一、二八一	二、二九二	一、〇〇〇	三三、八五〇	一二三、八〇四	二〇九、九三三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

獨逸	四九七	三二一	四七五	三、六九二	一〇、九一六	九、〇三九	三八、六一四	三五三、一一六
其他	一、三三二	一、一三九	四八〇	四五一	四三、三五八	四一、一九九	三七、五五九	四二、八五四
計	七、八九九	一〇、五三六	一七、〇八六	三五、〇一三	一九七、一七四	三八五、五三九	一、三一七、三三二	二、七〇七、〇三七

右輸出數量價格の步合

新嘉坡	七五・〇	七二・九	七一・八	四五・六	七〇・四	六九・九	六七・八	三九・九
印度	・二	二・〇	三・〇	・四	・二	二・八	二・七	・三
米合衆國	一・五	四・三	一三・一	三五・七	一・六	五・五	一五・一	二七・六
英本國	・三	七・一	七・五	六・六	・五	八・八	八・六	七・六
獨逸	六・三	三・一	二・八	一〇・五	五・五	二・三	二・九	一三・〇
其他	一六・八	一〇・七	二・八	一・三	二一・九	一〇・七	二・九	一・六
計	100・00	100・00	100・00	100・00	100・00	100・00	100・00	100・00

新嘉坡に輸出されるスティツクラツクは、地方消費に充てられるものでなく、同港は唯ラツクの仲繼港たるに過ぎない。又上表に依れば、直接購入國たる米合衆國及び獨逸への輸出は益々増加してゐるが、米合衆國に積送されるステツクラツクは、蓄音器のレコード及び絶縁材料の製造に使用され、歐州諸國に輸出されるものは、假漆製造に使用されるとのことである。

以前、暹羅及佛領印度支那より輸出されるスティツクラツクは、全部印度に直接輸送されてゐたが、現今購入者はラツク生産國と直接關係を開いてゐるから、此處五六年間印度向輸出は漸減を示してゐる。

新嘉坡のラツク貿易

年次	新嘉坡向輸出量 暹羅仕出	新嘉坡向輸出量 佛領印度支那仕出	新嘉坡向輸出量 計	新嘉坡より印度向輸出量
年當り平均數量(擔)				
二四五八—六〇	八、三二八	八二三	九、一五一	九、一六五
二四六一—六五	一二、二六一	六、四七七	一八、七三八	一二、〇九九
二四六六—六七	一八、六六四	六、七七七	二五、四四一	一二、〇五四
輸出步合(%)				
二四五八—六〇	九一・一	八・九	一〇〇	一〇〇・二
二四六一—六五	六五・四	三四・六	一〇〇	六四・六
二四六六—六七	七三・四	二六・六	一〇〇	四七・四

產地

暹羅產ラックは北部及び東部諸州に培養される。其地方に於ける用途は、漆器製造及び生糸染色のみに限られ、剩余は凡て外國に輸出される。

暹羅に於ける最も主要なる市場は盤谷で、チエン・マイ、コーラート、パークナムポー、ウタラディット、デンヂャヤー (Denjaya)、ラムパーン (Lum-Pang) の如き地方市場よりスティックラックの供給を仰いでゐる。之を表示すれば次の通りである。

年次＼產地	コーラート	チエン・マイ	パークナムポー	ウタラディット	デンヂャヤー	ナコンラムパーン	其他	計
二四六四	一三,〇九六	一,五一三	八四	四,八七二	四七〇	八,四六七	四三七	二七,九三八
二四六五	八,四一七	四,八〇五	一六八	三,四九四	六八九	六,三一七	二,六二一	二六,五一一
二四六六	八,二八二	一,二〇〇	—	三,四七八	一,二七七	六,五六九	七三三	二四,五三八
二四六七	一一,五〇八	七,六七八	—	五,〇五七	一,一五九	一一,四〇七	八,八〇三	四五,六一三
二四六八	六,七五四	五,二三五	—	三,五九五	一,六四六	二一,一六八	一一,〇八八	四九,四七六

備考— 單位擔

產地別ラックの特性

一、チエン・マイ ラック

甚だ入念に採集され、含有せる塵埃及び木が極少量であるから、暹羅ラックの中最も良質である。此種ラックの約九〇%は、この縣に生育し、Butea frondosa 及び Pithecolobium Saman より主として採取される。殘餘一〇%はチエン・トウン並びにチエン・ライ及びメホンソーン (Mel ongsorn) の數郡より產出する。

二、チエン・ライーラック

此ラックは右ラックよりは稍や多くの塵埃と木とを混有し、主として國外卽ちチエン・トウン、シプ・ソン・パンナー、雲南及びルーアン・プラバーンより供給され、地方生產は約十%に過ぎない。地方產ラックの宿主植物は、Butea frondosa であるが、國外產ラックは Ficisspp., the Dalbergia spp., Butea frondosa 及び Cajanus Indicus に播種してゐる。チエン・ライーラックは直接盤谷に輸出されることもあり亦時にはラムパーン、プレー及びウタラディットを經由して行はれ、盤谷市場にてはラムパーン・ラックと呼ばれてゐる。

三、ラムパーン・ラック

其稍々半量が地方產であつて、Albizzia lucida より採取されるが、大部分はチエン・ライより積送されたものか、又は國外產のものである。ラムプーン、チエン・マイ及びチエン・ライの某郡では極少量を供給してゐる。ラムパーン・ラックは直接盤谷に輸出される。

四、プレー・ラック

此ラックはチエンマイ・ラックと同樣なる品質を有してゐる。少量の塵埃と木とを含有し、市價良好である。地方產は約七五%、殘餘はナーン縣及びチエン・ライの某郡より供給される。この縣よりの

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

産出は、他の諸縣に比して極少量で、暹羅産ラック全體の約五%に過ぎぬ。

五、ウタラデイツトーラツク

此縣のラツク培養は唯試驗期にある。ウタラデイツトは仲繼市場であつて、ナーン（Albizzia lucida より採取）、ルーアン・プラベーン及びパク・ライ（主として the Cajanus Indicus より採取）を仲繼してゐる。

六、コーラートーラツク

品質から云へばコーラートーラツクは最劣等で、塵埃及び木を多量に混じてゐる。ウボン、ローイ・エツト及びウドーン諸州より供給を仰いでゐる。以前は佛領印度支那よりも供給を仰いでゐた。コーラートーラツクは主として Combretum quadrangulare より採取され、Dalbergia spp., Ficus spp., Zizyphus Jujuba, Cajanus Indicus よりも少量採取される。以前其産量はチエン・マイーラツクに伯仲してゐたが、現今國外産ラツクの中にはウタラデイツト及びラムパーンを經由するものがあるので、漸次減少して來た。

ラツクの分類

盤谷市場に於ては、ラツクは二種類即ち北部ラツク、東部ラツクに分類されてゐて、前者は後者よりも價格良好である。

此分類は、ラツクの品質の如何に構はず、換言すれば其ラツクを採集したる原樹の樹種は考慮に入るゝことなく、行はれる。一般に多量の塵埃及び木を混有するラツクは惡質と見なされる。

ラツクに混有してゐる塵埃及び木は、樹梢を切落す際不注意の結果生ずるもので、東部諸州に於ては殊に然りである。此他ラツク其ものに原因を有することがある。若しラツクの被殼（クラスト）が小型であれば之より樹梢を取り去れば細片に破碎され又は粉末になつて仕舞ふ恐れがあるから、斯る場合は樹梢を除去しない。被殼の大小は培養樹に依つて種々異る。周圍約二吋の大被殼は Butea frondosa, Pithecolobium Saman, Albizzia lucida 及び Schleichera trijuga より採取され、周圍半吋位の小被殼は、Combretum quadrangulare, Dalbergia spp. 及び Ficus spp. より採取される。Cajanus indicus より採集されるラツクは、小型被殼及び大型被殼であるが、容易に梢より取去り得るので、塵埃及び木を含有してゐない。上述の如く東部ラツクは大部分 Combretum quadrangulare に播種され、其結果大量の塵埃及び木を混有してゐる。ラムパーンーラツクは大部分國外産であつて、Dalbergia spp. Ficus spp. より採集され小量の塵埃及び木を含有してゐるが、チエン・マイーラツクは Butea frondosa 及び Pithecolobium に播種されて、混有せる塵埃及び木は殆んど無視し得る程少量である。

宿主樹に依るラツクの分類

上述の如く、暹羅及び佛領印度支那に於ては、宿主樹木に依るラ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ックの分類は全然行はれてゐない。然し最も重要なるラック生産國たる印度に於ては、次の如き分類をなしてゐる。

一、Schleichera trijuga より採取されるラックは、透明なる色彩を有しシエラックの第一級品製造に使用せられるが故に、ラックの中で最良である。

二、Butea frondosa より採取するラックは、一般的品質を有し、其色は赤色ではあるが容易に漂白することが出來る。

三、Cajanus indicus より採れるラックは、其赤色を漂白し難いので、惡質のものと見做されてゐる。此種のラックは一般にガーネットラック（Garnetlac）及びバトウンラック（Buttonlac）の製造に使用せられる。

以上の分類に依りて見れば、良質ラックは劣質のものよりも常に高價であるとは限らない。倫敦及び紐育市場に於ては、最良質ラックの價格は、劣質のものに比して一般に一〇％方高價である。然し時折後者が前者より高價を唱ふることがある。ガーネットラック及びバトウンラックが、テイー・エヌ・シエルラックよりも夫々四五％及び二％の高價を見ることが屢々ある。之は該ラックが諸種の用途に使用せられる事實に歸因するもので、常にガーネットラックを使用せる製造家は、シエラック一級品が良質であるに拘はらず、一般に之を購入せず、ガーネットラックの不足せる場合にも、尙之を需要し、従つてシエルラック一級品の價格を低落せしめるのである。

各品質のラックは、全然別々の種類であると見做されるが故に、どのラックが最も需要せられるかを知ることは肝要である。十五年ばかり以前は、ラックの劣等品が普通品假漆製造に使用せられ、一方純良なる假漆はオレンヂ・シエルラック（Orange Shellac）より製造せられた。最良ラック、即ち漂白せられたるシエルラックも、亦純良假漆の製造に、又は象牙代用として使用された。其結果として劣等品は相場が頗る低落した。然し、ラック蓄音器のレコード、及び電氣器具の絶緣材として大いに使用するに至りたるが故に、ラック普通品及び劣等品は需要を增加し、同時に價格も絶えず增進した。ラックの大需要國たる米合衆國に於ては、漂白ラックの年當り使用量は、唯普通品及び劣等品の約一〇％に過ぎない。

此事實は暹羅ラックには天の賜である。暹羅にはオレンヂ・シエルラック一級品製造に使用し得るラックは皆無である。暹羅産ラックよりはシエルラック、ガーネットラック及びバトウンラックの普通品を容易に採取し得る。斯て暹羅産ラックは賣行良好であつて、米合衆國及び獨逸の如き諸外國よりの需要は不斷に增加してゐる。

（完）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

英領馬來

□英領馬來時報

最近英領馬來への支那人移民數

昨年中海峽植民地に到着せる支那移住者數は三四八、五九三人に達して、實に前年の六二・三パセント增であつて、之れは從來の最高年度一九一一年の其れに比較すれば七八、七三九人卽ち二九・一人の超過である。

此の原因は、獨り馬來地方に於ける錫、護謨の好況に基づくのみならず、熟練、不熟練勞働者の需要多く、加ふるに同年中南支那一帶に亘る政情不穩によるものである。又殆んど全一年中を通じて、南支那の排英ボイコットが勢力を振つた事を想倒する時尚更ら然りと肯かれる。廣東市及廣東廣西兩省の郡縣より移住者の蝟集する香港より、同年初期の移民數は小數であつて、廣東及び其の他の出立地から直接常路以外の航路によつて香港に旅行する人々に限られて居る。其の後內奧地方からの大移民者は廣州灣を經て香港に着した。ボイコット擡頭後香港到着の移民數は著大に上つて居る。十一月初旬迄引續きボイコットの行はれた汕頭からの移民者數は最少レコードの一二、七九〇人を計上する。又前年移民の行はれなかつた海口からは同年初期廣東政府保護の下に移住が行はれたが、二月から六月迄は馬來地方への移民は嚴禁された。六月以後移民は非英國船に限つて許可せられた。厦門からは同年中何等障礙無く移民が行はれ、就中新嘉坡に到着せるもの蓋し二二五、八三四人の大數に達し、其大部分は汕頭以外の郡縣から沿岸船により厦門に達した支那人である。

次表は大戰發端前及び最近十ヶ年間に於ける着民數を示したもので、第三段の係數は一九一一年のレコードを指數一千とした比例數を表したものである。

年次	移民數	割合
一九一三年	二四〇、九七九	八九二
一九一七年	一五五、一六七	五七五
一九一八年	五八、四二一	二一六
一九一九年	七〇、九一二	二六二
一九二〇年	一二六、〇七七	四六六
一九二一年	一九一、〇四三	七〇七
一九二二年	一三二、八八六	四九二
一九二三年	一五九、〇一九	五八九
一九二四年	一八一、四三〇	六七二
一九二五年	二一四、六九二	七九五

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

一九二六年　三四八、五九三　一、二九一

同年中デッキ・パッセンジャーとして新嘉坡を離去せる支那人歸國者數一二三、三〇八人で、斯くて之等歸國者數に對する支那移民數は二二八、二八五人即六五・四パセントとなる。

（新嘉坡ノリー・プレス　五月二十六日）

馬來農事雜報

椰子　一九二五年度馬來聯邦州輸出コプラの數量は九七四、三五五担、價額一一、二六〇、二九九弗で、前年度は、夫れ〳〵八九三、七一二担、九、六四一、〇一二弗であつた（一九二五年聯邦州農業局年報所載）。古々椰子の收量に關する研究調査は依然として繼續されてゐる、年々良質の椰子からは割合多量にとれるが、貧弱な分からは一向成績が擧らぬ。同國被覆植物の栽培は益々發展しつゝある。Setora nitens 蛾の幼蟲驅除に關しては硫砒酸鹽を飛散する方法が有効とされて居る。

油椰子　同年聯邦州農務局長年報に據れば、一九二五年油椰子の栽培面積は八、四一二英反、此の中一、六五四英反はスランゴア州が占めて居る。又同年椰子油竝に核の輸出量は各々五三六噸及び一一〇噸で、其の前年度は二八六噸の八一噸である。地方的需要として落花生油の代りに椰子油を調理用に適する漂白を行ふ試驗成績が良好なる結果を示して居る。

（Bull. of the Imp. Inst. Vol. XXV. No. 1, '27）

柔佛州に於ける護謨乳液の課税

柔佛政府に於ては、今般護謨乳液の課税に對し本月一日附を以て、左の通り改正規則を發布せり。

一九二七年五月一日告示第二百八號

一九二三年護謨輸出（制限）條令一部改正

一九二三年護謨輸出（制限）條令第七條第一項に基き、一九二三年護謨輸出（制限）條令規則第三十二號は之れを削除し、新に左記の通り改正規則挿入の件はサルタン陛下の裁可を經、一九二七年五月一日之れを公布即日實施す。

規則第三十二號

護謨乳液の輸出税は乳液一ガロンに對し、乾燥護謨三封度半を同値と看做し、之れに課税すべし。

但し、輸出さるべき乳液にして一ガロン中の含有護謨乾燥量が、三封度半以上又は以下なることを明にせる場合に於ては、商務關税局長の認むる所に從ひ、一ガロン中の含有護謨乾燥實量を以てなすことを得。

（新嘉坡商品陳列館報告第二八五號）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

口馬來半島のガッタ・パーチャに就いて

第一章　序　説

第一節　定義と植物としてのガッタ・パーチャ

ガッタ・パーチャとは熱及び電氣に對して完全なる絶縁體であると云ふ特長を以て著名なガムである。樹から白色の液體として出て來る時は恰も護謨の樣であるが、伸縮力がないのと華氏一五〇度（攝氏の六十度）に加熱せる場合粘つこく成る點護謨と異なつて居て冷却の際之れを加熱の場合と同樣の形を保つのである。其の化學的成分は潜水したる時も少しも形狀を變ゆる事無く、唯一の重要なる用途は海底電線の外部被護用である。此の他、電氣用器具、漆喰又は型の製造、外科及齒科用、並に特殊な化學藥品と共に使用する漏斗、罎の製造に用ひて居る。

第二節　原　産

英領馬來には百有餘種の Sapotaceae に屬する種類のガッタ・パーチャがあるが、大抵は諸種の樹脂狀物を混在して居る爲め、採集しても餘り有價値なものでは無い。現在商取引に供される主なる種類は Palaquium 及び Payena の二種類である。ガッタ・パーチャの優良品は馬來半島及びボルネオの或る地方に於てはグター・タバンムラー（土語 Getah taban merah）、スマトラでは Njatoh balam merah 及び Njatoh duryan と呼ぶ Palaquium Gutta, Burck から生産されてゐる。ボルネオでは Tenijang とも呼ばれる、原産地は馬來半島スマトラ、ボルネオ及近在の二、三島嶼であつて、或る種類のものに就いては既に説明されてゐるが、特に其の中の一種は P. oblongifolium Burck として名だたるものである、けれども、多數の材料に就いて試驗の結果、前記グター・タバン・ムラーが可なり天然の變異作用を受けてはゐるが、眞實の種類であることが明瞭となつた。他の無價値なものは下等ガッタの所で説明をする。

由來グター（Getah）は粘着性あるガムに對する馬來語で、パーチャ（Percha）とは劣等ガッタの一種を呼ぶ馬來語と云はれるが、又スマトラ島を指す名稱とも言はれて居る。其れ故ガッタ・パーチャとは原名土語の轉訛したるものか、或は單にスマトラ・ガッタを意味したものと思はれる。

第三節　ガッタの製法

前述の如く、互に異つた多種類のものから皆同樣にガッタが生産される。外表皮に何等乳筒は無いが、其の代りに乳筒の在る場合の如く、表皮を通じて長く連絡せぬ不規則な凹所、袋、或は又細胞の間隙が多數に存在する。從つてパラ護謨の樣に一創傷又は二、三の創傷箇所を設けてタッピングすることは出來ない。ガッタのある缺所は葉片や木髓にも發見されるが、木質部には存在せぬ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

第四節　グター・タバン・ムラー（Palaquium Gutta Burck）

樹は森林中第二層位に屬する中型のもの、高さ一百呎、樹周十呎以上の樹には偶に發見されるが、殆んど稀少である。周圍五、六呎餘の樹も尠ない。平地に成長したものは樹枝が低い。葉は單純で、曲り易く、小枝の端に向つて群生してゐて、上面は光々とした、暗緑色、下面は褐色の軟毛が生え、長さ四乃至六吋、幅一吋四分の三乃至二吋二分の一あるが、若い時には更に大きい。葉の脈理は中身より約二十乃至三十で、餘り顯著でない。腋生の花は四つ宛のぐろゝになつて、色彩は白色である。果實は生々した卵形漿果、表面には褐色の軟毛がある、長さ約一吋半、直徑一吋乃至一吋四分の一。

第五節　地理的分布

ガツタ・パーチヤは、一時（Obach-Cantor Lectures—1897）赤道の南北約六度、東經九九度より一一九度に至る長方形の地域にのみ産出されると云はれてゐた。此の地帶は大抵のガツタ、殆んど各種の優良種ガツタを網羅して居るが、今では或る種のガツタ・パーチヤが印度支那及び比律賓の北部から、馬來群島一帶は愚かニウ・ギニアの東南部分に至る迄の廣大なる地域に生産するものと知られて居る。

第二章　産額と自然の分布

第一節　産　況

グター・タバン・ムラーは天然には純森林を形成しないが、他の大型樹木と肩を並べて存在して居る、屢々一英反何本と云ふ風に存在するが、自然に群生することは極く稀である。幼樹は可なり多いが他の種類のものよりは進取的で無く、概ね他の樹木の成長によつて妨げられて居る樣である。此の種に屬する樹木が二、三本大森林中に發見せらるゝことは珍らしくない。多數の樹木が成長を競ふ爲に良好でない場合でも本樹は尤に成長出來る。

第二節　森林面積

馬來聯邦州に在るグター・タバン・ムラー森林地域は三〇〇、〇〇〇英反と知られて居る。馬來非聯邦州、スマトラ、及びボルネオにも亦相當の面積に亘ると云はれる。其の他、時偶發見せらるゝ面積も仲々尠くはない。前記三〇〇、〇〇〇の英反の推定面積は、現在然らずと雖も、ガツタ・パーチヤの生産を主産とし得る森林地帶に就いて計上したものである。其の昔、ガツタ・パーチヤを産した新嘉坡島の大部分の面積は略々取り盡されてゐるが、同島にも尚依存すると共に、彼南附近のジエラジヤク島（Pulau Jerajak）及びマラツカ植民地内にも數ヶ所發見せらるゝと云ふ。

第三章　栽　培

聯邦州林務局は多年繼續してガツタ・パーチヤ樹に試驗的研究を行つて居た。蘭領東印度政府は又爪哇及びスマトラに長期間研究を試みた。次節は兩官廳の報告を蒐集したもので、別に記載せざる限りグター・タバン・ムラー（Palaquium Gutta Burck）に就いて説明したものである。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

第一節　改良倒木法

ガッタ・パーチャの樹がよく成長する爲めには光線を多分に必要とし、從つて直上、側面の何れからも充分光線を取入れ得る位置に存せぬ限り、各個々の樹木は到底繁茂せざるか、然らざれば成長緩慢なるを免れずと弘く聯邦州では主張されて居る。今迄被ひ冠さり或は又日蔭になつたりしてゐた樹で、之等の樹木を切拂つた後は非常な勢を以てずん／＼と延びて行く。可なり自然的發生が持つ森林が次第に他種の樹木を引拔く事によつて漸時ガッタ・パーチャの森林地に化生し行く事が明白となつた。一九〇二年來一五、〇〇〇英反の森林地が斯くの如くして進化された。或る場合、ガッタ・パーチャに改良作業を施すと同時に他種の樹木から木材と薪材を採取兼行ふ事も出來る。

第二節　成長の割合

良好な位置におかれたガッタ・パーチャは發育著しい。五ヶ年間林業試驗場で二八二本に就いて測定した所によれば、平均樹周の増進率は年々一・五七吋で、樹周と年齢との關係は次の樣である。

樹幹の周圍	年齢
一二吋	八・二年
二四吋	一五・七年
三六吋	二〇・六年
四八吋	二八・三年
六〇吋	三七・九年

大型の樹に蔽はれて光線不充分な樹木の成長は頗る遲々であるが本樹の成長緩慢なりとの在來の見解は明に誤解である。森林又は栽培地に於て愼重に取扱はれた樹木が前記以上に發育迅速であることは云ふ迄も無い。

第三節　自然發生

所々には自然的發生によるものも豐富にあるが、苗木は往々他の樹や籐の茂生する爲め、成長を阻礙せらるゝのである。果實は數年間豐富に生ずるが、殘存するものは此の中の小數である。普通中型の樹一本に付き五千乃至一萬個の種子が出來る。通例花は昆蟲の害を受けるか又は天候不順の爲め完全に成育しないと云はれる。殊に開花期の霖雨は受害大なるため一向に果實を實らぬ。此の他果實の發育に影響を及ぼす機會は中々尠くない。各種の條件が不利なるにも拘らず、種子の實らぬ年（時へ收穫の時期は不定とするも）がある時は不思議としなければならぬ。成熟した果實は一、二、三、五、六、十、十一月に採集せられる。花の滿開期は夫れ／＼三、六、七、八、九、十、十一月に於てである。開花及び收穫の時期に就いて確然たる時季ありとの說は疑問である。我が森林樹においては此の狀態は普通に見受ける所で、開花及結實の時期は雨量の分布と甚だ密接な關係を有することが知られる。尙之れは地方別の開花結實の時期によつても說明出來る、甲地にある樹が開花結實するとしても、之れと二、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

三哩隔たる乙地では何等の徵候が無いことがある。併し乍ら、間々（一九二一年の如き）例年に無い大收穫を得る年もある。現在の記錄の示す處では、是れが普通の現象であると判定するには完全なものとは云へない。果樹は結實着手後も、猶ほ完熟期前當面すべき多大の危險を控へて居る。其れは卽ち昆蟲の害である。此の果實はむざむざ蝙蝠の餌食となるが、之れは別に種子を食ふと云ふのでは無いが、蝙蝠棲木下の地上で屢々多量に發見せらるゝ。又果實の落下するや、忽ち栗鼠、鳥類、昆蟲、其他の動物に害せらるゝ爲め自然に發芽するものは比較的僅少に過ぎる。よく注意して撰別した種子は七五—八五パセント餘の發芽成績を以て居るが、長期間活力を保つことはない。種子によつては二ケ月以上も經過した後發芽するものあるが、其の割合は極めて小量で取るに足らぬ。

第四節　人工的發生

人工的にガツタ・パーチャは苗木と Marcots から製造されるが、發芽成績の率は高くは無く、之等の諸方法は經濟的に引合はない事が判つた。此の他、壓條と根の附着したる儘 root collar を根分けすることによつて培養出來るけれども、此の方法は播種法よりも不成功である。ガツタ・パーチャの植付は數箇所に行はれて、將來私營の企業として有望なる栽培作物となるであらう。此の方面に相當努力したのは爪哇の和蘭人を以て嚆矢とする。

第一項　蘭領印度

ガツタ・パーチャ供給上自然的發生によるものゝ絕滅せぬ様危險を慮らねばならぬ。蘭印では凡そ四十年間以上も、當時ボイテンツオルフ植物園副園長ダブリュー・バーク博士（Dr. W. Burck）によつて組織的な栽培試驗や、培養方法が研究せられた。同博士は一八八七年ガツタ・パーチャを產する樹に就いて公刋をなした。其れによつて栽培試驗はボイテンツオルフ附近のチエクーメール（Tjikemeh）に始められた。其の後、優良種の栽培は採算的にチーペテイア（Tjipetir）に着手されて非常な成功を納めて居る、又他の地方にも可なりの植付が行はれてゐて、蘭印內全生產面積は一萬英反に上る之等は葉ガツタの生產用に今後の植付用種子を保持せん爲めである。現在の遣方は樹を低く保ち其れによつて、容易く摘葉せしめるのである。

第二項　馬來半島

馬來聯邦州林務局は、十五年以前に森林保留區域にガツタ・パーチャの植付を開始した。數年前海峽植民地及スランゴアにも小區域に亘つて植付が行はれた局部的植付の目的は專ら株の貧弱な地方の空所を滿す爲めに行はれるのみで、栽培的には行はれて居ない、其の總面積は約二千英反に達する。

一九一五年某海底電線會社と合併せる一會社はパハン州クアラ・リピス（Kuala Lipis）に土地を得て、ガツタ・パーチャの栽培を創めた。其の面積は六千英反に及んでゐるが、此の中一千英反は植付濟

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

である。併し乍ら、此の事業は一に種子を得る爲め多大の困難を嘗めた爲め、思はざる生産費の増加を來した。摘葉ガッタ・パーチャは灌木狀に繁茂して居る。

斯くて馬來半島に於けるガッタ・パーチャ植付總面積は恐らく三千英反を超えては居らぬ。

既述の如く、此の栽培業は前途有望なる感あれども、未だ〱有利なる栽培作物であるとは云へない。宜しく栽培家は長期間、多大の失敗に當面することを豫期するでなければ、此種の事業に着手することは不明の策であると云はねばならぬ。現在唯一の難點は種子の供給不充分が、將來も此の狀態を持續するであらうと見られて居る。（未完）

(From Malayan Series No. XVIII)

英領北ボルネオ

□英領北ボルネオ土地法の改正

政府は五月二日官報にて、同國の土地法中の地代及プレミヤムに關する部分の改正を發布したが、右は北ボルネオで企業をせんとする人には知り置かなくてはならぬ必要事項である。左に大要を示めす。

本布告によつて、土地を租借した場合の、租借年限は九百九十九年間であつて、栽培法及土地法(一九一三年)の拘束を受ける事は依然として前の通りである。

本布告によつて、初めて土地に等級が付せられた。卽ち小企業用地、中企業用地、大企業用地之である。

一、小企業用地とは五十英反を越えない土地を指して云ふ。

然して其租借條件は

プレミアム	無し
最初六年間	毎年一英反當一〇仙
次の四年間	同　同　五〇仙
次の五年間	同　同　二弗
其　他	同　同　三弗

本條件は農民條件(Peasant Terms)と稱せられる。

二、中企業用地とは五十英反以上百英反以下の土地を指して云ひ、條件としては左の如くである。

プレミアム………土地の位置及地質によつて一弗、二弗、三弗と區別される。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

地代…………農民條件と同じ。

本條件は持主條件（Proprietor Terms）と稱せられる。

以上二條件が適用せられる土地の木材伐採特許料は支拂ふ必要がない。

三、大企業家用地とは百英反を超える土地を指して云ひ、條件はプレミアム…………土地の位置及地質によつて一弗、二弗、三弗と定められる。

最初の六年は…………毎年一英反當五〇仙

次の四年間…………同　同　二　弗

其後…………同　同　三　弗

本條件は會社條件（Company Terms）と稱せられる。

而して六四〇英反を超へない土地租借の拒否は總督に一任されある所であつて、其れ以上は土地官（Land Commissioner）を經て倫敦の重役會に廻され、同會の諮詢を經る事になつて居る。

又之に附隨して告知一〇九號が發布され、一九一九年の告知五六及一九二四年の告知四五を廢止し、木材伐採について新條件を規定してゐる。

即ち次の各地に於て百英反以上の租借を受ける時はプレミアムにかふるに代採特許料を支拂はされる。

一、サンダカン州……重にパイタン河とキナバタンガン河の中間地帶

二、東海岸州……重にテン、カユ河と蘭領境界に至る地帶

次の金額は森林保護官に支拂はるべきものであつて、理由は土地の森林價及農業宛を特別に試驗し報告に要する費用に宛てられるのである。

	英反當	
千英反以下の地……		〇・二五弗
千英反……二千英反	同	〇・二二五同
二千同……三千同	同	〇・二〇同
三千同……四千同	同	〇・一七五同
四千同……五千同	同	〇・一五同
五千同……六千同	同	〇・一四同
六千同……七千同	同	〇・一三同
七千同……八千同	同	〇・一二同
八千同……九千同	同	〇・一一同
九千同……一萬同	同	〇・一〇同

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

一九二八年度の豫算

蘭領印度の一九二八年度豫算案の十一項目を綜合する時は、左の如き數となる。

和蘭に於ける支出	一七六、一六二、七二八盾
印度に於ける支出	六一六、九〇三、九六八盾
支出合計	七九三、〇六六、六九六盾
和蘭に於ける收入	一三、三五四、〇〇〇盾
印度に於ける收入	七三四、一九〇、三一五盾
收入合計	七四七、五四四、三一五盾
差引不足額	四五、五二二、三八一盾

例年の通り行はれた區分に依れば、一九二八年度の豫算案は次の樣である。

	總額	經常費	臨時費
收入	七四七、五四四、三一五	七四二、六一七、二五六	四、九二七、〇五八
支出	七九三、〇六六、六九六	七三九、八六二、三二五	五三、二〇四、三七一
不足額	四五、五二二、三八一	—	四八、二七七、三一七
剩余額	—	二、七五四、九三二	—

臨時支出並に專賣、產業、事業等に關する總ての支出を控除し、且つ支出に對する直接收入を却除したものである純粹の經常支出は、一九二八年に於ては前豫算年度より二六、五八六、〇〇〇盾多く豫算されて居る。

豫算案の編成に際しては、印度豫算を一層堅實化するを以つて第一義となしたが、本方針は既に一九二六年度豫算中に特別負債償還費なる項目を設け、以つて之に着手されたものであつて、毎年之れを踏襲することが必要とされて居るからである。其他豫算を堅實化する爲には、爾來却下されて來た艦隊基金なるものが成立するまで、別途會計に編入されて居た陸海軍の支出を臨時に經常費中に編入するの新方法が行はれた。而して、其の結果生じた余地は、税の引下げを行ふ機會を與へ、卽ち人頭税の撤止、所得税、會社税附加税の引下げ、地租の撤止及び對土人地租の減輕等は急を要するものであるが、何れも豫算案中に立案されて居る。

(Het Nieuws van den Dag. May 17, '27)

一九二六年度に於ける蘭印の海運

蘭領印度の各港灣に入港せる世界各國船舶は、一九二六年に於ては合計二六、一〇〇、〇〇〇立方米突であつて、之れを一九二五年度のそれと比較する時は再び一〇%の增加を示して居り、一九二二年よりは五九%又戰前に於ける最後の通常の年である一九一三年よりは七五%增加して居る。此の中に和蘭籍船の占むるパセンテージは一九二六年に於ては四六%で、內其の半分は和蘭に登錄されて居る船である。英國籍船は三五%であつて、獨逸、日本、米國及びスカンヂヴヤ諸國の占むる%は各々六・三、四・二、二・四及び三・一%である。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

若しも對外船舶交通の總數から、炭水を受ける爲サバン港に入港するのみにて何等蘭領印度諸島を訪問せざるもの、及び蘭領印度—海峡植民地間の頻繁な地方的船舶交通を除外しない時は、一九二六年に於ける外國籍船の比率分配順次は英國（三九%）、和蘭（三七%）日本（八%）、獨逸（七%）、スカンヂナヴィア（四%）米國（三%）の順となる、

近海海運の總噸數も亦再び各國籍船とも增加し、一九二六年に於ては一二五、六〇〇、〇〇〇立方米突で、之を前年と比較する時は八%の增加を示して居り、一九二二年よりは四六%一九一三年よりは六一%の增加を示して居る。對外船舶交通より近海船舶交通が其の總數に於て著しく優つて（比較數は一對五である。）居ることは、近海航路に從事して居る船舶の大部分が、對外航路船の寄港する以外の多數の港灣に寄港して居ることに原因して居るのである。

近海海運の內、和蘭籍船は約八〇%と云ふ數字を以つて殆んど其の大部分を占め、船會社別に分ける時はK・P・M四三%、土人端艇一五%、他の蘭印に登錄されて居る船舶九%、和蘭海運會社（Nederlandsche Scheepvaart My）二六%である。外國船では英國船一三%、獨逸及び日本は各三%である。

圖表を以つてする時は、本地方に於ける船舶交通の增加を明瞭に表示することが出來、一九一八年の最低點より（一九二〇年には再び戰前の一九一三年の水準點に達した）、曲線は殊に一九二二年後に於て一層規則的增加の經緯を見るのである。

當領に於けるモーター・ボートの使用は、一九二〇年に於ては統計中に分離して掲げた方が良いと言はれる程に發達したのである。與外並に對內船舶交通の全體に於て入港純登簿噸數が各々二〇〇%及び三〇〇%增加して以來、一九二六年に於ては對外交通の九%及び對內交通の七・六%はモーターボードで行はれた。本種船舶の容積も著しく增加し、即ち英國籍船の最大なものは僅に一七、〇〇〇立方米突を有し、獨逸及び諾威籍船は一五、六〇〇並に一五、〇〇〇立方米突である。然し乍ら和蘭籍船即ち汽船會社「ネーデルランド」の所有船ピ・シ・ホーフト號は二九、五〇〇立方米の純登簿噸數を以つて其の王位に位して居る。

蘭領印度を訪問した觀光船は一九二六年に於ては七隻で、內最大なものは純登簿噸數四三、五〇〇立方米突を有する英田船ベルゲンランド號であつた。

（Soerabajasch handelsblad. May 13, '27）

ランポン地方に於ける移民可能性の調査

印度移民協會の依囑を受け、アン氏と共に同地方の將來に於ける可能性を調査しつつあつたフライベルグ博士は此程歸還したが、同氏は同地方調査の結果をアネタ通信員に次の如く語つて居る。

現在本地方に於ける移民は各々二五バウの土地の分配を受けて居るが、將來に於ては必要な場合之以上の土地を分與する方針である。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

一般に、此の二五バウの内五バウは一年作物に、他は多年作物に使用されて居る。一年作物は米、玉蜀黍、大豆、馬鈴薯、玉葱及び野菜等であつて、多年性作物はロブスタ珈琲及び藷類である。又移民地帶の附近に茶園を開く計畫が立てられて居る。而して若しも本計畫が實現された曉には、移民地にも亦茶が栽培されるに至るであらう。然し乍ら現在のところでは、個人經營の製茶工場を設置するには莫大な資金を要する故に、當分は駄目であらう。

一年作物の中瓜哇へ移出する見込のあるものは玉葱と大豆である、而して、本種作物に屬する他の産物は運賃が高いから輸出しても充分の利益を擧げることが出來ない。

多年製作物に關して、本土地は、規那等二、三の高地に育つものを除き殆んど總ての栽培に適して居り、地味は非常に肥沃である

移民地に於ては農業を主として行はなければならず、且つ如何に牧畜業が前途有望であると云つても之れを從とせねばならない。

當地に於ては、運輸は主として牛車に依て行はれて居ると云つても、引曳用家畜も亦非常に必要である。移民は其の第一歩とし、家禽及び小家畜の飼育から始めて居る。

ヘステングーテロク（Gtling—Tolok）間の幹線道路に於ける鐵線橋は現在一生懸命で工事中であつて、それに必要なケーブルは既に到着し、批處數ケ月で落成する筈である。

移民間には、移民を統治する機關である移民會なるものが創立されて居る。移民は此處數年の間財政上の困難と戰はなければならず、且つ當分の間は二〇〇、〇〇〇盾の基金の補助を缺くことが出來ないことは明らかである。それ故に、ランポン地方への新移民の輸送は漸次的に行はれて居るのである。

然し乍ら大農業が經營される樣になれば直に本狀態は一變されるであらう。

如何なる方面から見るも本移民地は將來頗る有望であることが首肯出來、移民間に於ける芬圍氣は非常に良く、其の統率も非常に良く行つて居る。健康狀態は良好で、移民地には規則的にテロク、ベトンから醫師が訪問して居る。

(Soerabajasch handelsblad, May 13, '27)

移民規定の嚴重化

近々移民規定が著しく嚴重にされることゝなつた。これに依れば入國許可證の有効期間は從來の最高四ケ年より最高十ケ年間に擴張されると共に、之が沒收規定も同樣に擴張されることゝなつた。現在に於ては沒收は單に公安を紊す稀れのある場合に於てのみ可能であるが、以後に於ては詐欺的手段を以つて入國した場合に於ても亦可能となつた。卽ち異つた職業を記入したり或は印度に到着以來犯罪の科とを以つて判決された場合に於ても同樣に沒收することが出來るのである。

入國許可證の効力は所有者が一年間外國に滯在する時は、自然消

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

滅する。

又永住許可證を所有して居る者のみが居住民と見做されると云ふことが殊の外強く規定してある。

本法を嚴重にした目的は、東部亞細亞に於ける動亂に關聯して取締を改善し、側ら不良分子を何等訴訟することなくして追放することが出來る樣にするにあるのである。

(Het Nieuws van den Dag. May 24, '27)

蘭領印度の財政

左に掲げるものは、一九二八年度の蘭領印度豫算案に添附された財政覺書中から抜粹したものである。

○一九二五度の帳尻

現在までに算出された決算數字

一九二五年	總額(盾)	經常費(盾)	臨時費(盾)
收入	七五三、三五八、〇〇〇	七五一、六〇六、〇〇〇	一、七五二、〇〇〇
支出	六八六、三九三、〇〇〇	六四六、七六七、〇〇〇	三九、六二六、〇〇〇
剩余金	六六、八六五、〇〇〇	一〇四、八三九、〇〇〇	—
不足金	—	—	三七、九七三、〇〇〇

本數字を見る時は、差引額に關しては全額並に經常費の部は一九二七年度豫算案の財政覺書に計上されたものより各々三、九〇〇、〇〇〇盾及び四、五〇〇、〇〇〇盾の剩余金增加を來して居り、又臨時費は五、〇〇〇、〇〇〇盾の不足增加を來して居る。

○一九二六年度の結果

決算豫想指數

一九二六年	總額(盾)	經常費(盾)	臨時費(盾)
收入	七九二・五五四・〇〇〇	七七一・〇八八・〇〇〇	二一・四六六・〇〇〇
不足	七四七・一七五・〇〇〇	六八一・八七九・〇〇〇	六五・二九六・〇〇〇
剩余金	四五・三七九・〇〇〇	八九・二〇九・〇〇〇	—
不足金	—	—	四八・八三〇・〇〇〇

之を見るに、總額、經常費並に臨時費共何れも豫想よりも各々一〇三、〇〇〇、〇〇〇盾、九九、〇〇〇、〇〇〇盾、及び四、〇〇〇、〇〇〇盾の好果を示して居り、之は後述の明細書に於て見ても明らかである如く、經常費に屬する總ての收入の純收入高の增加に原因して居るのである。又經常費の純支出額は豫想より八、〇〇〇、〇〇〇盾增加して居る。

一九二七年度豫算案の説明覺書中にも記入してある通り、一九二六年に於ける關稅收入の激增は經濟狀態の改善された結果に因るものである。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

輸入税收入の見積に際しては、護謨價の下落と共に外領に於ては、住民の購買力減少に依つて輸入は減退するであらうと思はれて居た。而して此の豫想は或程度まで的中した。勿論全關領印度の輸入税收入は一九二五年より約一、〇〇〇、〇〇〇盾増加して居るが、之れは一九二六年六月に其の實施を見た卷煙草用紙に對する輸入税引上の結果生じたものである。

又輸出税に關しては、護謨價の下落は豫期された程に收入を減少せしめず、合計に於て一九二五年度より二、〇〇〇、〇〇〇盾の増收を來して居る。

統計税も亦勿論前記の事情に關聯して増加して居る。

消費税の増收は、主として石油消費税が最初の豫想より約四、〇〇〇、〇〇〇盾増加したことに原因して居るのであつて、其の大部分は自動車、乘合自動車及び貨物自動車の増加に依りベンヂンの消費量が著しく増加したことに因るものである、一九二五年度よりは好成績を示して居るとは云へ猶完全に快復して居ない。燐寸消費税の收入減少とは反對に、煙草消費税及び酒精消費税は増加して居り殊に酒精消費税の増收は、本税に關する規定の勵行上に嚴重な監督の行はれた結果である。

所得税の増收は主として一九二五年度分の滯納金の徴收に因るものであると共に其他一九二五ー二六年に於ける護謨の高市價に伴ふ包含的課税並に徴收に因るものである。

會計税は一九二五年後半期の初めに公布された。從つて一九二五年度分の課税額は、其の一部は一九二六年の初めに決定することが出來た。

一九二三年ー二七年に至る期間に對する地租の繰上賦課に依つて、一九二六年には前の各年に對する多くの税金を徴收することが出來る樣になつた。

印紙税の増收は、通商貿易が多少活氣を呈したこと以外に、名義書替法の諸規定勵行上の監督が嚴重に行はれたこと並に大農園の名義書替に因るものである。

又屠殺税の増收は肉類の需要増加及び秘密屠殺防止法が嚴重に施行はれたことに因るものである。

〇一九二七年度の經常費(千盾)

	増收	減收
税金	一二、四四〇	—
専賣業剩余金	—	二、五二五
産業剩余金	一七、三四三	—
事業剩余金	—	三、七〇二
他の總ての收入	一、一五五	—
合計	三〇、九三八	六、二二七
差引	二四、七一一	—
純經常國庫支出	—	二、四三〇

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

	増收	減收
差引剩余	二二、二八一	—

故に合計に於ては見積より約二二、三〇〇、〇〇〇盾の増加を示し、斯は主として錫の高市價に因るものである。

○一九二七年の臨時費（千盾）

	増收	減收
專賣業		
阿片	五五五	—
鹽	六二三	—
產業		
錫	—	四五二
石炭	—	一四三
官業		
郵便、電信、電話	—	五二四
鐵道	—	一、一〇〇
國庫支出		
鑛業部	—	九〇
	一、一七八	二、三〇九
差引不足額	—	一、一三一

○一九二七年度決算豫想

一九二七年度の全年度に亙る決算見積は次の樣である（千盾）

	剩余	不足
經常費	二三、九七七	—
臨時費	—	六五、五四四
全年度差引	—	四一、五六七

○一九二八年度豫算案の決定的數字

十一項目に分たれて居る豫算案の決定的數字は次の樣である。

和蘭に於ける支出	一七六、一六二、七二八盾
蘭印に於ける支出	六一六、九〇三、九六八盾
計	七九三、〇六六、六九六盾
和蘭に於ける收入	一三、三五四、〇〇〇盾
蘭印に於ける收入	七三四、一九〇、三一五盾
計	七四七、五四四、三一五盾
差引不足額	四五、五二二、三八一盾

例年の通り區令された一九二八年度の豫算案は次の樣である（盾）。

	總額	經常費	臨時費
收入	七四七、五四四、三一五	七四二、六一七、二五七	四、九二七、〇五八
支出	七九三、〇六六、六九六	七三九、八六三、三二五	五三、二〇四、三七一
不足額	四五、五二二、三八一	—	四八、二七七、三一三
剩余額	—	二、七五四、九三二	—

○一九二八年度の經常費（千盾）

	一九二八年	一九二七年
收入		

税金	三〇九、一七四	二〇一、一五七
專賣業	八〇、七〇四	八二、五八五
產業	一〇八、九二〇	九六、九二六
事業	一二八、六五一	一二四、七七二
其他の餘收入	一六、三九六	一五、〇二一
支出に對する直接收入	九八、七七二	八八、一四二
合計	七四二、六一七	六九八、六〇三
支出		
專賣業	二九、二二一	二八、八一五
產業	四八、七五三	四五、七二六
事業	八五、五七〇	八三、二六一
國庫支出	五七六、三一八	五九六、一〇二
合計	七三九、八六一	六九六、九〇七
剩余金	二、七五五	一、六九六

一九二八年度及び一九二七年度の見積に於ける差額（千盾）

	增收	減收
税金	一八、〇一七	—
專賣業剩余金	—	二、二八七
產業剩余金	八、九七〇	—
事業剩余金	一、五六九	—
其他	一、三七六	—
	二九、九三二	二、二八七
差引剩余金	二七、六四五	—
純經常國庫支出	—	二六、五八六

故に經常費の差引額は、一、〇五九、〇〇〇盾の剩余金を來す譯である。

○帳尻

一九一二—一九二一年までに於ける經常費の不足額は、本覺書附錄Eに依れば三三五、六二八、八七七盾で、又其以前の十ヶ年間（一九〇八—一九一一年）に於ける剩余金は五〇、一四二、〇〇〇盾であつた。

前記不足額中には、當時其が爲に基金を作らねばならぬとされて居た艦隊擴張費（一一、二二九、一六〇盾）として一九一六年以來每年計上された支出及び金員を含んで居り、又一九一八年より一九二一年に至るまでの食料費供給費七、二〇八、八九七盾をも含んで居るのである。

一九一二年—一九二一年に至る間の臨時支出は、それに對する收入を超過すること七二八、三八三、〇〇〇盾であつて、其以前の十ヶ年間に於ける差引不足額は一〇六、二五五、〇〇〇盾であつた。

一九一六年以來一九一八年に至るまでの豫算中に、艦隊擴張費及び食料供給費に關係を有する經常費及び支出と、收入間の區別を設

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

けることは以後行はれないことになつた。

一九一二―一九二一年に於ける帳尻は、艦隊擴張費及び食料供給費に關する不足勘定を經常費中に編入する時は次の如くとなる。

	不足額
經常費	三三五、六二九、〇〇〇盾
臨時費	七二八、三八三、〇〇〇同
總額	一、〇六四、〇一二、〇〇〇同

○一九二二―一九二八年の概觀

猶本覺書中に掲げてある報告を以てすれば、一九二二年―一九二八年に至るの現在分明の差引額は次の如くとなるであらう（單位百萬盾）。

	一九二二	一九二三	一九二四	一九二五	一九二六	一九二七豫想	一九二八豫想	合計
經常費	(一)七·三	(十)四·三	(十)九一·五	(十)一〇四·八	(十)八九·三	(十)一·七	(十)二·七	(十)二八六·九
臨時費	(一)九一·三	(一)六四·五	(一)四〇·八	(一)三七·九	(一)四五·八	(一)六四·四	(一)四八·三	(一)三九〇·九
總額	(一)九八·六	(一)六〇·二	(十)五〇·七	(十)六六·九	(十)四五·四	(一)六二·七	(一)四五·五	(一)一〇·四

一九一二年―一九二一年に至る間及び其以後の各年に於ける總不足額は一九二七年末に於ては一、一二二、五〇〇、〇〇〇盾となり又一九二八年末に於ては一、一六九、〇〇〇、〇〇〇盾となるのである。然し是等の大部分は一九一五年の長期借款に依り相殺されたから、一九二七年末に於ける純不足額は一〇七、九〇〇、〇〇〇盾、又一九二八年末に於ては一五三、四〇〇、〇〇〇盾となるのである。

(Soerabajaasch handelsblad, May 21, '27)

□一九二六年度に於ける大農業植付面積並に生産

一九二六年に於ける大農業即ちヘヴィア、茶、規那及び珈琲栽培業に於ける植付面積及び其の生産高は、次表に示す通りである。

○ヘヴィア

地方別	總植付面積（ヘクタール）	生産植付面積（ヘクタール）	生産高 護謨
爪哇マヅラ	一九四、五四八	一三九、九六六	五一、七六三（買上(十)一〇四）噸
外領	二五二、一〇〇	一八七、〇九六	七二、〇三七（買上(十)三二四）噸

○茶

			乾燥茶
英領印度合計	四四五、六四八	三三七、〇九二	三三、七九九（買上(十)四四七）噸
爪哇マヅラ	八七、五八〇	七八、五六一	三八、九八〇（買上(十)一五、三八三）噸
外領	一五、八〇三	一一、一四九	八、五五八噸
蘭領印度合計	一〇三、三八三	八九、七一〇	四七、五三八（買上(十)一五、三八三）噸

○規則

爪哇マヅラ	一七・一三七	一三・三二八	九・三一八噸
外領	二・一八一	一・六八七	一・三三六噸
蘭領印度合計	一九・三一八	一五・〇一五	一〇・六四三噸

○珈琲

爪哇マヅラ	九五・二八四	七七・六四七	(三一〇・二九三)(センタナー)	五〇三・四〇五担
外領	三二・〇五六	一四・八三五	(七九・四九二)(センタナー)	二六八・七〇八担
蘭領印度合計	一二七・三四〇	九二・四八二	(三八九・七〇三)(センタナー)	七七二・一一三担

一九二七年度に於ける收穫豫想

蘭領印度	エステート護謨	一三四・四三二噸
	茶	六一・七五六同
	珈琲	(五〇六・一〇一センタナー) 八一九・四四七担

ヘヴイア及び茶の追加植付並に消除面積

地方別	一九二六年度植付の増加(ヘクタール) 擴張に依るもの	一九二六年度植付の増加(ヘクタール) 報告の訂正に依るもの	一九二六年植付の減少(ヘクタール) 企業中止に依るもの	一九二六年植付の減少(ヘクタール) 報告の訂正に依るもの	一九二六年度植付の純増加(ヘクタール)
ヘヴイア					
爪哇及びマヅラ	一四・七九四	一・五五〇	一・三七七	八九七	一四・〇七〇
外領	一八・〇四〇	八三七	一・〇八八	一・一六〇	一六・六二九
蘭領印度合計	三二・八三四	二・三八七	二・四六五	二・〇五七	三〇・六九九
茶					
爪哇及びマヅラ	三・九二四	五三五	一・二七九	三八〇	二・九〇〇
外領	二・四四二	四一五	八	—	二・八四九
蘭領印度合計	六・三六六	九五〇	一・二八七	三八〇	五・七四九

(Korte berichten van landbouw Nyverheid en handel. No. 22, June 3, '27)

□ケダレン製糖工場の落成

クラテン附近にある全く新しくより擴張された、大日本製糖會社所有のケダレン製糖工場は最近落成を告げた。

現在の支配人フアン・デル・ハース氏が、一九二一年に本工場の管理を引受けるや、同氏は、今までストレーツ・ウンド・スンダシンヂケートが管理して居た、數年前栽培計畫に就いて爪哇に滯在して居た藤山雷太氏の所有に係る本農園の植付面積を五五〇バウ、一日の工場能力を八、〇〇〇担とすることに決定した。

歐人及び土人使用人の俸給激騰の反映を供へた社會經濟的意味に於ける變化、並に一九二一年四月一日に行はれた農園の再組織等の事態の變化は、實に工場の有利な存立條件を一變するに至つたのであつた。

斯る状態を打破し且つ收益可能の經營を維持する爲には、植付を

增加することが必要であるが故に、ボーデー、(Bodeh) ローケデー(Lo gedeh) 及びバリス・タムピル (Baris Tampir) の一部に於ける土地の借地權を買收した。

而して、此の取引に依つて、本年に於ては一、四〇〇バウの植付面積から製糖することに成功したのである。

此の直接の結果として工場設備の擴張が的面に必要となり、又本擴張に際しては大改造を施されねばならず、同時に此の機會を利用して非常に古い設備は全々現代式に改良されるに至つた。故に、現在に於ては現代式技術の總てを完備して居り、且つ能力は一日一六、〇〇〇担となされた。

故に改築された工場は殆んど全く新しい工場となり、側ら見透しの出來る樣に配分されて居るのが人目を惹く。各種の設備は順次に配列されて居る故に、監視人は全作業を一目に視て居ることが出來るのである。

本改築に於て特記すべきことは、內部の總ての設備の內壓濾機及び諸機械を除く他の總てはジョクジャの Constructie atelier "De Vorstenlanden" 社に依つて作製されたものであるから、本工場は印度機械工業の誇とするに足るものである。

之が改築には二ヶ年を要した。即ち一九二五年並に一九二六年度製糖期間の閑散期に開始され、設計及び建築はジョクジャのシッツン及びラウザタ會社 (Firma Sitsen en Louzada) の手に依つて行はれた。其間一九二六年十月及び一九二七年五月までの間に舊工場は完全に取除けられると共に、新設備が完備された。

工場を擴張せねばならなかつた以外に鐵道綱も亦著しく擴張せねばならず、即ち三〇粁延長され、主として地形の困難な地方に於て擴張された。

此の新たに敷設された部分はオレンスタイン・コッペル會社の手に依つて迅速に且つ精巧に行はれ、二四乃至六〇米突の長さを有する九箇の大鐵橋を深い峽谷に架設せねばならなかつた。又全く新しい工場に附屬して居る構內も同社の手に依つて建築された。

斯の如くにして、不撓不屈の努力の御蔭で二倍の能力を有するに至つたケダレンの新工場は、一九二七年度の製糖を開始する設備が完全に整つたのである。

(Soerabajasch handelsblad. May 31, '27)

□新漁業條令及び蘭紙の日本人漁業辯護

今回制定された沿岸漁業條令は、來る九月一日から其の效力を發生するものである。漁業に關しては最初(眞珠貝採集業は之を除く)のものである。新條令は次の三種の主旨を骨子とするものであつて、其れに準據して以後の各規定が定められて居るのである。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

(一) 彼等の制度、習慣に依つて彼等に與へられて居る土人の漁業權は、如何なる場合と雖も之れを侵すを得ず、且つ賣却並に讓渡すことを得ず。

(二) 二、三の技術的の制限を除き、和蘭國臣民は、制定さるべき地方的、一般的並に局地的規定を遵守すると共に沿岸漁業を營む權利を有す。

(三) 和蘭國臣民に非ざる自然人又は和蘭國臣民と同等の待遇を受けざる法人は、農・商・工務部長官の、及び小規模の沿岸漁業の場合に於ては地方長官又は地方長官の名に於て其が許可を受くるに非ざれば、沿岸漁業を營むを得ず、

之に依れば、總ての外國人即ち現在爪哇の大都市の沿岸に於て漁業に從事して居る日本人漁業組合も、事業を繼續する爲には來る九月一日からは許可を申請せねばならないのである。

之れに次いで特記せねばならないことは、本條令第八條第六項であつて、之れに據れば許可所有者には、漁業の經營上又は之に使用する船舶の乘組員として非和蘭國臣民を使用する場合に於ては、之に必要と思考せられる條件を附すことが出來るのである。

許可所有者は、該許可證中に明記してある海の部分に於て、若し許可證中に一種又は其以上の海產物の漁獲が許可してない場合には、單に許可してある魚類の沿岸漁業を營む權利を有つて居るのみである。條令中の「漁獲」及び「漁業」なる語は總ての海產物の領有或は殺すことを意味して居るものであるから、非和蘭國臣民は九月一日以後海草、珊瑚等の採集にも亦許可を申請せねばならないのである。從つて、普通の漁獲許可を以てしては之を爲すには不完全であるから、許可には其の領有せんとする一定の海產物を指定せねばならない。

第十四條に規定されて居るものは全々新しいものであつて、それに依つて總督は彼の定むる條件を附して一定の地域を一種又は其以上の海產物の漁獲場として租借せしめ、又は其の爲にコンセッションを與へ或は與へしめる權限を與へられて居るのである。斯る場合租借人或はコンセッションを與へられた者は、當該地域内に於ては單に租借又はコンセンセッション中に記入してある海產物のみの漁獲權を有するは勿論の事であつて、亦土人の權利に就ても考慮を置かねばならないことは言を俟たない。

又捕鯨業に於ても本業に於ける競爭が激しくなると同時に、印度の海上に於て大會社が眞甲鯨を捕獲する虞がある故に、捕鯨條令なるものが制定されるに至つた。

新規定に依れば、土人は、在來其の捕獲を業として居た者に限り鯨を捕獲する權利を保留して居るが、蘭領印度の領海内に於て捕鯨業を營なんで居る其他の者は、第一に總督に其が許可を申請せねばならず、且つ其の都度總督が必要と認めて附した條件の下に行はれねばならないのである。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

鯨は單に深海に於てのみ捕獲されるが故に、捕鯨は多分殆んど常に蘭領印度の領海外に於て行はれるのであらうと思はれ、而して捕鯨會社側は此の故を以て本條令の適用を免がれると思うて居るのである。然し乍ら、他に、陸岸に魚油製造所の設立、及び陸岸に於て魚油、グアノ又は他の鯨からとれるもの〻精製加工にも許可が必要である旨を規定して居るのである。其他船長又は彼の雇傭主に對して捕鯨の許可が與へられて居らないにも拘らず、蘭領印度の領海内に於て、鯨を所有して居るか或は捕鯨用器具を積載して居る船舶の船長に對する罰則も規定されるに至つた。

此處に於て吾人は、新沿岸漁業條令に對して反對の意見を持つて居る二・三の理由を明らかにしたいと思ふ。其の故は、本條令は大なる利益に低觸して居るからである。而して、土人の利益が本新條令に依つて殊の外嚴重に保護されて居るからと云ふのではない。

吾々は、日本の會社が魚類の著しく豐富なバタビヤ灣或は其他スラバヤ近海に於て漁業に從事して居る事實を既に知つて居る。而して彼等は莫大の魚を市場に賣出し、それに依つて住民の口に入る魚の市價は著しく安くなつた。

而して市價は事實に於て、日本人が重に市場に出すエコール・クーニンと云ふより美味な、より滋養に富む、より安い魚が嗜食されるに至つた結果、奧地に於ける水牛肉の賣行が惡くなつた程に下落したのである。之は確な事實である。

然るに、今新しい漁業條令なるものが制定され、土人の漁業權が一層保護されると共に非和蘭人臣民の沿岸漁業は禁止されるに至つた。本禁止とは「……に非ざれば」付のものではあるが、而し乍ら、之れを良く考察して見る時は、土人を保護する目的を以て制定された本條令は一種の危險を齎らすものである。

バタビヤ（州の意か？）の如きは、土人の漁業權と云ふことに就て非常に困つて居る例の一つであつて、當地には特に土人の古い漁業權のみが保持されて居るのではないかと疑はれる程多くの土人に權利が與へられ、一例を擧げて見れば、バタビヤ郡の河口に於ては該地方の住民以外の者は何人と雖も此處に於て魚をとることが出來ないのである

然しバタビヤ（市の意ならん）に於て、農工商務部が非和蘭人臣民の漁業に對して排外的の態度を採らなかつたことは、甚だ幸福と云はねばならない。

日本人は、當市に於て約一ヶ年半の間あくまで組織的の沿岸漁業を營なんで居り、其の及ぶ限りの區域内の住民に新鮮な、美味な、滋養に富んで居る安い食料を供給して居たのである。

吾人の考へを以てすれば、本條令を理論的に適用する時は魚類に富む我が沿岸は完全に利用されず、從つて所謂土人の漁業權保護なるものは食料供給上の支障を起さしめ、又住民は再び高價な魚を買はればならない樣になるが、本條令を實際的に適用して外國人に對してお

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

手軟かな處置を採る時は、魚も安く買ふことが出來るであらうと思はれる。

(Het Nieuws van den Dag, May 3, 1927)

口苦力獲得條令の改正及歐人栽培者の困難

爪哇より外領地方へと土人の自由移民が増加するに關聯して、今回次の樣な總督令が制定補充された(官報一九二七年第一四二號)。

第　一　條

自由獲得條令は(官報一九二一年第五〇五號)之を撤回す。

第　二　條

出來訂正増補されて來た獲得條令(官報一九一四年第六一三號)を次の如く訂正増補す。

A　第一條第二項中 [illegible] なる語の次に、「外領に對する苦力條令に基き(Op den vact eener Koelieordonnantie voor de aangeworven)と云ふ文句を挿入す。

B　第十四條　第一項は之れを控除す。

第　三　條

一九二六年二月十六日付總督令官報第六二號を以て増補されたスマトラ東海岸(官報一九一五年第四二二)、アチエ及び其屬領(官報一九一六年第三三四號)、タパマリ(官報一九一八年第四一號)、ジャンビ(官報一九一八年第三九號)、西部ボルネオ(官報一九一八年第三七號)、モルッケン(官報一九一八年第四五號)、スマトラ西海岸(官報一九二五年第三〇三號)、ベンクーレン(官報一九二五年第三〇四號)、パレンバン(官報一九二五年第三〇五號)、南東ボルネオ(官報一九二五年第三〇六號)、セレベス及び其屬領(官報一九二五年第三〇七號)、メナド(官報一九二五年第三〇八號)。及びリオ及び其屬領(官報一九二五年第三〇九號)に適用されて居る苦力條令には、第二條の左の二項より成る新しい條を増補す。

(一)爪哇より渡航する土人との移民契約は、苦力獲得條令の定むる方法に依つて締結するものとす。

(二)勞働局長は、彼の定めたる條件に對し、中正不偏の獲得を爲す旨の完全な保證を提供せる特定の苦力獲得機關に對し、本義務の履行を免除することを得。

第　四　條

ランポン地方に對する苦力條令(官報一九二五年第三一〇號)中、二條の後に、次の如き二項を含む新しい條を挿入す。

(一)爪哇より渡航する土人との移民契約は、一九二四年九月二十一日付總督令(官報第四三三號)中に規定する場合を除き、苦力獲得條令中に定むる方法を以つて爪哇に於て締結するものとす。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

（二）勞働局長は、彼の定めたる條件に對し中正不偏の獲得を爲す旨の完全な保證を提供せる特定の苦力獲得機關に對し、本義務の履行を免除することを得。

第五條

本總督令は一九二七年六月八日より効力を生ず。

府の決定を以て次の如く規定す。

一九一四年九月十四日の決定（官報附錄第八一一二號）第二條を以て制定された苦力獲得條令施行規定第八條第二項中の「又は、苦力條令に依り規定されて居る以外の他の方法に據つて行はれた勞働契約に適用される、本決定に附加されて居る形式（　）に依り」（dan wel volgens het aan dit besluit gehecht model (cijfer), geldende voor erkovereenkomsten aangegaan op anderen voet dan bij be koelieordonnantie is bepaald.）と云ふ文句は之れを控除す。

以上の改正增補に關し、デリー・クラント紙の報ずる所に依れば、上記獲得條令の改正に對しては栽培業者間に猛烈なる反對論起り、彼等は歐人を不利な狀態に陷れ土人栽培業者に特典を與へるものと解釋して居る。

乘船の禁止が廢止された故に、爾後移民せんとする土人は、獲得條令に依つて多種の條件が課してあるにも拘らず、歐人栽培業者と勞働契約を結ぶよりも土人栽培業者の方を選擇して移民するであらう。

勞働供給の不足は非常に甚だしく、且つ一般デリ移民事務所に對す

る申込は、本月一日現在に於ては一九二六年に於ける總契約數五五、〇〇〇人に對し五二、〇〇〇人である。故に、應募人が非常に尠なくはならないかと氣づかはれて居る。殊に、若し本條令が該方面の秘密募集を防止する目的の爲に馬來方面に於ける募集の可能性を擴張する爲に實施される場合には猶更のことである。

其他デリ栽培協會に對し單にラウケ（老客）の募集のみを許可し老客の募集を開始して居るアフロスと同等の待遇をしないのは不都合であると云はれて居る。

尙該新聞紙は、新條令が來る六月を以て實施されない樣希望して居る。

猶五月三十一日の同紙は續いて次の樣な記事を揭げて居る。卽ち歐洲人企業を土人栽培業より不利な狀態に置く新苦力獲得條令に關しては、デリー栽培業者間に可なり大きな不安が釀成されて居る。

又六月一日を以て、土人栽培業並にデリー栽培業者組合のラウケ募集と同時に自由移民が開始されるであらう。同く

「其の間卽ち土人農園行きの勞働者は簡單に船舶上に於て何等の監視を受けることなく、從事の密行者の樣に行くことが出來るのであるが、歐人農園行勞働者は規定規則等の總ての煩雜な行政上の拘束を受け、是等の規定は以前に契約された勞働者の爪哇よりの出發を非常に澁滯せしめるものである。

歐人農園行の勞働者は先づ第一に身體檢査が行はれると共に、コレ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

う、天然痘、チブス等の豫防注射を爲され、續いて募集監督官に依つて彼等が條件を完備して居る旨證明されねばならず、最後に募集監督官の前で契約を締結せねばならないのである。

是等の規則、規定組織は、土人勞働者の移民慾を減退せしめるものである。

斯の樣な官僚的行爲及び彼等自身にその何ものであるかが殆んど解つて居ない宣言とか或は證明とか云ふものは、爪哇人は最も嫌つて居るのである。

故に、爾後彼等は何等政府の干涉を受けない方に優先權を與へるであらう。彼等は簡單にメッカ巡禮者又は募集士官等と共に船に乘りジャンビ或はパレムバンの何處かに來て、如何に巧く組織されて居り又は如何に純粹の目的を以つて居る募集事務所でも見向もしないのであらう、而して之は前以つて確證することが出來る。と。

目下多數の必要を感じて居る外領に於ける歐人農園に對する勞働供給の可能性は、著しく減少されるであらう。

デリー新聞は又他の危險を指摘して居る。即ち馬來半島竝に其他の地に於ける秘密募集がそれである。

然るに勞働局は、之れを防止するに餘りに拙劣な手段を講じて居る。

即ち秘密募集を阻止する方法として、本半島への勞働者募集範圍を擴張する代償として、秘密募集の監視方を馬來半島政府に依囑することを考察した。然し之は馬來半島側の募集の競爭を起さしめると共に土人栽培業者側に打擊を與へるに至ると云ふことは火を見るよりも明らかであつて、引いては全勞働供給の脅威となることは疑ふことが出來ない。

斯る狀態の下に、新規則は頗る珍奇な現象を呈するものとなつたデリー新聞は云つて居る。

因に各方面から之に對する猛烈な反對論が起つて居り、本法には何等の價値がないものであるとさへ云ふものがある。

(Soerabaijasch handelsblad Mei 4 '27. Het Nieuws van den Dag. May 14, 31, '27)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

Petroleum-Politiek in Ned-Indië (H. N. v. d. D. June 7 '27)

英　領　印　度

Camphor Leaf from Burma (B. I. I. Vol. XXV, No. 1, May, '27. P. 9)

Good Rice Crop Strengthens Burma's Position (Com. R. No. 19, May 9, '27. P. 381)

The Market in India for Clocks and Watches (Com. R. No. 19, May 9, '27. P. 367)

The Hardware Imports of India, 1925 26 (Com. R. No. 22, May 30, '27. P. 534)

Opium in India. Native States Conference (S. F. P. May 28, '27)

India and Cotton Piece Goods Duty (H. D. P. June 8, '27)

濠洲及新西蘭

Australian Trade at a glance (I. O. Vol. VIII, No. 4, Apr., '27. P. 222)

The Growth of Manufacturing in Australia (Com. R. No. 18, May 2, '27. P. 278)

Petroleum-Alcohol-en Suikerkwesties in Australie (S. Hb. May 4, 6, '27)

The Australian Lumber Trade (Com. R. No. 22, May 30, '27. P. 528)

Public Debt of New Zealand (Com. R. No. 20, May 16, '27, P. 431)

Imported Lumber in New Zealand (Com. R. No. 17, Apr. 25, '27. P. 234)

New Zealand's 1926 Foreign Trade (Com. R. No. 17, Apr. 25, '27. P. 251)

其　他

Ervaringen, Opgedaan op eene reis naar Sarawak (S. Hb. May12, '27)

□ 歐　羅　巴 □

General

Le différend Hollando-Belge (le T. Apr. 29, '27. P. 1)

France, Angleterre, Allemagne (le C. H. May 19, '27. P. 1)

英　國

The Development of Bast and Leaf Fibre Cultivation in the British Empire. By Ernest Goulding (B. I. I. Vol. XXV, No.1, May, '27. P. 14)

The Colonies and Protectorates Ways to Improved Administration (S. F. P. June 15, '27)

Irrigation in the Empire (S. F. P. May 18, '27)

佛　蘭　西

Conference économique internationale (le T. May 1, '27. P. 1)

Le tarif général des douanes (Le T. May 19, '27. P. 3)

Crise de Majorité (le C. H. May 25, '27. P. 1)

和　蘭

Nederlandsche katoenindustrie in 1926 (L. N. e. H. No. 19, May 13, '27)

Noodlijdende nijverheid in Nederland (S. Hb. June 3, '27)

Nederlandsche Tabaksmarkt gedurende 1926 (L. N. e. H. No. 23, June 10, '27)

□ 阿　弗　利　加 □

A Preliminary Account of the Tin Deposits of North-Western Karagwe (Tanganyika Territory) and Southern Aakole (Uganda Protectorate) (B. I. I. Vol. XXV, No. 1, May, '27. P. 31)

○ 両　米　大　陸 ○

北　米　合　衆　國

De beperking van den Cubaanschen Suikeroogst van 1926/ '27 (S. i. N. I. No. 20, May 20, '27)

Growing Market for American Leather in the Far East (Com. R. No. 21, May 23, '27. P. 480)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

Het bezoek van den Gouverneur-Generaal aan Sumatra (S. Hb. May 20, 21, '27)

De Suikersituatie gedurende het eerste kwartaal van 1927 (L. N. e. H. No. 21, May 27, '27)

De financieele Nota (S. Hb. May 21, '27)

Democratie en Indië (S. Hb. May 21, '27)

Onze huidige koloniale politiek als natuurlijk Verschijnsel (S. Hb. May 21, 23, '27)

Verscherping der immigratie-bepalingen (H. N. v. d. D. May 21, '27)

Stand der landmiddelen (H. N. v. d. D. May 21, '27)

Beschouwing over de Ontwerp-begrooting 1928 (S. Hb. May 23, '27)

De beranglijkheid van Sabang (H. N. v. d. D. May 25, '27)

'S lands Caouchouc-bedrijf (S. Hb. May 25, '27)

De Suikerfinancieering (S. Hb. May 25, '27)

Gouvernementsbedrijven (S. Hb. May 25, '27)

De Vakbeweging in Indië (S, Hb. May 27, '27)

De Spoorweg-Verbinding van Sumatra's westkust met Oost (H. N. v. d, D. May 27, '27)

Bevolkings-rubbercultuur in Nederlandsch-Indië (H. N. v. d. D. May 27. '27)

De importhandel in 1926 (S. Hb, May 28, '27)

De Raad van Indië (S. Hb. May 28, '27)

Nieuwe Belgische Cultures op Sumatra (S. Hb. May 28, '27)

Bureau voor Arbeidsbemiddeling (S. Hb. May 28, '27)

Algemeen wegenplan op Java (S. Hb. May 30, '27)

Werving ordonnantie (H. N.v. d. D. May 31, '27)

Van Westersch grootbedijf (S. Hb. May 30, 31, June 1, 2, 3, '27)

De Stand van de Oliepalm-Cultuur te Oostkust van Sumatra en in Atjeh (H. N. v. d. D. June 1, '27)

Tin-beschouwingen (S. Hb. June 1, '27)

Irrigatie in 1928 (S. Hb. June 2, '27)

Opgaven omtrent de geoogste uitgestrektheden en de opbrengst van de voornaamste Inlandsche landbouwgewassen op Java en Madoera in 1926 (L. N.. e. H. No. 22 June 3, '27)

Afzetgebied voor ijzerhouten dwarsliggers (L. N. e. H. No. 22, June 3, '27)

Laatste Nieuw Guinea representatie (S. Hb. June 3, '27)

De economische toestand van Atjeh (S. Hb. June 3, '27)

Beplante uitgestrektheden en Producties in het Groot landbouwbedrijf in 1926 (L. N. e. H. No. 22, June 3, '27)

Geoogste uitgestrektheden Inlandsche land bouwgewassen in bouws in 1926 in Vergelijking Met het gemiddelde van 1920 t/m 1925 (L. N. e. H. No. 22, June 3, '27)

Den moriaan gewasschen (H. N, v. d. D. June 3, '27)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

Malaria-bestrijding (H. N. v. d. D. May 6, '27)

Als de vissch te duur wordt betaald (H. N. v. d. D. May 7, '27)

Het Chung Hwa-Congres to Semarang (II) (S. Hb. May 7, '27)

Verslag van den Landbouw voor lichtingsdienst over 1925 (H. N. v. d. D. May 7, '27)

De beteekenis van Z. O. Borneo (S. Hb. May 7, '27)

Mijnbouwmaatschappij "Simau" (S. Hb. May 9, '27)

Een Zeevisscheijvraagstuk (S. Hb. May 10, '27)

Nieuwe belasting ordonnantie (H. N. v. d. D. May 10, '27)

Statistiek van de Scheepvaart in Ned-Indië over 1926 (H. N. v. d. D. May11, '27)

Voordracht over Indië (S. Hb. May 11, '27)

Financieel aspect (S. Hb. May 12, '27)

Overzicht van de Productenmarkt op Java en Madoera, gedurende het eerste kwartaal van 1927 (III) (L. N. e. H. No. 19, May 13, '27)

Invoer in de 4 groote Java-havens gedurende 1926 van Weefgarens van Zijde en kunstzijde naar waarde en gewicht (L. N. e. H. No. 19, May 13, '27)

Onderzoek Lampong-kolonie (S. Hb. May 13, '27)

Bemesting bij de suikerriet-Cultuur (S. Hb. May 13, '27)

Nieuwe Moeiten voor de Europeesche Cultures (H. N. v. d. D. May 14, '27)

Regeten Conferentie (H. N. v. d. D. May 14, '27)

Aan den vooravond der Volksraad opening (S. Hb. May 14, '27)

Jachtordonnanties en dierenbescherming (S. Hb. May 16, '27)

De Opening van den Volksraad (S. Hb. May 16, '27)

De Opening van den Volksraad (H. N. v. d. D. May 16, '27)

De begrooting voor 1928 (H. N. v. d. D. May 17, '27)

Een Zeevisscherij Vraagstuk (S. Hb. May 18, '27)

De Openingsrede van den Gouverneur-Generaal (S. Hp. Mny 18, '27)

Vervolging van ontduikingen van in en uitvoerrechten (H. N. v. d. D. May 18, 20, '27)

De rede van den landvoegd (H. N. v. d. D. May 19 '27)

Koomansboek (S. Hb. May 19, '27)

Ideaal en Werkelijkheid (S. Hb. May 19, '27)

Een Atjeher over Atjeh (H. N. v. d. D. May 19, '27)

Van financieel beleid (S. Hb. May 19, '27)

De vanielje Situatie (L. N. e. H. No. 20, May 20, '27)

Overzichten van de producteumarkt op Java en Madoera, gedurende het eerste kwartaal van 1927 (IV) (L. N. e. H. No. 20 May 20, '27)

Atjeh en de Atjeher (H. N. v. d. D. May 20, '27)

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

La fertilité des terres rouges (le C. S. May 23, '27. p. 1)

Le Hanoi—Tourane direct en voie d'achévement (le C. S. May 25,'27. P. 1)

Imortantesa d'eclarations de M. A. Varenne (le C. S. May 25, '27. P. 1)

Les relations Maritimes entre l'Algerie et l'Indochine (F. I. May 28, '27. P.1)

5'182,000 hectares en Indochine sont cultivés en riz (F. I. May 30 & 31, '27. P. 1)

Les recettes du budget général ne justifient pas la création de taxes nouvelles (le C. S. May 30, '27. P. 1)

Physionomie de Saigon, en 1870 (le C. S. May 30 & 31, '27. P. 1)

La politique française en Indochine (le C. S. May 31, '27. P. 1)

暹　　羅

Some Figures—Rainfall (B. T. May 17, '27)

La liaison ferroviaire entre le Siam et la Birmanie (le C. S. May 21, '27. P. 1)

英　領　馬　來

Gambling in B. N. Borneo (S. F. P. May 5, '27)

Malayan Trade Figures. April Statistics (S. F. P. May 14, '27)

Market for Typewriters in Brittish Malaya (Com. R. No. 20, May 16, '27. P. 421)

Legislative Council (S. F. P. May 17, '27)

Malaya from a Burmese Viewpoint (S. F. P. May 20, '27)

Brittish Malaya Rubber 5th Restriction Year (S. F. P. May23, '27)

Chinese Immigration (S. F. P. May 25, '27)

Wireless for F. M. S. (S. F. P. May 28, '27)

Tin Situation in Brittish Malaya in 1926 (Com. R. No. 22, May 30, '27. P. 548)

Malayan Fisheries. Prices of Fish in 1926 (S. F. P. May 31, '27)

Cameron Highlands. Gov't Statement (S. F. P. June 2, '27)

Brittish Malaya Rubber May Statistics (S. F. P. June 3, '27)

The Chinese in the Straits Settlement (H. D. P. June 8, '27)

Johore Planters' Association Annual Meeting (S. F. P. June 13, '27)

Empire Defence. New Zealand and Singapore (S. F. P. June 15, ,27)

蘭　領　東　印　度

A Traveller in South Sumatra (I. O. Vol. VIII, No. 4, Apr., '27. P. 211)

De gebelegeerden-kiesverordening 1927 (S. Hb. May 2, '27)

De wervingsordonnantie (S. Hb. May 4, '27)

De onderwijs-Plaag (S. Hb. May 4, 5, '27)

Het Chung Hwa-Congres te Semarang (I) (S. Hb. May 5, '27)

Trachoom-onderzoek op Java (H. N. v. d. D. May 6, '27)

De Jaarvergadering van den ondernemersraad (H. N. v. d. D. May 6, '27)

De Nieuwe Visscherij-ordonnantie (H. N. v. d. D. May 6, '27)

De Java-Suikerindustrie (S. Hb. May 6, '27)

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

佛領印度支那

Le débat sur les affaires d' Indochine (le C. S. Apr. 20, '27. P. 1)

Le Régime Douanier Franco-Colonial (le C. S. Apr. 22, '27. P. 1)

La Cochinchine construira à l'Exposition de Paris une pagode Annamite (le C. S. Apr. 22, '27. P. 1)

La Crise financière Japonaise et l'Indochine (le C. S. Apr. 26, 29, '27. P. 1)

Le Choléra fait a Hanoi de Nombreuses victimes (le C. S. Apr. 28, '27. P. 1)

Les routes de Cochinchine et la circulation des Automobiles (le C. S. May 2, '27. P. 1)

La réforme du Conseil de Gouvernement (le C. S. May 4, '27. P. 1)

Les traitements des gouverneurs et résidents superieurs (le C. S. May 4, '27. P. 1)

Le tarif douanier franco-colonial (le C. S. May 4, '27. P. 1)

L'état sanitaire de la Cochinchine (le C. S. May 6, '27. P. 1)

Le régime de l'alcool en Indochine (le C. S. May 9, '27. P. 1)

Le crédit agricole en Indochine (le C. S. May 10, '27. P. 1)

Vruchtige indrukken van Indo-China (IV) (H. N. V. d. D. May 12, '27)

Au Syndicat des planteurs de Caoutchouc (le C. S. May 12, '27. P. 1)

Le Nouveau régime Douanier Colonial (F. I. May 13, '27. P. 1)

Le Choléra en Cochinchine (le C. S. May 13, '27. P. 1)

Les Campagnes qui meurent les villes qui grandissent (F. I. May 14, '27. P. 1)

La route de Vinh à Thakhet vue à la loupe (E. F. E. No. 518, May 15, '27. P. 1)

Ce qui M. Gravritz pence des relations de l'Indochine et du Japon (E. E. I. No. 518, May 15, '27. P. 6)

Politique Miniere (F. I. May 16 & 17, '27. P. 1)

Les Asiatiques en Indochine (F. I. May 16, & 17, '27. P. 1)

Le Japon et le tarif Douanier indochinois (le T. May 18, '27. P. 2)

La Station agricole de Donkia (le C. S. May 19, '27. P. 1)

Les délégations annamites au gouvernement général (le C. S. May 19, '27. P. 1)

La situation Financière (F. I. May 20, '27. P. 1)

Paris—Saigon en quatorze jours par chemin de fer (le C. S. May 20, '27. P. 1)

Un nouveau dérect réglemente la chasse en Indochine (F. I. May 21, '27. P. 1)

L'accomplissement de notre prophétie: d'Angkor á Bangkok en moins de 12 heures. (E. E. I. No. 519, May 22, '27. P. 1)

Causeries sur l'histoire d'Annam (E. E. I. No. 519, May 22, '27. P. 3)

Chronique des Mines (E. E. I. No. 519, May 22, '27. P. 14)

Le retour de M. le gouverneur général Varenne (A. T. May 23, '27. P. 1)

L'expositionx Coloniale internationale de (A. T. May 23, '27. P. 1)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

Importers in U. S. Look for Cheap Cigars (P. H. May 17, '27)

Future of Philippines As Tourist Center is Regarded With Optimism (P. H. May 19, '27)

Factory Closed Crisis in Cigar Trade Prevails (P. H. May 19, '27)

P. I. Leaders are Urged to be on Guard (P. H. May 20, '27)

Another Batch of Statemen Coming, Said (M. T. May 20, '27)

Ban on Secret Bodies Sought by P. C. Leader (P. H. May 20, '27)

Commissioner Gabaldon is coming home to Tour Islands (P. H. May 21, '27)

Central Luzon Provinces Again are Said to be Hardest Hit by Typhoon (P. H. May 21, '27)

Offer to buy Manila Hotel turned down (P. H. May 21, '27)

Wright Clashes With Franks (M. T. May 22, '27)

Waldorf, Canadian Pacific, N. Y. K., Seeking Manila Hotel (M. T. May 22, '27)

5 Cent Cigar Sales in U. S. Hurting P. I. (P. H. May 22, '27)

Carmi And Jimmie Write on "Coconut Politics in P. I." in World's Work (P. H. May 22, '27)

Governor Wood is on His Way Back Here (P. H. May 22, '27)

Malacanang Asked About Plane of Sale (P. H. May 22, '27)

Carmi Thompson (And Jimmy Jappe) Describe Philippines (M. T. May 23, '27)

Tahil to Seek New Trial, New Judge, Says Tarhata (M. T. May 24, '27)

Bacon Bill Will be Reintroduced at Next Session (P. H. May 26, '27)

Sugar Mills Sale Parley Deadlocked (P. H. May 26, '27)

Sugar Central Sale—Sh-H! Sh-H!—Sh-H! (M.T. May 27, '27)

Plan for Limited Statehood Urged for Philippines (P. H. May 27, '27)

No Deviation From Present Policy and Important Appointments Will Not be Made During Governor's Absence (P. H. May 28, '27)

Quietly, Almost Sadly, Governor General Goes Away, on Pres. Madison (P. H. May 29, '27)

Wood Decedes Surplus Must be Reserved (P. H. May 29, '27)

Independence is Nobody's Business but Ours, Says Commissioner I. Gabaldon (P. H. June 3, '27)

Commissioner Gabaldon Says Wood is Too Big for Islands and Urges His Immediate Recall As Governor (P. H. June 3, '27)

Paper Plant Scheme Here Impratical (P. H. June 10, '27)

Enkele mededeelingen omtrent kemiri-olie-bereiding in de Philippijnen (I. N. e. H. No. 23, June 10, '27)

P. I. Trade Fell in 1926, Report Says (P. H. June 11, '27)

P. I. Coal May Last Only for Half Century (P. H. June 11, '27)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

Foreign Nationals in China (C. E. J. Vol. I, No. 6, June, '27. P. 527)

Three Towns on the Peking—Hankow Railway (C. E. J. Vol. I, No. 6, June, '27. P. 544)

Women's Work in Kwangtung Province (C. E. J. Vol. I, No. 6, June, '27. P. 564)

Poshan(博山), An Important Industrial Town of Shantung (C. E. J. Vol. I, No. 6, June, '27. P. 579)

Retail Prices in Peking (C. E. J. Vol. I, No. 6, June, '27. P. 590)

Nanking and Hankow (C. E. T. Vol. LXIX, No. 3328' June 2, '27. P. 411)

The Situation in North China. By Lawrence Impey (C. W. R. Vol. XLI, No. 1, June 4, '27)

America's Place in the China Struggle. By Solomon Bloom (C. W. R. Vol. XLI, No. 1, June 4, '27)

As Hankow's "Mystery Man" Sees It. By Randall Gould (C. W. R. Vol. XLI, No. 1, June 4, '27)

Who's Who in China—Wu Tseng-Yu(吳曾愈) (C. W. R. Vol. XLI, No. 1, June 4, '27)

How Long Can the Ankuochun Hold Out? By J. B. P. (C. W. R. Vol. XLI. No. 1, June 4, '27)

Why America Did Not Intervene Following Nanking Incident. By Robert S. Pickrns (C. W.R. Vol. XLI, No. 2 June 11, '27)

Britain and Russia and the Panshen Lama. By Lawrence Impey (C. W. R. Vol. XLI, No. 2, June 11, '27)

Contrasts in Brittish and American Policy in China (Manchester Guardian, May 10) (C. W. R. Vol. XLI, No. 2, June 11, '27)

Some Facts About the Split in the Kuomintang. By Fu-Jen (C.W. R. Vol. XLI, No. 2, June 11, '27)

The Chinese Puzzle North of the Yangtsze. By J. B. P. (C. W. R. Vol. XLI, No. 2, June 11, '27)

Who'sWho in China—Teng Yen-ta(鄧演達) (C. W. R. Vol. XLI, No. 2, June 11, '27)

Kinhwa (金華) Ham (C. E. B. Vol. X, No. 329, June 11, '27)

Bamboo Shoots as Export (C. E. B. Vol. X' No. 329, June 11' '27)

Trade Unions in Foochow (C. E. B. Vol. X. No. 329, June 11, '27)

An Intriguing Political and Military Situation (N. C. D. N. June 11, '27)

A Brief Survey of the Land Tax System in China (C. E. B. Vol. X, No. 330, June 18, '27)

How to Kill Communism in China. By General F. A. Sulton, M. C. (H. D. P. June 15, '27)

Hongkong Harbour in 1926 (H. D. P. June 14, '27)

Liquor and Opium (H. D. P. June 14, '27)

Possibilities of the New Territories (H. D. P. June 14, '27)

Interesting China to West. Hongkong University Plans (H. D. P. May 31, '27)

Linking up the Empire. Hongkong a Future Air Port (H. D. P. May 31, '27)

比 律 賓

The Future of the Philippines (I. O. Vol. VIII, No. 4, Apr., '27)

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

How Russia is aiding China. By Arthur Ransome (C. W. R. Vol. XL, No. 12, May 21, '27)

China's Need for Prophets (C. W. R. Vol. XL No. 12, May 21, '27)

China's Dramatic History in Ten Scenes (C. W. R. Vol. XL, No. 12, May 21, '27)

Motor Roads for South China. By O. J. Todd (C. W. R. Vol. XL, No. 12, May 21, '27)

Who's Who in China—Dr. Sie Ciou-Tchang (謝壽昌字冠生) (C. W. R. Vol. XL, No. 12, May 21, '21)

Feng Yu-hsiang Takes the Field Against Chang Tso-ling. By J. B. P. (C. W. R. Vol, XL, No. 12, May 21, '27)

International Economic Conference. Speech by the Chinese member. (C. F. T. Vol. LXIX, No. 3327, May 26, '27. P. 398)

The Thirty-Three Objects of Chiang Kai-Shek (N. C. D. N. May 26, '27)

C. D. N. (May 19 - June 25, '27)

A Bolshevized China—The World's Greatest Peril (N. C. D. N. May 26, '27)

Summary of Strikes during the Month of April, '27 (C. E. B. Vol. X, No. 327, May 28, '27)

Silver Stocks in Shanghai during First Quarter of 1927 (C. E. B. Vol. X No. 327, May 28, '27)

Horn Comb Manufacturing in Foochow (C. E. B. Vol. X, No.327, May 28, '27)

Is Britain Losing her Position in China? By F. Fook Wan (C. W. R Vol. XL, No. 13, May 28, '27.)

The Missionaries in Nanking (C. W. R. Vol. XL, No. 13, May 28, '27,)

The Problem of Japanese Policy Toward China (C. W. R. Vol XL, No. 13, May 28, '27.

Sunyatsenism Vs Communism. By Samuel H. Chang (C. W. R. Vol. XL, No. 13, May 28, '27)

Chinese Militarists on Road to Bankruptcy. By Charles Dailey (C. W. R. Vol. XL, No. 13, May 28, '27)

Industrial Manchuria. By Henry W. Kinney (In the Oriental Engineer) (C. W. R. Vol. XL, No. 13, May 28, '27)

General Hwang Fu Appointed Mayor of Shanghai (C. W. R. Vol. XL, No. 13, May 28, '27)

What We Expect of the Missionaries. By Wang Shu Tsung (C. W. R. Vol. XL, No. 13, May 28, '27)

How China is Being Americanized (C. W. R. Vol. XL, No. 13, May 28, '27)

As a Chinese Sees Christianity. By Dr. C. Y. Cheng (C. W. R. Vol. XL, No. 13, May 28, '27)

The Real Chinese Crisis. By John Dewer (in the Republic N. N.) (C. W. R. Vol. XL, No. 13, May 28, '27)

Who's Who in China—Mr. Wu Kun Chia (胡公强) (C. W. R. Vol. XL, No. 13, May 28, '27)

The Chinese Revolution Moves Across the Yangtsze. J. B. P. (C. W. R. Vol. XL, No. 13, May 28, '27)

Chinese National Budgets (C. E. J. Vol. I, No. 6, June, '27. P. 511)

Construction Enterprises in South-West China (C. F. J. Vol. I, No. 6, June, '27. P. 537)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

An Adventurous Voyage. Hundred Ton Schooner's. Trip from Bergen to Foochow (S. F. P. May 15, '27)

Foreign Trade in the First Quarter of 1927 (Com. R. No. 20, May 16, '27. P. 400)

International Trade in Oilseed Cake and Meal (Com. R. No. 21, May 23, '27. P. 472)

The Tin Situation. What will Happen? By J-S.M. R. (S. F. P. June 2, '27)

Wereldproductie en Wereldverbruik van Cacao (L. N. e. H. No. 22, June 3, '27)

De toeneming van de Wereldsuikeroogst sedert 1913/'14 (L. N. e. H. No. 22, June 10, '27)

□亞 細 亞□

日 本

De Handel van Japan in het eerste kwartaal 1927 (S. Hb. May 13, '27)

Japans Hoogere financieele politiek (S. Hb. May 19, '27)

De buitenlandsche handel van Japan en den handel met Ned-Indië gedurende 1924, 1925, 1926 (L. N. e. H. No. 20, May 20, '27)

Het Japansche Bankwezen (S. Hb. June 3, '27)

支 那 及 香 港

Jute from Hong Kong (B. I. I. Vol. XXV, No. 1, May, '27. P. 12)

List of Chinese Internal Loans outstanding on May 1, 1927 (F. E. R. Vol. XXIII, No. 5, May '27. P. 203)

The Development of Hosiery Knitting in Shanghai (F. E. R. Vol.XXIII, No. 5, May, '27. P. 212)

China's Export Trade During the First Nine Months of 1926 (Com. R. No. 18, May 2, '27. P. 315)

La situation au Yunnan (F. I. May 12, '27. P. 1)

The Chinese Retail Drug Trade (Com. R. No. 20, May 16, '27. P. 406)

Trade Condition in Hunan during 1926 (Com. R. No. 20, May 16, '27. P. 445)

Yunnan Tin Situation in 1926 (Com. R. No. 21, May 23, '27. P. 484)

Gold Bar Market during the First Quarter of 1927 (C. E. B. Vol. X No. 326, May 21, '27)

Bond Market in Shanghai during the First Quarter of 1927 (C. E. B. Vol. X, No. 326, May 21, '27)

Shanghai Tea Market during the First Quarter of 1927 (C. E. B. Vol. X, No. 326, May 21, '27)

Hu Han-Ming Supports Nanking (C. W. R. Vol. XL, No. 12, May 21, '27)

Chinese Women Take Their Place in the Struggle for Freedom. By J. B. P. (C. W. R. Vol. XL, No. 12, May 21, '27)

Walter Duranty's Analysis of the Chinese Situation (C. W. R. Vol. XL, No. 12, May 21, '27)

Nanking Government's Policy (C. W. R. Vol. XL, No. 12, May 21, '27)

The Powers and the Soviet at Peking and Shanghai (C. W. R. Vol. XL, No. 12, May 21, '27)

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

支那南洋其他海外
重要記事索引

臺灣總督官房調査課

◆新聞雜誌略號一覽表◆

A. T. Lavenir du Tonkin (May 18-31, '27)

B. I. I. Bulletin of the Imperial Institute (Vol. XXV, No. 1, May, '27)

B. T. Bangkok Times (Apr. 1—May 17, '27)

C. E. B. Chinese Economic Bulletin (No. 326, May 21—No. 330, June 18, '27)

C. E. J. Chinese Economic Journal (Vol. 1, No. 6, June, '27)

C. E. T. China Express and Telegraph (Vol. LXIX, No. 3327, May 26-No. 3328, June 2, '27)

Com. R. Commerce Reports (No. 17, Apr. 25-No. 22, May 30, '27)

C. W. R. China Weekly Review (Vol. XL, No. 12, May 21-Vol. XLI, No. 2, June 11, '27)

F. E. I. L'éveil économipue de l'Indochine (May 9-22, '27)

F. E. R. Far Eastern Review (Vol. XXIII, No. 5, May, '27)

F. I. Erance-Indochine (May 1-31, '27)

H. D. P. Hongkong Daily Press (May 20-June 15, '27)

H. N. v. d. D. Het Nieuws van den Dag (May 4-June 7, '27)

I. O. Inter Ocean (Vol. VIII, No. 4, Apr., '27)

leC. H. Le Courrier d' Haiphong (May 19-31, '27)

IeC. S. Le Courrier Saigonnais (Apr. 16-May 31, '27)

L. N. e. H. Landbouw, Nijverheid en Handel (May 13-June 10, '27)

leT. Le Temps (Apr. 19-May 31, '27)

M. T. Manila Times (May 20-24, '27)

N. C. D. N. North China Daily News (May 19-June 25, '27)

P. H. Philippine Herald (May 17-June 11, '27)

S. F. P. Singapore Free Press (May 13-June 15, '27)

S. Hb. Soerabajasch Handelsblad (Apr. 30-June 3, '27)

S. i. N. I. Suikerindustrië in Ned-Indië (No. 20, May 20, '27)

※ ※ ※

□世 界□

General

Rubber Production and Consumption (I. O. Vol. VIII, No. 4, Apr. '27. P. 229)

Wool Industry of the United States and Other Countries (Com. R. No. 19, May 9, '27. P. 341)

Digitized by Google — Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN